

2023 年度厚生労働省委託事業  
物流請負事業実態把握調査  
報告書

2024 年 3 月

一般社団法人 日本 BPO 協会



## 目次

はじめに 調査実施概要.....	1
1. 調査の目的・背景 .....	2
2. 調査の内容 .....	3
(1) 調査対象 .....	3
(2) 調査方法 .....	3
(3) 調査期間 .....	3
(4) 調査項目 .....	4
(5) 有効回収数 .....	6
3. 調査結果の主な概要（問題点・課題等）について ※ [ ] 内は参照ページ .....	7
I. 発注者（委託元） .....	25
1. 委託業務の概要 .....	26
(1) 発注者の概要 .....	26
2. 委託業務の活用 .....	30
(1) 委託業務の内容 .....	30
(2) 業務の委託先 .....	31
(3) 委託業務の場所 .....	32
(4) 業務委託（アウトソーシング）の目的 .....	33
(5) 委託する目的の達成度 .....	34
(6) 委託先選定の重視ポイント .....	35
3. 委託業務の実態 .....	36
(1) 委託業務を行っている現場の状況 .....	36
(2) 委託業務での機械・設備等の使用状況 .....	40
4. 適正な請負 .....	41
(1) 偽装請負への不安 .....	41
(2) 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度 .....	42
(3) 労災事故の状況 .....	49
(4) 労災事故が増えている要因 .....	50
5. 請負事業者との関係 .....	51
(1) 安全衛生管理の委託先との連携 .....	51
(2) 委託先との関係性 .....	55
(3) 委託料金の値上げ申し入れへの対応 .....	58
(4) 契約内容の把握状況 .....	59
(5) 業務委託の契約形態 .....	60
(6) 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 .....	61
(7) 委託料金の設定・支払い方法 .....	62
(8) 委託料金に関する取り決め .....	63

6.	今後の事業運営	64
(1)	2024 年問題が及ぼす影響	64
(2)	AI 化、自動化、デジタル化（物流 DX）への対応	65
(3)	物流業務のアウトソーシングの方針	66
(4)	経営・事業運営上の課題	67
II.	受託者（請負事業者）	68
1.	請負業務の概要	69
(1)	受託者の概要	69
2.	請負業務の状況	74
(1)	発注者の業種	74
(2)	請負業務の場所	75
(3)	請負業務の人数規模	76
(4)	請負業務の雇用形態別の割合	77
(5)	請負労働者の今後の構成	83
3.	請負業務の実態	84
(1)	請負業務を行っている現場の状況	84
(2)	請負業務での機械、設備等の使用状況	88
4.	適正な請負	89
(1)	偽装請負への不安	89
(2)	請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度	90
5.	安全衛生管理	97
(1)	労災事故の状況	97
(2)	労災事故が増えている要因	98
(3)	雇入れ時の安全衛生教育の実施状況	99
(4)	安全衛生管理の発注者との連携	100
6.	請負労働者の雇用管理	104
(1)	労働力不足の実態	104
(2)	労働力不足への対応	105
(3)	請負業務の従業員の 1 年以内の離職状況	106
(4)	従業員の採用、定着に必要な施策	107
(5)	今年度の従業員の賃上げの実施状況	108
(6)	請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み	109
(7)	教育・研修の実施状況	117
7.	発注者との関係	122
(1)	発注者との関係性	122
(2)	請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応	125
8.	発注者との取り決め	126
(1)	契約内容の把握状況	126



(2)	請負業務の契約形態 .....	127
(3)	請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 .....	128
(4)	請負業務の料金設定・請求方法 .....	129
(5)	請負料金見直しに関する取り決め.....	130
9.	今後の事業運営.....	131
(1)	2024 年問題が請負業務に与える影響 .....	131
(2)	AI 化、自動化、デジタル化（物流 DX）への対応.....	132
(3)	今後の請負事業の方針 .....	133
(4)	経営・事業運営上の課題 .....	134
III.	請負労働者 .....	136
1.	請負労働者の概要 .....	137
(1)	請負労働者の概要と現在の労働環境 .....	137
(2)	役職.....	141
(3)	無期雇用転換への希望 .....	142
2.	業務の実態 .....	143
(1)	業務内容 .....	143
(2)	業務の場所 .....	144
(3)	発注者からの業務についての指示 .....	145
(4)	業務の現場の状況.....	146
(5)	業務の内容、範囲の明確化 .....	147
(6)	業務内容・範囲を超えた仕事.....	148
3.	教育・研修 .....	149
(1)	入社時の安全衛生教育の受講状況.....	149
(2)	教育・研修を受けた経験 .....	150
(3)	今後受けたい教育・研修 .....	151
4.	キャリア形成支援.....	152
(1)	キャリアパスの提示.....	152
(2)	キャリア面談を受けた経験 .....	153
5.	能力評価、処遇 .....	154
(1)	今年度の賃上げの状況 .....	154
(2)	評価の仕組みの有無・説明状況 .....	155
(3)	仕事上の貢献の処遇への反映 .....	156
6.	働き方について .....	157
(1)	仕事の満足度.....	157
(2)	仕事や働き方に関して重視していること.....	158
IV.	テーマ別調査結果 .....	160
1.	コンプライアンス .....	161
(1)	発注者（委託元） .....	161

【1】委託業務を行っている現場の状況について（Q12）（1）委託先従業員への直接指示[図表①～③]	161
【2】委託業務を行っている現場の状況（Q12）（2）委託先従業員との混在[図表④～⑥]	162
【3】委託業務を行っている現場の状況について（Q12）（3）決められた業務の内容・範囲外の依頼[図表⑦～⑧]	164
【4】委託業務での機械・設備等の使用状況について（Q13）[図表⑨～⑩]	165
【5】委託料金の設定・支払い方法について（Q24）[図表⑪～⑬]	166
【6】偽装請負への不安について（Q14）[図表⑭～⑯]	169
(2)  受託者（請負事業者）	171
【1】請負業務を行っている現場の状況について（Q12）（1）発注者からの直接指示[図表①～③]	171
【2】委託業務を行っている現場の状況（Q12）（2）発注者従業員との混在[図表④～⑥]	173
【3】請負業務を行っている現場の状況について（Q12）（3）決められた業務の内容・範囲外の対応[図表⑦～⑧]	175
【4】請負業務での機械、設備等の使用状況について（Q13）[図表⑨～⑩]	176
【5】請負業務の料金設定・請求方法について（Q32）[図表⑪～⑫]	177
【6】偽装請負への不安について（Q14）[図表⑬～⑮]	179
(3)  請負労働者	181
【1】発注者からの業務についての指示について（Q9）[図表①]	181
2.  労災事故の状況	182
(1)  発注者（委託元）	182
【1】労災事故の状況について（Q16）[図表①～⑥]	182
(2)  受託者（請負事業者）	185
【1】労災事故の状況について（Q16）[図表①～⑦]	185
(3)  請負労働者	189
【1】入社時の安全衛生教育の受講状況について（Q13）[図表①～③]	189
3.  取引の現状	191
(1)  発注者（委託元）	191
【1】委託先との関係性について（Q19）（1）委託現場も含む会社間での意思疎通について[図表①～③]	191
【2】委託先との関係性について（Q19）（2）現在の委託料金について[図表④～⑥]	193
(2)  受託者（請負事業者）	195
【1】発注者との関係性について（Q27）（1）請負現場も含め会社間での意思疎通について[図表①～③]	195
【2】発注者との関係性について（Q27）（2）現在の請負料金について[図表④～⑥]	197
4.  労働力不足の要因	199
(1)  受託者（請負事業者）	199
【1】労働力不足の実態について（Q20）[図表①～⑧]	199
5.  能力評価の処遇への反映	206

(1) 請負労働者 .....	206
【1】仕事上の貢献の処遇への反映について（Q20） [図表①～⑤] .....	206
【2】仕事の満足度について（Q21） [図表⑤] .....	208
6. アウトソーシングの今後 .....	209
(1) 発注者（委託元） .....	209
【1】物流業務のアウトソーシングの方針について（Q28） [図表①～④] .....	209
(参考) 調査票 .....	211
7. スクリーニング票 .....	212
8. 本調査_発注者票 .....	217
9. 本調査_受託者票 .....	226
10. 本調査_労働者票 .....	237

# はじめに 調査実施概要

# 1. 調査の目的・背景

製造業等の請負事業に関しては、「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」（「37号告示」1986年制定）と具体的な判断基準を示した「労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド」によって、事業としての健全化が図られてきた。更に、製造業においては、「製造業の請負事業の雇用管理の改善及び適正化の促進に取り組む請負事業主及び発注者が講ずべき措置に関するガイドライン（請負ガイドライン）」（厚生労働省）が2007年に制定され、その翌年には、ガイドラインに則した「製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）」の運営が開始されるなど、労働者保護を前提とした請負事業の適正化、健全化への取り組みが行われてきた。

一方、物流分野に目を向けると、「取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」（2019年 厚生労働省・国土交通省）と優良認定制度の一つである「貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）」が2003年から運営されているが、いずれもトラック運送事業者を対象にしたものであり、物流事業全体を対象にした請負事業の適正化、健全化への取り組みについては、必ずしも積極的に行われて来なかった。その要因としては、業界特有の多重取引構造や発注者の業種が製造業、卸・小売業等、多岐にわたることなどが考えられる。

しかし、働き方改革に関する法律が2024年4月に適用され、トラックドライバーの時間外労働の上限が年間960時間となり、何らかの施策が講じられなければ、2024年度には輸送能力が約14%不足し、そのまま推移すれば2030年度には約34%不足すると推計されている、いわゆる「物流の2024年問題」が目前に迫り、トラック運送事業だけでなく、経済、社会に大きな影響を及ぼすとされている。その対策として、主に物流事業を対象に、「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」（経済産業省・農林水産省・国土交通省）が2023年6月に制定された。製造業においては、厚生労働省が2007年に「製造請負ガイドライン」を策定しているが、今回のガイドラインは、物流業務の効率化・合理化、取引の適正化に重点を置いたものであり、雇用管理の改善及び適正化を目的に作られたものではないため、物流分野における労働者の雇用の安定、定着への影響を今後注視していく必要がある。

また、物流分野においては、従来からある、製造に付随して行われる工場内物流業務に加え、通販、ネットショップに代表されるEC（Electronic Commerce／電子商取引）市場の物流を支えている大型物流センター内での物流業務が急速に増大してきている。自動化・デジタル化（物流DX）によって、物流業務の効率化は確実に進んでいるが、請負事業としての適正性・健全性、人材の確保・定着、育成、労災事故の多発等、多くの課題が山積している。

このような背景の下、発注者、受託者および請負労働者を対象に、請負事業の実態を把握し、物流分野における請負事業の適正化・健全化促進に向けた今後の具体的な施策検討に役立てるために、調査を実施するものとする。

なお、今年度の調査は製造と物流2つの分野を同時に行っており、調査のポイントとなる項目については、双方に同様の設問を設け回答を得ているため、分野による違いについても触れることとする。

## 2. 調査の内容

### (1) 調査対象

#### <スクリーニング>

(株)インテージが保有するインターネットモニターの法人パネル(2023年5月実施)のうち、次の条件に該当するモニター

- ・年齢：20-79歳
- ・職業：会社員、パート・アルバイト
- ・職種：配送・倉庫管理・物流

#### <本調査>

##### ① 発注者（委託元）

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務の発注（委託）をしている会社員

- ・職業・役職：主任クラス以上
- ・業務内容：物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）に関する業務発注（委託）をしていて、自社の倉庫・物流センター等、自社の工場、自社の店舗、発注（委託）先の倉庫・物流センター等のいずれかで行っている

##### ② 受託者（請負事業者）

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務を受託（請負）している会社員

- ・職業・役職：主任クラス以上
- ・業務内容：物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）に関する業務受託（請負）をしていて、自社の倉庫・物流センター等、発注（委託）元の倉庫・物流センター等、発注（委託）元の工場、発注（委託）元の店舗等のいずれかで行っている

##### ③ 請負労働者

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務に従事している会社員、パート・アルバイト

- ・職業・役職：一般社員と非正規社員
- ・業務内容：物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）に関する業務受託（請負）をしていて、自社の倉庫・物流センター等、発注（委託）元の倉庫・物流センター等、発注（委託）元の工場、発注（委託）元の店舗等のいずれかで行っている

### (2) 調査方法

①発注者（委託元）および②受託者（請負事業者）および③請負労働者ともに、インターネット調査（スクリーニング、本調査）

### (3) 調査期間

スクリーニング調査：2023年8月23日（水）－9月4日（月）

本調査：2023年9月7日（木）－9月11日（月）

#### (4) 調査項目

##### スクリーニング

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	職業【共通】
Q4	役職【共通】
Q5	従業員規模【共通】
Q6	業種
Q7	発注（委託）・受託（請負）の有無【共通】
Q8	発注（委託）の業務内容【共通】
Q9	発注（委託）の事業所内（構内）実施の有無【製造】
Q10	受託（請負）業務の内容【共通】
Q11	受託（請負）の発注者事業所内（構内）実施の有無【製造】
Q12	委託業務の内容【物流】
Q13	委託業務の場所【物流】
Q14	請負業務の内容【物流】
Q15	請負業務の場所【物流】

##### 発注者（委託元）本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	業種
Q4	売上高
Q5	従業員数
Q6	委託業務の内容
Q7	業務の委託先
Q8	委託業務の場所
Q9	業務委託（アウトソーシング）の目的
Q10	委託する目的の達成度
Q11	委託先選定の重視ポイント
Q12	委託業務を行っている現場の状況
Q13	委託業務での機械・設備等の使用状況
Q14	偽装請負への不安
Q15	請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度
Q16	労災事故の状況
Q17	労災事故が増えている要因
Q18	安全衛生管理の委託先との連携
Q19	委託先との関係性
Q20	委託料金の値上げの申し入れへの対応
Q21	契約内容の把握状況
Q22	業務委託の契約形態
Q23	委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更
Q24	委託料金の設定・支払い方法
Q25	委託料金に関する取り決め
Q26	2024年問題が及ぼす影響
Q27	AI化、自動化、デジタル化（物流DX）への対応
Q28	物流業務のアウトソーシングの方針
Q29	経営・事業運営上の課題

受託者（請負事業者）本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	事業内容
Q4	売上高
Q5	従業員数
Q6	請負業務の内容
Q7	発注者の業種
Q8	請負業務の場所
Q9	請負業務の人数規模
Q10	請負業務の雇用形態別の割合
Q11	請負労働者の今後の構成
Q12	請負業務を行っている現場の状況
Q13	請負業務での機械・設備等の使用状況
Q14	偽装請負への不安
Q15	請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度
Q16	労災事故の状況
Q17	労災事故が増えている要因
Q18	雇入れ時の安全衛生教育の実施状況
Q19	安全衛生管理の発注者との連携
Q20	労働力不足の実態
Q21	労働力不足への対応
Q22	請負業務の従業員の1年以内の離職状況
Q23	従業員の採用、定着に必要な施策
Q24	今年度の従業員の賃上げの実施状況
Q25	請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取り組み
Q26	教育・研修の実施状況
Q27	発注者との関係性
Q28	請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応
Q29	契約内容の把握状況
Q30	請負業務の契約形態
Q31	請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更
Q32	請負業務の料金設定・請求方法
Q33	請負料金見直しに関する取り決め
Q34	2024年問題が請負業務に与える影響
Q35	AI化、自動化、デジタル化（物流DX）への対応
Q36	今後の請負事業の方針
Q37	経営・事業運営上の課題



請負労働者 本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	現在の雇用形態
Q4	現在の雇用契約の期間
Q5	役職
Q6	無期雇用転換への希望
Q7	業務内容
Q8	業務の場所
Q9	発注者からの業務についての指示
Q10	業務の現場の状況
Q11	業務の内容、範囲の明確化
Q12	業務内容・範囲を超えた仕事
Q13	入社時の安全衛生教育の受講状況
Q14	教育・研修を受けた経験
Q15	今後受けたい教育・研修
Q16	キャリアパスの提示
Q17	キャリア面談を受けた経験
Q18	今年度の賃上げの状況
Q19	評価の仕組みの有無・説明状況
Q20	仕事上の貢献の処遇への反映
Q21	仕事の満足度
Q22	仕事や働き方に関して重視していること

(5) 有効回収数

スクリーニング有効回収数 : 95,298 s

本調査有効回収数 : 物流発注者（委託元）108s 物流受託者（請負事業者）104s  
物流請負労働者 216s

### 3. 調査結果の主な概要(問題点・課題等)について ※[ ]内は参照ページ

## ■ 調査結果から

### 1. 適正な請負

#### 1) 発注者から受託者(請負事業者)への直接指示

発注者が委託先の従業員に直接指示を行っているかについて、「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う」の割合をベースに、それぞれの傾向、特徴を見ていく。

##### (1) 発注者と受託者及び請負労働者との対比(全体平均)

発注者から受託者へ直接指示を行っている割合をみると、発注者が60.2%、受託者が57.7%と非常に高い値となっている。請負労働者も65.3%、と非常に高い値となっている。 [P : 36, 84, 145]

#### 【製造業調査】

製造業調査では、発注者が16.0%、受託者が18.9%、労働者が56.2%という結果が出ており、物流分野の値の高さが際立っている。

##### (2) 業種別

業種別をみると、発注者では、「物流業」(81.8%)、「卸・小売業」(64.3%)、「製造業」(58.9%)、「倉庫業」(42.9%)の順となっている。受託者では、「製造業」(61.7%)、「卸・小売業」(58.3%)、「倉庫業」(52.6%)、「物流業」(52.2%)となっている。発注者と受託者によって順位が異なる点と「製造業」が共に約6割という高い値となっているのが特徴的である。 [P : 37, 85]

##### (3) 請負現場別

請負現場別をみると、「発注者の工場構内」(65.4%)、「発注者の物流施設内」(60.9%)、「自社の物流施設内」(52.7%)となっており、差ほど大きな違いは見られなかったが、発注者と混在の可能性が比較的高い、工場構内での請負が最も高い結果となっている。

業種別で「製造業」が最も高かったため、この結果と整合性が取れている。「自社の物流施設内」は物理的な独立性が保たれていることもあり、他に比べて低い値となっている。 [P : 85]

#### 2) 請負現場における発注者と受託者(請負事業者)の混在

請負現場で発注者と受託者の従業員と一緒に作業を行うことがあるかについて、「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う」の割合をベースに、それぞれの傾向、特徴を見ていく。

##### (1) 発注者と受託者及び請負労働者との対比(全体平均)

発注者が請負現場で受託者と一緒に業務を行っている割合をみると、発注者が46.3%、受託者が60.6%という値になっている。請負労働者が25.5%と、低い値となっている。 [P : 36, 84, 146]

#### 【製造業調査】

製造業調査では、発注者が29.8%、受託者が35.0%、労働者が9.0%という結果が出ており、物流分野の値の高さが際立っている。

##### (2) 業種別

発注者の業種別をみると、「物流業」(72.7%)、「倉庫業」(57.1%)、「卸・小売業」(42.9%)、

「製造業」(42.5%)の順となっている。受託者から見た取引先の業種では、「製造業」(66.0%)、「物流業」(65.2%)、「卸・小売業」(58.3%)、「倉庫業」(47.4%)となっており、順位も異なり、業種ごとの特徴は掴めないが、混在の確率が高い値となって表れている。 [P : 38、86]

### (3) 請負現場別

請負現場別をみると、「自社の物流施設内」(61.8%)、「発注者の物流施設内」(60.9%)「発注者の工場構内」(57.7%)となっており、差ほど大きな違いは見られなかった。 [P : 86]

## 3) 契約で取り決めた委託(請負)業務の内容・範囲を超えた業務依頼

発注者から決められた委託(請負)業務の内容・範囲を超えた業務の依頼について、「あると思う」「たまたまあると思う」を合わせた「あると思う」の割合をベースに、それぞれの傾向、特徴を見ていく。

### (1) 発注者と受託者及び労働者との対比(全体平均)

発注者が26.9%、受託者が51.9%となっており、認識の違いに倍近い開きが出ている。請負労働者では、68.1%と、更に高い値が出ており、物流業務の特徴と考えられる。 [P : 36、84、148]

### (2) 業種別

業種別にみると、発注者は、「製造業」(28.8%)、「卸・小売業」(28.6%)「物流業」(18.2%)、「倉庫業」(14.3%)の順となっている。受託者をみると、「製造業」(63.8%)、「物流業」(47.8%)、「倉庫業」(36.8%)、「卸・小売業」(33.3%)となっている。共に製造業がトップとなっている以外で、統一的な傾向はみられない。 [P : 39、87]

### (3) 請負現場別

請負現場別での違いをみると、「発注者の工場構内」(57.7%)、「自社の物流施設内」(50.9%)、「発注者の物流施設内」(47.8%)となっている。差ほど大きな違いは見られなかったが、業種別の結果とリンクし、「製造業」の高さを裏付ける結果となっている。 [P : 87]

### 【製造業調査】(参考)

製造業調査では、請負業務の内容・範囲の明確化をしない理由について聞いており、「契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい」という回答が最も高く、発注者が46.7%、受託者が52.3%という結果が出ている。

## 4) 適正な請負を行うための知識の認知

適正な請負を行うための知識について、「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない」の割合をベースに、それぞれの傾向、特徴を見ていく。

### (1) 発注者と受託者との対比(全体平均)

- ・「告示第37号」→ 発注者57.4%、受託者57.7%
- ・「請負ガイドライン」→ 発注者52.8%、受託者60.6%
- ・「労働契約申し込みみなし制度」→ 発注者68.5%、受託者64.4%
- ・「取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」→ 発注者53.7%、受託者52.9%
- ・「物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン」  
→ 発注者60.2%、受託者56.7%

すべての項目において、50%以上が「内容を知らない」という結果となっている。発注者の直接雇用リスクにつながる「労働契約申し込みみなし制度」における発注者の認知度が、極めて低いのが特徴的である。

[P : 42、90]

### 【製造業調査】

製造業調査では、上位3つを対象に調査を行い同様の傾向が出ているが、「労働契約申し込みみなし制度」については、受託者が70.3%という結果が出ており、物流分野よりも認知度が低い結果となっている。

#### (2) 発注者の業種別

発注者の業種別で、「内容を知らない」の割合が最も高いのは、「告示第37号」が「物流業」（81.8%）。他の項目は、すべて「卸・小売業」が最も高い結果となっている。 [P：43～48]

#### (3) 受託者の業種別

受託者の業種別では、すべての項目で「倉庫業者」が7割を超えてトップとなっている。物流に特化した「取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」と「物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン」についても、「グループ内の物流子会社」「3PL事業者」「物流事業者」の認知度は5割程度にとどまっている。 [P：91～96]

### 5) 偽装請負への不安

偽装請負の不安について、「ある」と「多少ある」を含めて、「ある」の割合をベースに、それぞれの傾向、特徴を見ていく。

#### (1) 発注者と受託者の対比（全体平均）

偽装請負への不安については、発注者が21.3%、受託者が30.8%となっており、受託者の方が高くなっている。 [P：41、89]

### 【製造業調査】

製造業調査では、発注者側36.6%、受託者側35.0%と、いずれも製造業の方が高い。但し、「意識したことがない」という数値では、物流の受託者側が最も高い18.3%の値となっている。

#### (2) 発注者の業種別

発注者が業務を委託する上で、偽装請負への不安を感じている割合を業種別でみると、「物流業」（45.5%）が最も多く、「卸・小売業」（21.4%）、「製造業」（19.2%）、「倉庫業」（14.3%）の順となっている。「意識したことがない」という回答で最も割合が高かったのが、「卸・小売業」の21.4%。 [P：41]

#### (3) 受託者の業種別

受託者が請負を推進する上で、偽装請負への不安を感じている割合を業種別にみると「3PL事業者」と「倉庫業者」が33.3%と最も多く、「物流事業者」（31.9%）、「物流子会社」（21.7%）の順となっている。「意識したことがない」という回答で最も割合が高かったのが、「3PL事業者」の25.0%であった。 [P：89]

## 2. 安全衛生管理

### 1) 労災事故の状況（労災事故の件数）

#### (1) 発注者

- ・ 発注者全体としては、労災事故の状況については、発注者は「あまり変わらない」（50.0%）が最も多く、「かなり減っている」「やや減っている」を合わせた「減っている」の割合は、31.5%。「やや増えている」「かなり増えている」を合わせた「増えている」の割合は、6.5%となっている。
- ・ 発注者の業種別を見ると、「あまり変わらない」が全体的に多いが、「増えている」の割合が多いのは、「倉庫

業」(14.3%)、「卸・小売業」(7.1%)、「製造業」(6.8%)の順位になっている。物流センターを運営している業種の割合が高い結果となっている。 [P : 49]

## (2) 受託者

- ・ 受託者全体としても「あまり変わらない」(37.5%)が最も多く、「かなり減っている」「やや減っている」を合わせた「減っている」の割合は、43.3%。「やや増えている」「かなり増えている」を合わせた「増えている」の割合は、14.4%となっている。
- ・ 受託者の事業別をみると、「あまり変わらない」と「減っている」が大半を占めるが、「増えている」の割合で高いのは、「グループ内の物流子会社」(21.7%)、「物流事業者」(17.0%)、「倉庫業者」(8.3%)の順になっている。3PL事業者は0%であった。
- ・ 請負現場での違いを見ると、「あまり変わらない」と「減っている」が大半を占めるが、「増えている」の割合で高いのは、「自社の物流施設内」(18.2%)、「発注者の工場構内」(15.4%)、「発注者の物流施設内」(4.3%)の順となっている。 [P : 97]

- ◆ 労災事故の傾向は、EC物流の主な荷主である「倉庫業」「卸・小売業」が業務委託を行っている委託先の「大型の物流センター内」で増える傾向がみられるが、「かなり増えている」の数字は、発注者・受託者共に1.9%である。

## 2) 労災事故の状況（増えている労災事故の内容）

発注者と受託者では異なる結果となっている。最も多かったのが、発注者では「その他設備、機械・器具を使用する際の挟まれ、接触、転倒」(42.9%)、受託者では「荷物を手作業で移動・運搬中に起こる転倒、災害性腰痛」(46.7%)であった。最も少なかったのが、発注者では「荷物を手作業で移動・運搬中に起こる転倒、災害性腰痛」「フォークリフトによる接触、激突」(14.3%)、受託者では「人力運搬機が絡んだ墜落、転落」(13.3%)であった。受託者、発注者共に2番目に多かったのが、「トラックの荷台、テールゲートからの墜落、転落」(発注者28.6%、受託者33.3%)であり、受託者は同率で「フォークリフトによる接触、激突」(33.3%)が並んでいる。 [P : 50, 98]

## 3) 安全衛生管理に関する発注者と受託者の連携

### (1) 発注者と受託者の対比（全体平均）

「安全衛生委員会等への参加」「職場巡視、安全パトロールへの参加」「安全衛生に関する教育、訓練への協力、参加」の3つについて実施状況を発注者、受託者両方に聞いた。「職場巡視、安全パトロールへの参加」については、発注者、受託者共に6割が「行っている」と回答している。他の2つの項目については、両方とも約5割が「行っている」という回答があり、「行っていない」はそれぞれ3割弱あった。 [P : 51, 100]

### 【製造業調査】

前年度に実施した製造業調査では、発注者(56.1%)、受託者(62.7%)という結果になっており、物流分野と大差ない結果となっている。

### (2) 発注者

発注者の業種別の特徴を見ると、3つの項目の平均で、「行っていない」「分からない」を合計した値が最も高いのが、「卸・小売業」で約7割に達している。他の業種が3割程度であることを考えると、倍以上の開きがある。 [P : 52~54]

### (3) 受託者

事故防止の効果が大きい「職場巡視、安全パトロールへの参加」の「行っている」の割合を見ると、所属会社別では、「グループ内の物流子会社」（82.6%）、「3PL 事業者」（66.7%）、「物流事業者」（55.3%）、「倉庫業」（41.7%）の順となっている。請負現場別では、「発注者の工場構内」（65.4%）、「発注者の物流施設内」（65.2%）、「自社の物流施設内」（56.4%）となっている。

[P : 101~103]

## 4) 雇入れ時の安全衛生教育の実施

### (1) 受託者

- ・「有期雇用者を含むすべての労働者を対象に行っている」が 54.8%、「常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者は業務内容等を判断し、必要に応じて行っている」が 16.3%、「無期、有期雇用者関係なく、業務内容等を判断し、必要に応じて行っている」が 15.4%となっている。
- ・所属の会社別で、「有期雇用者を含むすべての労働者を対象に行っている」の割合をみると、「3PL 事業者」が 75.0%と最も高く、「グループ内の物流子会社」（60.9%）、「物流事業者」（53.2%）、「倉庫業者」（41.7%）が続く。労災事故の件数で「減っている」の割合が最も高かったのが「3PL 事業」であることと整合している。

[P : 99]

### (2) 請負労働者

請負労働者の全体平均をみると、「受けている」が 58.8%あるが、「受けていない」も 31.9%あった。雇用形態別に、「受けていない」の割合をみると、「派遣社員」（40.0%）、「契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト」（36.8%）、「正社員」（29.9%）の順となっている。

[P : 149]

### 【製造業調査】

製造業調査で、受託者で雇入れ時に安全衛生教育を全員に必ず実施している割合は 41.8%、請負労働者では、雇入れ時に安全衛生教育を受講した割合が 57.4%、受講しなかった割合は 32.9%となっており、物流分野の方が実施率、受講率共に高い（良い）という結果となっている。

## 3. 発注者と受託者の関係性

### 1) 発注者、受託者双方の関係性

発注者と受託者の関係性において、「会社間での意思疎通」と「請負（委託）料金」の現状を聞いた。

#### (1) 発注者と受託者の対比（全体平均）

- ・「会社間での意思疎通」
  - 「満足している」：発注者（75.9%）、受託者：（56.7%）
  - 「不満である」：発注者（15.7%）、受託者：（37.5%）
- ・「請負（委託）料金」
  - 「満足している」：発注者（60.2%）、受託者：（42.3%）
  - 「不満である」：発注者（25.9%）、受託者：（49.0%）

[P : 55、122]

#### (2) 「請負（委託）料金」の特徴

- ・前項の「満足している」をみると、発注者と受託者との間に大きな隔たり（18ポイント）があることが分かる。
- ・発注者の業種別を見ると、「製造業」の満足度が最も高く、65.8%。最も低かったのが「倉庫業」の 28.6%となっている。委託先別では、「物流事業者」（77.5%）、「倉庫業者」（68.8%）、「3PL 業」（61.1%）、「グループ内の物流子会社」（45.0%）の順となっている。

- ・ 受託者調査で、取引先の業種別の、「満足している」の割合をみると、「製造業」（55.3%）が最も高く、「卸・小売業」（33.3%）、「倉庫業」（31.6%）、「物流業」（26.1%）の順になっている。所属の会社別では、「3PL 事業者」（58.3%）、「倉庫業」（50.0%）、「グループ内の物流子会社」（43.5%）、「物流事業者」（36.2%）となっている。会社の規模別を見ると、比較的小規模な「物流事業者」が弱い立場にあることが分かる。 [P : 57、124]

## 2) 請負（委託）料金の値上げ申し入れへの対応

人件費等、運営コストが上昇する中で、発注者と受託者の双方に、料金値上げに関する対応を聞いた。

それぞれの傾向、特徴は次のとおり。

[P : 58、125]

### (1) 発注者と受託者の対比（全体平均）

発注者が「値上げを認めた」の割合が 58.3%。受託者が「値上げを認めてもらった」割合が 49.0%となっている。それぞれ回答ごとの内訳は、次のとおり。

- ・ 「快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めた（認めてもらった）」  
→ 発注者：11.1%、受託者：5.8%
- ・ 「協議に応じ、ある程度の値上げを認めた（認めてもらえた）」  
→ 発注者：47.2%、受託者：43.3%
- ・ 「協議には応じたが、「値上げは行わなかった（行われなかった）」  
→ 発注者：6.5%、受託者：21.2%、
- ・ 「協議には応じたが、取引の縮小、他社への発注を打診した（された）」  
→ 発注者：3.7%、受託者：5.8%
- ・ 「協議に応じていない（もらえなかった）」  
→ 発注者：2.8%、受託者：1.9%
- ・ 「値上げの申し入れが来ていない（行っていない）」  
→ 発注者：11.1%、受託者：9.6%

#### 【製造業調査】

製造業調査では、受託者からの申し入れに対し、発注者が「値上げを認めた」割合が 37.5%となっており、物流分野（49.0%）の方が上回っている。

### (2) 発注者

- ・ 発注者の業種別で「値上げを認めた」割合が最も高いのは、「物流業」（63.6%）で、最も低いのが「卸・小売業」（42.9%）となっている。
- ・ 委託先に対して「値上げを認めた」割合が最も高いのは、「物流事業者」（72.5%）で、「グループ内の物流子会社」（65.0%）、「倉庫業者」（56.3%）の順になっており、最も低かったのが「3PL 事業者」（44.4%）となっている。

### (3) 受託者

- ・ 受託者の所属会社別で「値上げを認めてもらった」割合が最も高いのは、「倉庫業者」（58.3%）で、最も低いのが、「3PL 事業者」（33.3%）となっている。
- ・ 「値上げを認めてもらった」割合において、受託者から見た発注者の業種別では「製造業」（53.2%）が最も高く、「物流業」（47.8%）「倉庫業」（47.4%）の順になっており、最も低かったのが「卸・小売業」（33.3%）となっている。

### 3) 発注者と受託者との取り決め（契約関連）

委託（請負）業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更について、発注者、受託者双方に対応の状況を聞いた。 [P : 61、128]

#### (1) 発注者と受託者の対比（全体平均）

「その都度行っていると思う」「委託先からの申し出があれば行っていると思う」「契約の更新時に行っていると思う」を合わせた「行っていると思う」の割合は、発注者が 84.3%、受託者が 71.2%という結果となっており、13 ポイントの差があった。主な回答ごとの対比は次のとおり。

- ・「その都度行っていると思う」 → 発注者：49.1%、受託者：33.7%
- ・「委託先から申し出があれば行っていると思う」 → 発注者：19.4%、受託者：18.3%
- ・「契約の更新時に行っていると思う」 → 発注者：15.7%、受託者：19.2%
- ・「ほとんど行っていないと思う」 → 発注者：5.6%、受託者：1.9%

#### (2) 発注者

- ・「行っていると思う」の割合の業種別をみると、「倉庫業」（100.0%）、「製造業」（83.6%）、「物流業」（81.8%）、「卸・小売業」（78.6%）の順となっている。「卸・小売業」は、「ほとんど行っていない」が 7.1%あった。
- ・同様に委託先別をみると、大きな差はない。

#### (3) 受託者

- ・「行っていると思う」の取引先（発注者）の業種別をみると、「卸・小売業」（83.3%）、「製造業」（78.7%）、「倉庫業」（68.4%）、「物流業」（52.2%）の順となっており、発注者の回答とは異なる結果となっている。
- ・同様に所属会社別をみると、「グループ内の物流子会社」（73.9%）、「物流事業者」（72.3%）、「倉庫業者」（66.7%）、「3PL 事業者」（58.3%）の順になっている。発注者調査での委託先別の調査結果とは異なっている。

### 4) 委託（請負）料金の設定・請求（支払い）方法

委託（請負）料金がどのように設定され、請求（支払い）が行われているかについて、発注者と受託者の双方に状況を聞いた。 [P : 62、129]

#### (1) 発注者と受託者の対比（全体平均）

発注者では、「委託単価をベースに出来高に応じて委託料金を支払う（個建て制度）」（34.3%）、「時間単価をベースに掛かった工数を乗じて委託料金を支払う（人工制度）」（27.8%）、「個建て、人工制度併用」（13.9%）、「商品の金額等に一定の料率を乗じて委託料金を支払う（通過額フィー率制度）」（7.4%）の順となっている。

受託者では、「個建て制度」「人工制度」共に 28.8%、「個建て、人工制度併用」（20.2%）、「通過額フィー率制度」（4.8%）の順となっている。

請負は「個建て制度」が基本だが、発注者、受託者共に「人工制度」の割合も高くなっている。

#### 【製造業調査】

製造業調査の発注者では、「個建て制度」が 39.4%、「人工制度」が 24.6%。受託者では、「個建て制度」「人工制度」共に 28.8%となっており、「人工制度」が共に 2 割を超えており、物流分野と大差ない結果となっている。



## (2) 業種別（発注者）

発注者の業種別をみると、業種ごとにバラつきがあり、「製造業」は「個建て制度」が最も高く 38.4%、「卸・小売業」が「個建て制度」「人工制度」「通過額フィー率制度」が同率（21.4%）で並んでおり、「物流業」は「人工制度」が 36.4%と最も高く、「倉庫業」は「個建て制度」「人工制度」が共に 28.6%と最も高い値となっている。

## (3) 所属会社別（受託者）

受託者の所属会社の業種別で、最も高い値となっているのが、次のとおり、すべて異なる結果となっている。「グループ内の物流子会社」が「人工制度」（34.8%）、「3PL 事業者」が「個建て制度」（41.7%）、「物流事業者」が「個建て制度」「人工制度」（29.8%）、「倉庫業者」が「個建て、人工制度併用」（33.3%）となっている。

## 5) 委託（請負）料金見直しに関する取り決め

契約において、「委託料金の見直しが必要になった場合（生産性向上、コスト増等）」と「イレギュラー的に費用が発生した場合（急激な物量変動等）」の委託料金の取り決めについて聞いた。

「契約書等に具体的な内容が明記されている」が、約 4 割～5 割にとどまっており、協議が行える環境は整っていると見える。発注者と受託者の結果の対比は次のとおり。 [P : 63、130]

### (1) 「委託料金の見直しが必要になった場合（生産性向上、コスト増等）」

- ・「契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う」  
→ 発注者（52.6%）、受託者：（47.9%）
- ・「契約書等の中で委託先との協議事項に該当するものとして協議を行い決定する」  
→ 発注者（30.3%）、受託者：（39.4%）
- ・「契約書等の取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議し決定する」  
→ 発注者（11.8%）、受託者：（8.5%）

### (2) 「イレギュラー的に費用が発生した場合（急激な物量変動等）」

- ・「契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う」  
→ 発注者（40.8%）、受託者：（33.8%）
- ・「契約書等の中で委託先との協議事項に該当するものとして協議を行い決定する」  
→ 発注者（36.8%）、受託者：（47.9%）
- ・「契約書等の取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議し決定する」  
→ 発注者（17.1%）、受託者：（15.5%）

## 4. 請負労働者の雇用管理

### 1) 労働力不足の実態と労働力不足への対応

物流分野における労働力不足とその対応が大きな課題となっており、その現状を受託者に聞いた。

#### (1) 労働力不足の実態

- ・「問題にはなっていない」は 58.7%。「影響が出てきている」が 36.5%となっており、その内、「事業継続に支障が出てきており、経営課題になっている」が 33.7%あった。
- ・所属の会社別で、「影響が出てきている」をみると、「倉庫業者」（50.0%）、「物流事業者」（42.6%）、「グループ内の物流子会社」（34.8%）、「3PL 事業者」（16.7%）の順となっている。会社の規模（売上高、従業員数）による違いをみても、規模が小さいほど、「影響が出てきている」の値が高くなっている。（約 45%） [P : 104]

## (2) 労働力不足への対応

労働力不足への対応では、「定着率の向上」「採用方法・条件の見直し」が最も高く、57.9%。

「多能工化による生産性向上」(42.1%)が続く。「外国人労働者の活用」は最も低く、15.8%となっている。 [P : 105]

## 2) 従業員の1年以内の離職状況

受託者に従業員が採用後1年以内に離職するおおよその割合を聞いた。 [P : 106]

- ・ 全体平均では、「1割以上～3割未満」が最も高く、40.4%。「1割未満」(32.7%)、「分からない」(13.5%)が続く。
- ・ 所属の会社別をみると、「3PL事業者」と「グループ内の物流子会社」では、「1割未満」が最も高く、次に「1割以上～3割未満」が続いている。「倉庫業者」と「物流事業者」は「1割以上～3割未満」が最も高く、次に「1割未満」が続いている。
- ・ 会社の規模別(売上高・従業員数)をみると、規模に差ほど関係なく、「1割以上～3割未満」の割合が高い。
- ・ 取引先の業種では、「製造業」の「1割未満」が42.6%となっており、他の業種を大きく上回っているのが特徴的である。

## 3) 従業員の採用、定着に必要な施策

受託者に従業員の採用、定着に必要な、有益と思われる施策を聞いた。(複数回答) [P : 107]

- ・ 全体平均では、「処遇の改善(賃上げ等)」が最も高く、70.2%。「働きやすい職場環境の整備」(61.5%)、「労働時間、労働条件の改善」(53.8%)と続き、4番目に高い施策「定年延長、シニアの再雇用」とは2倍以上の開きがある。
- ・ 所属の会社別でも、「処遇の改善(賃上げ等)」が高く、「3PL事業者」(75.0%)、「物流事業者」(70.2%)、「グループ内の物流子会社」(69.6%)とそれぞれで最も高い値となっている。ただ、「倉庫業者」で最も高い値となっているのが、「働きやすい職場環境の整備」(75.0%)となっている。
- ・ 会社の規模別(売上高、従業員数)では、売上高の規模が小さいほど、また、従業員数が「100人未満」では「処遇の改善(賃上げ等)」の割合が高くなっており、平均値の70.2%を超えている。
- ・ 取引先の業種別でも、「処遇の改善(賃上げ等)」が高く、「物流業」(73.9%)「製造業」(70.2%)、「倉庫業」(68.4%)とそれぞれで最も高い値となっている。「卸・小売業」では、58.3%にとどまっており、「労働時間、労働条件の改善」が最も高い、75.0%になっている。

## 4) 今年度の従業員の賃上げの実施状況

従業員の採用や雇用安定に大きな影響がある賃上げの状況を受託者、請負労働者の双方に聞いた。

### (1) 受託者

[P : 108]

- ・ 「賃上げを行わなかった」が20.2%。「賃上げを行った」が66.3%となっており、「1～2%程度」(28.8%)、「3～4%程度」(26.9%)、「5%程度以上」(10.6%)の順となっている。
- ・ 所属の会社別で、「賃上げを行った」の割合をみると、「グループ内の物流子会社」が73.9%と最も高く、「3PL事業者」「物流事業者」が66%で続く。「賃上げを行わなかった」で最も高かったのが、「倉庫業者」の41.7%であった。
- ・ 年間売上規模別においても、「賃上げを行った」の割合は、規模が大きいほど実施率が高く、「100億円以上」の75.0%に対し、「10億円未満」は、58.6%と3割近い差が出ている。

## (2) 請負労働者

[P : 154]

- ・「上がらなかった」が最も高く 35.6%。「上がった」が 55.6%となっており、「1～2%程度」(29.2%)、「3～4%程度」(16.2%)、「5%程度以上」(10.2%)の順となっている。「下がった」が 4.6%あり、全体において、受託者の実施状況と乖離が出ている結果となった。

### 【製造業調査】

製造業調査では、受託者で「賃上げを行わなかった」が 9.9%、請負労働者では「上がらなかった」が、36.2%という結果が出ている。請負労働者の方は、ほぼ同程度の割合だが、受託者の方は、物流分野の方が 10 ポイント高く、大きな違いが出ている。

## 5) 処遇改善・スキルアップへの取組み

従業員の処遇改善・スキルアップへの取組みについて、次の 6 つの項目について聞いた。「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている」の割合をベースに、それぞれの特徴をみていく。

### (1) 「人材の育成（教育訓練）の実施」

- ・ 全体平均では、73.1%。 (※) 製造業調査は 67.2%
- ・ 所属の会社別をみると、「グループ内の物流子会社」(78.3%) が最も高く、「物流事業者」(76.6%)、「3PL 事業者」(66.7%) と続いている。
- ・ 会社の規模（売上高、従業員数）による違いでは、規模が大きいほど、高い割合となっている。この傾向は、他の項目にも共通している。
- ・ 請負労働者調査で教育・研修を受けた経験を聞いており（複数回答）、「受けたことがない」(16.7%) と「機会がなかった」(9.3%) を除くと 74.0%が受けたことになり、受託者の実施状況と整合性が取れる結果となっている。

これまでに受けた教育・研修の内容をみると、「現場改善に役立つ研修」が最も高く、43.1%。「安全衛生の研修」39.8%、「個人のスキル、能力がアップする研修」38.0%が続く。ちなみに、今後受けてたい教育・研修については、「個人のスキル、能力がアップする研修」が最も高く、34.7%。「IT 化、自動化、デジタル化を見据えた研修」(31.9%)、「安全衛生の研修」(28.2%)が続くが、「特にない」の割合も高く、30.1% あった。

[P : 109、110、150]

### (2) 「必要な職務知識、資格等の明示」

- ・ 全体平均では、69.2%。 (※) 製造業調査は 66.3%
- ・ 所属の会社別、会社の規模別の違いは、前項の (1) と同じ傾向がみられる。
- ・ 取引先の業種別で最も高いのが「製造業」(78.7%)。請負業務の場所別でも、「発注者の工場構内」が 76.9%となっており、整合性が取れた結果となっている。

[P : 109、111]

### (3) 「リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示」

- ・ 全体平均では、52.9%。 (※) 製造業調査は 58.5%
- ・ 所属の会社別をみると、「グループ内の物流子会社」(65.2%) が最も高く、「物流事業者」(55.3%) となっており、「3PL 事業者」が最も低く、33.3%となっている。
- ・ 請負業務の場所別では、すべてが約 50%という結果となっており、その中では、「自社の物流施設内」が 54.5%と最も高い。
- ・ 請負労働者調査で、今後の昇進や仕事の見通し、目標（キャリアパス）の明示について聞いており、

「示されたことがない」が最も高く、53.2%。「示されたことがある」(37.5%)、「分からない」(9.3%)という結果が出ている。

[ P : 109、112、152 ]

(4) 「定期的な面談による本人の希望の聴取」

- ・ 全体平均では、51.9%。(※) 製造業調査は 52.9%
- ・ 所属の会社別をみると、「物流事業者」(55.3%) が最も高くなっており、「グループ内の物流子会社」(52.2%)、「3PL 事業者」(41.7%) が続く。
- ・ 請負労働者に、キャリア面談を受けたことがあるかについて聞いており、「受けたことがない」が最も高く、49.1%。「たまに受けている」(25.0%)、「定期的に受けている」(23.6%) という結果となっている。

[ P : 109、113、153 ]

(5) 「業務や能力評価の賃金への反映」

- ・ 全体平均では、49.0%。項目全体の中で最も低い。(※) 製造業調査は 56.7%
- ・ 所属の会社別をみると、「倉庫業者」(66.7%) が最も高くなっており、「3PL 事業者」(50.0%)、「物流事業者」(48.9%)「グループ内の物流子会社」(34.8%) となっており、(1)～(4)の順位とは異なった結果となっている。
- ・ 特徴的なのは、請負業務の場所別で、「発注者の工場構内」が 53.8% と最も高いという結果が出ている。製造工場では、運営管理のスキルや精度の高さが求められ、それに対する評価がなされているものと考えられる。
- ・ 請負労働者に、能力や実績など、仕事上の貢献度を評価する仕組みの有無と説明状況を聞いており、「仕組みがあることは知っており、説明も受けている」が最も高く、41.7%。「仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない」(24.1%)、「仕組みがない」(23.1%) となっている。  
更に、その評価が処遇に反映されているかを聞いており、「ある程度反映されている」が最も高く、34.3%。「反映されていない」(26.4%)、「あまり反映されていない」(24.1%) という結果となっている。

[ P : 109、114、155、156 ]

(6) 「福利厚生面の充実」

- ・ 全体平均では、50.0%。項目全体の中で二番目に低い。(※) 製造業調査は 55.1%
- ・ 所属の会社別をみると、「物流事業者」(51.1%) が最も高く、「倉庫業者」(50.0%)、「グループ内の物流子会社」(47.8%)「3PL 事業者」(33.3%) の順となっている。
- ・ 特徴的なのは、請負業務の場所別で、「自社の物流施設内」が 52.7%と最も高くなっている。

[ P : 109、115 ]

6) 教育・研修の実施状況

教育研修の実施状況について、「物流現場を担当する課長・係長クラス」「物流現場で働く主任・リーダークラス」「その他の常勤社員」「物流現場で働く有期雇用者(パート・アルバイト・派遣)」を対象に、「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている」の割合をベースに、それぞれの特徴をみていく。 [ P : 117～121 ]

(1) 「物流現場を担当する課長・係長クラス」(全体平均 : 63.5%)

- ・ 所属の会社別では、「物流事業者」(72.3%)、「3PL 事業者」(66.7%)、「グループ内の物流子会社」(60.9%)の順になっており、「倉庫業者」が極端に低い、41.7%となっている。
- ・ 取引先の業種別をみると、「製造業」が 74.5%と最も高く、「物流業」(65.2%)、「倉庫業」(57.9%)と続き、「卸・小売業」が最も低い、33.3%となっている。
- ・ 会社の規模別(売上高、従業員数)をみると、規模が大きいほど、実施率が高い傾向となっており、すべての項目に共通している。

- (2) 「物流現場で働く主任・リーダークラス」(全体平均：61.5%)
- ・ 所属の会社別では、「物流事業者」(66.0%) が最も高いが、2 番目に「グループ内の物流子会社」(65.2%) が来ており、「3PL 事業者」(58.3%)、「倉庫業者」(41.7%)と続いている。
  - ・ 取引先の業種別では、「製造業」の 66.0%をトップに、順位は前項と変わらない。
- (3) 「その他の常勤社員（新入社員含む）」(全体平均：64.4%)
- ・ 所属の会社別では、「3PL 事業者」(66.7%) が最も高くなっている。ほぼ同率で「物流事業者」、「グループ内の物流子会社」が続き、最も低いのが「倉庫業者」(50.0%)となっている。
  - ・ 取引先の業種別をみると、これまでの 2 つと異なり、「物流業」が 73.9%と最も高く、「製造業」(66.0%)、「倉庫業」(57.9%)、「卸・小売業」(50.0%) の順となっている。
  - ・ 請負業務の全体人員数別の「500 人以上」では、すべての項目で 80%を超えているが、このクラスは 93.3%という、極めて高い実施率となっているのが特徴的である。
- (4) 「有期雇用者（パート・アルバイト・派遣）」(全体平均：43.3%)
- ・ 所属の会社別では、「グループ内の物流子会社」が最も高く、47.8%。「物流事業者」(44.7%)、「3PL 事業者」(41.7%)、「倉庫業者」(16.7%)の順となっている。
  - ・ 取引先の業種別をみると、「卸・小売業」(50.0%) が最も高くなっているのが特徴的である。その後に、「物流業」(47.8%)、「製造業」(44.7%)、「倉庫業」(26.3%) と続いている。

## 7) 「仕事の満足度」

請負労働者に、仕事の満足度について聞いており、結果は次のとおり。

- ・ 「不満だが、転職先がなく仕方なく続けている」が最も高く、25.0%。「やりがいがあり、とても満足している」(24.5%)、「あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい」(16.7%)、「満足していない。できれば転職したい」(13.4%) が続く。
- ・ 「あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい」「満足していない。できれば転職したい」「不満だが、転職先がなく仕方なく続けている」を合わせた「満足していない」の割合は、55.1%。
- ・ 「満足していない」割合をみると、雇用形態別、役職別にほとんど差はない。 [P：157]

### 【製造業調査】

製造業調査では、「現在、在籍する会社以外で働きたい（転職したい）」が 11.8%という結果がでており、物流調査の「満足していない。できれば転職したい」(13.4%) より、やや低い値となっている。因みに、転職希望の理由としては、「賃金（給与）を高くしたい」(49.0%)、「仕事にやりがいを感じない」(41.2%)、「現在在籍する会社の上司あるいは同僚との人間関係に不安がある」(37.3%) がトップ3 となっている。

## 5. 今後の事業運営

### 1) 2024 年問題が及ぼす影響

物流業界に大きな影響を及ぼすとされている「物流の 2024 年問題」が及ぼす影響について、発注者、受託者双方にそれぞれ視点を変えて聞いた。

#### (1) 発注者

発注者には、2024 年問題によって物流コストの上昇等が考えられ、委託先と何らかの協議を行っているかについて聞いた。 [P：64]

- ・ 全体平均では、「協議に向けた検討を行っている」が最も高く、39.8%。「既に対応を協議している」が25.0%、「今のところ協議を行う予定はない」「分からない」が15.7%と続く。
- ・ 会社の業種別をみると、すべての業種において「協議に向けた検討を行っている」が最も高い値となっているが、「物流業」、「倉庫業」、「製造業」が4割を超えているが、「卸・小売業」が35.7%と最も低い結果となっている。
- ・ 委託先別をみると、「3PL 事業者」と「グループ内の物流子会社」では、「既に対応を協議している」の割合が最も高く、「倉庫業者」と「物流事業者」では、「協議に向けた検討を行っている」の方が、高い結果となっているのが、特徴的である。

## (2) 受託者

受託者には、2024 年問題が、請負業務にどのように影響を与えるかについて聞いた。 [P : 131]

- ・ 全体平均では、「荷物の延着等による時間外労働が増加する」が最も高く、46.2%。「トラックドライバーの積み込み、積み下ろし時間の削減に伴い、構内荷役作業員の労働時間が増大する」(45.2%)、「待機時間削減のため、構内物流業務の効率化(自動化・ロボット化)が求められる」(30.8%)が続く。
- ・ 所属の会社別をみると、「グループ内の物流子会社」と「3PL 事業者」では、「荷物の延着等による時間外労働が増加する」の割合が最も高くなっており、「物流事業者」と「倉庫業者」では、「トラックドライバーの積み込み、積み下ろし時間の削減に伴い、構内荷役作業員の労働時間が増大する」の値が最も高くなっている。

(1) 同様、「グループ内の物流子会社」「3PL 事業者」と「倉庫業者」「物流事業者」とで分かれる傾向がある。

## 2) AI 化、自動化、デジタル化(物流 DX) への対応

労働力不足を前提に、AI 化、自動化、デジタル化(物流 DX)の導入に向けた、今後の方向性について、発注者、受託者双方に聞いた。

### (1) 発注者

- ・ 全体平均では、「現在、投資も含め計画を検討中である」が最も高く、30.6%。「現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない」(24.1%)、「既に投資を行っており、今後も進めていく」(15.7%)が続く。
- ・ 所属の会社別で、「現在、投資も含め計画を検討中である」の順位をみると、「倉庫業」(42.9%)が最も高く、「物流業」(36.4%)、「製造業」(31.5%)、「卸・小売業」(14.3%)の順になっている。

[P : 65]

### (2) 受託者

- ・ 全体平均では、「現在、投資も含め計画を検討中である」が最も高く、26.0%。「現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない」(25.0%)、「既に投資を行っており、今後も進めていく」(20.2%)が続くと、発注者と同じ結果となっている。
- ・ 所属の会社別では、「今後も進めていく」「計画を検討中」を合わせた割合を見ると、「3PL 事業者」が最も高く、58.3%。その後に、「物流事業者」(46.8%)、「グループ内の物流子会社」(43.5%)、「倉庫業者」(33.3%)の順となっている。

[P : 132]

## 3) 物流業務のアウトソーシングの今後

物流業務のアウトソーシング(請負)が今後どうなるか、発注者、受託者双方に聞いた。

### (1) 発注者

- ・ 全体平均では、「外部委託に重点を置く」が最も高く、50.0%。「どちらともいえない」(20.4%)、「自社化に重点を置く」(18.5%)が続く。

- ・業種別では、「外部に重点を置く」の割合が最も高いのが、「製造業」54.8%。その後に、「卸・小売業」（50.0%）、「物流業」（36.4%）、「倉庫業」（28.6%）の順となっている。「派遣活用に重点を置く」と回答したのは、「製造業」（2.7%）のみであった。 [P : 66]

#### (2) 受託者

- ・全体平均では、「多少拡大する」（29.8%）、「拡大する」（15.4%）が続く。「拡大する」「多少拡大する」を合わせた「拡大する」の割合は、45.2%、「現状維持」は32.7%、「多少縮小する」「縮小する」を合わせた「縮小する」の割合は、12.5%となっている。
- ・所属の会社別をみると、「拡大する」で最も高いのが、「物流事業者」の51.1%。その後に、「3PL事業者」（50.0%）、「グループ内の物流子会社」（39.1%）、「倉庫業者」（25.0%）と続く。「縮小する」の割合が最も高かったのが、「グループ内の物流子会社」（17.4%）であった。 [P : 133]

#### 4) 経営・事業運営上の課題

今後、事業を継続していく上で、課題と思われるものを、発注者、受託者双方に聞いた。 [P : 67, 134]

##### (1) 発注者

- ・全体平均で、上位3つをみると、「物流コストの上昇」（61.1%）、「人手不足」（60.2%）、「2024年問題」（49.1%）となっている。
- ・業種別をみると、それぞれ順位が異なり、「製造業」では「物流コストの上昇」が最も高く、67.1%。「卸・小売業」では、「人手不足」（71.4%）、「物流業」では、「人手不足」「2024年問題」（54.5%）、「倉庫業」では、「2024年問題」（71.4%）という結果が出ている。 [P : 67]

##### (2) 受託者

- ・全体平均で、上位3つをみると、「人材の確保・定着」（70.2%）、「適正利益の確保」（41.3%）、「物流人材の育成」（33.7%）となっている。
- ・会社の業種別をみると、すべての業種において、「人材の確保・定着」が図抜けて高い結果となっており、受託者にとって最大の課題であるといえる。 [P : 134]

## ■ テーマ別調査結果から(クロス集計)

### ■ テーマ1 : コンプライアンス 【調査対象 : 発注者・受託者・請負労働者】

#### 1. 発注者から受託者への直接指示

偽装請負に該当するかどうかの判断で最も重要視されるのが、発注者から請負労働者への直接指示である。調査結果では、「行っていることがあると思う」と回答した割合が、発注者、受託者、請負労働者すべて約6割という高い結果が出ている。その結果に影響を与えていると要因として、「請負現場での発注者との混在」と「適正な請負を行うための知識」が考えられ、この2つの要因がどのように影響しているかをみていく。

[P : 161, 162, 171, 172]

##### (1) 発注者との混在

発注者では、「混在がある」場合は9割が「直接指示を行っている」という結果となっており、「混在がない」場合は、約3割となっている。受託者では、「混在がある」場合は約8割が「直接指示を行っている」という結果となっており、「混在がない」場合は、1割強となっている。請負労働者でも「混在がある」場合は8割強が「直接指示を行っている」という結果となっている。このように、混在がある請負現場では、発注者が請負労働者に対して直接指示を行っている可能性が高いことが分かる。

## (2) 適正な請負を行うための知識

発注者、受託者調査両方とも、適正な請負を行うための知識である「告示 37 号」「請負ガイドライン」の「名前も内容も知っている」場合でも「直接指示」が行われている割合が 6 割を超えている。

## 2. 請負現場での発注者の混在

請負現場での発注者との混在が、請負労働者への直接指示の割合の高さにつながっていることが分かったが、適正な請負を行うための知識が混在に与える影響をみている。 [P : 163、173、174]

- ・ 発注者調査では、適正な請負を行うための知識である「告示 37 号」「請負ガイドライン」共に、「名前も内容も知っている」場合は、約 45%が「混在がある」と回答している。受託者調査では、「名前も内容も知っている」場合は、両方とも約 60%である。

## 3. 決められた業務の内容・範囲外の依頼

発注者から、決められた業務の内容・範囲外の依頼が行われているかについて聞いた結果は、受託者が 51.9%、請負労働者が 68.1%「あると思う」という結果が出ている。その背景として、「発注者との混在」と「契約内容の把握」がどのような影響を与えているかをみていく。 [P : 164、175]

### (1) 発注者との混在

発注者調査では、「混在があると思う」と回答した場合、65%が「依頼を行っている」という結果が出ている。受託者調査では、「混在があると思う」と回答した場合は 76%という、更に高い値が出ており、混在の環境が大きく影響していることが分かる。

### (2) 契約内容の把握

発注者調査では、契約内容を「把握している」場合、「依頼を行っている」割合が 17%。「あることは把握しているが具体的な内容は知らない」が、38%、「あることは把握しているが具体的な内容はあまり把握していない、把握していない」（平均）では約 20%という結果になっている。

受託者調査では、契約内容を「把握している」場合が 42%。「あることは把握しているが具体的な内容は知らない」が、53%、「あることは把握しているが具体的な内容はあまり把握していない、把握していない」（平均）では約 64%という結果になっている。発注者と大きな開きがある。契約書内容を把握していても発注者からの依頼に応じている実態があることが分かる。

## 4. 設備の使用状況

受託者が発注者の機械・設備を使用する場合は、有償で貸与することが、国の基準で定められており、その対応について聞いた結果、発注者、受託者共に、約 80%が基準通りに行っているという結果が出ている。その結果と適正な請負を行うための知識、「告示 37 号」「請負ガイドライン」の認知度との関係性をみていく。 [P : 165、176]

### (1) 「告示 37 号」

発注者、受託者調査共に、「内容を知っている」場合は、90%以上が「基準通りに行っている」となっており、「あることも内容も知らない」場合は、約 50%にまで割合が下がっている。

### (2) 「請負ガイドライン」

発注者、受託者調査共に、前項の「告示 37 号」と同様の傾向がみられる。

## 5. 委託料金の設定・支払い方法（発注者）

発注者が委託料金の設定・支払い方法を決める際に、適正な請負を行うための知識の認知度が影響を与えているか、契約形態との関係性をみていく。



(1) 適正な請負を行うための知識（「告示 37 号」「請負ガイドライン」） [P : 166、167]

- ・「あることも内容も知っている」の場合は、「告示 37 号」「請負ガイドライン」共に、「個建て制度」を採用する割合が「人工制度」より、1 割程度高くなっている。
- ・「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」をみると、「告示 37 号」の場合は、「個建て制度」の方が若干高い値となっているが、差はほとんどない。「請負ガイドライン」の場合も差はほとんどないが、「人工制度」の方が高くなっている。

(2) 業務委託の契約形態別 [P : 168]

委託料金の設定・支払い方法において、請負契約は「個建て制度」の割合が多いことを予測したが、「個建て制度」が 4 割、「人工制度」も 3 割あった。準委任契約では、「人工制度」が 5 割弱あり、「個建て制度」（2 割）の倍以上という結果となっている。

## 6. 偽装請負の不安

偽装請負の不安については、「請負労働者への直接指示」「混在」「決められた業務の内容・範囲外の依頼」の 3 つの観点からみていく。 [P : 169、170、179、180]

- (1) 発注者、受託者共に、「直接指示」「混在」がある場合は、3～4 割が偽装請負の不安があるという結果になっている。
- (2) 「決められた業務の内容・範囲外の依頼」を行っている場合は、発注者が 7 割、受託者の 5 割が偽装請負の不安があるという結果が出ている。

## ■ テーマ 2 : 労災事故の状況 【調査対象 : 発注者・受託者】

調査の結果では、労災事故の件数が、大幅に増えてはいないが、労災事故の抑制にとって、何が有用かを次の視点からみていく。 [P : 182～190]

(1) 「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」

発注者、受託者が共に、「知っている」場合は、労災事故が「減っている」割合が 5 割に達している。

(2) 「安全衛生委員会への参加」「安全パトロールへの参加」「安全衛生に関する教育、訓練への参加」

発注者、受託者共に、「行っている」場合、労災事故が約 4 割～6 割「減っている」という結果が出ている。

(3) 会社間での意思の疎通（発注者）

委託先との満足度が高いほど、減っている。「非常に満足している」の「減っている」の割合が約 6 割。

(4) 委託（請負）料金

発注者、受託者共に同様の傾向であり、満足度が高いほど、減っている。「非常に満足している」の「減っている」の割合が約 7 割となっている。

(5) 入社時の安全衛生教育の実施状況（受託者）

「すべての労働者に行っている」場合の「減っている」の割合約 5 割を最も多い。しかし、「ほとんど行っていない」（0%）以外は、3～4 割と、あまり差がない。

(6) 労働力不足（受託者）

「不足感はなく、特に問題となっていない」場合が、減っている割合が 5 割と最も高いが、「不足によって支障が出てきている」場合も、5 割弱という値となっており、大きな差がない結果となっている。

### ■ テーマ3：労働力不足の要因【調査対象：受託者】

労働力不足が経営課題になりつつある中で、その要因を見ていく。

[P：199～205]

#### (1) 1年以内の離職率

「3割以上～5割未満」になると「影響が出てきている」が6割になり、「1割未満」の場合は、「問題になっていない」が7割に達している。

#### (2) 今年度の賃上げの実施状況

「賃上げを5%以上」行った場合は、7割強が問題になっておらず、また「賃上げを行わなかった」場合も「問題にはなっていない」が7割弱あり、差がない結果となっている。逆に、「1～3%程度」値上げを行った場合で、労働力不足に影響が出てきている割合が、約4割もある。

#### (3) 人材育成（教育訓練）の実施

「あまり行っていない」場合は、約5割に影響が出ており、「行っている」場合は、4割弱にとどまっている。

#### (4) 業務や能力評価の賃金への反映

「行っていない」場合の影響が出ている割合は約5割となっており、「行っている」場合は約3割にとどまっている。

#### (5) 福利厚生面

「行っている」場合は、影響が出ている割合が2割に対し、「あまり行っていない」の場合は6割に達している。

#### (6) 請負現場も含め会社間での意思疎通

「満足している」場合は、影響が出ている割合が2割強に対し、「どちらかと言えば不満である」の場合は5割強という結果となっており、大きな開きがある。職場の環境、雰囲気も労働力不足にも影響を与えていることが分かる。

#### (7) 請負料金

「満足している」場合は、影響が出ている割合が約2割に対し、「不満である」に割合は5割を超えている。労働者への賃上げの原資でもある請負料金が、労働力不足にも大きな影響を与えていることが分かる。

### ■ テーマ4：能力評価の処遇への反映【調査対象：請負労働者】

会社が取り組んで来た処遇改善やスキルアップの仕組み、今年度の賃上げなどが、請負労働者が処遇改善に反映されていると感じているか、仕事の満足度にどのような影響があるかについてみていく。

[P：206～208]

(1) 「キャリアパスの明示」「キャリア面談を受けた経験」「評価の仕組みの有無・説明」の3つについて、給与等への反映をみると、すべてに同様の傾向が見られる。「示された・受けたことがある」の場合は、約6割が給与等に反映されている。「示された・受けたことがない」の場合は、約3割しか反映されていない結果となっている。

(2) 賃上げ率が高いほど「反映されている」割合が高く、3%以上の賃上げでは6割強が反映されているという結果となっており、上がらなかった（0%）の場合は、「反映されていない」が6割強という割合になっている。

(3) 仕事の満足度については、仕事上の貢献の処遇への反映の割合が高ければ高いほど、満足度が高くなっており、「反映されていない」場合は、「満足していない」の割合が約8割となっている。

#### \*調査結果(数値)の見方

- 報告書中の問番号および設問は、調査票の問番号および設問をそのまま示している。また、本文やグラフ・数表上の選択肢の表記は、語句を簡略化している場合がある（詳細は、調査票参照）。
- 調査結果の数値は回答率（％）で示している。％の母数は、その質問の回答数または属性別の TOTAL 数で、「n=」で表している。
- 割合は小数点第 2 位で四捨五入し、小数点第 1 位まで示している。よって、「○は 1 つだけ」などの質問であっても、端数が影響し、回答率の合計値が 100.0%にならない場合がある。
- 複数回答（「○は 3 つまで」を含む）の設問では、回答率（％）は回答数「n=」に占める割合となっている。したがって、回答割合を全て合計しても 100.0%にならない場合がある。
- 属性の回答者数では、傾向を分析する上で十分とは言えない 30 人未満の結果も含まれるが、参考値として掲載している。

## I. 発注者(委託元)

# 1. 委託業務の概要

## (1) 発注者の概要

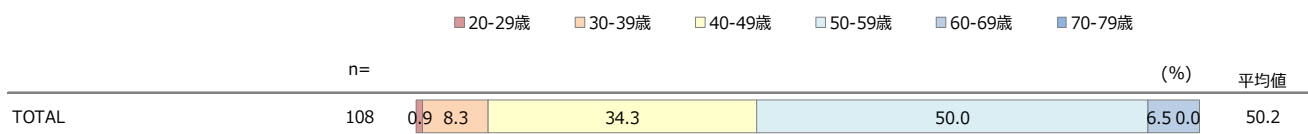
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 I-1-1①. 回答者の性別 (Q1)



図表 I-1-1②. 回答者の年齢 (Q2)



【設問文】 Q3 あなたの会社が属している業種を次の中から選んでください。

- 回答者の会社の業種は、「製造業」が最も高く、67.6%。「卸・小売業」13.0%、「物流業」10.2%が続く。

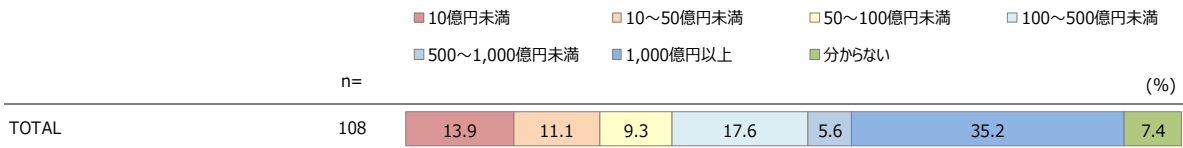
図表 I-1-1③. 回答者の会社の業種 (Q3)



【設問文】 Q4 あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の売上高は、「1,000 億円以上」が最も高く、35.2%。「100～500 億円未満」17.6%、「10 億円未満」13.9%が続く。

図表 I-1-1④. 回答者の会社の売上高 (Q4)



		n=	10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100～500億円未満	500～1,000億円未満	1,000億円以上	分からない
TOTAL		108	13.9	11.1	9.3	17.6	5.6	35.2	7.4
Q3 会社の業種	製造業	73	15.1	9.6	6.8	17.8	4.1	41.1	5.5
	卸・小売業	14	14.3	0.0	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3
	物流業	11	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	27.3	18.2
	倉庫業	7	14.3	42.9	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0
	その他	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	70.6	5.9	17.6	0.0	0.0	0.0	5.9
	100～500人未満	30	6.7	23.3	23.3	40.0	0.0	0.0	6.7
	500人以上	58	1.7	6.9	0.0	12.1	10.3	65.5	3.4
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	10.0	15.0	10.0	15.0	5.0	45.0	0.0
	3PL事業者(※)に委託している	18	0.0	11.1	22.2	27.8	5.6	33.3	0.0
	物流事業者(運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)に個別に委託している	40	20.0	7.5	5.0	15.0	7.5	40.0	5.0
	倉庫業者	16	18.8	6.3	12.5	18.8	6.3	31.3	6.3
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0
	分からない	7	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4

(※) 3PL(third party logistics)事業者とは、保管や輸配送、荷役、輸出入、物流コンサルといった個別の物流サービスだけでなく 物流全体を一括して請負うことで、調達から生産、販売といった物流全体の最適化・効率化の実現サービスを提供する事業者。(以降の頁についても同様。)

【設問文】 Q5 あなたの会社の正社員（契約社員・パート社員等有期契約者を除く）のおよその人数について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の従業員数では、「3,000人以上」が最も高く、26.9%。「100～300人未満」20.4%、「1,000～3,000人未満」15.7%が続く。

図表 I-1-1⑤. 回答者の会社の従業員数（Q5）





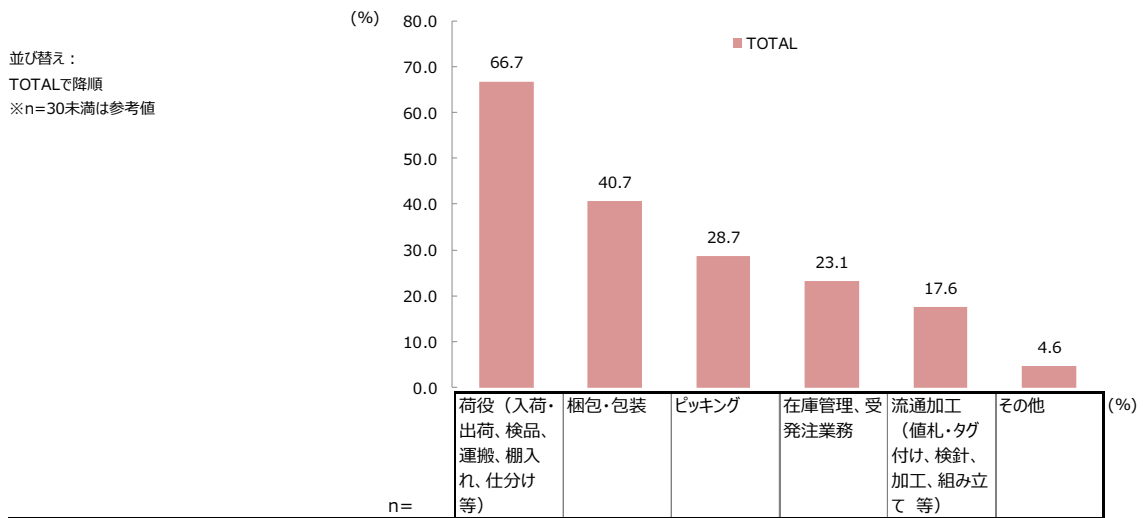
## 2. 委託業務の活用

### (1) 委託業務の内容

【設問文】 Q6 あなたの会社が他社に委託している物流業務（以下、「委託業務」という）を次の中から選んでください。（複数回答可）

- 委託業務の内容では、「荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）」が最も高く、66.7%。「梱包・包装」40.7%、「ピッキング」28.7%が続く。

図表 I-2-1. 委託業務の内容（Q6）＊複数回答＊



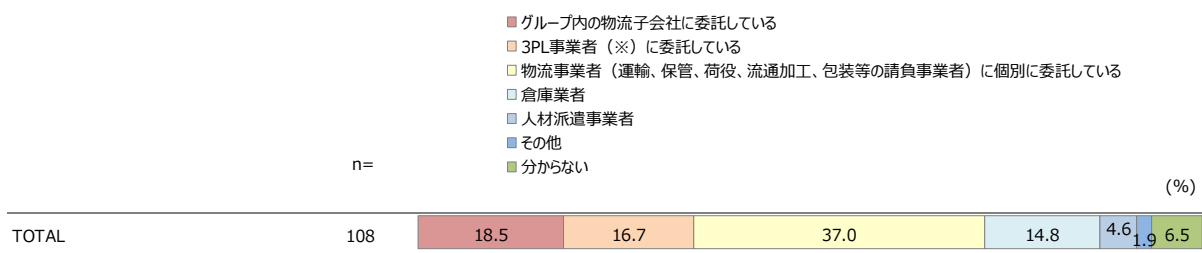
Q3 会社の業種	n=	委託業務の内容 (%)						
		TOTAL	荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け等）	梱包・包装	ピッキング	在庫管理、受発注業務	流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て等）	その他
TOTAL	108	66.7	40.7	28.7	23.1	17.6	4.6	
Q3 会社の業種	製造業	73	61.6	50.7	27.4	23.3	19.2	4.1
	卸・小売業	14	85.7	21.4	42.9	28.6	28.6	0.0
	物流業	11	72.7	9.1	18.2	18.2	0.0	9.1
	倉庫業	7	85.7	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0
	その他	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
Q4 年間売上高	50億円未満	27	70.4	33.3	22.2	14.8	11.1	3.7
	50～500億円未満	29	58.6	51.7	24.1	27.6	24.1	3.4
	500億円以上	44	68.2	40.9	36.4	25.0	20.5	6.8
	分からない	8	75.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	76.5	41.2	23.5	23.5	17.6	0.0
	100～500人未満	30	60.0	40.0	26.7	23.3	20.0	6.7
	500人以上	58	69.0	43.1	31.0	22.4	17.2	5.2
	分からない	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	55.0	45.0	10.0	20.0	20.0	0.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	77.8	55.6	33.3	33.3	16.7	5.6
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	67.5	37.5	37.5	15.0	20.0	7.5
	倉庫業者	16	56.3	43.8	37.5	37.5	12.5	6.3
	人材派遣事業者/その他	7	85.7	28.6	14.3	28.6	28.6	0.0
	分からない	7	71.4	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0

## (2) 業務の委託先

【設問文】 Q7 委託業務の主な委託先を次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 業務の委託先では、「物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している」が最も高く、37.0%。「グループ内の物流子会社に委託している」18.5%、「3PL事業者（※）に委託している」16.7%が続く。

図表 I-2-2. 業務の委託先 (Q7)



	n=	委託先 (%)							
		グループ内の物流子会社に委託している	3PL事業者（※）に委託している	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	倉庫業者	人材派遣事業者	その他	分からない	
TOTAL	108	18.5	16.7	37.0	14.8	4.6	1.9	6.5	
Q3 会社の業種	製造業	73	20.5	13.7	42.5	13.7	2.7	1.4	5.5
	卸・小売業	14	7.1	35.7	21.4	14.3	7.1	7.1	7.1
	物流業	11	9.1	9.1	36.4	18.2	9.1	0.0	18.2
	倉庫業	7	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0
	その他	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	18.5	7.4	40.7	14.8	7.4	3.7	7.4
	50～500億円未満	29	17.2	31.0	27.6	17.2	6.9	0.0	0.0
	500億円以上	44	22.7	15.9	43.2	13.6	2.3	2.3	0.0
	分からない	8	0.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	62.5
Q5 会社の正社員数	100人未満	17	11.8	17.6	41.2	17.6	0.0	5.9	5.9
	100～500人未満	30	16.7	23.3	30.0	20.0	6.7	0.0	3.3
	500人以上	58	22.4	13.8	41.4	12.1	5.2	1.7	3.4
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(※) 3PL(third party logistics)事業者とは、保管や輸配送、荷役、輸出入、物流コンサルといった個別の物流サービスだけでなく 物流全体を一括して請負うことで、調達から生産、販売といった物流全体の最適化・効率化の実現サービスを提供する事業者。

### (3) 委託業務の場所

【設問文】 Q8 委託業務は、主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務の場所では、「委託先の物流施設内（倉庫・物流センター）」が最も高く、41.7%。「自社の物流施設内（倉庫・物流センター）」29.6%、「自社の工場構内」28.7%が続く。

図表 I-2-3. 委託業務の場所（Q8）

		■ 自社の工場構内	■ 自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	■ 委託先の物流施設内（倉庫・物流センター）	■ その他	(%)
TOTAL	n= 108	28.7	29.6	41.7	0.0	

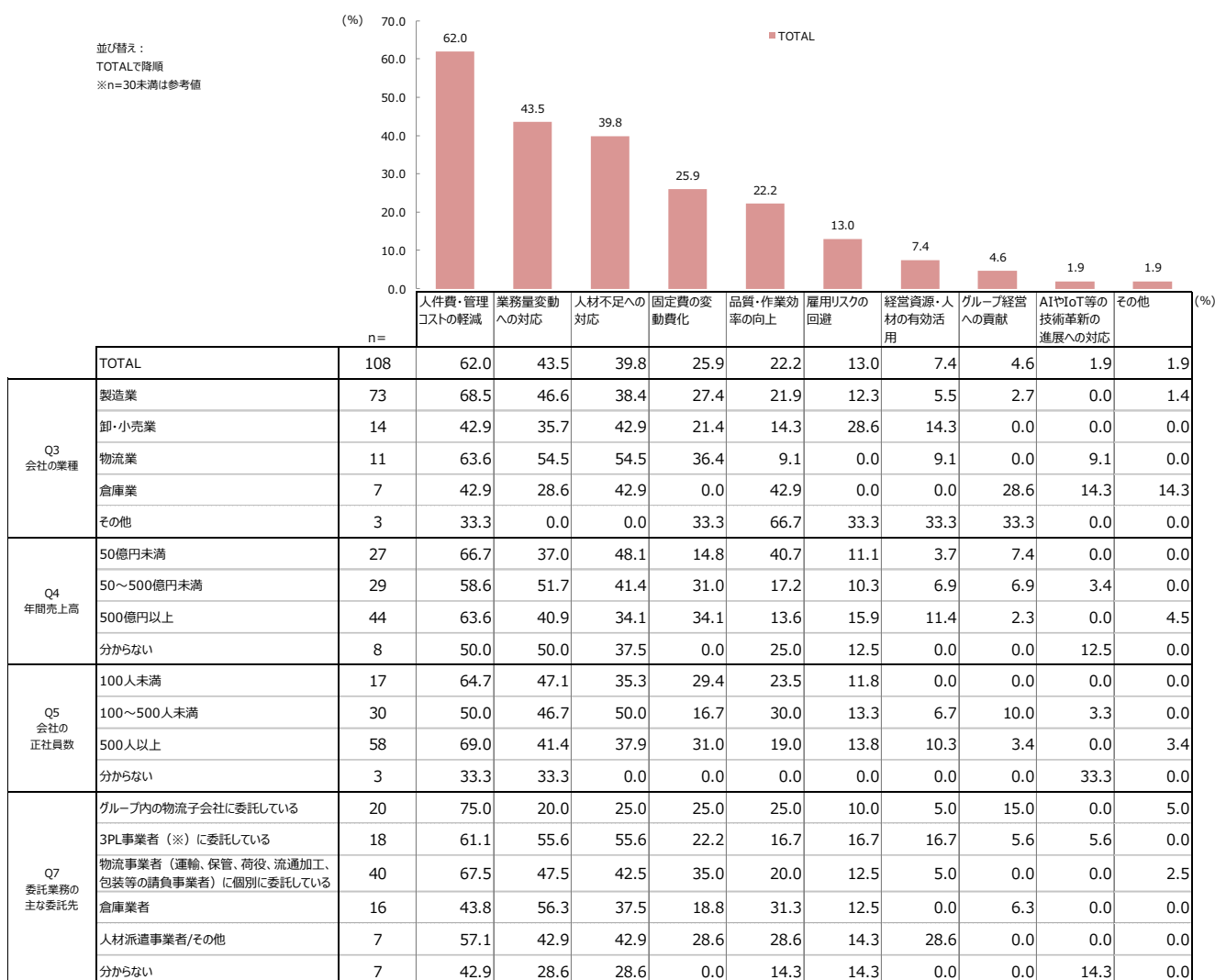
		n=	自社の工場構内	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	委託先の物流施設内（倉庫・物流センター）	その他	(%)
TOTAL		108	28.7	29.6	41.7	0.0	
Q3 会社の業種	製造業	73	38.4	20.5	41.1	0.0	
	卸・小売業	14	14.3	42.9	42.9	0.0	
	物流業	11	9.1	45.5	45.5	0.0	
	倉庫業	7	0.0	71.4	28.6	0.0	
	その他	3	0.0	33.3	66.7	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	33.3	25.9	40.7	0.0	
	50～500億円未満	29	24.1	27.6	48.3	0.0	
	500億円以上	44	29.5	31.8	38.6	0.0	
	分からない	8	25.0	37.5	37.5	0.0	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	23.5	35.3	41.2	0.0	
	100～500人未満	30	26.7	30.0	43.3	0.0	
	500人以上	58	31.0	29.3	39.7	0.0	
	分からない	3	33.3	0.0	66.7	0.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	35.0	30.0	35.0	0.0	
	3PL事業者（※）に委託している	18	16.7	22.2	61.1	0.0	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	27.5	35.0	37.5	0.0	
	倉庫業者	16	18.8	31.3	50.0	0.0	
	人材派遣事業者/その他	7	57.1	28.6	14.3	0.0	
	分からない	7	42.9	14.3	42.9	0.0	

## (4) 業務委託(アウトソーシング)の目的

【設問文】 Q9 業務を他社に委託する目的として、特に重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

- 業務委託（アウトソーシング）の目的では、「人件費・管理コストの軽減」が最も高く、62.0%。「業務量変動への対応」43.5%、「人材不足への対応」39.8%が続く。

図表 I-2-4. 業務委託（アウトソーシング）の目的（Q9）＊複数回答＊



## (5) 委託する目的の達成度

【設問文】 Q10 前問で選んだ目的「前問の回答引用」は、達成されていると感じていますか。複数の目的を重要視している場合は、総合的な評価をお答えください。

- 委託する目的の達成度では、「感じている」が最も高く、59.3%。「あまり感じていない」21.3%、「大いに感じている」12.0%が続く。
- 「大いに感じている」「感じている」を合わせた「感じている（TOP2）」の割合は、71.3%。「あまり感じていない」「感じていない」を合わせた「感じていない(BOTTOM2)」の割合は、25.0%。

図表 I-2-5. 委託する目的の達成度（Q10）

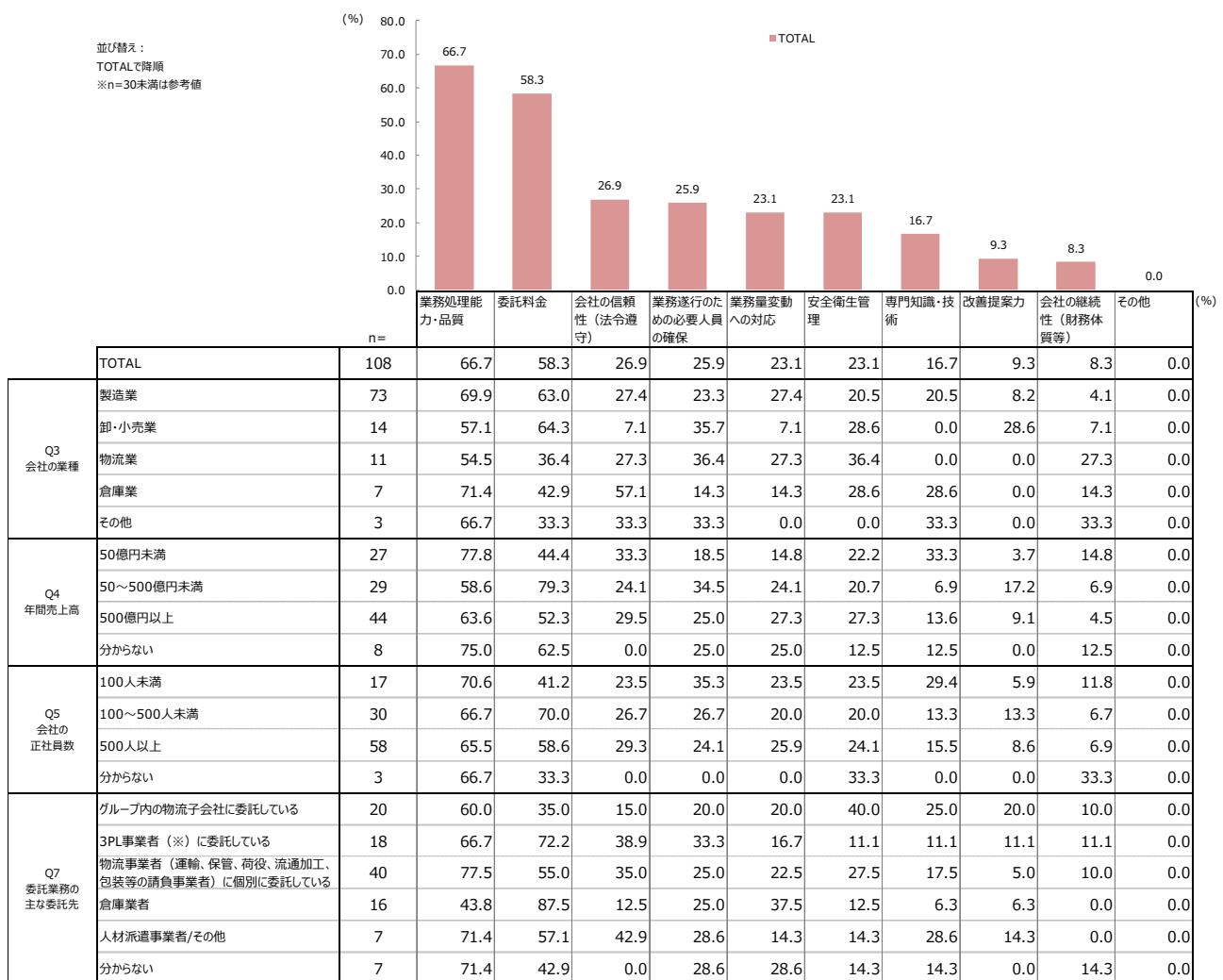
		n=	<span style="color: #c00000;">■</span> 大いに感じている <span style="color: #e69a00;">■</span> 感じている <span style="color: #f0e68c;">■</span> あまり感じていない <span style="color: #ffff00;">■</span> 感じていない <span style="color: #add8e6;">■</span> 分からない					(%)	
								感じている (TOP2)	感じていない (BOTTOM2)
TOTAL		108	12.0	59.3	21.3	3.7	3.7	71.3	25.0
			(%)						
		n=	大いに感じている	感じている	あまり感じていない	感じていない	分からない	感じている (TOP2)	感じていない (BOTTOM2)
Q3 会社の業種	TOTAL	108	12.0	59.3	21.3	3.7	3.7	71.3	25.0
	製造業	73	12.3	63.0	17.8	2.7	4.1	75.3	20.5
	卸・小売業	14	14.3	50.0	28.6	0.0	7.1	64.3	28.6
	物流業	11	9.1	45.5	36.4	9.1	0.0	54.5	45.5
	倉庫業	7	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	57.1	42.9
その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	0.0	55.6	40.7	3.7	0.0	55.6	44.4
	50～500億円未満	29	20.7	62.1	13.8	3.4	0.0	82.8	17.2
	500億円以上	44	13.6	63.6	15.9	2.3	4.5	77.3	18.2
	分からない	8	12.5	37.5	12.5	12.5	25.0	50.0	25.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	11.8	52.9	35.3	0.0	0.0	64.7	35.3
	100～500人未満	30	16.7	53.3	23.3	6.7	0.0	70.0	30.0
	500人以上	58	10.3	67.2	17.2	1.7	3.4	77.6	19.0
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	0.0	55.0	30.0	5.0	10.0	55.0	35.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	22.2	61.1	16.7	0.0	0.0	83.3	16.7
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	10.0	75.0	12.5	2.5	0.0	85.0	15.0
	倉庫業者	16	18.8	56.3	18.8	6.3	0.0	75.0	25.0
	人材派遣事業者/その他	7	28.6	28.6	42.9	0.0	0.0	57.1	42.9
	分からない	7	0.0	14.3	42.9	14.3	28.6	14.3	57.1

## (6) 委託先選定の重視ポイント

【設問文】 Q11 業務の委託先を選定する際に、重視するポイントを次の中から、最大3つまで選んでください。

- 委託先選定の重視ポイントでは、「業務処理能力・品質」が最も高く、66.7%。「委託料金」58.3%、「会社の信頼性（法令遵守）」26.9%が続く。

図表 I-2-6. 委託先選定の重視ポイント（Q11） \* 複数回答 \*



### 3. 委託業務の実態

#### (1) 委託業務を行っている現場の状況

【設問文】 Q12 現在、業務を委託している現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務を行っている現場の状況について、「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う（TOP2）」の割合が高いのは、『（1）自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか』で60.2%と、6割を超える。
- 一方、「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う（BOTTOM2）」の割合が高いのは、『（3）契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますか』で71.3%と、7割を超える。

図表 I-3-1. 委託業務を行っている現場の状況（Q12）

	n=	回答割合 (%)					あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		
(1)自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか	108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8	60.2	37.0
(2)委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか	108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
(3)契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますか	108	10.2	16.7	32.4	38.9	1.9	26.9	71.3

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
(1)自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか	108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8	60.2	37.0
(2)委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか	108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
(3)契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますか	108	10.2	16.7	32.4	38.9	1.9	26.9	71.3

【設問文】 Q12 現在、業務を委託している現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか

- 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますかでは、「たまにあると思う」が最も高く、32.4%。「あると思う」27.8%、「ほとんどないと思う」23.1%が続く。
- 「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う (TOP2)」の割合は、60.2%。「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、37.0%。

図表 I-3-1①. 委託業務を行っている現場の状況

(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか (Q12)

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8		60.2	37.0
(%)										
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
Q3 会社の業種	TOTAL	108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8	60.2	37.0	
	製造業	73	27.4	31.5	26.0	13.7	1.4	58.9	39.7	
	卸・小売業	14	21.4	42.9	21.4	7.1	7.1	64.3	28.6	
	物流業	11	36.4	45.5	9.1	0.0	9.1	81.8	9.1	
	倉庫業	7	42.9	0.0	14.3	42.9	0.0	42.9	57.1	
その他	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7		
Q4 年間売上高	50億円未満	27	25.9	40.7	25.9	7.4	0.0	66.7	33.3	
	50～500億円未満	29	37.9	31.0	27.6	3.4	0.0	69.0	31.0	
	500億円以上	44	20.5	34.1	22.7	22.7	0.0	54.5	45.5	
	分からない	8	37.5	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	25.0	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	29.4	41.2	29.4	0.0	0.0	70.6	29.4	
	100～500人未満	30	43.3	26.7	20.0	10.0	0.0	70.0	30.0	
	500人以上	58	20.7	34.5	24.1	20.7	0.0	55.2	44.8	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	10.0	50.0	25.0	15.0	0.0	60.0	40.0	
	3PL事業者 (※) に委託している	18	22.2	27.8	33.3	16.7	0.0	50.0	50.0	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	32.5	30.0	25.0	12.5	0.0	62.5	37.5	
	倉庫業者	16	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	75.0	25.0	
	人材派遣事業者/その他	7	42.9	28.6	14.3	14.3	0.0	71.4	28.6	
分からない	7	28.6	0.0	14.3	14.3	42.9	28.6	28.6		



【設問文】 Q12 現在、業務を委託している現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか

- 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか  
 では、「ほとんどないと思う」が最も高く、30.6%。「たまにあると思う」27.8%、「ないと思う」20.4%が続く。
- 「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う（TOP2）」の割合は、46.3%。「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う（BOTTOM2）」の割合は、50.9%。

図表 I-3-1②. 委託業務を行っている現場の状況

(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか  
 (Q12)

		n=	(% )					あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
			あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		
TOTAL		108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
			(% )						
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
Q3 会社の業種	TOTAL	108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
	製造業	73	16.4	26.0	34.2	21.9	1.4	42.5	56.2
	卸・小売業	14	21.4	21.4	35.7	14.3	7.1	42.9	50.0
	物流業	11	18.2	54.5	9.1	9.1	9.1	72.7	18.2
	倉庫業	7	42.9	14.3	14.3	28.6	0.0	57.1	42.9
その他	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	14.8	33.3	40.7	11.1	0.0	48.1	51.9
	50～500億円未満	29	24.1	20.7	37.9	17.2	0.0	44.8	55.2
	500億円以上	44	13.6	34.1	25.0	27.3	0.0	47.7	52.3
	分からない	8	37.5	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	25.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	23.5	17.6	41.2	17.6	0.0	41.2	58.8
	100～500人未満	30	30.0	16.7	40.0	13.3	0.0	46.7	53.3
	500人以上	58	12.1	37.9	24.1	25.9	0.0	50.0	50.0
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	5.0	35.0	40.0	20.0	0.0	40.0	60.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	16.7	22.2	38.9	22.2	0.0	38.9	61.1
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、 包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	22.5	30.0	35.0	12.5	0.0	52.5	47.5
	倉庫業者	16	12.5	31.3	18.8	37.5	0.0	43.8	56.3
	人材派遣事業者/その他	7	57.1	14.3	0.0	28.6	0.0	71.4	28.6
	分からない	7	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	28.6	28.6

【設問文】 Q12 現在、業務を委託している現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますか

- 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますかでは、「ないと思う」が最も高く、38.9%。「ほとんどないと思う」32.4%、「たまにあると思う」16.7%が続く。
- 「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う (TOP2)」の割合は、26.9%。「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、71.3%。

図表 I-3-1③. 委託業務を行っている現場の状況

(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますか (Q12)

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		108	10.2	16.7	32.4	38.9	1.9		26.9	71.3
(%)										
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
Q3 会社の業種	TOTAL	108	10.2	16.7	32.4	38.9	1.9	26.9	71.3	
	製造業	73	12.3	16.4	31.5	38.4	1.4	28.8	69.9	
	卸・小売業	14	7.1	21.4	42.9	21.4	7.1	28.6	64.3	
	物流業	11	9.1	9.1	27.3	54.5	0.0	18.2	81.8	
	倉庫業	7	0.0	14.3	42.9	42.9	0.0	14.3	85.7	
その他	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	66.7		
Q4 年間売上高	50億円未満	27	7.4	18.5	44.4	29.6	0.0	25.9	74.1	
	50～500億円未満	29	6.9	17.2	41.4	34.5	0.0	24.1	75.9	
	500億円以上	44	11.4	18.2	22.7	47.7	0.0	29.5	70.5	
	分からない	8	25.0	0.0	12.5	37.5	25.0	25.0	50.0	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	11.8	11.8	52.9	23.5	0.0	23.5	76.5	
	100～500人未満	30	10.0	16.7	40.0	33.3	0.0	26.7	73.3	
	500人以上	58	10.3	19.0	24.1	46.6	0.0	29.3	70.7	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	5.0	20.0	35.0	40.0	0.0	25.0	75.0	
	3PL事業者 (※) に委託している	18	5.6	5.6	44.4	44.4	0.0	11.1	88.9	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	12.5	15.0	35.0	37.5	0.0	27.5	72.5	
	倉庫業者	16	6.3	25.0	18.8	50.0	0.0	31.3	68.8	
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	57.1	42.9	
分からない	7	28.6	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6	42.9		



## 4. 適正な請負

### (1) 偽装請負への不安

【設問文】 Q14 現在、委託している業務に関し、偽装請負への不安はありますか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 偽装請負への不安では、「ない」が最も高く、60.2%。「多少ある」18.5%、「意識したことがない」12.0%が続く。
- 「ある」「多少ある」を合わせた「ある（TOP2）」の割合は、21.3%。

図表 I-4-1. 偽装請負への不安（Q14）

		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)	
								(%)	ある (TOP2)
TOTAL		108	2.8	18.5	60.2	12.0	6.5	21.3	
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)	
Q3 会社の業種	TOTAL	108	2.8	18.5	60.2	12.0	6.5	21.3	
	製造業	73	4.1	15.1	65.8	9.6	5.5	19.2	
	卸・小売業	14	0.0	21.4	50.0	21.4	7.1	21.4	
	物流業	11	0.0	45.5	36.4	18.2	0.0	45.5	
	倉庫業	7	0.0	14.3	42.9	14.3	28.6	14.3	
その他	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
Q4 年間売上高	50億円未満	27	0.0	11.1	51.9	25.9	11.1	11.1	
	50～500億円未満	29	3.4	20.7	72.4	3.4	0.0	24.1	
	500億円以上	44	2.3	22.7	65.9	6.8	2.3	25.0	
	分からない	8	12.5	12.5	12.5	25.0	37.5	25.0	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	5.9	11.8	58.8	11.8	11.8	17.6	
	100～500人未満	30	3.3	16.7	53.3	23.3	3.3	20.0	
	500人以上	58	1.7	22.4	67.2	5.2	3.4	24.1	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	0.0	20.0	60.0	15.0	5.0	20.0	
	3PL事業者（※）に委託している	18	0.0	22.2	61.1	11.1	5.6	22.2	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	7.5	10.0	70.0	10.0	2.5	17.5	
	倉庫業者	16	0.0	25.0	56.3	18.8	0.0	25.0	
	人材派遣事業者/その他	7	0.0	42.9	57.1	0.0	0.0	42.9	
	分からない	7	0.0	14.3	14.3	14.3	57.1	14.3	

## (2) 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

- 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度について、「あることも内容も知っている」の割合が高いのは『(2) 労働者派遣・請負適正に行うためのガイド』(47.2%)、『(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン』(46.3%) でいずれも4割を超える。
- 一方、「あることも内容も知らない」の割合が高いのは『(3) 労働契約申込みみなし制度』(25.9%)、『(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン』(18.5%) が続く。

図表 I-4-2. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度 (Q15)

	n=	%			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
		あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない		
(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第37号)	108	42.6	49.1	8.3	91.7	57.4
(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド	108	47.2	42.6	10.2	89.8	52.8
(3) 労働契約申込みみなし制度	108	31.5	42.6	25.9	74.1	68.5
(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン	108	38.9	42.6	18.5	81.5	61.1
(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン	108	46.3	37.0	16.7	83.3	53.7
(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン	108	39.8	43.5	16.7	83.3	60.2

(%)

	n=	%			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
		あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない		
(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第37号)	108	42.6	49.1	8.3	91.7	57.4
(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド	108	47.2	42.6	10.2	89.8	52.8
(3) 労働契約申込みみなし制度	108	31.5	42.6	25.9	74.1	68.5
(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン	108	38.9	42.6	18.5	81.5	61.1
(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン	108	46.3	37.0	16.7	83.3	53.7
(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン	108	39.8	43.5	16.7	83.3	60.2

【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）

- 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）では、「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、49.1%。「あることも内容も知っている」42.6%、「あることも内容も知らない」8.3%が続く。
- 「あることも内容も知っている」「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は、91.7%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」「あることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、57.4%。

図表 I-4-2①. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）（Q15）

	n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	108	42.6	49.1	8.3		91.7	57.4

		n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		108	42.6	49.1	8.3	91.7	57.4
Q3 会社の業種	製造業	73	46.6	49.3	4.1	95.9	53.4
	卸・小売業	14	28.6	50.0	21.4	78.6	71.4
	物流業	11	18.2	63.6	18.2	81.8	81.8
	倉庫業	7	57.1	28.6	14.3	85.7	42.9
	その他	3	66.7	33.3	0.0	100.0	33.3
Q4 年間売上高	50億円未満	27	22.2	63.0	14.8	85.2	77.8
	50～500億円未満	29	37.9	58.6	3.4	96.6	62.1
	500億円以上	44	63.6	34.1	2.3	97.7	36.4
	分からない	8	12.5	50.0	37.5	62.5	87.5
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	35.3	47.1	17.6	82.4	64.7
	100～500人未満	30	33.3	63.3	3.3	96.7	66.7
	500人以上	58	51.7	43.1	5.2	94.8	48.3
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	30.0	65.0	5.0	95.0	70.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	44.4	55.6	0.0	100.0	55.6
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	50.0	47.5	2.5	97.5	50.0
	倉庫業者	16	56.3	37.5	6.3	93.8	43.8
	人材派遣事業者/その他	7	42.9	28.6	28.6	71.4	57.1
	分からない	7	0.0	42.9	57.1	42.9	100.0

【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド

- 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイドでは、「あることも内容も知っている」が最も高く、47.2%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」42.6%、「あることも内容も知らない」10.2%が続く。
- 「あることも内容も知っている」「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、89.8%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」「あることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、52.8%。

図表 I-4-2②. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド (Q15)

	n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
TOTAL	108	47.2	42.6	10.2	89.8	52.8

		n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
TOTAL		108	47.2	42.6	10.2	89.8	52.8
Q3 会社の業種	製造業	73	52.1	41.1	6.8	93.2	47.9
	卸・小売業	14	21.4	57.1	21.4	78.6	78.6
	物流業	11	27.3	54.5	18.2	81.8	72.7
	倉庫業	7	57.1	28.6	14.3	85.7	42.9
	その他	3	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	33.3	44.4	22.2	77.8	66.7
	50~500億円未満	29	41.4	55.2	3.4	96.6	58.6
	500億円以上	44	63.6	34.1	2.3	97.7	36.4
	分からない	8	25.0	37.5	37.5	62.5	75.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	41.2	35.3	23.5	76.5	58.8
	100~500人未満	30	40.0	53.3	6.7	93.3	60.0
	500人以上	58	55.2	39.7	5.2	94.8	44.8
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	40.0	50.0	10.0	90.0	60.0
	3PL事業者 (※) に委託している	18	44.4	55.6	0.0	100.0	55.6
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	52.5	42.5	5.0	95.0	47.5
	倉庫業者	16	56.3	37.5	6.3	93.8	43.8
	人材派遣事業者/その他	7	71.4	0.0	28.6	71.4	28.6
	分からない	7	0.0	42.9	57.1	42.9	100.0

【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(3) 労働契約申込みみなし制度

- 労働契約申込みみなし制度では、「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、42.6%。「あることも内容も知っている」31.5%、「あることも内容も知らない」25.9%が続く。
- 「あることも内容も知っている」「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、74.1%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」「あることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、68.5%。

図表 I-4-2③. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度  
(3) 労働契約申込みみなし制度 (Q15)

	n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	108	31.5	42.6	25.9		74.1	68.5

		n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		108	31.5	42.6	25.9	74.1	68.5
Q3 会社の業種	製造業	73	35.6	43.8	20.5	79.5	64.4
	卸・小売業	14	14.3	42.9	42.9	57.1	85.7
	物流業	11	18.2	27.3	54.5	45.5	81.8
	倉庫業	7	42.9	42.9	14.3	85.7	57.1
	その他	3	33.3	66.7	0.0	100.0	66.7
Q4 年間売上高	50億円未満	27	11.1	63.0	25.9	74.1	88.9
	50~500億円未満	29	31.0	44.8	24.1	75.9	69.0
	500億円以上	44	45.5	29.5	25.0	75.0	54.5
	分からない	8	25.0	37.5	37.5	62.5	75.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	29.4	41.2	29.4	70.6	70.6
	100~500人未満	30	23.3	56.7	20.0	80.0	76.7
	500人以上	58	37.9	36.2	25.9	74.1	62.1
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	25.0	45.0	30.0	70.0	75.0
	3PL事業者 (※) に委託している	18	44.4	33.3	22.2	77.8	55.6
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	32.5	40.0	27.5	72.5	67.5
	倉庫業者	16	37.5	50.0	12.5	87.5	62.5
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	57.1	28.6	71.4	85.7
	分からない	7	14.3	42.9	42.9	57.1	85.7



【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン

- 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドラインでは、「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、42.6%。「あることも内容も知っている」38.9%、「あることも内容も知らない」18.5%が続く。
- 「あることも内容も知っている」「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率(TOP2)」の割合は、81.5%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」「あることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない(BOTTOM2)」の割合は、61.1%。

図表 I-4-2④. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度  
(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン (Q15)

		n=	あることも内容も知っている			あることは知っているが、具体的な内容は知らない		あることも内容も知らない		(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		108	38.9			42.6		18.5			81.5	61.1
										(%)		
		n=	あることも内容も 知っている	あることは知っ ているが、具体的 な内容は知らない	あることも内容も 知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)					
TOTAL		108	38.9	42.6	18.5	81.5	61.1					
Q3 会社の業種	製造業	73	37.0	47.9	15.1	84.9	63.0					
	卸・小売業	14	28.6	42.9	28.6	71.4	71.4					
	物流業	11	36.4	27.3	36.4	63.6	63.6					
	倉庫業	7	57.1	28.6	14.3	85.7	42.9					
	その他	3	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0					
Q4 年間売上高	50億円未満	27	25.9	51.9	22.2	77.8	74.1					
	50～500億円未満	29	34.5	51.7	13.8	86.2	65.5					
	500億円以上	44	52.3	34.1	13.6	86.4	47.7					
	分からない	8	25.0	25.0	50.0	50.0	75.0					
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	35.3	35.3	29.4	70.6	64.7					
	100～500人未満	30	33.3	46.7	20.0	80.0	66.7					
	500人以上	58	44.8	43.1	12.1	87.9	55.2					
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0					
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	30.0	50.0	20.0	80.0	70.0					
	3PL事業者(※)に委託している	18	44.4	44.4	11.1	88.9	55.6					
	物流事業者(運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)に個別に委託している	40	35.0	50.0	15.0	85.0	65.0					
	倉庫業者	16	62.5	25.0	12.5	87.5	37.5					
	人材派遣事業者/その他	7	57.1	14.3	28.6	71.4	42.9					
	分からない	7	0.0	42.9	57.1	42.9	100.0					

【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン

- 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインでは、「あることも内容も知っている」が最も高く、46.3%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」37.0%、「あることも内容も知らない」16.7%が続く。
- 「あることも内容も知っている」「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、83.3%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」「あることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、53.7%。

図表 I-4-2⑤. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度  
(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン (Q15)

	n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
		(%)				
TOTAL	108	46.3	37.0	16.7	83.3	53.7

		(%)					
		n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
	TOTAL	108	46.3	37.0	16.7	83.3	53.7
Q3 会社の業種	製造業	73	46.6	39.7	13.7	86.3	53.4
	卸・小売業	14	28.6	35.7	35.7	64.3	71.4
	物流業	11	45.5	36.4	18.2	81.8	54.5
	倉庫業	7	71.4	14.3	14.3	85.7	28.6
	その他	3	66.7	33.3	0.0	100.0	33.3
Q4 年間売上高	50億円未満	27	37.0	37.0	25.9	74.1	63.0
	50～500億円未満	29	44.8	44.8	10.3	89.7	55.2
	500億円以上	44	56.8	31.8	11.4	88.6	43.2
	分からない	8	25.0	37.5	37.5	62.5	75.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	47.1	29.4	23.5	76.5	52.9
	100～500人未満	30	40.0	46.7	13.3	86.7	60.0
	500人以上	58	51.7	34.5	13.8	86.2	48.3
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	30.0	50.0	20.0	80.0	70.0
	3PL事業者 (※) に委託している	18	55.6	38.9	5.6	94.4	44.4
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	50.0	35.0	15.0	85.0	50.0
	倉庫業者	16	56.3	31.3	12.5	87.5	43.8
	人材派遣事業者/その他	7	57.1	0.0	42.9	57.1	42.9
	分からない	7	14.3	57.1	28.6	71.4	85.7

【設問文】 Q15 請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン

- 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドラインでは、「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、43.5%。「あることも内容も知っている」39.8%、「あることも内容も知らない」16.7%が続く。
- 「あることも内容も知っている」「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、83.3%。「あることは知っているが、具体的な内容は知らない」「あることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、60.2%。

図表 I-4-2⑥. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン (Q15)

	n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	108	39.8	43.5	16.7		83.3	60.2

		(%)					認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
		n=	あることも内容も知っている	あることは知っているが、具体的な内容は知らない	あることも内容も知らない			
TOTAL		108	39.8	43.5	16.7	83.3	60.2	
Q3 会社の業種	製造業	73	38.4	47.9	13.7	86.3	61.6	
	卸・小売業	14	21.4	50.0	28.6	71.4	78.6	
	物流業	11	45.5	27.3	27.3	72.7	54.5	
	倉庫業	7	57.1	28.6	14.3	85.7	42.9	
	その他	3	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	22.2	59.3	18.5	81.5	77.8	
	50～500億円未満	29	37.9	44.8	17.2	82.8	62.1	
	500億円以上	44	54.5	34.1	11.4	88.6	45.5	
	分からない	8	25.0	37.5	37.5	62.5	75.0	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	29.4	52.9	17.6	82.4	70.6	
	100～500人未満	30	33.3	46.7	20.0	80.0	66.7	
	500人以上	58	48.3	39.7	12.1	87.9	51.7	
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	40.0	40.0	20.0	80.0	60.0	
	3PL事業者 (※) に委託している	18	50.0	44.4	5.6	94.4	50.0	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	40.0	42.5	17.5	82.5	60.0	
	倉庫業者	16	56.3	31.3	12.5	87.5	43.8	
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	57.1	28.6	71.4	85.7	
	分からない	7	0.0	71.4	28.6	71.4	100.0	

### (3) 労災事故の状況

【設問文】 Q16 委託現場における労災事故に関し、ここ2～3年の発生件数の傾向について教えてください。

- 労災事故の状況では、「あまり変わらない」が最も高く、50.0%。「かなり減っている」18.5%、「やや減っている」13.0%が続く。
- 「かなり減っている」「やや減っている」を合わせた「減っている（TOP2）」の割合は、31.5%。「やや増えている」「かなり増えている」を合わせた「増えている（BOTTOM2）」の割合は、6.5%。

図表 I-4-3. 労災事故の状況（Q16）

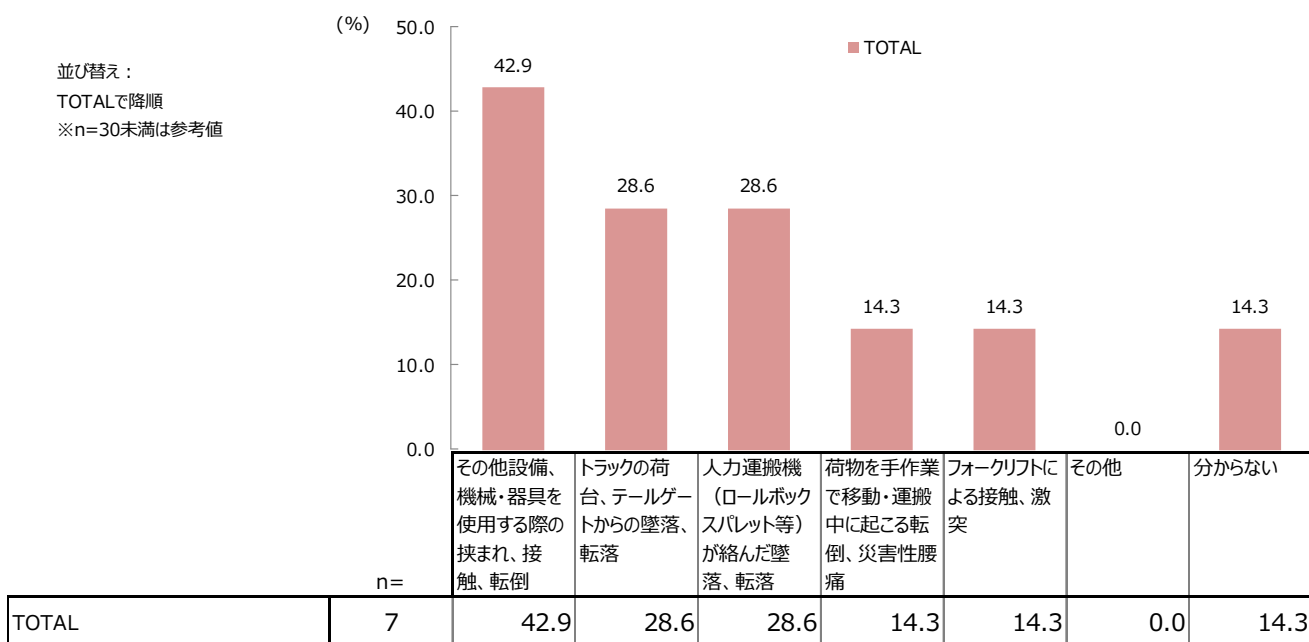
		n=	（%）					減っている （TOP2）	増えている （BOTTOM2）	
			かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない		
TOTAL		108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5
（%）										
		n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている （TOP2）	増えている （BOTTOM2）
Q3 会社の業種	TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5
	製造業	73	19.2	12.3	52.1	6.8	0.0	9.6	31.5	6.8
	卸・小売業	14	21.4	7.1	28.6	0.0	7.1	35.7	28.6	7.1
	物流業	11	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0
	倉庫業	7	28.6	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0	42.9	14.3
その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	14.8	7.4	59.3	3.7	3.7	11.1	22.2	7.4
	50～500億円未満	29	27.6	6.9	58.6	0.0	3.4	3.4	34.5	3.4
	500億円以上	44	18.2	22.7	40.9	9.1	0.0	9.1	40.9	9.1
	分からない	8	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	62.5	0.0	0.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	23.5	0.0	41.2	5.9	5.9	23.5	23.5	11.8
	100～500人未満	30	20.0	6.7	70.0	0.0	3.3	0.0	26.7	3.3
	500人以上	58	17.2	20.7	44.8	6.9	0.0	10.3	37.9	6.9
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	25.0	5.0	60.0	5.0	0.0	5.0	30.0	5.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	33.3	5.6	44.4	5.6	5.6	5.6	38.9	11.1
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	15.0	20.0	47.5	2.5	2.5	12.5	35.0	5.0
	倉庫業者	16	18.8	18.8	56.3	0.0	0.0	6.3	37.5	0.0
	人材派遣事業者/その他	7	0.0	14.3	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3	28.6
	分からない	7	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0

#### (4) 労災事故が増えている要因

【設問文】 Q17 Q16 で「やや増えている」、「かなり増えている」と答えた方にお聞きします。増えている労災事故はどのようなものですか。次の中から該当するものを最大 3 つ選んでください。

- 労災事故が増えている要因では、「その他設備、機械・器具を使用する際の挟まれ、接触、転倒」が、42.9%。「トラックの荷台、テールゲートからの墜落、転落」「人力運搬機（ロールボックスパレット等）が絡んだ墜落、転落」28.6%が続く。

図表 I-4-4. 労災事故が増えている要因（Q17） \* 複数回答 \*



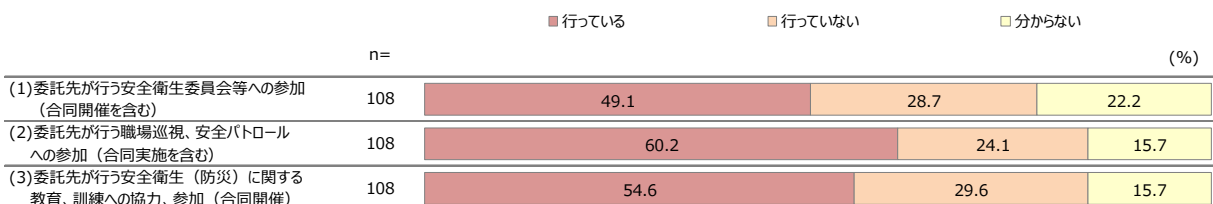
## 5. 請負事業者との関係

### (1) 安全衛生管理の委託先との連携

【設問文】 Q18 安全衛生管理に関し、委託先との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

- 安全衛生管理の委託先との連携について、「行っている」割合が高いのは『（2）委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）』（60.2%）で6割を超える。『（3）委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）』（54.6%）、『（1）委託先が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）』（49.1%）が続く。

図表 I-5-1. 安全衛生管理の委託先との連携（Q18）



	n=	行っている (%)	行っていない (%)	分からない (%)
(1) 委託先が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）	108	49.1	28.7	22.2
(2) 委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）	108	60.2	24.1	15.7
(3) 委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）	108	54.6	29.6	15.7

【設問文】 Q18 安全衛生管理に関し、委託先との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを1つ選んでください

(1) 委託先が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）

- 委託先が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）では、「行っている」が最も高く、49.1%。「行っていない」28.7%、「分からない」22.2%が続く。

図表 I-5-1①. 安全衛生管理の委託先との連携

(1) 委託先が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）（Q18）

		n=	行っている	行っていない	分からない
			n=		
			(% )		
TOTAL		108	49.1	28.7	22.2
			(% )		
			行っている	行っていない	分からない
		n=			
	TOTAL	108	49.1	28.7	22.2
Q3 会社の業種	製造業	73	54.8	23.3	21.9
	卸・小売業	14	21.4	42.9	35.7
	物流業	11	54.5	36.4	9.1
	倉庫業	7	57.1	14.3	28.6
	その他	3	0.0	100.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	40.7	37.0	22.2
	50～500億円未満	29	48.3	34.5	17.2
	500億円以上	44	59.1	20.5	20.5
	分からない	8	25.0	25.0	50.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	41.2	41.2	17.6
	100～500人未満	30	43.3	36.7	20.0
	500人以上	58	56.9	20.7	22.4
	分からない	3	0.0	33.3	66.7
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	40.0	30.0	30.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	55.6	27.8	16.7
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	52.5	22.5	25.0
	倉庫業者	16	50.0	37.5	12.5
	人材派遣事業者/その他	7	71.4	28.6	0.0
	分からない	7	14.3	42.9	42.9

【設問文】 Q18 安全衛生管理に関し、委託先との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを 1 つ選んでください

(2) 委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）

- 委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）では、「行っている」が最も高く、60.2%。「行っていない」24.1%、「分からない」15.7%が続く。

図表 I-5-1②. 安全衛生管理の委託先との連携

(2) 委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）（Q18）

		n=	n=		
			行っている	行っていない	分からない
			（%）		
TOTAL		108	60.2	24.1	15.7
（%）					
		n=	行っている	行っていない	分からない
	TOTAL	108	60.2	24.1	15.7
Q3 会社の業種	製造業	73	67.1	19.2	13.7
	卸・小売業	14	35.7	28.6	35.7
	物流業	11	54.5	36.4	9.1
	倉庫業	7	71.4	14.3	14.3
	その他	3	0.0	100.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	48.1	33.3	18.5
	50～500億円未満	29	65.5	27.6	6.9
	500億円以上	44	70.5	13.6	15.9
	分からない	8	25.0	37.5	37.5
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	52.9	35.3	11.8
	100～500人未満	30	53.3	30.0	16.7
	500人以上	58	69.0	17.2	13.8
	分からない	3	0.0	33.3	66.7
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	50.0	25.0	25.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	66.7	22.2	11.1
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、 包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	62.5	25.0	12.5
	倉庫業者	16	68.8	18.8	12.5
	人材派遣事業者/その他	7	85.7	14.3	0.0
	分からない	7	14.3	42.9	42.9



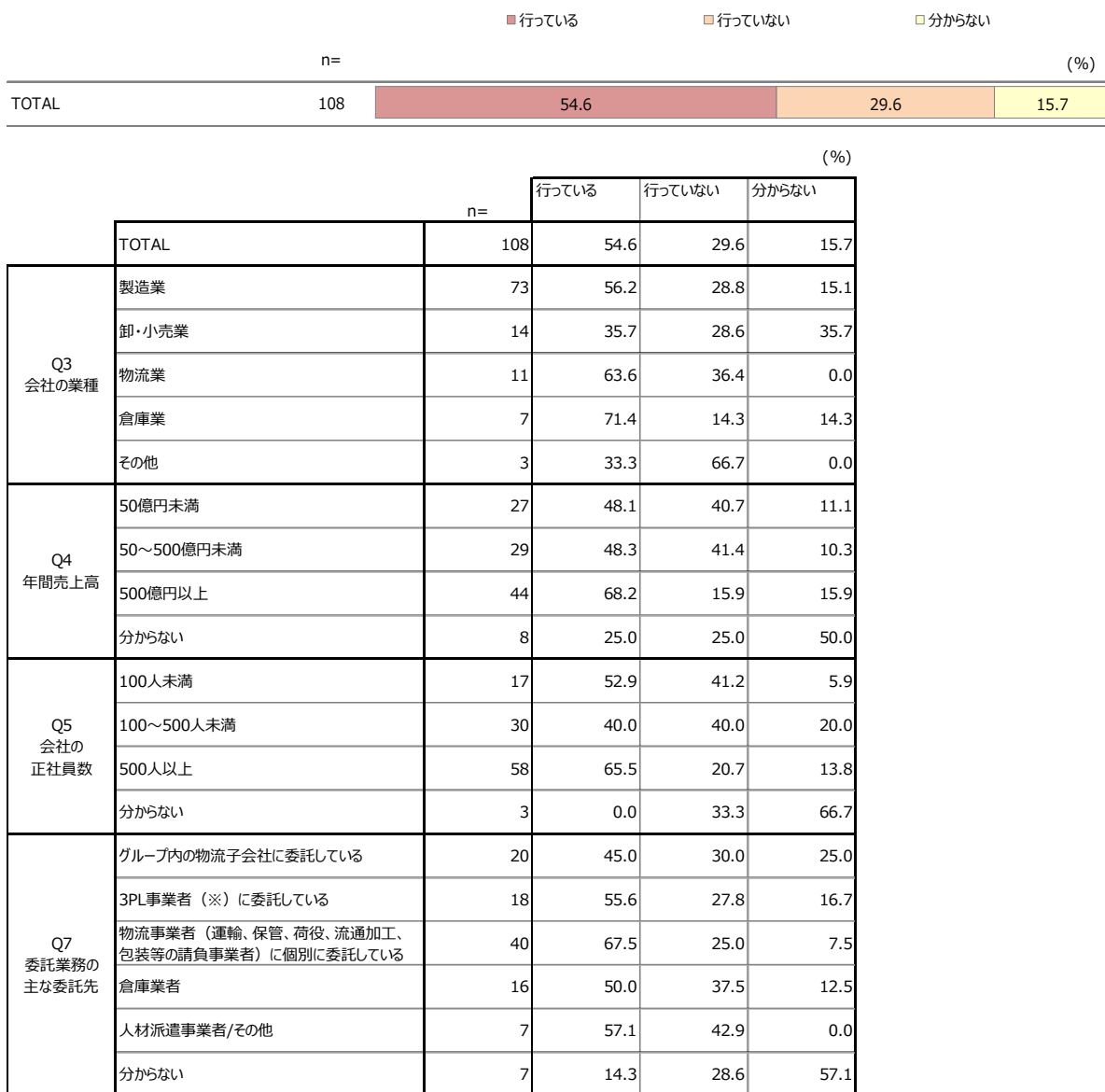
【設問文】 Q18 安全衛生管理に関し、委託先との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを 1 つ選んでください

(3) 委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）

- 委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）では、「行っている」が最も高く、54.6%。「行っていない」29.6%、「分からない」15.7%が続く。

図表 I-5-1③. 安全衛生管理の委託先との連携

(3) 委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）（Q18）

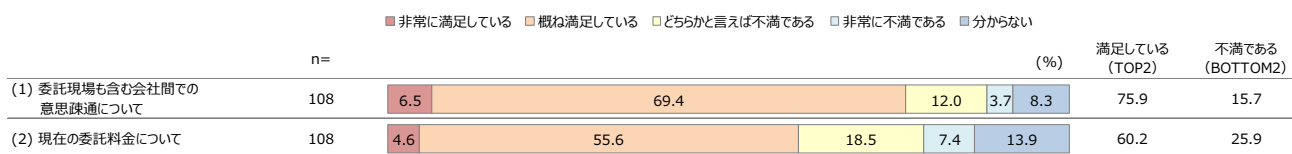


## (2) 委託先との関係性

【設問文】 Q19 委託先との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 委託先との関係性について、「概ね満足している」の割合は、『（1）委託現場を含む会社間での意思疎通について』（69.4%）で、7割弱。
- 「非常に満足している」「概ね満足している」を合わせた「満足している（TOP2）」の割合は、『（1）委託現場を含む会社間での意思疎通について』（75.9%）、『（2）現在の委託料金について』（60.2%）でいずれも6割を超える。

図表 I-5-2. 委託先との関係性（Q19）



(%)

項目	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
		(1) 委託現場も含む会社間での意思疎通について	108	6.5	69.4	12.0	3.7	8.3
(2) 現在の委託料金について	108	4.6	55.6	18.5	7.4	13.9	60.2	25.9

【設問文】 Q19 委託先との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

(1) 委託現場も含む会社間での意思疎通について

- 委託現場も含む会社間での意思疎通については、「概ね満足している」が最も高く、69.4%。「どちらかと言えば不満である」12.0%、「分からない」8.3%が続く。
- 「非常に満足している」「概ね満足している」を合わせた「満足している (TOP2)」の割合は、75.9%。「どちらかと言えば不満である」「非常に不満である」を合わせた「不満である (BOTTOM2)」の割合は、15.7%。

図表 I-5-2①. 委託先との関係性

(1) 委託現場も含む会社間での意思疎通について (Q19)

		n=	n=					(%)	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)	
			非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない				
TOTAL		108	6.5	69.4	12.0	3.7	8.3	75.9	15.7		
			(%)								
		n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)		
	TOTAL	108	6.5	69.4	12.0	3.7	8.3	75.9	15.7		
Q3 会社の業種	製造業	73	5.5	76.7	6.8	4.1	6.8	82.2	11.0		
	卸・小売業	14	7.1	57.1	21.4	0.0	14.3	64.3	21.4		
	物流業	11	9.1	54.5	18.2	9.1	9.1	63.6	27.3		
	倉庫業	7	14.3	28.6	42.9	0.0	14.3	42.9	42.9		
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q4 年間売上高	50億円未満	27	0.0	66.7	25.9	0.0	7.4	66.7	25.9		
	50~500億円未満	29	17.2	65.5	10.3	3.4	3.4	82.8	13.8		
	500億円以上	44	2.3	79.5	6.8	4.5	6.8	81.8	11.4		
	分からない	8	12.5	37.5	0.0	12.5	37.5	50.0	12.5		
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	11.8	70.6	11.8	0.0	5.9	82.4	11.8		
	100~500人未満	30	13.3	56.7	16.7	6.7	6.7	70.0	23.3		
	500人以上	58	1.7	79.3	10.3	3.4	5.2	81.0	13.8		
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	0.0	65.0	15.0	5.0	15.0	65.0	20.0		
	3PL事業者 (※) に委託している	18	16.7	66.7	11.1	0.0	5.6	83.3	11.1		
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	5.0	77.5	7.5	5.0	5.0	82.5	12.5		
	倉庫業者	16	6.3	87.5	6.3	0.0	0.0	93.8	6.3		
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	42.9	42.9	0.0	0.0	57.1	42.9		
	分からない	7	0.0	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6	28.6		

【設問文】 Q19 委託先との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

(2) 現在の委託料金について

- 現在の委託料金については、「概ね満足している」が最も高く、55.6%。「どちらかと言えば不満である」18.5%、「非常に不満である」7.4%が続く。
- 「非常に満足している」「概ね満足している」を合わせた「満足している (TOP2)」の割合は、60.2%。「どちらかと言えば不満である」「非常に不満である」を合わせた「不満である (BOTTOM2)」の割合は、25.9%。

図表 I-5-2②. 委託先との関係性  
(2) 現在の委託料金について (Q19)

		n=	満足している (TOP2)					不満である (BOTTOM2)	
			非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	(%)	(%)
TOTAL		108	4.6	55.6	18.5	7.4	13.9	60.2	25.9
(%)									
		n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
	TOTAL	108	4.6	55.6	18.5	7.4	13.9	60.2	25.9
Q3 会社の業種	製造業	73	4.1	61.6	15.1	8.2	11.0	65.8	23.3
	卸・小売業	14	0.0	57.1	21.4	7.1	14.3	57.1	28.6
	物流業	11	9.1	27.3	27.3	9.1	27.3	36.4	36.4
	倉庫業	7	14.3	14.3	42.9	0.0	28.6	28.6	42.9
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	0.0	55.6	22.2	7.4	14.8	55.6	29.6
	50～500億円未満	29	6.9	62.1	20.7	3.4	6.9	69.0	24.1
	500億円以上	44	4.5	59.1	15.9	6.8	13.6	63.6	22.7
	分からない	8	12.5	12.5	12.5	25.0	37.5	25.0	37.5
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	5.9	58.8	23.5	5.9	5.9	64.7	29.4
	100～500人未満	30	6.7	53.3	23.3	6.7	10.0	60.0	30.0
	500人以上	58	3.4	58.6	15.5	8.6	13.8	62.1	24.1
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	0.0	45.0	15.0	10.0	30.0	45.0	25.0
	3PL事業者 (※) に委託している	18	5.6	55.6	27.8	0.0	11.1	61.1	27.8
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	7.5	70.0	5.0	7.5	10.0	77.5	12.5
	倉庫業者	16	6.3	62.5	31.3	0.0	0.0	68.8	31.3
	人材派遣事業者/その他	7	0.0	42.9	42.9	14.3	0.0	42.9	57.1
分からない	7	0.0	0.0	28.6	28.6	42.9	0.0	57.1	

### (3) 委託料金の値上げ申し入れへの対応

【設問文】 Q20 委託先からの請負料金値上げの申し入れに対して、どのような対応を行ったか、直近の場合でお答えください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 委託料金の値上げの申し入れへの対応では、「協議に応じ、ある程度の値上げを認めた」が最も高く、47.2%。「分からない」17.6%、「快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めた」「値上げの申し入れが来ていない」11.1%が続く。
- 「快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めた」「協議に応じ、ある程度の値上げを認めた」を合わせた「値上げを認めた (TOP2)」の割合は、58.3%。

図表 I-5-3. 委託料金の値上げ申し入れへの対応 (Q20)

		n=	快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めた	協議に応じ、ある程度の値上げを認めた	協議に応じたが、値上げは行わなかった	協議に応じたが、取引の縮小、他社へ発注を打診した	値上げの申し入れが来ていない	協議に応じていない	分からない	値上げを認めた (TOP2) (%)
TOTAL		108	11.1	47.2	6.5	3.7	11.1	2.8	17.6	58.3
										(%)
	TOTAL	108	11.1	47.2	6.5	3.7	11.1	2.8	17.6	58.3
Q3 会社の業種	製造業	73	9.6	49.3	6.8	2.7	12.3	2.7	16.4	58.9
	卸・小売業	14	28.6	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	28.6	42.9
	物流業	11	0.0	63.6	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	63.6
	倉庫業	7	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	57.1
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	7.4	40.7	7.4	3.7	22.2	3.7	14.8	48.1
	50～500億円未満	29	17.2	41.4	10.3	3.4	13.8	6.9	6.9	58.6
	500億円以上	44	11.4	59.1	4.5	2.3	4.5	0.0	18.2	70.5
	分からない	8	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	62.5	25.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	11.8	41.2	11.8	0.0	17.6	5.9	11.8	52.9
	100～500人未満	30	16.7	30.0	6.7	6.7	23.3	3.3	13.3	46.7
	500人以上	58	8.6	60.3	5.2	3.4	3.4	1.7	17.2	69.0
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	10.0	55.0	0.0	0.0	5.0	5.0	25.0	65.0
	3PL事業者 (※) に委託している	18	22.2	22.2	11.1	5.6	27.8	0.0	11.1	44.4
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	7.5	65.0	2.5	2.5	7.5	0.0	15.0	72.5
	倉庫業者	16	6.3	50.0	12.5	0.0	18.8	6.3	6.3	56.3
	人材派遣事業者/その他	7	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	57.1
	分からない	7	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	71.4	0.0

#### (4) 契約内容の把握状況

【設問文】 Q21 委託業務に関する契約内容の把握について、状況を教えてください。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- 契約内容の把握状況では、「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」が最も高く、43.5%。「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」26.9%、「契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない」11.1%が続く。
- 「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」を合わせた「内容を把握している（TOP2）」の割合は、70.4%。「契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない」「契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない」を合わせた「内容は把握していない（BOTTOM2）」の割合は、21.3%。

図表 I-5-4. 契約内容の把握状況（Q21）

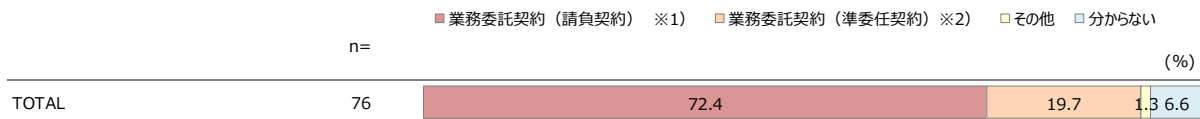
		n=	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している</li> <li>■ 契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している</li> <li>□ 契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない</li> <li>□ 契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない</li> <li>□ 契約書等があることも把握していない</li> <li>■ 契約書等がない</li> </ul>					(%) 内容を把握している (TOP2)      内容は把握していない (BOTTOM2)		
TOTAL	108	26.9	43.5	11.1	10.2	3.7	4.6	70.4	21.3	
(%)										
		n=	契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している	契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している	契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない	契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない	契約書等があることも把握していない	契約書等がない	内容を把握している (TOP2)	内容は把握していない (BOTTOM2)
	TOTAL	108	26.9	43.5	11.1	10.2	3.7	4.6	70.4	21.3
Q3 会社の業種	製造業	73	30.1	37.0	13.7	11.0	5.5	2.7	67.1	24.7
	卸・小売業	14	14.3	50.0	14.3	14.3	0.0	7.1	64.3	28.6
	物流業	11	18.2	72.7	0.0	0.0	0.0	9.1	90.9	0.0
	倉庫業	7	42.9	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	71.4	14.3
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	18.5	37.0	18.5	11.1	3.7	11.1	55.6	29.6
	50～500億円未満	29	24.1	65.5	3.4	6.9	0.0	0.0	89.7	10.3
	500億円以上	44	36.4	36.4	11.4	11.4	4.5	0.0	72.7	22.7
	分からない	8	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	25.0	37.5	25.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	23.5	35.3	23.5	0.0	5.9	11.8	58.8	23.5
	100～500人未満	30	30.0	46.7	10.0	10.0	0.0	3.3	76.7	20.0
	500人以上	58	27.6	46.6	8.6	13.8	3.4	0.0	74.1	22.4
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	15.0	55.0	5.0	15.0	10.0	0.0	70.0	20.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	50.0	38.9	5.6	5.6	0.0	0.0	88.9	11.1
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	27.5	35.0	15.0	12.5	2.5	7.5	62.5	27.5
	倉庫業者	16	31.3	50.0	18.8	0.0	0.0	0.0	81.3	18.8
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	分からない	7	0.0	14.3	14.3	28.6	14.3	28.6	14.3	42.9

## (5) 業務委託の契約形態

【設問文】 Q22 前問の Q21 で、「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」、「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」と答えた方にお聞きます。現在の委託業務に関する契約がどのような形態になっているか、次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- 業務委託の契約形態では、「業務委託契約（請負契約） ※1）」が最も高く、72.4%。「業務委託契約（準委任契約） ※2）」19.7%、「分からない」6.6%が続く。

図表 I-5-5. 業務委託の契約形態（Q22）



		割合 (%)			
n=		業務委託契約 （請負契約） ※1	業務委託契約 （準委任契 約） ※2	その他	分からない
TOTAL	76	72.4	19.7	1.3	6.6

※1) 仕事の完成を目的とする契約。仕事の完成をもって報酬請求権が発生する。

※2) 法律行為でない仕事の委託を目的とする契約。仕事の完成義務を負わず、完成したかどうかにかかわらず報酬請求権が発生する。

## (6) 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更

【設問文】 Q23 委託業務の内容・範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更を行っていますか。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更では、「その都度行っていると思う」が最も高く、49.1%。「委託先から申し出があれば行っていると思う」19.4%、「契約の更新時に行っていると思う」15.7%が続く。
- 「その都度行っていると思う」「委託先から申し出があれば行っていると思う」「契約の更新時に行っていると思う」を合わせた「行っていると思う (TOP3)」の割合は、84.3%。

図表 I-5-6. 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 (Q23)

		n=	その都度行っていると思う	委託先から申し出があれば行っていると思う	契約の更新時に行っていると思う	ほとんど行っていない	分からない	行っていると思う (TOP3) (%)	
TOTAL		108	49.1	19.4	15.7	5.6	10.2	84.3	
			(%)						
		n=	その都度行っていると思う	委託先から申し出があれば行っていると思う	契約の更新時に行っていると思う	ほとんど行っていない	分からない	行っていると思う (TOP3)	
	TOTAL	108	49.1	19.4	15.7	5.6	10.2	84.3	
Q3 会社の業種	製造業	73	50.7	19.2	13.7	6.8	9.6	83.6	
	卸・小売業	14	35.7	21.4	21.4	7.1	14.3	78.6	
	物流業	11	45.5	27.3	9.1	0.0	18.2	81.8	
	倉庫業	7	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	100.0	
	その他	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	100.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	37.0	22.2	18.5	14.8	7.4	77.8	
	50～500億円未満	29	48.3	27.6	13.8	0.0	10.3	89.7	
	500億円以上	44	61.4	13.6	18.2	2.3	4.5	93.2	
	分からない	8	25.0	12.5	0.0	12.5	50.0	37.5	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	47.1	23.5	5.9	17.6	5.9	76.5	
	100～500人未満	30	46.7	30.0	13.3	6.7	3.3	90.0	
	500人以上	58	53.4	13.8	20.7	1.7	10.3	87.9	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	45.0	10.0	30.0	10.0	5.0	85.0	
	3PL事業者 (※) に委託している	18	44.4	22.2	22.2	0.0	11.1	88.9	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) に個別に委託している	40	57.5	20.0	10.0	7.5	5.0	87.5	
	倉庫業者	16	50.0	25.0	12.5	6.3	6.3	87.5	
	人材派遣事業者/その他	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	100.0	
	分からない	7	14.3	14.3	0.0	0.0	71.4	28.6	



## (7) 委託料金の設定・支払い方法

【設問文】 Q24 委託業務の料金設定、支払い方法がどのようになっているか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 委託料金の設定・支払い方法では、「事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）」が最も高く、34.3%。「事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）」27.8%、「分からない」14.8%が続く。

図表 I-5-7. 委託料金の設定・支払い方法（Q24）

- 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
- 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
- 発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。
- 商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）
- 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
- その他
- 分からない

		n=							(%)
TOTAL	108	34.3	27.8	13.9	7.4	1.9	0.0	14.8	

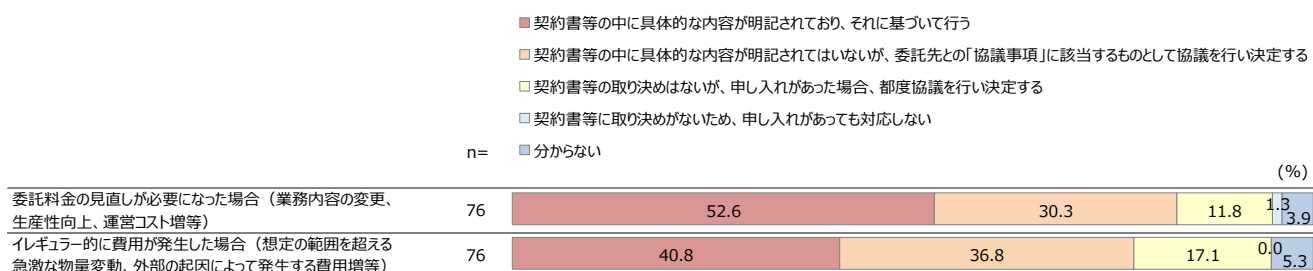
		n=								(%)
			事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。	商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	その他	分からない	
TOTAL		108	34.3	27.8	13.9	7.4	1.9	0.0	14.8	
Q3 会社の業種	製造業	73	38.4	28.8	12.3	5.5	1.4	0.0	13.7	
	卸・小売業	14	21.4	21.4	21.4	7.1	7.1	0.0	21.4	
	物流業	11	18.2	36.4	18.2	18.2	0.0	0.0	9.1	
	倉庫業	7	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	
	その他	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	29.6	25.9	11.1	14.8	3.7	0.0	14.8	
	50～500億円未満	29	34.5	37.9	17.2	3.4	3.4	0.0	3.4	
	500億円以上	44	40.9	22.7	15.9	6.8	0.0	0.0	13.6	
	分からない	8	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	17.6	29.4	23.5	17.6	5.9	0.0	5.9	
	100～500人未満	30	43.3	30.0	6.7	3.3	3.3	0.0	13.3	
	500人以上	58	36.2	27.6	15.5	6.9	0.0	0.0	13.8	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	35.0	20.0	10.0	10.0	5.0	0.0	20.0	
	3PL事業者（※）に委託している	18	38.9	22.2	27.8	5.6	0.0	0.0	5.6	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	42.5	30.0	12.5	5.0	0.0	0.0	10.0	
	倉庫業者	16	25.0	37.5	6.3	12.5	0.0	0.0	18.8	
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	42.9	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	
	分からない	7	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	57.1	

## (8) 委託料金に関する取り決め

【設問文】 Q25 委託料金に関する取り決め、対応について教えてください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 委託料金に関する取り決めについて、「契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う」割合が高いのは、『委託料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）』（52.6%）で5割を超える。『イレギュラー的に費用が発生した場合（想定範囲を超える急激な物量変動、外部の起因によって発生する費用増等）』（40.8%）では4割となっている。

図表 I-5-8. 委託料金に関する取り決め（Q25）



		(%)				
n		契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う	契約書等の中に具体的な内容が明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当するものとして協議を行い決定する	契約書等の取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないため、申し入れがあっても対応しない	分からない
76	委託料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）	52.6	30.3	11.8	1.3	3.9
76	イレギュラー的に費用が発生した場合（想定範囲を超える急激な物量変動、外部の起因によって発生する費用増等）	40.8	36.8	17.1	0.0	5.3

## 6. 今後の事業運営

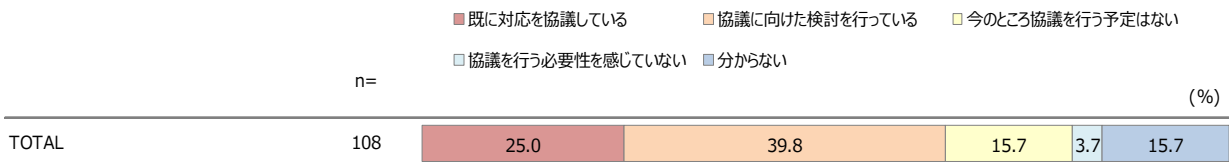
### (1) 2024年問題が及ぼす影響

【設問文】 Q26 2024年問題（※）によって物流コストの上昇等が考えられますが、委託先と何らかの協議を行っているか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

※2024年問題とは、2024年4月1日以降、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限を960時間とする規制が設けられることによって生じる問題の総称のことをいいます。

- 2024年問題が及ぼす影響では、「協議に向けた検討を行っている」が最も高く、39.8%。「既に対応を協議している」25.0%、「今のところ協議を行う予定はない」「分からない」15.7%が続く。

図表 I-6-1. 2024年問題が及ぼす影響（Q26）



(%)

Q3 会社の業種	業種	n	2024年問題が及ぼす影響				
			既に対応を協議している	協議に向けた検討を行っている	今のところ協議を行う予定はない	協議を行う必要性を感じていない	分からない
TOTAL		108	25.0	39.8	15.7	3.7	15.7
Q3 会社の業種	製造業	73	23.3	41.1	13.7	5.5	16.4
	卸・小売業	14	14.3	35.7	35.7	0.0	14.3
	物流業	11	36.4	45.5	9.1	0.0	9.1
	倉庫業	7	14.3	42.9	14.3	0.0	28.6
	その他	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 年間売上高	50億円未満	27	11.1	33.3	33.3	7.4	14.8
	50～500億円未満	29	31.0	44.8	17.2	3.4	3.4
	500億円以上	44	34.1	40.9	4.5	2.3	18.2
	分からない	8	0.0	37.5	12.5	0.0	50.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	11.8	23.5	47.1	5.9	11.8
	100～500人未満	30	20.0	50.0	20.0	3.3	6.7
	500人以上	58	32.8	41.4	5.2	3.4	17.2
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	35.0	30.0	5.0	5.0	25.0
	3PL事業者（※）に委託している	18	38.9	33.3	22.2	0.0	5.6
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している	40	22.5	42.5	15.0	2.5	17.5
	倉庫業者	16	18.8	56.3	18.8	6.3	0.0
	人材派遣事業者/その他	7	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0
	分からない	7	0.0	0.0	28.6	14.3	57.1

## (2) AI化、自動化、デジタル化(物流DX)への対応

【設問文】 Q27 労働力不足に対応するため、物流のIT化、自動化、デジタル化の進展が予測される中で、今後の方向性についてお聞かせください。次の中から該当するものを1つ選んでください

- AI化、自動化、デジタル化への対応では、「現在、投資も含め計画を検討中である」が最も高く、30.6%。「現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない」24.1%、「既に投資を行っており、今後も進めていく」15.7%が続く。

図表 I-6-2. AI化、自動化、デジタル化への対応 (Q27)

		n=							(%)
		既に投資を行っており、今後も進めていく	現在、投資も含め計画を検討中である	現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない	関心はあるが、検討の必要性を感じていない	委託先主体で行うため、必要性を感じていない	分からない	(%)	
TOTAL	108	15.7	30.6	24.1	7.4	7.4	14.8	(%)	
								(%)	
		n=	既に投資を行っており、今後も進めていく	現在、投資も含め計画を検討中である	現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない	関心はあるが、検討の必要性を感じていない	委託先主体で行うため、必要性を感じていない	分からない	
	TOTAL	108	15.7	30.6	24.1	7.4	7.4	14.8	
Q3 会社の業種	製造業	73	12.3	31.5	20.5	11.0	9.6	15.1	
	卸・小売業	14	7.1	14.3	64.3	0.0	7.1	7.1	
	物流業	11	27.3	36.4	18.2	0.0	0.0	18.2	
	倉庫業	7	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	28.6	
	その他	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	7.4	25.9	18.5	14.8	18.5	14.8	
	50～500億円未満	29	17.2	34.5	31.0	10.3	3.4	3.4	
	500億円以上	44	22.7	34.1	20.5	2.3	4.5	15.9	
	分からない	8	0.0	12.5	37.5	0.0	0.0	50.0	
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	0.0	35.3	17.6	5.9	29.4	11.8	
	100～500人未満	30	10.0	30.0	36.7	13.3	3.3	6.7	
	500人以上	58	24.1	31.0	20.7	5.2	3.4	15.5	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	25.0	25.0	10.0	0.0	10.0	30.0	
	3PL事業者(※)に委託している	18	16.7	44.4	22.2	0.0	5.6	11.1	
	物流事業者(運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)に個別に委託している	40	15.0	35.0	22.5	7.5	10.0	10.0	
	倉庫業者	16	6.3	25.0	43.8	18.8	6.3	0.0	
	人材派遣事業者/その他	7	28.6	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	
	分からない	7	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	57.1	

### (3) 物流業務のアウトソーシングの方針

【設問文】 Q28 今後、物流業務のアウトソーシングの方向性をどのようにお考えですか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 物流業務のアウトソーシングの方針では、「外部委託に重点を置く」が最も高く、50.0%。「どちらともいえない」20.4%、「自社化に重点を置く」18.5%が続く。

図表 I-6-3. 物流業務のアウトソーシングの方針 (Q28)

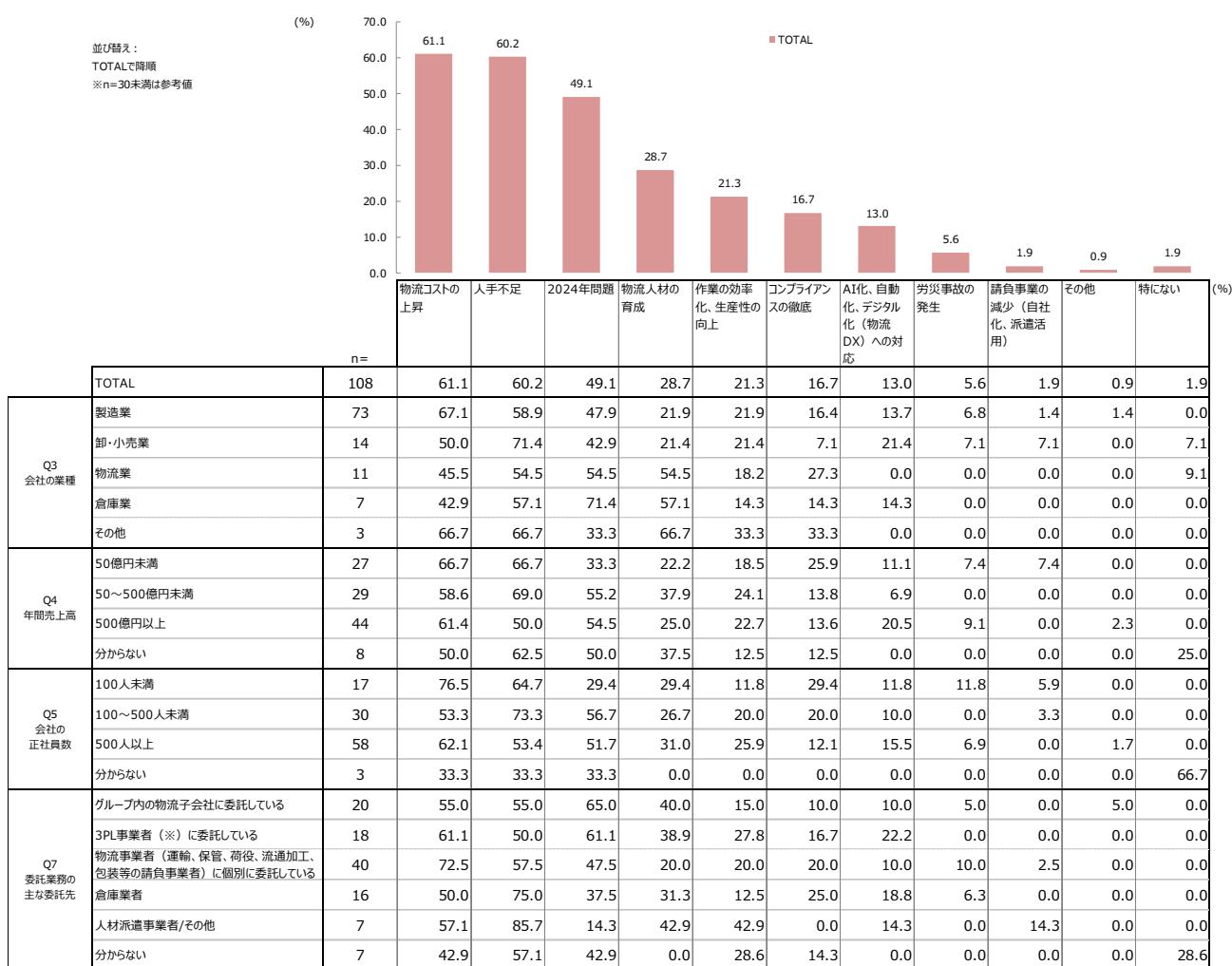
		n=	(%)				
			■ 自社化に重点を置く	■ 外部委託に重点を置く	■ 派遣活用に重点を置く	■ どちらともいえない	■ 分からない
TOTAL		108	18.5	50.0	1.9	20.4	9.3
			(%)				
		n=	自社化に重点を置く	外部委託に重点を置く	派遣活用に重点を置く	どちらともいえない	分からない
Q3 会社の業種	TOTAL	108	18.5	50.0	1.9	20.4	9.3
	製造業	73	16.4	54.8	2.7	16.4	9.6
	卸・小売業	14	14.3	50.0	0.0	28.6	7.1
	物流業	11	36.4	36.4	0.0	18.2	9.1
	倉庫業	7	14.3	28.6	0.0	42.9	14.3
その他	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	
Q4 年間売上高	50億円未満	27	18.5	22.2	7.4	44.4	7.4
	50～500億円未満	29	13.8	72.4	0.0	13.8	0.0
	500億円以上	44	18.2	59.1	0.0	13.6	9.1
	分からない	8	37.5	12.5	0.0	0.0	50.0
Q5 会社の 正社員数	100人未満	17	23.5	35.3	11.8	23.5	5.9
	100～500人未満	30	20.0	53.3	0.0	23.3	3.3
	500人以上	58	17.2	55.2	0.0	19.0	8.6
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q7 委託業務の 主な委託先	グループ内の物流子会社に委託している	20	35.0	40.0	0.0	10.0	15.0
	3PL事業者(※)に委託している	18	11.1	61.1	0.0	27.8	0.0
	物流事業者(運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)に個別に委託している	40	15.0	50.0	5.0	22.5	7.5
	倉庫業者	16	18.8	68.8	0.0	12.5	0.0
	人材派遣事業者/その他	7	0.0	57.1	0.0	42.9	0.0
	分からない	7	28.6	0.0	0.0	14.3	57.1

#### (4) 経営・事業運営上の課題

【設問文】 Q29 今後、物流業務の外部委託を行っていく上で、課題と思われるものを、次の中から最大3つまで選んでください。

- 経営・事業運営上の課題では、「物流コストの上昇」が最も高く、61.1%。「人手不足」60.2%、「2024年問題」49.1%が続く。

図表 I-6-4. 経営・事業運営上の課題（Q29） \* 複数回答 \*



## II. 受託者(請負事業者)

# 1. 請負業務の概要

## (1) 受託者の概要

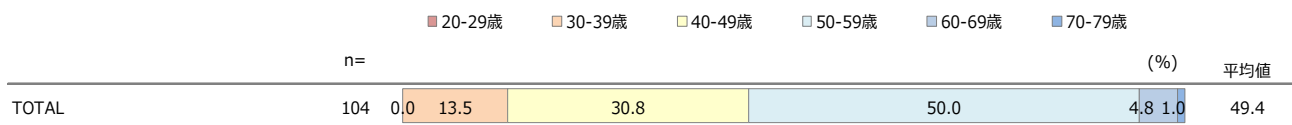
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 II-1-1①. 回答者の性別 (Q1)



図表 II-1-1②. 回答者の年齢 (Q2)





【設問文】 Q3 あなたが所属している会社は、どこに該当するか教えてください。該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の事業内容では、「物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）」が最も高く、45.2%。「発注者のグループ内の物流子会社」22.1%、「3PL事業者（※）」11.5%、「倉庫業者」11.5%が続く。

図表 II-1-1③. 回答者の会社の事業内容（Q3）

		n=					(%)
TOTAL	104	22.1	11.5	45.2	11.5	9.6	

		n=					(%)
		発注者のグループ内の物流子会社	3PL事業者（※）	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	倉庫業者	その他	
TOTAL	104	22.1	11.5	45.2	11.5	9.6	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	20.7	3.4	41.4	27.6	6.9
	10～100億円未満	32	28.1	15.6	46.9	6.3	3.1
	100億円以上	32	18.8	18.8	46.9	3.1	12.5
	分からない	11	18.2	0.0	45.5	9.1	27.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	22.6	3.2	41.9	25.8	6.5
	100～500人未満	34	23.5	11.8	44.1	8.8	11.8
	500人以上	38	18.4	18.4	50.0	2.6	10.5
	分からない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	25.5	14.9	36.2	6.4	17.0
	卸し・小売り業	12	41.7	0.0	58.3	0.0	0.0
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	17.4	17.4	60.9	0.0	4.3
	倉庫業	19	5.3	5.3	42.1	47.4	0.0
	その他	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	38.5	11.5	34.6	3.8	11.5
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	21.7	13.0	39.1	21.7	4.3
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	14.5	10.9	52.7	10.9	10.9
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	17.5	5.0	47.5	20.0	10.0
	30～100人未満	28	21.4	10.7	46.4	14.3	7.1
	100～500人未満	16	31.3	12.5	50.0	0.0	6.3
	500人以上	15	20.0	26.7	40.0	0.0	13.3
	分からない	5	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0

（※）3PL(third party logistics)事業者とは、保管や輸配送、荷役、輸出入、物流コンサルといった個別の物流サービスだけでなく 物流全体を一括して請負うことで、調達から生産、販売といった物流全体の最適化・効率化の実現サービスを提供する事業者。

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の売上高では、「100億円以上」が最も高く、30.8%。「10～50億円未満」21.2%、「1～5億円未満」11.5%が続く。

図表 II-1-1④. 回答者の会社の売上高 (Q4)

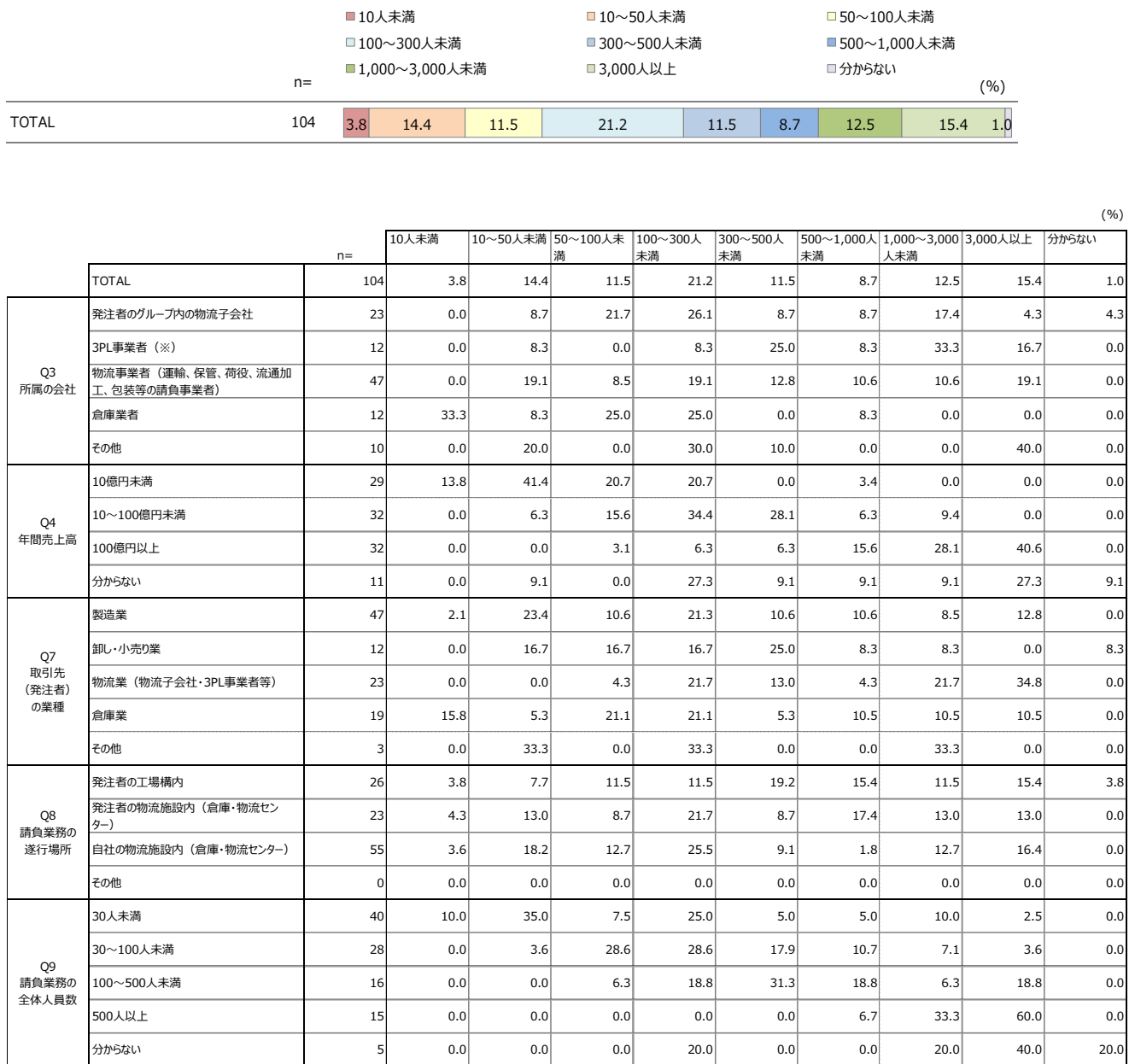
		n=	1億円未満	1～5億円未満	5～10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100億円以上	分からない	(%)
TOTAL		104	8.7	11.5	7.7	21.2	9.6	30.8	10.6	(%)
		n=	1億円未満	1～5億円未満	5～10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100億円以上	分からない	(%)
Q3 所属の会社	TOTAL	104	8.7	11.5	7.7	21.2	9.6	30.8	10.6	
	発注者のグループ内の物流子会社	23	4.3	8.7	13.0	26.1	13.0	26.1	8.7	
	3PL事業者(※)	12	0.0	8.3	0.0	8.3	33.3	50.0	0.0	
	物流事業者(運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	6.4	12.8	6.4	27.7	4.3	31.9	10.6	
	倉庫業者	12	41.7	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	
その他	10	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	40.0	30.0		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	22.6	32.3	16.1	22.6	0.0	3.2	3.2	
	100～500人未満	34	2.9	5.9	8.8	35.3	23.5	11.8	11.8	
	500人以上	38	2.6	0.0	0.0	7.9	5.3	71.1	13.2	
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	4.3	12.8	8.5	25.5	12.8	29.8	6.4	
	卸し・小売り業	12	0.0	16.7	8.3	25.0	16.7	16.7	16.7	
	物流業(物流子会社・3PL事業者等)	23	8.7	4.3	4.3	13.0	8.7	52.2	8.7	
	倉庫業	19	26.3	15.8	5.3	21.1	0.0	21.1	10.5	
	その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	3.8	3.8	11.5	19.2	11.5	42.3	7.7	
	発注者の物流施設内(倉庫・物流センター)	23	17.4	13.0	4.3	21.7	13.0	17.4	13.0	
	自社の物流施設内(倉庫・物流センター)	55	7.3	14.5	7.3	21.8	7.3	30.9	10.9	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	15.0	27.5	7.5	22.5	2.5	15.0	10.0	
	30～100人未満	28	10.7	3.6	14.3	39.3	14.3	14.3	3.6	
	100～500人未満	16	0.0	0.0	6.3	12.5	18.8	50.0	12.5	
	500人以上	15	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	80.0	6.7	
	分からない	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	60.0	

(※) 3PL(third party logistics)事業者とは、保管や輸配送、荷役、輸出入、物流コンサルといった個別の物流サービスだけでなく 物流全体を一括して請負うことで、調達から生産、販売といった物流全体の最適化・効率化の実現サービスを提供する事業者。(以降の頁についても同様。)

【設問文】 Q5 あなたの会社の従業員（契約社員・パート社員等有期契約者、外国人労働者を含む）のおよその人数を教えてください。

- 回答者の会社の従業員数では、「100～300 人未満」が最も高く、21.2%。「3,000 人以上」15.4%、「10～50 人未満」14.4%が続く。

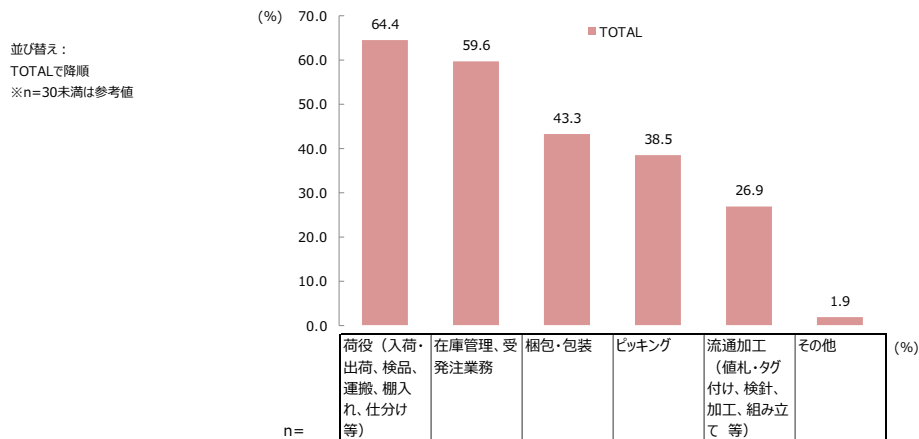
図表 II-1-1⑤. 回答者の会社の従業員数（Q5）



【設問文】 Q6 あなたの会社が他社から請負っている物流業務（以下、「請負業務」という）を次の中から選んでください。（複数回答可）

- 回答者の会社の請負業務の内容では、「荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）」が最も高く、64.4%。「在庫管理、受発注業務」59.6%、「梱包・包装」43.3%が続く。

図表 II-1-1⑥. 回答者の会社の請負業務の内容（Q6）＊複数回答＊



属性	属性詳細	n	業務内容 (%)					
			荷役 (入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け等)	在庫管理、受発注業務	梱包・包装	ピッキング	流通加工 (値札・タグ付け、検針、加工、組み立て等)	その他
TOTAL		104	64.4	59.6	43.3	38.5	26.9	1.9
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	60.9	56.5	30.4	30.4	21.7	4.3
	3PL事業者 (※)	12	66.7	75.0	41.7	41.7	33.3	0.0
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	68.1	55.3	46.8	44.7	29.8	2.1
	倉庫業者	12	66.7	66.7	58.3	41.7	33.3	0.0
	その他	10	50.0	60.0	40.0	20.0	10.0	0.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	55.2	48.3	44.8	27.6	20.7	3.4
	10～100億円未満	32	65.6	62.5	50.0	46.9	28.1	0.0
	100億円以上	32	71.9	71.9	43.8	46.9	37.5	3.1
	分からない	11	63.6	45.5	18.2	18.2	9.1	0.0
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	54.8	48.4	41.9	22.6	16.1	3.2
	100～500人未満	34	70.6	58.8	50.0	50.0	29.4	2.9
	500人以上	38	68.4	68.4	39.5	42.1	34.2	0.0
	分からない	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	61.7	55.3	48.9	34.0	25.5	4.3
	卸し・小売り業	12	50.0	50.0	25.0	33.3	16.7	0.0
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	73.9	73.9	52.2	56.5	39.1	0.0
	倉庫業	19	63.2	68.4	31.6	36.8	26.3	0.0
	その他	3	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	57.7	53.8	46.2	23.1	23.1	7.7
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	65.2	47.8	30.4	39.1	26.1	0.0
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	67.3	67.3	47.3	45.5	29.1	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	55.0	42.5	37.5	25.0	15.0	5.0
	30～100人未満	28	64.3	71.4	57.1	53.6	35.7	0.0
	100～500人未満	16	93.8	62.5	43.8	43.8	31.3	0.0
	500人以上	15	66.7	73.3	40.0	46.7	40.0	0.0
	分からない	5	40.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0

## 2. 請負業務の状況

### (1) 発注者の業種

【設問文】 Q7 請負業務を発注している取引先の業種について、該当するものを1つ選んでください。

- 発注者の業種では、「製造業」が最も高く、45.2%。「物流業（物流子会社・3PL事業者等）」22.1%、「倉庫業」18.3%が続く。

図表 II-2-1. 発注者の業種 (Q7)

		n=					(%)
		製造業	卸し・小売り業	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	倉庫業	その他	
TOTAL	104	45.2	11.5	22.1	18.3	2.9	

		n=						(%)
		製造業	卸し・小売り業	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	倉庫業	その他		
	TOTAL	104	45.2	11.5	22.1	18.3	2.9	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	52.2	21.7	17.4	4.3	4.3	
	3PL事業者（※）	12	58.3	0.0	33.3	8.3	0.0	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	36.2	14.9	29.8	17.0	2.1	
	倉庫業者	12	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	
	その他	10	80.0	0.0	10.0	0.0	10.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	41.4	10.3	13.8	31.0	3.4	
	10～100億円未満	32	56.3	15.6	15.6	12.5	0.0	
	100億円以上	32	43.8	6.3	37.5	12.5	0.0	
	分からない	11	27.3	18.2	18.2	18.2	18.2	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	54.8	12.9	3.2	25.8	3.2	
	100～500人未満	34	44.1	14.7	23.5	14.7	2.9	
	500人以上	38	39.5	5.3	36.8	15.8	2.6	
	分からない	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	80.8	7.7	11.5	0.0	0.0	
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	21.7	13.0	17.4	39.1	8.7	
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	38.2	12.7	29.1	18.2	1.8	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	50.0	17.5	10.0	17.5	5.0	
	30～100人未満	28	42.9	3.6	25.0	28.6	0.0	
	100～500人未満	16	50.0	18.8	31.3	0.0	0.0	
	500人以上	15	46.7	0.0	26.7	26.7	0.0	
	分からない	5	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	

## (2) 請負業務の場所

【設問文】 Q8 請負業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の場所では、「自社の物流施設内（倉庫・物流センター）」が最も高く、52.9%。「発注者の工場構内」25.0%、「発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）」22.1%が続く。

図表 II-2-2. 請負業務の場所（Q8）

	n=	■ 発注者の工場構内	■ 発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	■ 自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	■ その他	(%)
TOTAL	104	25.0	22.1	52.9	0.0	

		n=	発注者の工場構内	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	その他	(%)
TOTAL		104	25.0	22.1	52.9	0.0	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	43.5	21.7	34.8	0.0	
	3PL事業者（※）	12	25.0	25.0	50.0	0.0	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	19.1	19.1	61.7	0.0	
	倉庫業者	12	8.3	41.7	50.0	0.0	
	その他	10	30.0	10.0	60.0	0.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	17.2	27.6	55.2	0.0	
	10～100億円未満	32	25.0	25.0	50.0	0.0	
	100億円以上	32	34.4	12.5	53.1	0.0	
	分からない	11	18.2	27.3	54.5	0.0	
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	19.4	19.4	61.3	0.0	
	100～500人未満	34	23.5	20.6	55.9	0.0	
	500人以上	38	28.9	26.3	44.7	0.0	
	分からない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	44.7	10.6	44.7	0.0	
	卸し・小売り業	12	16.7	25.0	58.3	0.0	
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	13.0	17.4	69.6	0.0	
	倉庫業	19	0.0	47.4	52.6	0.0	
	その他	3	0.0	66.7	33.3	0.0	
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	22.5	22.5	55.0	0.0	
	30～100人未満	28	21.4	25.0	53.6	0.0	
	100～500人未満	16	37.5	6.3	56.3	0.0	
	500人以上	15	26.7	26.7	46.7	0.0	
	分からない	5	20.0	40.0	40.0	0.0	

### (3) 請負業務の人数規模

【設問文】 Q9 請負業務は、全体で何人くらいで行っていますか（派遣労働者を含む）。およその人数について、該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の人数規模では、「3～10人未満」「30～50人未満」が最も高く、17.3%。「10～30人未満」15.4%が続く。

図表 II-2-3. 請負業務の人数規模 (Q9)

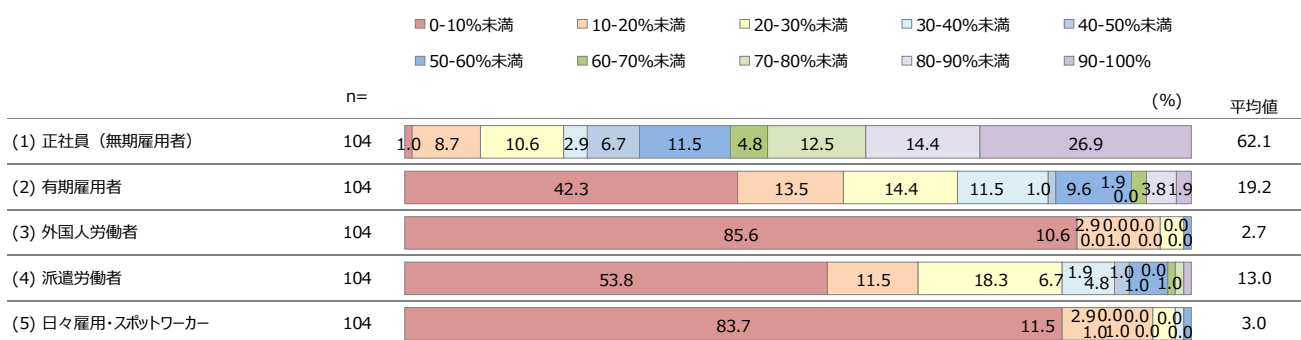
		n=	(%)									
			3人未満	3～10人未満	10～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000人以上	分からない
TOTAL		104	5.8	17.3	15.4	17.3	9.6	11.5	3.8	1.9	12.5	4.8
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	4.3	8.7	17.4	21.7	4.3	21.7	0.0	8.7	4.3	8.7
	3PL事業者（※）	12	0.0	8.3	8.3	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	8.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	2.1	25.5	12.8	17.0	10.6	10.6	6.4	0.0	12.8	2.1
	倉庫業者	12	16.7	25.0	25.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	10	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	20.0	10.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	17.2	27.6	24.1	24.1	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～100億円未満	32	0.0	15.6	15.6	31.3	15.6	15.6	0.0	3.1	3.1	0.0
	100億円以上	32	0.0	9.4	9.4	3.1	9.4	15.6	9.4	3.1	34.4	6.3
	分からない	11	9.1	18.2	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	27.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	16.1	29.0	22.6	25.8	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	100～500人未満	34	2.9	17.6	14.7	20.6	17.6	23.5	0.0	0.0	0.0	2.9
	500人以上	38	0.0	7.9	10.5	7.9	7.9	7.9	10.5	5.3	34.2	7.9
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	8.5	19.1	14.9	14.9	10.6	10.6	6.4	2.1	12.8	0.0
	卸し・小売り業	12	0.0	16.7	41.7	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	0.0	13.0	4.3	17.4	13.0	17.4	4.3	4.3	13.0	13.0
	倉庫業	19	5.3	21.1	10.5	31.6	10.5	0.0	0.0	0.0	21.1	0.0
	その他	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	7.7	15.4	11.5	19.2	3.8	19.2	3.8	0.0	15.4	3.8
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	4.3	8.7	26.1	21.7	8.7	4.3	0.0	4.3	13.0	8.7
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	5.5	21.8	12.7	14.5	12.7	10.9	5.5	1.8	10.9	3.6
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

#### (4) 請負業務の雇用形態別の割合

【設問文】 Q10 請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

- 請負業務の雇用形態別の割合については、『（１）正社員（無期雇用者）』では、「90-100%」の割合が26.9%と最も高い。『（３）外国人労働者』では、「0-10%未満」の割合が85.6%と最も高い。

図表 II-2-4. 請負業務の雇用形態別の割合（Q10）



n=		(%)										平均値
	n=	0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
(1) 正社員（無期雇用者）	104	1.0	8.7	10.6	2.9	6.7	11.5	4.8	12.5	14.4	26.9	62.1
(2) 有期雇用者	104	42.3	13.5	14.4	11.5	1.0	9.6	1.9	0.0	3.8	1.9	19.2
(3) 外国人労働者	104	85.6	10.6	2.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
(4) 派遣労働者	104	53.8	11.5	18.3	6.7	1.9	4.8	1.0	1.0	0.0	1.0	13.0
(5) 日々雇用・スポットワーカー	104	83.7	11.5	2.9	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0



【設問文】 Q10 請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

(1) 正社員（無期雇用者）

- 請負業務の正社員（無期雇用者）の割合は、「90-100%」が最も高く、26.9%。「80-90%未満」14.4%、「70-80%未満」12.5%が続く。

図表 II-2-4①. 請負業務の雇用形態別の割合  
(1) 正社員（無期雇用者）（Q10）

		n=	割合 (%)										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
TOTAL		104	1.0	8.7	10.6	2.9	6.7	11.5	4.8	12.5	14.4	26.9	62.1
			(%)										平均値
		n=	0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	平均値
Q3 所属の会社	TOTAL	104	1.0	8.7	10.6	2.9	6.7	11.5	4.8	12.5	14.4	26.9	62.1
	発注者のグループ内の物流子会社	23	0.0	13.0	13.0	4.3	4.3	13.0	4.3	8.7	13.0	26.1	58.4
	3PL事業者（※）	12	0.0	16.7	8.3	0.0	8.3	16.7	16.7	0.0	8.3	25.0	55.8
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	2.1	8.5	14.9	2.1	8.5	14.9	4.3	10.6	10.6	23.4	57.2
	倉庫業者	12	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	25.0	25.0	41.7	81.7
その他	10	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	30.0	30.0	77.6
Q4 年間売上高	10億円未満	29	3.4	3.4	6.9	3.4	3.4	3.4	3.4	17.2	13.8	41.4	71.7
	10～100億円未満	32	0.0	9.4	6.3	0.0	3.1	21.9	9.4	9.4	21.9	18.8	62.6
	100億円以上	32	0.0	12.5	15.6	3.1	15.6	6.3	3.1	9.4	12.5	21.9	55.3
	分からない	11	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	18.2	0.0	18.2	0.0	27.3	55.5
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	0.0	3.2	9.7	3.2	3.2	3.2	3.2	6.5	16.1	51.6	76.4
	100～500人未満	34	0.0	5.9	8.8	2.9	0.0	14.7	8.8	20.6	20.6	17.6	64.3
	500人以上	38	2.6	15.8	13.2	2.6	15.8	13.2	2.6	10.5	7.9	15.8	48.9
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	0.0	6.4	4.3	2.1	6.4	10.6	2.1	12.8	19.1	36.2	71.5
	卸・小売り業	12	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	25.0	16.7	8.3	16.7	16.7	60.0
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	4.3	17.4	21.7	4.3	13.0	4.3	4.3	13.0	8.7	8.7	42.6
	倉庫業	19	0.0	5.3	10.5	0.0	5.3	15.8	5.3	15.8	10.5	31.6	65.8
	その他	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	50.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	0.0	3.8	3.8	0.0	11.5	15.4	7.7	3.8	23.1	30.8	70.1
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	4.3	8.7	13.0	4.3	0.0	13.0	8.7	17.4	8.7	21.7	56.9
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	0.0	10.9	12.7	3.6	7.3	9.1	1.8	14.5	12.7	27.3	60.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
Q9 請負業務の全従業員数	30人未満	40	2.5	7.5	5.0	2.5	2.5	7.5	0.0	10.0	20.0	42.5	72.3
	30～100人未満	28	0.0	7.1	10.7	3.6	7.1	10.7	7.1	17.9	10.7	25.0	61.9
	100～500人未満	16	0.0	18.8	6.3	6.3	0.0	12.5	12.5	18.8	12.5	12.5	54.7
	500人以上	15	0.0	6.7	13.3	0.0	26.7	20.0	6.7	0.0	13.3	13.3	51.5
	分からない	5	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	37.0

【設問文】 Q10 請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

(2) 有期雇用者

- 請負業務の有期雇用者の割合は、「0-10%未満」が最も高く、42.3%。「20-30%未満」14.4%、「10-20%未満」13.5%が続く。

図表 II-2-4②. 請負業務の雇用形態別の割合  
(2) 有期雇用者 (Q10)

		n=	(% )										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
TOTAL		104	42.3	13.5	14.4	11.5	1.0	9.6	1.9	0.0	3.8	1.9	19.2
		n=	(% )										平均値
	TOTAL	104	42.3	13.5	14.4	11.5	1.0	9.6	1.9	0.0	3.8	1.9	19.2
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	34.8	8.7	17.4	17.4	0.0	13.0	0.0	0.0	8.7	0.0	23.3
	3PL事業者 (※)	12	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	8.3	0.0	24.6
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	40.4	10.6	14.9	14.9	2.1	8.5	2.1	0.0	2.1	4.3	21.0
	倉庫業者	12	66.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	7.5
	その他	10	50.0	20.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5
Q4 年間売上高	10億円未満	29	48.3	20.7	13.8	6.9	0.0	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	13.8
	10~100億円未満	32	43.8	12.5	12.5	12.5	0.0	9.4	0.0	0.0	6.3	3.1	20.2
	100億円以上	32	37.5	12.5	18.8	9.4	0.0	15.6	3.1	0.0	3.1	0.0	20.6
	分からない	11	36.4	0.0	9.1	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	26.8
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	61.3	12.9	12.9	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	3.2	12.5
	100~500人未満	34	38.2	20.6	11.8	14.7	2.9	8.8	0.0	0.0	2.9	0.0	17.2
	500人以上	38	31.6	7.9	18.4	15.8	0.0	15.8	2.6	0.0	5.3	2.6	25.8
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
Q7 取引先(発注者)の業種	製造業	47	61.7	10.6	10.6	10.6	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	2.1	10.9
	卸・小売り業	12	33.3	8.3	25.0	0.0	8.3	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	24.2
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	17.4	8.7	30.4	17.4	0.0	13.0	4.3	0.0	4.3	4.3	29.6
	倉庫業	19	31.6	31.6	0.0	5.3	0.0	15.8	5.3	0.0	10.5	0.0	24.2
	その他	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	50.0	15.4	7.7	11.5	0.0	11.5	3.8	0.0	0.0	0.0	14.8
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	30.4	26.1	13.0	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	4.3	21.5
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	43.6	7.3	18.2	9.1	1.8	12.7	1.8	0.0	3.6	1.8	20.4
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	65.0	10.0	12.5	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	11.8
	30~100人未満	28	35.7	17.9	7.1	17.9	0.0	10.7	3.6	0.0	7.1	0.0	21.8
	100~500人未満	16	31.3	6.3	25.0	12.5	6.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
	500人以上	15	20.0	20.0	20.0	13.3	0.0	20.0	6.7	0.0	0.0	0.0	24.7
	分からない	5	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	39.0

【設問文】 Q10 請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

(3) 外国人労働者

- 請負業務の外国人労働者の割合は、「0-10%未満」が最も高く、85.6%。「10-20%未満」10.6%、「20-30%未満」2.9%が続く。

図表 II-2-4③. 請負業務の雇用形態別の割合  
(3) 外国人労働者 (Q10)

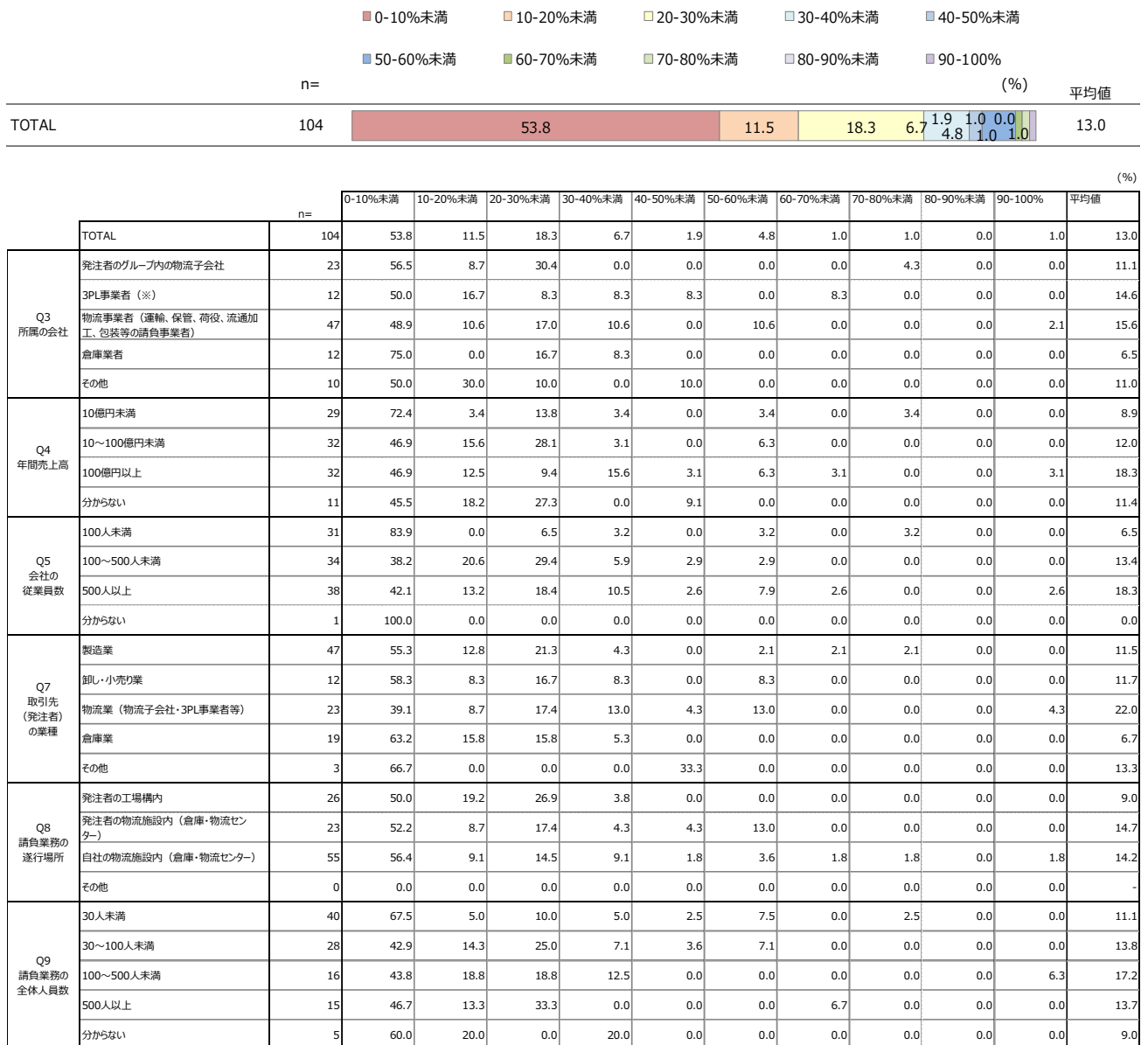
		n=	(% )										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
TOTAL		104	85.6	10.6	2.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	82.6	8.7	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8
	3PL事業者 (※)	12	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	80.9	14.9	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
	倉庫業者	12	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
	その他	10	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
Q4 年間売上高	10億円未満	29	89.7	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	10～100億円未満	32	81.3	12.5	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1
	100億円以上	32	81.3	15.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
	分からない	11	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	87.1	6.5	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4
	100～500人未満	34	85.3	11.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
	500人以上	38	84.2	13.2	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
	分からない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	87.2	6.4	4.3	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
	卸・小売り業	12	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	78.3	17.4	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
	倉庫業	19	89.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
	その他	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	80.8	11.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	87.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	87.3	9.1	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
Q9 請負業務の 全体的人員数	30人未満	40	95.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
	30～100人未満	28	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
	100～500人未満	16	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
	500人以上	15	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1
	分からない	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0

【設問文】 Q10 請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

(4) 派遣労働者

- 請負業務の派遣労働者の割合は、「0-10%未満」が最も高く、53.8%。「20-30%未満」18.3%、「10-20%未満」11.5%が続く。

図表 II-2-4④. 請負業務の雇用形態別の割合  
(4) 派遣労働者 (Q10)



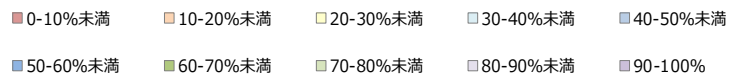
【設問文】 Q10 請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

(5) 日々雇用・スポットワーカー

- 請負業務の日々雇用・スポットワーカーの割合は、「0-10%未満」が最も高く、83.7%。「10-20%未満」11.5%、「20-30%未満」2.9%が続く。

図表 II-2-4⑤. 請負業務の雇用形態別の割合

(5) 日々雇用・スポットワーカー (Q10)



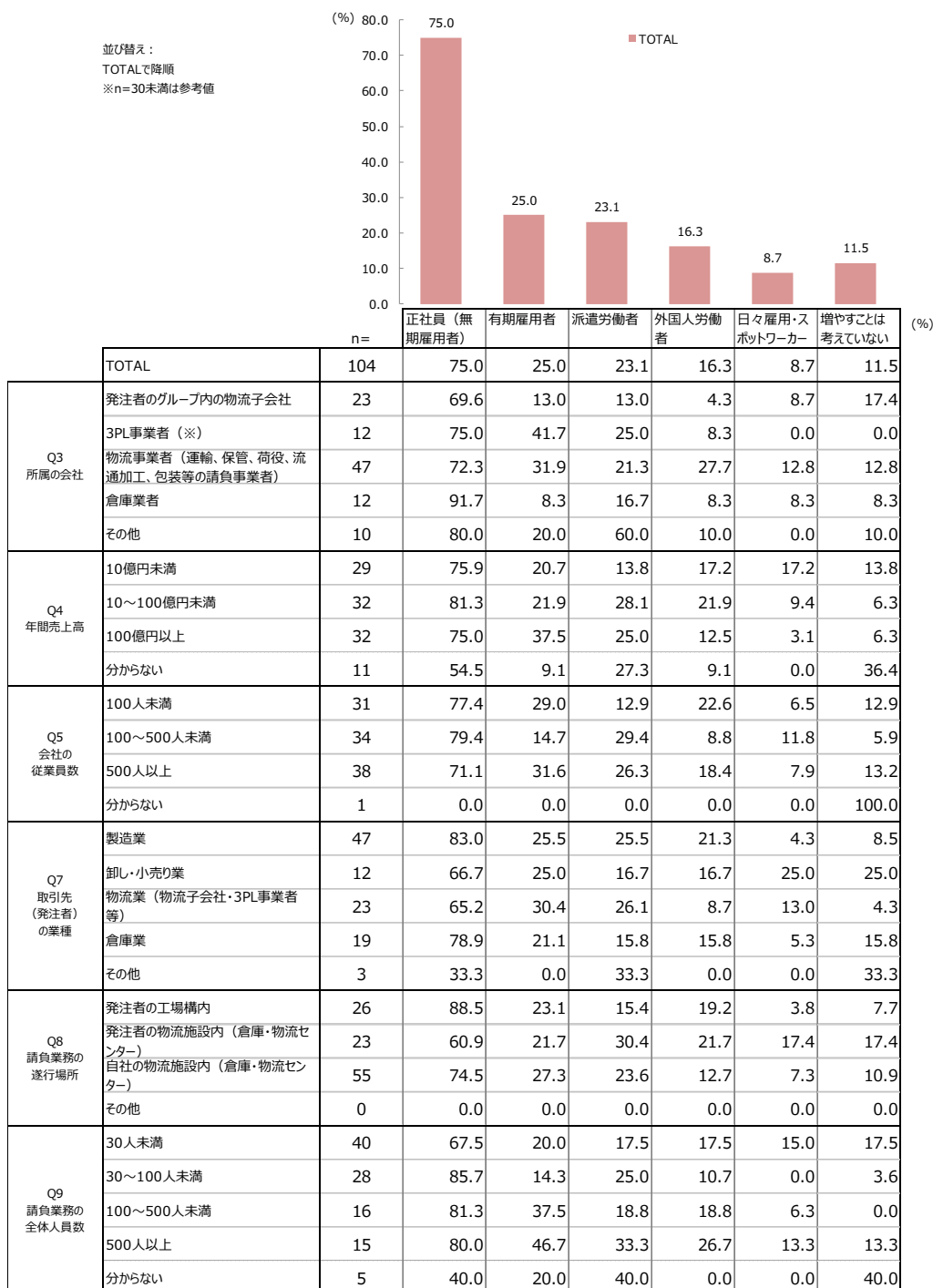
		n=	n=										(%)	平均値								
TOTAL		104	83.7										11.5	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
		n=	0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	平均値									
TOTAL		104	83.7	11.5	2.9	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0									
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	78.3	13.0	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4									
	3PL事業者 (※)	12	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1									
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	83.0	12.8	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9									
	倉庫業者	12	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8									
	その他	10	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5									
Q4 年間売上高	10億円未満	29	75.9	13.8	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0									
	10~100億円未満	32	93.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1									
	100億円以上	32	81.3	15.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0									
	分からない	11	81.8	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9									
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	90.3	6.5	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3									
	100~500人未満	34	82.4	14.7	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1									
	500人以上	38	78.9	13.2	5.3	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4									
	分からない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
Q7 取引先(発注者)の業種	製造業	47	87.2	8.5	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4									
	卸・小売り業	12	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5									
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	82.6	8.7	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3									
	倉庫業	19	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1									
	その他	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7									
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7									
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	73.9	17.4	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3									
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	87.3	10.9	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2									
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-									
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	85.0	7.5	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6									
	30~100人未満	28	96.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7									
	100~500人未満	16	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8									
	500人以上	15	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1									
	分からない	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0									

## (5) 請負労働者の今後の構成

【設問文】 Q11 請負業務を継続していく上で、今後増やしていきたいと考えている雇用形態を次の中から選んでください。（複数回答可）

- 請負労働者の今後の構成では、「正社員（無期雇用者）」が最も高く、75.0%。「有期雇用者」25.0%、「派遣労働者」23.1%が続く。

図表 II-2-5. 請負労働者の今後の構成（Q11）＊複数回答＊



### 3. 請負業務の実態

#### (1) 請負業務を行っている現場の状況

【設問文】 Q12 現在、請負現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務を行っている現場の状況について、「あると思う」の割合は、『（1）発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思いますか』（26.9%）が最も高く、『（2）請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思いますか』（24.0%）、『（3）契約で決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか』（18.3%）が続く。

図表 II-3-1. 請負業務を行っている現場の状況（Q12）

	n=	（％）					あると思う （TOP2）	ないと思う （BOTTOM2）
		■ あると思う	■ たまにあると思う	■ ほとんどないと思う	■ ないと思う	■ 分からない		
(1) 発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思いますか	104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9	57.7	40.4
(2) 請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思いますか	104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
(3) 契約で決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか	104	18.3	33.7	29.8	16.3	1.9	51.9	46.2

		（％）						
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う （TOP2）	ないと思う （BOTTOM2）
		(1) 発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思いますか	104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9
(2) 請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思いますか	104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
(3) 契約で決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか	104	18.3	33.7	29.8	16.3	1.9	51.9	46.2

【設問文】 Q12 現在、請負現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

(1) 発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思いますか

- 発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思うかでは、「たまにあると思う」が最も高く、30.8%。「あると思う」26.9%、「ほとんどないと思う」「ないと思う」20.2%が続く。
- 「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う (TOP2)」の割合は、57.7%。「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、40.4%。

図表 II-3-1①. 請負業務を行っている現場の状況

(1) 発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思いますか (Q12)

		n=	■ あると思う	■ たまにあると思う	□ ほとんどないと思う	□ ないと思う	■ 分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9		57.7	40.4
								(%)		
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
	TOTAL	104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9	57.7	40.4	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	17.4	39.1	21.7	17.4	4.3	56.5	39.1	
	3PL事業者 (※)	12	25.0	41.7	16.7	16.7	0.0	66.7	33.3	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	31.9	23.4	17.0	25.5	2.1	55.3	42.6	
	倉庫業者	12	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	50.0	50.0	
	その他	10	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0	70.0	30.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	27.6	24.1	24.1	20.7	3.4	51.7	44.8	
	10~100億円未満	32	31.3	31.3	18.8	18.8	0.0	62.5	37.5	
	100億円以上	32	25.0	31.3	18.8	25.0	0.0	56.3	43.8	
	分からない	11	18.2	45.5	18.2	9.1	9.1	63.6	27.3	
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	22.6	29.0	22.6	22.6	3.2	51.6	45.2	
	100~500人未満	34	35.3	38.2	20.6	5.9	0.0	73.5	26.5	
	500人以上	38	23.7	26.3	18.4	31.6	0.0	50.0	50.0	
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	29.8	31.9	12.8	25.5	0.0	61.7	38.3	
	卸し・小売り業	12	25.0	33.3	33.3	0.0	8.3	58.3	33.3	
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	26.1	26.1	17.4	30.4	0.0	52.2	47.8	
	倉庫業	19	21.1	31.6	31.6	10.5	5.3	52.6	42.1	
	その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	30.8	34.6	7.7	23.1	3.8	65.4	30.8	
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	34.8	26.1	26.1	13.0	0.0	60.9	39.1	
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	21.8	30.9	23.6	21.8	1.8	52.7	45.5	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	22.5	30.0	25.0	22.5	0.0	52.5	47.5	
	30~100人未満	28	32.1	25.0	14.3	25.0	3.6	57.1	39.3	
	100~500人未満	16	18.8	43.8	18.8	18.8	0.0	62.5	37.5	
	500人以上	15	46.7	26.7	13.3	13.3	0.0	73.3	26.7	
	分からない	5	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	40.0	40.0	



【設問文】 Q12 現在、請負現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

(2) 請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思いますか

- 請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思うかでは、「たまにあると思う」が最も高く、36.5%。「あると思う」「ほとんどないと思う」24.0%が続く。
- 「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う（TOP2）」の割合は、60.6%。「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う（BOTTOM2）」の割合は、37.5%。

図表 II-3-1②. 請負業務を行っている現場の状況

(2) 請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思いますか（Q12）

		n=	■ あると思う	■ たまにあると思う	■ ほとんどないと思う	■ ないと思う	■ 分からない	(%)	
								あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
(%)									
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
	TOTAL	104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	34.8	26.1	21.7	13.0	4.3	60.9	34.8
	3PL事業者（※）	12	25.0	41.7	8.3	25.0	0.0	66.7	33.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	23.4	40.4	23.4	10.6	2.1	63.8	34.0
	倉庫業者	12	0.0	41.7	33.3	25.0	0.0	41.7	58.3
	その他	10	30.0	30.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	17.2	34.5	27.6	17.2	3.4	51.7	44.8
	10～100億円未満	32	21.9	40.6	28.1	9.4	0.0	62.5	37.5
	100億円以上	32	37.5	31.3	18.8	12.5	0.0	68.8	31.3
	分からない	11	9.1	45.5	18.2	18.2	9.1	54.5	36.4
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	12.9	38.7	22.6	22.6	3.2	51.6	45.2
	100～500人未満	34	29.4	41.2	26.5	2.9	0.0	70.6	29.4
	500人以上	38	28.9	31.6	23.7	15.8	0.0	60.5	39.5
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	29.8	36.2	23.4	10.6	0.0	66.0	34.0
	卸し・小売り業	12	0.0	58.3	33.3	0.0	8.3	58.3	33.3
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	34.8	30.4	17.4	17.4	0.0	65.2	34.8
	倉庫業	19	10.5	36.8	26.3	21.1	5.3	47.4	47.4
	その他	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	30.8	26.9	34.6	3.8	3.8	57.7	38.5
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	21.7	39.1	30.4	8.7	0.0	60.9	39.1
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	21.8	40.0	16.4	20.0	1.8	61.8	36.4
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	20.0	35.0	32.5	12.5	0.0	55.0	45.0
	30～100人未満	28	21.4	35.7	21.4	17.9	3.6	57.1	39.3
	100～500人未満	16	12.5	56.3	18.8	12.5	0.0	68.8	31.3
	500人以上	15	46.7	33.3	13.3	6.7	0.0	80.0	20.0
	分からない	5	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0

【設問文】 Q12 現在、請負現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

(3) 契約で取り決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか

- 契約で取り決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思うかでは、「たまにあると思う」が最も高く、33.7%。「ほとんどないと思う」29.8%、「あると思う」18.3%が続く。
- 「あると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う (TOP2)」の割合は、51.9%。「ほとんどないと思う」「ないと思う」を合わせた「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、46.2%。

図表 II-3-1③. 請負業務を行っている現場の状況

(3) 契約で取り決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか (Q12)

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	(%)	
								あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		104	18.3	33.7	29.8	16.3	1.9	51.9	46.2
								(%)	
	n=		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
	TOTAL	104	18.3	33.7	29.8	16.3	1.9	51.9	46.2
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	17.4	26.1	34.8	17.4	4.3	43.5	52.2
	3PL事業者 (※)	12	16.7	41.7	16.7	25.0	0.0	58.3	41.7
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	17.0	38.3	29.8	12.8	2.1	55.3	42.6
	倉庫業者	12	25.0	16.7	25.0	33.3	0.0	41.7	58.3
	その他	10	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	20.7	31.0	34.5	10.3	3.4	51.7	44.8
	10~100億円未満	32	18.8	43.8	21.9	15.6	0.0	62.5	37.5
	100億円以上	32	18.8	18.8	34.4	28.1	0.0	37.5	62.5
	分からない	11	9.1	54.5	27.3	0.0	9.1	63.6	27.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	16.1	35.5	35.5	9.7	3.2	51.6	45.2
	100~500人未満	34	20.6	38.2	29.4	11.8	0.0	58.8	41.2
	500人以上	38	18.4	28.9	26.3	26.3	0.0	47.4	52.6
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	23.4	40.4	21.3	14.9	0.0	63.8	36.2
	卸・小売り業	12	0.0	33.3	50.0	8.3	8.3	33.3	58.3
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	21.7	26.1	30.4	21.7	0.0	47.8	52.2
	倉庫業	19	15.8	21.1	36.8	21.1	5.3	36.8	57.9
	その他	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	23.1	34.6	19.2	19.2	3.8	57.7	38.5
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	17.4	30.4	34.8	17.4	0.0	47.8	52.2
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	16.4	34.5	32.7	14.5	1.8	50.9	47.3
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	17.5	37.5	32.5	12.5	0.0	55.0	45.0
	30~100人未満	28	17.9	32.1	17.9	28.6	3.6	50.0	46.4
	100~500人未満	16	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	50.0	50.0
	500人以上	15	33.3	26.7	26.7	13.3	0.0	60.0	40.0
	分からない	5	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	20.0	60.0

## (2) 請負業務での機械・設備等の使用状況

【設問文】 Q13 請負業務に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。現在の請負業務は、その通りに行われていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。（フォークリフト、情報システム等も含まれる）

※「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示」（労働省告示第37号）

- 請負業務での機械・設備等の使用状況では、「すべて基準通りに行っていると思う」が最も高く、49.0%。「一部を除き、基準通りに行っていると思う」29.8%、「基準があることは知っているが、行っていないと思う」12.5%が続く。
- 「すべて基準通りに行っていると思う」「一部を除き、基準通りに行っていると思う」を合わせた「行っていると思う（TOP2）」の割合は、78.8%。「基準があることは知っているが、行っていないと思う」「基準があることも知らない」を合わせた「行っていないと思う（BOTTOM2）」の割合は、14.4%。

図表 II-3-2. 請負業務での機械・設備等の使用状況（Q13）

		n=	n=					行っていると思う (TOP2)		行っていないと思う (BOTTOM2)	
			すべて基準通りに行っていると思う	一部を除き、基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	(%)			
TOTAL		104	49.0	29.8	12.5	1.9	6.7	78.8	14.4		
			(%)								
		n=	すべて基準通りに行っていると思う	一部を除き、基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)	行っていないと思う (BOTTOM2)		
TOTAL		104	49.0	29.8	12.5	1.9	6.7	78.8	14.4		
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	60.9	21.7	4.3	0.0	13.0	82.6	4.3		
	3PL事業者（※）	12	50.0	41.7	0.0	0.0	8.3	91.7	0.0		
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	46.8	31.9	17.0	0.0	4.3	78.7	17.0		
	倉庫業者	12	41.7	33.3	8.3	8.3	8.3	75.0	16.7		
	その他	10	40.0	20.0	30.0	10.0	0.0	60.0	40.0		
Q4 年間売上高	10億円未満	29	37.9	37.9	13.8	3.4	6.9	75.9	17.2		
	10～100億円未満	32	50.0	31.3	12.5	0.0	6.3	81.3	12.5		
	100億円以上	32	59.4	25.0	12.5	0.0	3.1	84.4	12.5		
	分からない	11	45.5	18.2	9.1	9.1	18.2	63.6	18.2		
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	45.2	29.0	12.9	6.5	6.5	74.2	19.4		
	100～500人未満	34	52.9	32.4	8.8	0.0	5.9	85.3	8.8		
	500人以上	38	50.0	28.9	15.8	0.0	5.3	78.9	15.8		
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	51.1	23.4	17.0	4.3	4.3	74.5	21.3		
	卸・小売業	12	41.7	41.7	8.3	0.0	8.3	83.3	8.3		
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	52.2	30.4	17.4	0.0	0.0	82.6	17.4		
	倉庫業	19	47.4	36.8	0.0	0.0	15.8	84.2	0.0		
	その他	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0		
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	53.8	15.4	23.1	0.0	7.7	69.2	23.1		
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	39.1	47.8	4.3	0.0	8.7	87.0	4.3		
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	50.9	29.1	10.9	3.6	5.5	80.0	14.5		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	50.0	32.5	7.5	5.0	5.0	82.5	12.5		
	30～100人未満	28	42.9	32.1	17.9	0.0	7.1	75.0	17.9		
	100～500人未満	16	62.5	18.8	18.8	0.0	0.0	81.3	18.8		
	500人以上	15	40.0	40.0	13.3	0.0	6.7	80.0	13.3		
	分からない	5	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0		

## 4. 適正な請負

### (1) 偽装請負への不安

【設問文】 Q14 現在、請負っている業務に関し、偽装請負への不安はありますか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 偽装請負への不安では、「ない」が最も高く、46.2%。「多少ある」25.0%、「意識したことがない」18.3%が続く。
- 「ある」「多少ある」を合わせた「ある（TOP2）」の割合は、30.8%。

図表 II-4-1. 偽装請負への不安（Q14）

		n=					（%）	
		ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある（TOP2）	
TOTAL	104	5.8	25.0	46.2	18.3	4.8	30.8	

		（%）						
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある（TOP2）
	TOTAL	104	5.8	25.0	46.2	18.3	4.8	30.8
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	13.0	8.7	52.2	13.0	13.0	21.7
	3PL事業者（※）	12	16.7	16.7	41.7	25.0	0.0	33.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	2.1	29.8	40.4	23.4	4.3	31.9
	倉庫業者	12	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3
	その他	10	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	40.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	3.4	27.6	34.5	27.6	6.9	31.0
	10～100億円未満	32	12.5	25.0	40.6	18.8	3.1	37.5
	100億円以上	32	3.1	25.0	56.3	12.5	3.1	28.1
	分からない	11	0.0	18.2	63.6	9.1	9.1	18.2
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	6.5	22.6	41.9	25.8	3.2	29.0
	100～500人未満	34	8.8	23.5	44.1	14.7	8.8	32.4
	500人以上	38	2.6	28.9	52.6	15.8	0.0	31.6
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	8.5	23.4	42.6	21.3	4.3	31.9
	卸し・小売り業	12	0.0	25.0	41.7	25.0	8.3	25.0
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	8.7	13.0	60.9	17.4	0.0	21.7
	倉庫業	19	0.0	42.1	36.8	10.5	10.5	42.1
	その他	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	11.5	26.9	30.8	23.1	7.7	38.5
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	0.0	39.1	30.4	26.1	4.3	39.1
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	5.5	18.2	60.0	12.7	3.6	23.6
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	5.0	22.5	42.5	27.5	2.5	27.5
	30～100人未満	28	7.1	28.6	35.7	17.9	10.7	35.7
	100～500人未満	16	6.3	25.0	68.8	0.0	0.0	31.3
	500人以上	15	6.7	33.3	46.7	13.3	0.0	40.0
	分からない	5	0.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0

## (2) 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

- 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度について、「基準等があることも内容も知っている」の割合が高いのは『（５）取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン』（47.1%）で5割弱、『（４）陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン』（44.2%）で4割弱となっている。
- 一方、「基準等があることも内容も知らない」の割合が高いのは、『（３）労働契約申込みみなし制度』（22.1%）、『（６）物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン』（20.2%）が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は高く、すべての項目で8割弱を超える。
- 「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、『（３）労働契約申込みみなし制度』（64.4%）が最も高く、『（２）労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド』（60.6%）が続く、いずれも6割を超える。

図表 II-4-2. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度（Q15）

	n=	認知度 (%)			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
		基準等があることも内容も知っている	基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	基準等があることも内容も知らない		
(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）	104	42.3	44.2	13.5	86.5	57.7
(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド	104	39.4	47.1	13.5	86.5	60.6
(3) 労働契約申込みみなし制度	104	35.6	42.3	22.1	77.9	64.4
(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン	104	44.2	38.5	17.3	82.7	55.8
(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン	104	47.1	35.6	17.3	82.7	52.9
(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン	104	43.3	36.5	20.2	79.8	56.7

	n=	認知度 (%)			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
		基準等があることも内容も知っている	基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	基準等があることも内容も知らない		
(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）	104	42.3	44.2	13.5	86.5	57.7
(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド	104	39.4	47.1	13.5	86.5	60.6
(3) 労働契約申込みみなし制度	104	35.6	42.3	22.1	77.9	64.4
(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン	104	44.2	38.5	17.3	82.7	55.8
(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン	104	47.1	35.6	17.3	82.7	52.9
(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン	104	43.3	36.5	20.2	79.8	56.7

【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）

- 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）では、「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、44.2%。「基準等があることも内容も知っている」42.3%、「基準等があることも内容も知らない」13.5%が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は、86.5%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、57.7%。

図表 II-4-2①. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）（Q15）

	n=	■ 基準等があることも内容も知っている	□ 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	■ 基準等があることも内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	104	42.3	44.2	13.5		86.5	57.7

		n=	■ 基準等があることも内容も知っている	□ 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	■ 基準等があることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		104	42.3	44.2	13.5	86.5	57.7
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	47.8	26.1	26.1	73.9	52.2
	3PL事業者（※）	12	58.3	25.0	16.7	83.3	41.7
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	38.3	51.1	10.6	89.4	61.7
	倉庫業者	12	25.0	66.7	8.3	91.7	75.0
	その他	10	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	20.7	65.5	13.8	86.2	79.3
	10～100億円未満	32	53.1	37.5	9.4	90.6	46.9
	100億円以上	32	56.3	34.4	9.4	90.6	43.8
	分からない	11	27.3	36.4	36.4	63.6	72.7
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	25.8	54.8	19.4	80.6	74.2
	100～500人未満	34	41.2	50.0	8.8	91.2	58.8
	500人以上	38	57.9	31.6	10.5	89.5	42.1
	分からない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	53.2	29.8	17.0	83.0	46.8
	卸し・小売り業	12	41.7	50.0	8.3	91.7	58.3
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	34.8	56.5	8.7	91.3	65.2
	倉庫業	19	31.6	57.9	10.5	89.5	68.4
	その他	3	0.0	66.7	33.3	66.7	100.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	53.8	34.6	11.5	88.5	46.2
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	34.8	56.5	8.7	91.3	65.2
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	40.0	43.6	16.4	83.6	60.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全従業員数	30人未満	40	30.0	57.5	12.5	87.5	70.0
	30～100人未満	28	42.9	39.3	17.9	82.1	57.1
	100～500人未満	16	68.8	25.0	6.3	93.8	31.3
	500人以上	15	60.0	33.3	6.7	93.3	40.0
	分からない	5	0.0	60.0	40.0	60.0	100.0

【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド

- 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイドでは、「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、47.1%。「基準等があることも内容も知っている」39.4%、「基準等があることも内容も知らない」13.5%が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は、86.5%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、60.6%。

図表 II-4-2②. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度  
(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド (Q15)

	n=	■ 基準等があることも内容も知っている	□ 基準等があることも内容も知らない	■ 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	104	39.4	13.5	47.1		86.5	60.6

		(%)					
		n=	■ 基準等があることも内容も知っている	■ 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	□ 基準等があることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		104	39.4	47.1	13.5	86.5	60.6
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	47.8	26.1	26.1	73.9	52.2
	3PL事業者 (※)	12	50.0	33.3	16.7	83.3	50.0
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	36.2	53.2	10.6	89.4	63.8
	倉庫業者	12	25.0	66.7	8.3	91.7	75.0
	その他	10	40.0	60.0	0.0	100.0	60.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	72.4	13.8	86.2	86.2
	10~100億円未満	32	46.9	43.8	9.4	90.6	53.1
	100億円以上	32	62.5	28.1	9.4	90.6	37.5
	分からない	11	18.2	45.5	36.4	63.6	81.8
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	16.1	64.5	19.4	80.6	83.9
	100~500人未満	34	38.2	52.9	8.8	91.2	61.8
	500人以上	38	60.5	28.9	10.5	89.5	39.5
	分からない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	44.7	38.3	17.0	83.0	55.3
	卸し・小売り業	12	33.3	58.3	8.3	91.7	66.7
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	39.1	52.2	8.7	91.3	60.9
	倉庫業	19	36.8	52.6	10.5	89.5	63.2
	その他	3	0.0	66.7	33.3	66.7	100.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	50.0	38.5	11.5	88.5	50.0
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	34.8	56.5	8.7	91.3	65.2
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	36.4	47.3	16.4	83.6	63.6
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	25.0	62.5	12.5	87.5	75.0
	30~100人未満	28	32.1	50.0	17.9	82.1	67.9
	100~500人未満	16	75.0	18.8	6.3	93.8	25.0
	500人以上	15	66.7	26.7	6.7	93.3	33.3
	分からない	5	0.0	60.0	40.0	60.0	100.0

【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(3) 労働契約申込みみなし制度

- 労働契約申込みみなし制度では、「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」が最も高く、42.3%。「基準等があることも内容も知っている」35.6%、「基準等があることも内容も知らない」22.1%が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、77.9%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、64.4%。

図表 II-4-2③. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(3) 労働契約申込みみなし制度 (Q15)

	n=	(% )			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	104	35.6	42.3	22.1	77.9	64.4

		n=	(% )				
			基準等があることも内容も知っている	基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	基準等があることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		104	35.6	42.3	22.1	77.9	64.4
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	39.1	21.7	39.1	60.9	60.9
	3PL事業者 (※)	12	33.3	50.0	16.7	83.3	66.7
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	40.4	38.3	21.3	78.7	59.6
	倉庫業者	12	16.7	75.0	8.3	91.7	83.3
	その他	10	30.0	60.0	10.0	90.0	70.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	17.2	65.5	17.2	82.8	82.8
	10~100億円未満	32	37.5	40.6	21.9	78.1	62.5
	100億円以上	32	53.1	31.3	15.6	84.4	46.9
	分からない	11	27.3	18.2	54.5	45.5	72.7
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	22.6	48.4	29.0	71.0	77.4
	100~500人未満	34	29.4	50.0	20.6	79.4	70.6
	500人以上	38	52.6	31.6	15.8	84.2	47.4
	分からない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	29.8	44.7	25.5	74.5	70.2
	卸し・小売り業	12	25.0	50.0	25.0	75.0	75.0
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	56.5	30.4	13.0	87.0	43.5
	倉庫業	19	36.8	47.4	15.8	84.2	63.2
	その他	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	46.2	34.6	19.2	80.8	53.8
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	34.8	52.2	13.0	87.0	65.2
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	30.9	41.8	27.3	72.7	69.1
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	17.5	57.5	25.0	75.0	82.5
	30~100人未満	28	35.7	42.9	21.4	78.6	64.3
	100~500人未満	16	50.0	31.3	18.8	81.3	50.0
	500人以上	15	66.7	20.0	13.3	86.7	33.3
	分からない	5	40.0	20.0	40.0	60.0	60.0



【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン

- 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドラインでは、「基準等があることも内容も知っている」が最も高く、44.2%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」38.5%、「基準等があることも内容も知らない」17.3%が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、82.7%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、55.8%。

図表 II-4-2④. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度  
(4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン (Q15)

	n=	(% )			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	104	44.2	38.5	17.3	82.7	55.8

		(% )					
		n=	基準等があることも内容も知っている	基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	基準等があることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		104	44.2	38.5	17.3	82.7	55.8
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	56.5	21.7	21.7	78.3	43.5
	3PL事業者 (※)	12	41.7	41.7	16.7	83.3	58.3
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	44.7	38.3	17.0	83.0	55.3
	倉庫業者	12	25.0	66.7	8.3	91.7	75.0
	その他	10	40.0	40.0	20.0	80.0	60.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	20.7	69.0	10.3	89.7	79.3
	10~100億円未満	32	53.1	25.0	21.9	78.1	46.9
	100億円以上	32	62.5	25.0	12.5	87.5	37.5
	分からない	11	27.3	36.4	36.4	63.6	72.7
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	29.0	48.4	22.6	77.4	71.0
	100~500人未満	34	41.2	41.2	17.6	82.4	58.8
	500人以上	38	60.5	28.9	10.5	89.5	39.5
	分からない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	44.7	31.9	23.4	76.6	55.3
	卸し・小売り業	12	41.7	41.7	16.7	83.3	58.3
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	52.2	39.1	8.7	91.3	47.8
	倉庫業	19	42.1	42.1	15.8	84.2	57.9
	その他	3	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	57.7	26.9	15.4	84.6	42.3
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	39.1	56.5	4.3	95.7	60.9
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	40.0	36.4	23.6	76.4	60.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	27.5	55.0	17.5	82.5	72.5
	30~100人未満	28	39.3	35.7	25.0	75.0	60.7
	100~500人未満	16	75.0	18.8	6.3	93.8	25.0
	500人以上	15	66.7	20.0	13.3	86.7	33.3
	分からない	5	40.0	40.0	20.0	80.0	60.0

【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン

- 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインでは、「基準等があることも内容も知っている」が最も高く、47.1%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」35.6%、「基準等があることも内容も知らない」17.3%が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、82.7%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、52.9%。

図表 II-4-2⑤. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(5) 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン (Q15)

	n=	■ 基準等があることも内容も知っている	□ 基準等があることも内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	104	47.1	35.6	17.3	82.7	52.9

		(%)					
		■ 基準等があることも内容も知っている	□ 基準等があることも内容も知らない	■ 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL		104	47.1	35.6	17.3	82.7	52.9
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	52.2	26.1	21.7	78.3	47.8
	3PL事業者 (※)	12	58.3	25.0	16.7	83.3	41.7
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	46.8	34.0	19.1	80.9	53.2
	倉庫業者	12	25.0	58.3	16.7	83.3	75.0
	その他	10	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	27.6	55.2	17.2	82.8	72.4
	10~100億円未満	32	53.1	28.1	18.8	81.3	46.9
	100億円以上	32	65.6	21.9	12.5	87.5	34.4
	分からない	11	27.3	45.5	27.3	72.7	72.7
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	32.3	38.7	29.0	71.0	67.7
	100~500人未満	34	44.1	44.1	11.8	88.2	55.9
	500人以上	38	63.2	26.3	10.5	89.5	36.8
	分からない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	46.8	31.9	21.3	78.7	53.2
	卸し・小売り業	12	41.7	41.7	16.7	83.3	58.3
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	60.9	30.4	8.7	91.3	39.1
	倉庫業	19	42.1	36.8	21.1	78.9	57.9
	その他	3	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	53.8	30.8	15.4	84.6	46.2
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	43.5	52.2	4.3	95.7	56.5
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	45.5	30.9	23.6	76.4	54.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	32.5	47.5	20.0	80.0	67.5
	30~100人未満	28	35.7	42.9	21.4	78.6	64.3
	100~500人未満	16	75.0	18.8	6.3	93.8	25.0
	500人以上	15	80.0	6.7	13.3	86.7	20.0
	分からない	5	40.0	40.0	20.0	80.0	60.0

【設問文】 Q15 請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン

- 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドラインでは、「基準等があることも内容も知っている」が最も高く、43.3%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」36.5%、「基準等があることも内容も知らない」20.2%が続く。
- 「基準等があることも内容も知っている」「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、79.8%。「基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない」「基準等があることも内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、56.7%。

図表 II-4-2⑥. 請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度

(6) 物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン (Q15)

		n=	(% )			認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
			■ 基準等があることも内容も知っている	□ 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	□ 基準等があることも内容も知らない			
TOTAL		104	43.3	36.5	20.2	79.8	56.7	
			(%)					
		n=	基準等があることも内容も知っている	基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	基準等があることも内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
	TOTAL	104	43.3	36.5	20.2	79.8	56.7	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	43.5	21.7	34.8	65.2	56.5	
	3PL事業者 (※)	12	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	46.8	34.0	19.1	80.9	53.2	
	倉庫業者	12	25.0	58.3	16.7	83.3	75.0	
	その他	10	40.0	40.0	20.0	80.0	60.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	20.7	55.2	24.1	75.9	79.3	
	10~100億円未満	32	46.9	34.4	18.8	81.3	53.1	
	100億円以上	32	62.5	25.0	12.5	87.5	37.5	
	分からない	11	36.4	27.3	36.4	63.6	63.6	
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	25.8	45.2	29.0	71.0	74.2	
	100~500人未満	34	41.2	44.1	14.7	85.3	58.8	
	500人以上	38	60.5	23.7	15.8	84.2	39.5	
	分からない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	44.7	31.9	23.4	76.6	55.3	
	卸し・小売り業	12	25.0	66.7	8.3	91.7	75.0	
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	56.5	26.1	17.4	82.6	43.5	
	倉庫業	19	42.1	36.8	21.1	78.9	57.9	
	その他	3	0.0	66.7	33.3	66.7	100.0	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	53.8	34.6	11.5	88.5	46.2	
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	34.8	52.2	13.0	87.0	65.2	
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	41.8	30.9	27.3	72.7	58.2	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	25.0	52.5	22.5	77.5	75.0	
	30~100人未満	28	32.1	46.4	21.4	78.6	67.9	
	100~500人未満	16	87.5	6.3	6.3	93.8	12.5	
	500人以上	15	66.7	13.3	20.0	80.0	33.3	
	分からない	5	40.0	20.0	40.0	60.0	60.0	

## 5. 安全衛生管理

### (1) 労災事故の状況

【設問文】 Q16 請負現場における労災事故に関し、ここ2～3年の発生件数の傾向について教えてください。

- 労災事故の状況では、「あまり変わらない」が最も高く、37.5%。「かなり減っている」26.0%、「やや減っている」17.3%が続く。
- 「かなり減っている」「やや減っている」を合わせた「減っている（TOP2）」の割合は、43.3%。「やや増えている」「かなり増えている」を合わせた「増えている（BOTTOM2）」の割合は、14.4%

図表 II-5-1. 労災事故の状況（Q16）

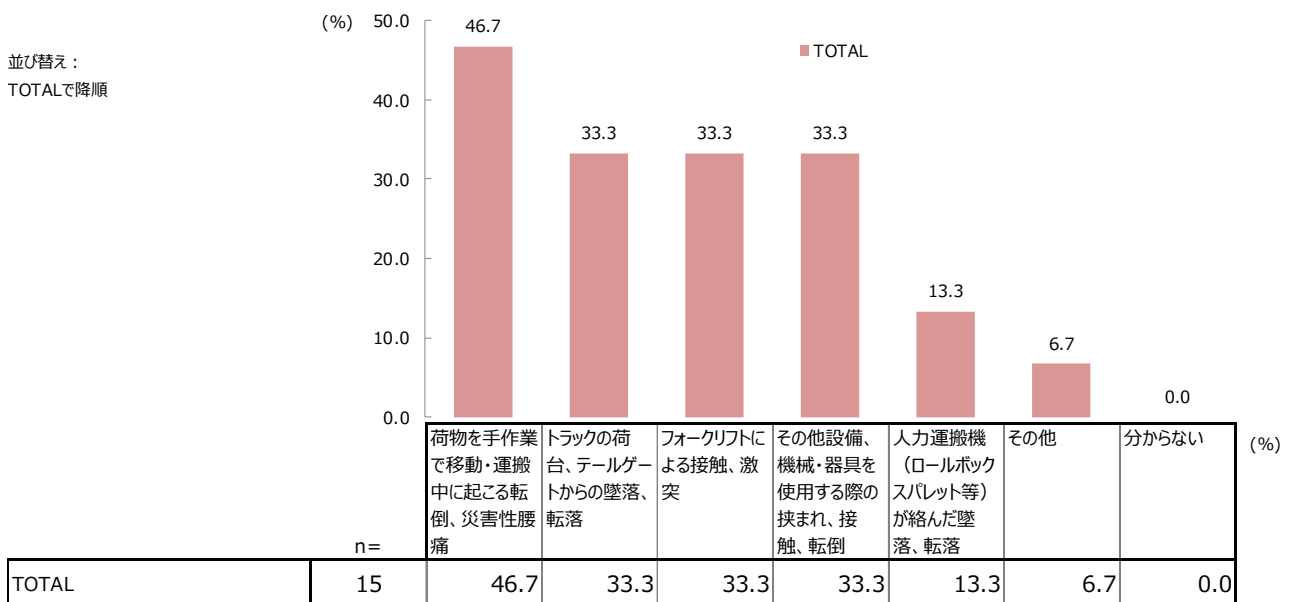
		n=	n=						減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)	
			かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	(%)	(%)	
TOTAL		104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4	
										(%)	
		n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)	
	TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	21.7	17.4	34.8	13.0	8.7	4.3	39.1	21.7	
	3PL事業者（※）	12	41.7	16.7	41.7	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	27.7	14.9	36.2	17.0	0.0	4.3	42.6	17.0	
	倉庫業者	12	16.7	8.3	58.3	8.3	0.0	8.3	25.0	8.3	
	その他	10	20.0	40.0	20.0	10.0	0.0	10.0	60.0	10.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	24.1	17.2	37.9	10.3	3.4	6.9	41.4	13.8	
	10～100億円未満	32	25.0	18.8	40.6	9.4	3.1	3.1	43.8	12.5	
	100億円以上	32	25.0	12.5	40.6	21.9	0.0	0.0	37.5	21.9	
	分からない	11	36.4	27.3	18.2	0.0	0.0	18.2	63.6	0.0	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	29.0	9.7	38.7	12.9	3.2	6.5	38.7	16.1	
	100～500人未満	34	20.6	26.5	38.2	8.8	2.9	2.9	47.1	11.8	
	500人以上	38	28.9	15.8	36.8	15.8	0.0	2.6	44.7	15.8	
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	21.3	25.5	36.2	14.9	2.1	0.0	46.8	17.0	
	卸し・小売り業	12	50.0	8.3	33.3	0.0	0.0	8.3	58.3	0.0	
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	21.7	13.0	39.1	17.4	4.3	4.3	34.8	21.7	
	倉庫業	19	21.1	10.5	42.1	10.5	0.0	15.8	31.6	10.5	
	その他	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	30.8	11.5	38.5	11.5	3.8	3.8	42.3	15.4	
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	30.4	13.0	52.2	4.3	0.0	0.0	43.5	4.3	
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	21.8	21.8	30.9	16.4	1.8	7.3	43.6	18.2	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	30.0	12.5	50.0	7.5	0.0	0.0	42.5	7.5	
	30～100人未満	28	21.4	21.4	32.1	10.7	3.6	10.7	42.9	14.3	
	100～500人未満	16	31.3	12.5	25.0	25.0	6.3	0.0	43.8	31.3	
	500人以上	15	13.3	33.3	33.3	20.0	0.0	0.0	46.7	20.0	
	分からない	5	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	

## (2) 労災事故が増えている要因

【設問文】 Q17 Q16 で「やや増えている」「かなり増えている」と答えた方にお聞きします。増えている労災事故はどのようなものですか。次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

- 労災事故が増えている要因では、「荷物を手作業で移動・運搬中に起こる転倒、災害性腰痛」が、46.7%。「トラックの荷台、テールゲートからの墜落、転落」「フォークリフトによる接触、激突」「その他設備、機械・器具を使用する際の挟まれ、接触、転倒」33.3%が続く。

図表 II-5-2. 労災事故が増えている要因（Q17）＊複数回答＊

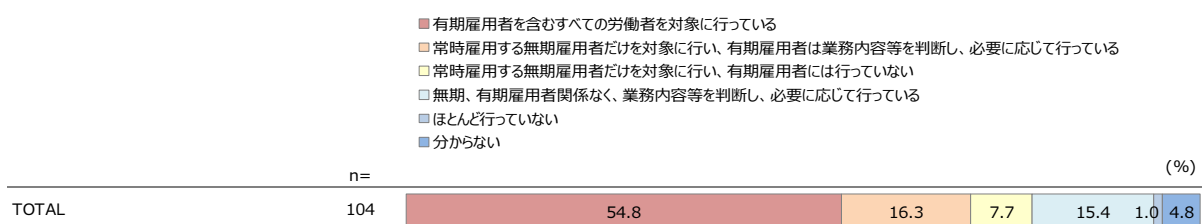


### (3) 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況

【設問文】 Q18 雇入れ時に行う「安全衛生教育」の実施状況について教えてください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況では、「有期雇用者を含むすべての労働者を対象に行っている」が最も高く、54.8%。「常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者は業務内容等を判断し、必要に応じて行っている」16.3%、「無期、有期雇用者関係なく、業務内容等を判断し、必要に応じて行っている」15.4%が続く。

図表 II-5-3. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況 (Q18)



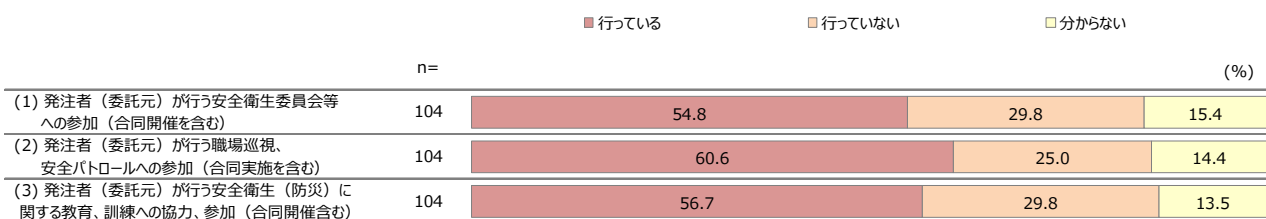
		n=	有期雇用者を含むすべての労働者を対象に行っている	常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者は業務内容等を判断し、必要に応じて行っている	常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者には行っていない	無期、有期雇用者関係なく、業務内容等を判断し、必要に応じて行っている	ほとんど行っていない	分からない
TOTAL		104	54.8	16.3	7.7	15.4	1.0	4.8
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	60.9	13.0	4.3	17.4	0.0	4.3
	3PL事業者 (※)	12	75.0	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	53.2	12.8	6.4	19.1	2.1	6.4
	倉庫業者	12	41.7	25.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	その他	10	40.0	50.0	0.0	10.0	0.0	0.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	44.8	6.9	10.3	27.6	0.0	10.3
	10~100億円未満	32	53.1	21.9	9.4	12.5	0.0	3.1
	100億円以上	32	68.8	21.9	0.0	6.3	3.1	0.0
	分からない	11	45.5	9.1	18.2	18.2	0.0	9.1
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	58.1	9.7	3.2	22.6	0.0	6.5
	100~500人未満	34	52.9	20.6	8.8	14.7	0.0	2.9
	500人以上	38	55.3	18.4	10.5	10.5	2.6	2.6
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q7 取引先(発注者)の業種	製造業	47	59.6	17.0	10.6	10.6	0.0	2.1
	卸し・小売り業	12	58.3	25.0	0.0	0.0	8.3	8.3
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	56.5	13.0	4.3	21.7	0.0	4.3
	倉庫業	19	42.1	15.8	5.3	26.3	0.0	10.5
	その他	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	57.7	15.4	11.5	11.5	0.0	3.8
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	43.5	8.7	13.0	21.7	4.3	8.7
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	58.2	20.0	3.6	14.5	0.0	3.6
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	52.5	12.5	10.0	17.5	2.5	5.0
	30~100人未満	28	50.0	21.4	3.6	17.9	0.0	7.1
	100~500人未満	16	68.8	12.5	6.3	12.5	0.0	0.0
	500人以上	15	60.0	20.0	6.7	13.3	0.0	0.0
	分からない	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0

#### (4) 安全衛生管理の発注者との連携

【設問文】 Q19 安全衛生管理に関し、発注者（委託元）との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを 1 つ選んでください。

- 安全衛生管理の発注者との連携について、「行っている」の割合が最も高いのは、『（2）発注者(委託元)が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）』（60.6%）。『（3）発注者(委託元)が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催含む）』（56.7%）、『（1）発注者(委託元)が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）』（54.8%）が続く。

図表 II-5-4. 安全衛生管理の発注者との連携（Q19）



	n=	行っている (%)	行っていない (%)	分からない (%)
(1) 発注者（委託元）が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）	104	54.8	29.8	15.4
(2) 発注者（委託元）が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）	104	60.6	25.0	14.4
(3) 発注者（委託元）が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催含む）	104	56.7	29.8	13.5

【設問文】 Q19 安全衛生管理に関し、発注者（委託元）との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

(1) 発注者（委託元）が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）

- 発注者（委託元）が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）では、「行っている」が最も高く、54.8%。「行っていない」29.8%、「分からない」15.4%が続く。

図表 II-5-4①. 安全衛生管理の発注者との連携

(1) 発注者（委託元）が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）（Q19）



	n=	行っている			行っていない			分からない		
		行っている (%)	行っていない (%)	分からない (%)	行っている (%)	行っていない (%)	分からない (%)	行っている (%)	行っていない (%)	分からない (%)
TOTAL	104	54.8	29.8	15.4						
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	56.5	26.1	17.4					
	3PL事業者（※）	12	58.3	33.3	8.3					
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	57.4	25.5	17.0					
	倉庫業者	12	33.3	50.0	16.7					
	その他	10	60.0	30.0	10.0					
Q4 年間売上高	10億円未満	29	37.9	41.4	20.7					
	10～100億円未満	32	56.3	28.1	15.6					
	100億円以上	32	71.9	18.8	9.4					
	分からない	11	45.5	36.4	18.2					
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	41.9	41.9	16.1					
	100～500人未満	34	52.9	32.4	14.7					
	500人以上	38	68.4	18.4	13.2					
	分からない	1	0.0	0.0	100.0					
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	53.2	31.9	14.9					
	卸し・小売り業	12	41.7	41.7	16.7					
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	65.2	26.1	8.7					
	倉庫業	19	52.6	21.1	26.3					
	その他	3	66.7	33.3	0.0					
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	61.5	26.9	11.5					
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	56.5	30.4	13.0					
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	50.9	30.9	18.2					
	その他	0	0.0	0.0	0.0					
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	45.0	47.5	7.5					
	30～100人未満	28	46.4	25.0	28.6					
	100～500人未満	16	75.0	18.8	6.3					
	500人以上	15	80.0	6.7	13.3					
	分からない	5	40.0	20.0	40.0					



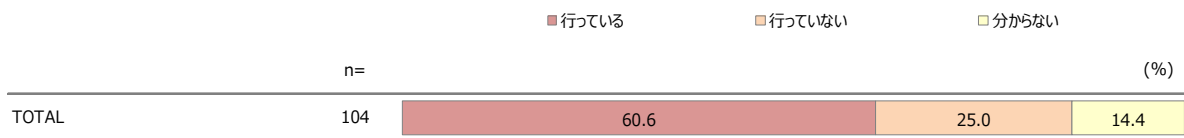
【設問文】 Q19 安全衛生管理に関し、発注者（委託元）との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

(2) 発注者（委託元）が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）

- 発注者（委託元）が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）では、「行っている」が最も高く、60.6%。「行っていない」25.0%、「分からない」14.4%が続く。

図表 II-5-4②. 安全衛生管理の発注者との連携

(2) 発注者（委託元）が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）（Q19）



		n=	(%)		
			行っている	行っていない	分からない
	TOTAL	104	60.6	25.0	14.4
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	82.6	13.0	4.3
	3PL事業者（※）	12	66.7	25.0	8.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	55.3	25.5	19.1
	倉庫業者	12	41.7	50.0	8.3
	その他	10	50.0	20.0	30.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	48.3	37.9	13.8
	10～100億円未満	32	65.6	21.9	12.5
	100億円以上	32	71.9	15.6	12.5
	分からない	11	45.5	27.3	27.3
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	41.9	41.9	16.1
	100～500人未満	34	67.6	20.6	11.8
	500人以上	38	71.1	15.8	13.2
	分からない	1	0.0	0.0	100.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	66.0	21.3	12.8
	卸し・小売り業	12	50.0	33.3	16.7
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	65.2	21.7	13.0
	倉庫業	19	57.9	26.3	15.8
	その他	3	0.0	66.7	33.3
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	65.4	11.5	23.1
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	65.2	30.4	4.3
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	56.4	29.1	14.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	45.0	40.0	15.0
	30～100人未満	28	64.3	21.4	14.3
	100～500人未満	16	87.5	12.5	0.0
	500人以上	15	80.0	6.7	13.3
	分からない	5	20.0	20.0	60.0



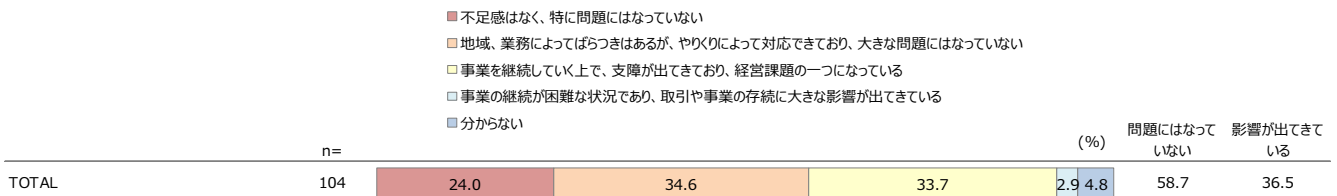
## 6. 請負労働者の雇用管理

### (1) 労働力不足の実態

【設問文】 Q20 請負事業における労働力不足の現状について、次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 労働力不足の実態では、「地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない」が最も高く、34.6%。「事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている」33.7%、「不足感はなく、特に問題にはなっていない」24.0%が続く。
- 「不足感はなく、特に問題にはなっていない」「地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない」を合わせた「問題にはなっていない」の割合は、58.7%。「事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている」「事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている」を合わせた「影響が出てきている」の割合は、36.5%。

図表 II-6-1. 労働力不足の実態 (Q20)



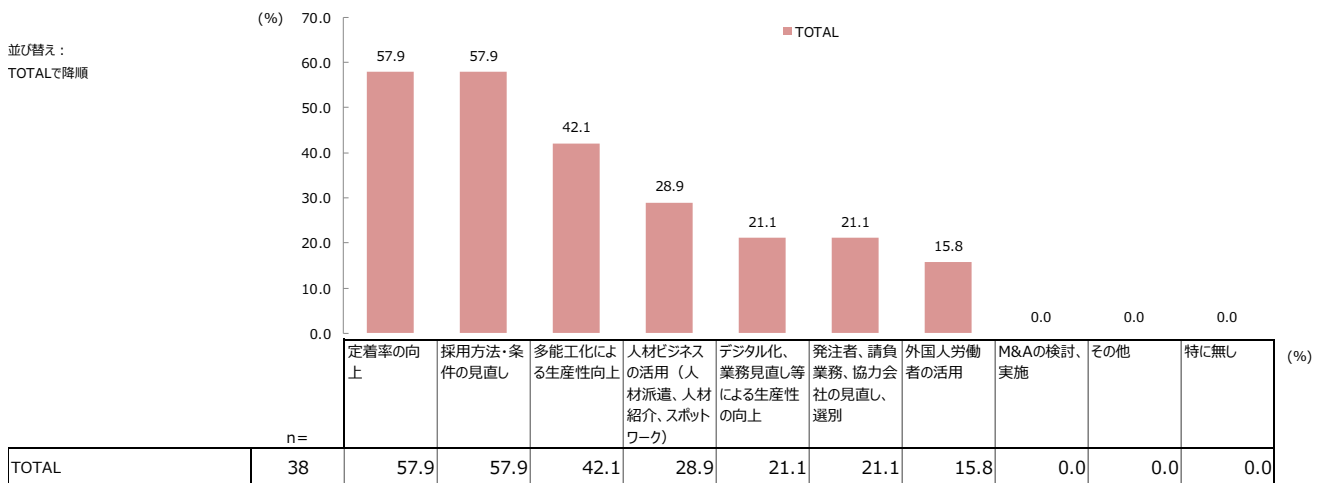
		n=	不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL		104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	21.7	39.1	26.1	8.7	4.3	60.9	34.8
	3PL事業者 (※)	12	25.0	58.3	16.7	0.0	0.0	83.3	16.7
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	25.5	25.5	42.6	0.0	6.4	51.1	42.6
	倉庫業者	12	25.0	16.7	41.7	8.3	8.3	41.7	50.0
	その他	10	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	31.0	17.2	34.5	10.3	6.9	48.3	44.8
	10～100億円未満	32	15.6	43.8	34.4	0.0	6.3	59.4	34.4
	100億円以上	32	28.1	37.5	34.4	0.0	0.0	65.6	34.4
	分からない	11	18.2	45.5	27.3	0.0	9.1	63.6	27.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	29.0	19.4	35.5	9.7	6.5	48.4	45.2
	100～500人未満	34	20.6	41.2	35.3	0.0	2.9	61.8	35.3
	500人以上	38	23.7	42.1	31.6	0.0	2.6	65.8	31.6
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先(発注者)の業種	製造業	47	23.4	36.2	34.0	2.1	4.3	59.6	36.2
	卸・小売り業	12	33.3	25.0	33.3	0.0	8.3	58.3	33.3
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	17.4	39.1	39.1	4.3	0.0	56.5	43.5
	倉庫業	19	21.1	31.6	31.6	5.3	10.5	52.6	36.8
	その他	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	23.1	30.8	34.6	0.0	11.5	53.8	34.6
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	30.4	39.1	30.4	0.0	0.0	69.6	30.4
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	21.8	34.5	34.5	5.5	3.6	56.4	40.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	35.0	25.0	32.5	5.0	2.5	60.0	37.5
	30～100人未満	28	14.3	32.1	39.3	3.6	10.7	46.4	42.9
	100～500人未満	16	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	62.5	37.5
	500人以上	15	26.7	46.7	26.7	0.0	0.0	73.3	26.7
	分からない	5	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0

## (2) 労働力不足への対応

【設問文】 Q21 Q20 の「事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている」または「事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている」を選んだ方にお伺いします。現在、労働力不足への対応として、どのような方策を検討、実施しているか、次の中から該当するものを最大 3 つまで選んでください。

- 労働力不足への対応では、「定着率の向上」「採用方法・条件の見直し」が最も高く、57.9%。「多能工化による生産性向上」42.1%が続く。

図表 II-6-2. 労働力不足への対応（Q21）＊複数回答＊

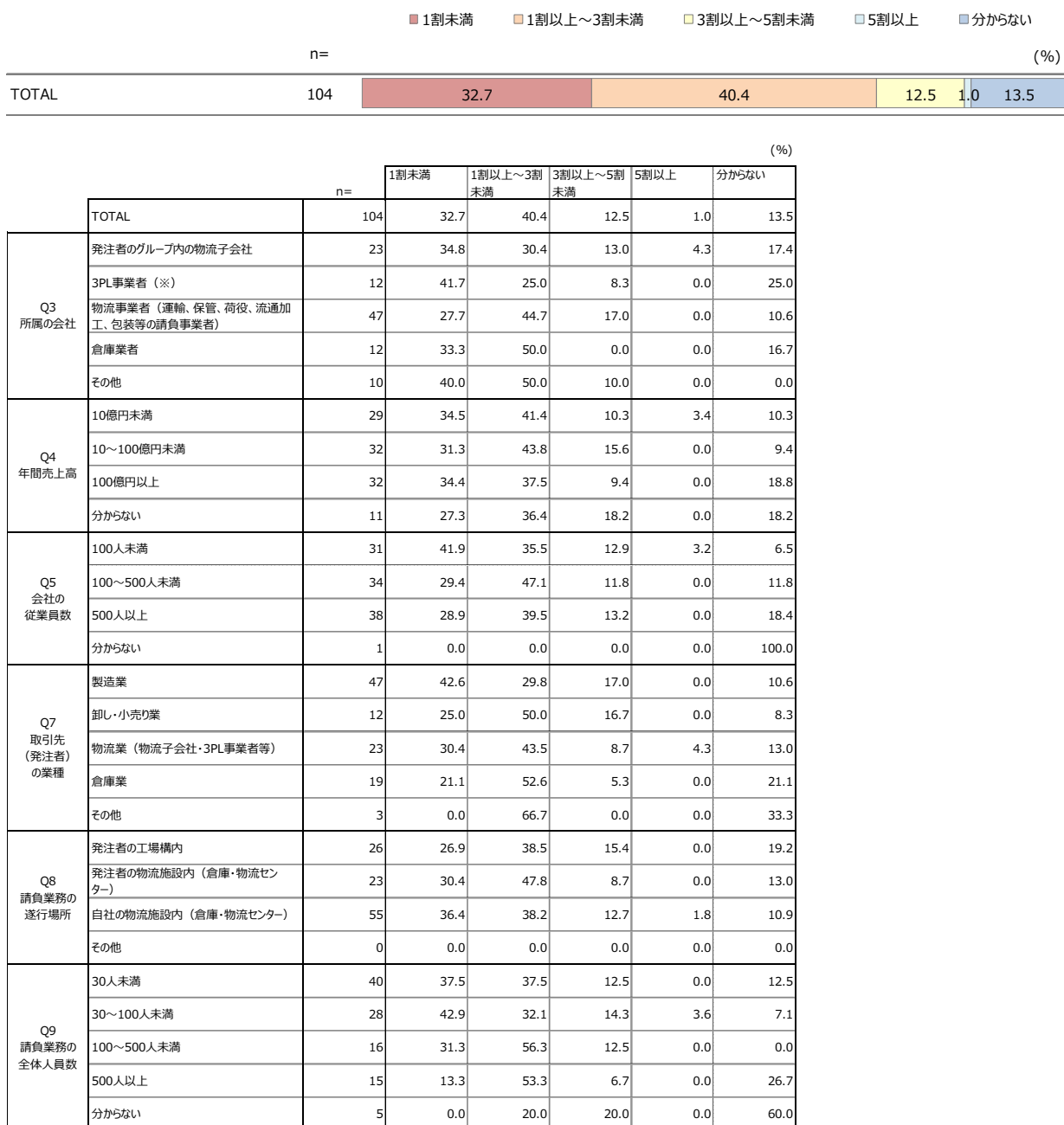


### (3) 請負業務の従業員の1年以内の離職状況

【設問文】 Q22 従業員（請負労働者）が採用後1年以内に離職するおおよその割合（有期の雇用契約の満了によるものも含む）を教えてください。

- 請負業務の従業員の1年以内の離職状況では、「1割以上～3割未満」が最も高く、40.4%。「1割未満」32.7%、「分からない」13.5%が続く。

図表 II-6-3. 請負業務の従業員の1年以内の離職状況（Q22）

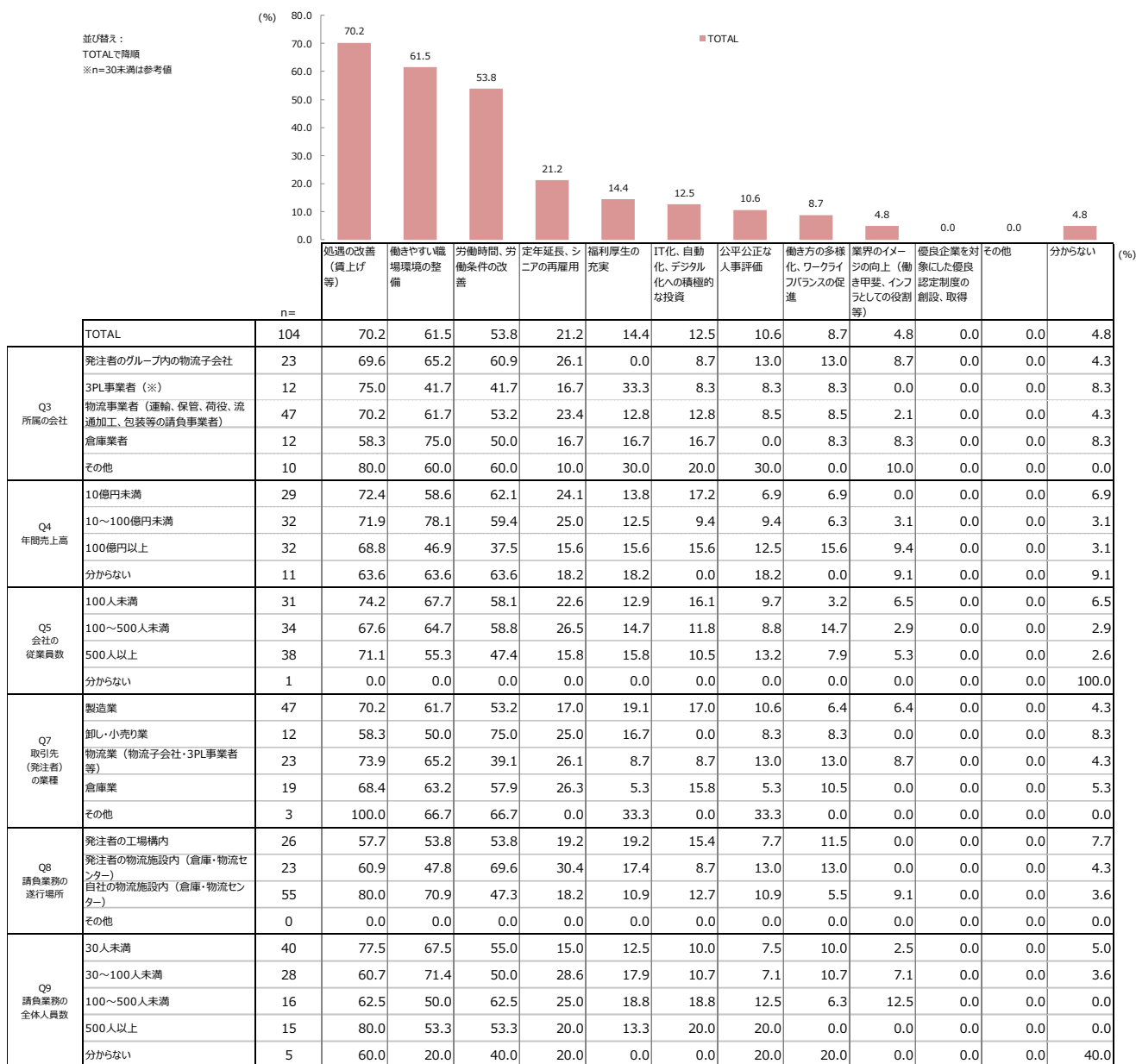


#### (4) 従業員の採用、定着に必要な施策

【設問文】 Q23 従業員（請負労働者）の採用、定着に必要な、有益と思われる施策（行政、業界団体への要望含む）を、次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

- 従業員の採用、定着に必要な施策では、「処遇の改善（賃上げ等）」が最も高く、70.2%。「働きやすい職場環境の整備」61.5%、「労働時間、労働条件の改善」53.8%が続く。

図表 II-6-4. 従業員の採用、定着に必要な施策（Q23）＊複数回答＊



## (5) 今年度の従業員の賃上げの実施状況

【設問文】 Q24 今年度の従業員（請負労働者）の賃上げ状況についてお伺いします。平均賃上げ率はおよそ何パーセント程度だったか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 今年度の従業員の賃上げの実施状況では、「1～2%程度」が最も高く、28.8%。「3～4%程度」26.9%、「賃上げを行わなかった（0%）」20.2%が続く。
- 「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」を合わせた「賃上げを行った」の割合は、66.3%。

図表 II-6-5. 今年度の従業員の賃上げの実施状況（Q24）

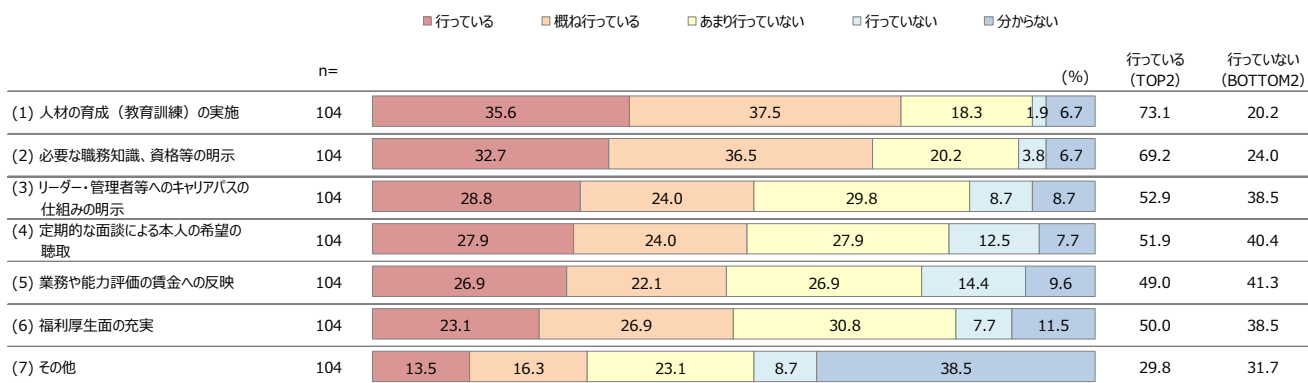
		n=	(%)						賃上げを行った
			賃上げを行わなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	賃下げをした	分からない	
TOTAL		104	20.2	28.8	26.9	10.6	0.0	13.5	66.3
			(%)						
		n=	賃上げを行わなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	賃下げをした	分からない	賃上げを行った
Q3 所属の会社	TOTAL	104	20.2	28.8	26.9	10.6	0.0	13.5	66.3
	発注者のグループ内の物流子会社	23	17.4	34.8	30.4	8.7	0.0	8.7	73.9
	3PL事業者（※）	12	16.7	25.0	25.0	16.7	0.0	16.7	66.7
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	19.1	29.8	29.8	6.4	0.0	14.9	66.0
	倉庫業者	12	41.7	8.3	8.3	33.3	0.0	8.3	50.0
その他	10	10.0	40.0	30.0	0.0	0.0	20.0	70.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	27.6	17.2	31.0	10.3	0.0	13.8	58.6
	10～100億円未満	32	18.8	37.5	28.1	6.3	0.0	9.4	71.9
	100億円以上	32	12.5	34.4	25.0	15.6	0.0	12.5	75.0
	分からない	11	27.3	18.2	18.2	9.1	0.0	27.3	45.5
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	32.3	19.4	16.1	16.1	0.0	16.1	51.6
	100～500人未満	34	14.7	32.4	41.2	2.9	0.0	8.8	76.5
	500人以上	38	15.8	34.2	23.7	13.2	0.0	13.2	71.1
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	10.6	38.3	25.5	10.6	0.0	14.9	74.5
	卸し・小売り業	12	8.3	33.3	25.0	16.7	0.0	16.7	75.0
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	26.1	17.4	34.8	4.3	0.0	17.4	56.5
	倉庫業	19	42.1	21.1	15.8	15.8	0.0	5.3	52.6
	その他	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	66.7
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	7.7	34.6	34.6	3.8	0.0	19.2	73.1
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	34.8	26.1	26.1	8.7	0.0	4.3	60.9
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	20.0	27.3	23.6	14.5	0.0	14.5	65.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	17.5	17.5	30.0	12.5	0.0	22.5	60.0
	30～100人未満	28	25.0	25.0	32.1	14.3	0.0	3.6	71.4
	100～500人未満	16	18.8	56.3	25.0	0.0	0.0	0.0	81.3
	500人以上	15	13.3	46.7	20.0	13.3	0.0	6.7	80.0
	分からない	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0

## (6) 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み

【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

- 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組みについて、「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合が高いのは、『（1）人材の育成（教育訓練）の実施』（73.1%）や『（2）必要な職務知識、資格等の明示』（69.2%）で6割を超える。
- 「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合が高いのは、『（5）業務や能力評価の賃金への反映』（41.3%）、『（4）定期的な面談による本人の希望の聴取』（40.4%）で4割を超える。

図表 II-6-6. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み（Q25）



(%)

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
(1) 人材の育成（教育訓練）の実施	104	35.6	37.5	18.3	1.9	6.7	73.1	20.2
(2) 必要な職務知識、資格等の明示	104	32.7	36.5	20.2	3.8	6.7	69.2	24.0
(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示	104	28.8	24.0	29.8	8.7	8.7	52.9	38.5
(4) 定期的な面談による本人の希望の聴取	104	27.9	24.0	27.9	12.5	7.7	51.9	40.4
(5) 業務や能力評価の賃金への反映	104	26.9	22.1	26.9	14.4	9.6	49.0	41.3
(6) 福利厚生面の充実	104	23.1	26.9	30.8	7.7	11.5	50.0	38.5
(7) その他	104	13.5	16.3	23.1	8.7	38.5	29.8	31.7



【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

(1) 人材の育成（教育訓練）の実施

- 人材の育成（教育訓練）の実施では、「概ね行っている」が最も高く、37.5%。「行っている」35.6%、「あまり行っていない」18.3%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、73.1%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、20.2%。

図表 II-6-6①. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(1) 人材の育成（教育訓練）の実施（Q25）

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない		
TOTAL		104	35.6	37.5	18.3	1.9	6.7	73.1	20.2
			(% )						
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
	TOTAL	104	35.6	37.5	18.3	1.9	6.7	73.1	20.2
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	34.8	43.5	13.0	4.3	4.3	78.3	17.4
	3PL事業者（※）	12	41.7	25.0	25.0	0.0	8.3	66.7	25.0
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	36.2	40.4	17.0	0.0	6.4	76.6	17.0
	倉庫業者	12	16.7	33.3	33.3	8.3	8.3	50.0	41.7
	その他	10	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	80.0	10.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	27.6	37.9	20.7	6.9	6.9	65.5	27.6
	10～100億円未満	32	31.3	37.5	25.0	0.0	6.3	68.8	25.0
	100億円以上	32	50.0	34.4	9.4	0.0	6.3	84.4	9.4
	分からない	11	27.3	45.5	18.2	0.0	9.1	72.7	18.2
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	25.8	45.2	16.1	6.5	6.5	71.0	22.6
	100～500人未満	34	38.2	32.4	23.5	0.0	5.9	70.6	23.5
	500人以上	38	42.1	36.8	15.8	0.0	5.3	78.9	15.8
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	42.6	36.2	17.0	0.0	4.3	78.7	17.0
	卸・小売り業	12	25.0	41.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	34.8	34.8	17.4	4.3	8.7	69.6	21.7
	倉庫業	19	26.3	42.1	21.1	5.3	5.3	68.4	26.3
その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	38.5	30.8	19.2	0.0	11.5	69.2	19.2
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	30.4	43.5	21.7	0.0	4.3	73.9	21.7
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	36.4	38.2	16.4	3.6	5.5	74.5	20.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	20.0	42.5	25.0	2.5	10.0	62.5	27.5
	30～100人未満	28	50.0	21.4	21.4	3.6	3.6	71.4	25.0
	100～500人未満	16	31.3	56.3	12.5	0.0	0.0	87.5	12.5
	500人以上	15	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	分からない	5	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0

【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

(2) 必要な職務知識、資格等の明示

- 必要な職務知識、資格等の明示では、「概ね行っている」が最も高く、36.5%。「行っている」32.7%、「あまり行っていない」20.2%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、69.2%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、24.0%。

図表 II-6-6②. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(2) 必要な職務知識、資格等の明示 (Q25)

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
			行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない				
TOTAL		104	32.7	36.5	20.2	3.8	6.7	69.2	24.0		
			(% )								
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
	TOTAL	104	32.7	36.5	20.2	3.8	6.7	69.2	24.0		
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	30.4	47.8	13.0	4.3	4.3	78.3	17.4		
	3PL事業者 (※)	12	41.7	25.0	25.0	0.0	8.3	66.7	25.0		
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	31.9	40.4	17.0	4.3	6.4	72.3	21.3		
	倉庫業者	12	16.7	25.0	41.7	8.3	8.3	41.7	50.0		
	その他	10	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	70.0	20.0		
Q4 年間売上高	10億円未満	29	27.6	31.0	27.6	6.9	6.9	58.6	34.5		
	10~100億円未満	32	28.1	43.8	21.9	0.0	6.3	71.9	21.9		
	100億円以上	32	46.9	34.4	6.3	6.3	6.3	81.3	12.5		
	分からない	11	18.2	36.4	36.4	0.0	9.1	54.5	36.4		
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	25.8	38.7	22.6	6.5	6.5	64.5	29.0		
	100~500人未満	34	29.4	35.3	26.5	2.9	5.9	64.7	29.4		
	500人以上	38	42.1	36.8	13.2	2.6	5.3	78.9	15.8		
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	42.6	36.2	17.0	0.0	4.3	78.7	17.0		
	卸・小売り業	12	8.3	58.3	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7		
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	26.1	34.8	21.7	8.7	8.7	60.9	30.4		
	倉庫業	19	31.6	26.3	26.3	10.5	5.3	57.9	36.8		
	その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3		
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	38.5	38.5	11.5	0.0	11.5	76.9	11.5		
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	26.1	39.1	30.4	0.0	4.3	65.2	30.4		
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	32.7	34.5	20.0	7.3	5.5	67.3	27.3		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	22.5	30.0	35.0	2.5	10.0	52.5	37.5		
	30~100人未満	28	50.0	28.6	14.3	3.6	3.6	78.6	17.9		
	100~500人未満	16	12.5	81.3	6.3	0.0	0.0	93.8	6.3		
	500人以上	15	60.0	33.3	0.0	6.7	0.0	93.3	6.7		
	分からない	5	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	60.0		

【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示

- リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示では、「あまり行っていない」が最も高く、29.8%。「行っている」28.8%、「概ね行っている」24.0%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、52.9%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、38.5%。

図表 II-6-6③. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み

(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示 (Q25)

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない		
TOTAL		104	28.8	24.0	29.8	8.7	8.7	52.9	38.5
			(% )						
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL		104	28.8	24.0	29.8	8.7	8.7	52.9	38.5
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	21.7	43.5	17.4	8.7	8.7	65.2	26.1
	3PL事業者 (※)	12	33.3	0.0	50.0	8.3	8.3	33.3	58.3
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	29.8	25.5	29.8	6.4	8.5	55.3	36.2
	倉庫業者	12	25.0	16.7	41.7	8.3	8.3	41.7	50.0
	その他	10	40.0	10.0	20.0	20.0	10.0	50.0	40.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	27.6	20.7	27.6	13.8	10.3	48.3	41.4
	10～100億円未満	32	25.0	25.0	37.5	6.3	6.3	50.0	43.8
	100億円以上	32	37.5	25.0	25.0	6.3	6.3	62.5	31.3
	分からない	11	18.2	27.3	27.3	9.1	18.2	45.5	36.4
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	19.4	29.0	25.8	19.4	6.5	48.4	45.2
	100～500人未満	34	32.4	20.6	35.3	5.9	5.9	52.9	41.2
	500人以上	38	34.2	23.7	28.9	2.6	10.5	57.9	31.6
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	31.9	27.7	23.4	12.8	4.3	59.6	36.2
	卸し・小売り業	12	16.7	33.3	25.0	8.3	16.7	50.0	33.3
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	26.1	13.0	43.5	4.3	13.0	39.1	47.8
	倉庫業	19	31.6	21.1	36.8	5.3	5.3	52.6	42.1
その他	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	34.6	15.4	26.9	11.5	11.5	50.0	38.5
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	34.8	17.4	30.4	4.3	13.0	52.2	34.8
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	23.6	30.9	30.9	9.1	5.5	54.5	40.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	22.5	22.5	30.0	12.5	12.5	45.0	42.5
	30～100人未満	28	39.3	14.3	32.1	10.7	3.6	53.6	42.9
	100～500人未満	16	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	62.5	37.5
	500人以上	15	53.3	26.7	13.3	6.7	0.0	80.0	20.0
	分からない	5	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	40.0

【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

（４）定期的な面談による本人の希望の聴取

- 定期的な面談による本人の希望の聴取では、「行っている」「あまり行っていない」が最も高く、27.9%。「概ね行っている」24.0%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、51.9%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、40.4%。

図表 II-6-6④. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
（４）定期的な面談による本人の希望の聴取（Q25）

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
			行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない				
TOTAL		104	27.9	24.0	27.9	12.5	7.7	51.9	40.4		
			(%)								
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
	TOTAL	104	27.9	24.0	27.9	12.5	7.7	51.9	40.4		
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	30.4	21.7	30.4	13.0	4.3	52.2	43.5		
	3PL事業者（※）	12	41.7	0.0	25.0	25.0	8.3	41.7	50.0		
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	27.7	27.7	25.5	10.6	8.5	55.3	36.2		
	倉庫業者	12	8.3	25.0	50.0	8.3	8.3	33.3	58.3		
	その他	10	30.0	40.0	10.0	10.0	10.0	70.0	20.0		
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	24.1	34.5	20.7	6.9	37.9	55.2		
	10～100億円未満	32	28.1	15.6	40.6	9.4	6.3	43.8	50.0		
	100億円以上	32	43.8	31.3	12.5	6.3	6.3	75.0	18.8		
	分からない	11	18.2	27.3	18.2	18.2	18.2	45.5	36.4		
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	9.7	19.4	48.4	16.1	6.5	29.0	64.5		
	100～500人未満	34	32.4	23.5	26.5	11.8	5.9	55.9	38.2		
	500人以上	38	39.5	28.9	13.2	10.5	7.9	68.4	23.7		
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	34.0	21.3	29.8	8.5	6.4	55.3	38.3		
	卸・小売り業	12	8.3	25.0	41.7	8.3	16.7	33.3	50.0		
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	30.4	26.1	8.7	26.1	8.7	56.5	34.8		
	倉庫業	19	26.3	21.1	42.1	5.3	5.3	47.4	47.4		
その他	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3			
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	38.5	19.2	15.4	11.5	15.4	57.7	26.9		
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	26.1	26.1	30.4	13.0	4.3	52.2	43.5		
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	23.6	25.5	32.7	12.7	5.5	49.1	45.5		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	12.5	25.0	42.5	10.0	10.0	37.5	52.5		
	30～100人未満	28	35.7	21.4	21.4	17.9	3.6	57.1	39.3		
	100～500人未満	16	31.3	25.0	31.3	6.3	6.3	56.3	37.5		
	500人以上	15	60.0	26.7	6.7	6.7	0.0	86.7	13.3		
	分からない	5	0.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0	40.0		

【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

（５）業務や能力評価の賃金への反映

- 業務や能力評価の賃金への反映では、「行っている」「あまり行っていない」が最も高く、26.9%。「概ね行っている」22.1%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、49.0%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、41.3%。

図表 II-6-6⑤. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
（５）業務や能力評価の賃金への反映（Q25）

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない		
TOTAL		104	26.9	22.1	26.9	14.4	9.6	49.0	41.3
			(% )						
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
	TOTAL	104	26.9	22.1	26.9	14.4	9.6	49.0	41.3
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	34.8	0.0	30.4	30.4	4.3	34.8	60.9
	3PL事業者（※）	12	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	50.0	33.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	23.4	25.5	31.9	8.5	10.6	48.9	40.4
	倉庫業者	12	25.0	41.7	16.7	8.3	8.3	66.7	25.0
	その他	10	40.0	20.0	20.0	10.0	10.0	60.0	30.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	17.2	24.1	24.1	24.1	10.3	41.4	48.3
	10～100億円未満	32	25.0	18.8	40.6	9.4	6.3	43.8	50.0
	100億円以上	32	37.5	28.1	15.6	9.4	9.4	65.6	25.0
	分からない	11	27.3	9.1	27.3	18.2	18.2	36.4	45.5
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	12.9	19.4	35.5	22.6	9.7	32.3	58.1
	100～500人未満	34	35.3	20.6	26.5	11.8	5.9	55.9	38.2
	500人以上	38	31.6	26.3	21.1	10.5	10.5	57.9	31.6
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	27.7	23.4	23.4	14.9	10.6	51.1	38.3
	卸・小売り業	12	16.7	25.0	33.3	8.3	16.7	41.7	41.7
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	26.1	13.0	30.4	21.7	8.7	39.1	52.2
	倉庫業	19	31.6	26.3	31.6	5.3	5.3	57.9	36.8
その他	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	34.6	19.2	15.4	15.4	15.4	53.8	30.8
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	26.1	21.7	30.4	17.4	4.3	47.8	47.8
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	23.6	23.6	30.9	12.7	9.1	47.3	43.6
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	22.5	25.0	27.5	12.5	12.5	47.5	40.0
	30～100人未満	28	32.1	21.4	25.0	17.9	3.6	53.6	42.9
	100～500人未満	16	25.0	18.8	43.8	6.3	6.3	43.8	50.0
	500人以上	15	40.0	26.7	13.3	13.3	6.7	66.7	26.7
	分からない	5	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	60.0

【設問文】 Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取組み状況を教えてください。

（6）福利厚生面の充実

- 福利厚生面の充実では、「あまり行っていない」が最も高く、30.8%。「概ね行っている」26.9%、「行っている」23.1%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、50.0%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、38.5%。

図表 II-6-6⑥. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
（6）福利厚生面の充実（Q25）

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
			行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない			
TOTAL		104	23.1	26.9	30.8	7.7	11.5	50.0	38.5	
			(% )							
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
	TOTAL	104	23.1	26.9	30.8	7.7	11.5	50.0	38.5	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	26.1	21.7	39.1	8.7	4.3	47.8	47.8	
	3PL事業者（※）	12	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	50.0	
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	23.4	27.7	31.9	2.1	14.9	51.1	34.0	
	倉庫業者	12	8.3	41.7	25.0	8.3	16.7	50.0	33.3	
	その他	10	40.0	30.0	10.0	20.0	0.0	70.0	30.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	17.2	20.7	34.5	13.8	13.8	37.9	48.3	
	10～100億円未満	32	21.9	31.3	37.5	3.1	6.3	53.1	40.6	
	100億円以上	32	31.3	28.1	25.0	6.3	9.4	59.4	31.3	
	分からない	11	18.2	27.3	18.2	9.1	27.3	45.5	27.3	
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	9.7	35.5	29.0	12.9	12.9	45.2	41.9	
	100～500人未満	34	29.4	23.5	38.2	2.9	5.9	52.9	41.2	
	500人以上	38	28.9	23.7	26.3	7.9	13.2	52.6	34.2	
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	23.4	25.5	34.0	8.5	8.5	48.9	42.6	
	卸・小売り業	12	8.3	41.7	33.3	0.0	16.7	50.0	33.3	
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	30.4	17.4	30.4	8.7	13.0	47.8	39.1	
	倉庫業	19	21.1	31.6	21.1	10.5	15.8	52.6	31.6	
その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3		
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	23.1	23.1	34.6	3.8	15.4	46.2	38.5	
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	39.1	8.7	34.8	13.0	4.3	47.8	47.8	
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	16.4	36.4	27.3	7.3	12.7	52.7	34.5	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	12.5	30.0	35.0	7.5	15.0	42.5	42.5	
	30～100人未満	28	21.4	35.7	21.4	14.3	7.1	57.1	35.7	
	100～500人未満	16	31.3	12.5	50.0	0.0	6.3	43.8	50.0	
	500人以上	15	53.3	20.0	13.3	6.7	6.7	73.3	20.0	
	分からない	5	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	40.0	

【設問文】Q25 受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取り組み状況を教えてください。

(7) その他

- その他では、「分からない」が最も高く、38.5%。「あまり行っていない」23.1%、「概ね行っている」16.3%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、29.8%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、31.7%。

図表 II-6-6⑦. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取り組み  
(7) その他 (Q25)

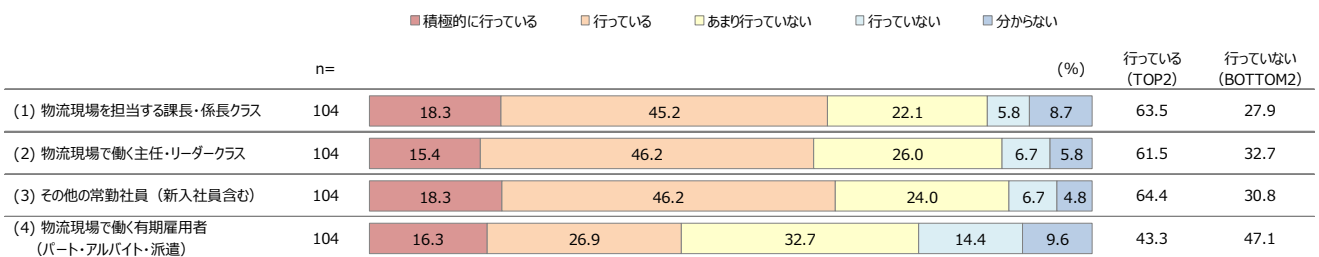
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	(%)	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
TOTAL		104	13.5	16.3	23.1	8.7	38.5		29.8	31.7	
			(%)								
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
	TOTAL	104	13.5	16.3	23.1	8.7	38.5	29.8	31.7		
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	17.4	13.0	26.1	13.0	30.4	30.4	39.1		
	3PL事業者 (※)	12	16.7	8.3	8.3	8.3	58.3	25.0	16.7		
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	8.5	17.0	25.5	6.4	42.6	25.5	31.9		
	倉庫業者	12	8.3	25.0	33.3	8.3	25.0	33.3	41.7		
	その他	10	30.0	20.0	10.0	10.0	30.0	50.0	20.0		
Q4 年間売上高	10億円未満	29	10.3	13.8	31.0	6.9	37.9	24.1	37.9		
	10～100億円未満	32	15.6	9.4	18.8	15.6	40.6	25.0	34.4		
	100億円以上	32	18.8	21.9	21.9	3.1	34.4	40.6	25.0		
	分からない	11	0.0	27.3	18.2	9.1	45.5	27.3	27.3		
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	9.7	12.9	29.0	9.7	38.7	22.6	38.7		
	100～500人未満	34	14.7	17.6	23.5	11.8	32.4	32.4	35.3		
	500人以上	38	15.8	18.4	18.4	5.3	42.1	34.2	23.7		
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 取引先(発注者)の業種	製造業	47	21.3	10.6	27.7	10.6	29.8	31.9	38.3		
	卸・小売り業	12	0.0	8.3	41.7	0.0	50.0	8.3	41.7		
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	8.7	26.1	8.7	13.0	43.5	34.8	21.7		
	倉庫業	19	10.5	15.8	21.1	5.3	47.4	26.3	26.3		
その他	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0			
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	26.9	11.5	19.2	11.5	30.8	38.5	30.8		
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	17.4	13.0	21.7	8.7	39.1	30.4	30.4		
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	5.5	20.0	25.5	7.3	41.8	25.5	32.7		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	7.5	15.0	35.0	10.0	32.5	22.5	45.0		
	30～100人未満	28	17.9	14.3	14.3	17.9	35.7	32.1	32.1		
	100～500人未満	16	6.3	25.0	25.0	0.0	43.8	31.3	25.0		
	500人以上	15	33.3	20.0	13.3	0.0	33.3	53.3	13.3		
	分からない	5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		

## (7) 教育・研修の実施状況

【設問文】 Q26 現在の教育・研修の実施状況がどのようになっているか、教えてください。

- 教育・研修の実施状況について、「積極的にやっている」「やっている」を合わせた「やっている（TOP2）」の割合は、『（4）物流現場で働く有期雇用者（パート・アルバイト・派遣）』（43.3%）が他の項目と比べて低い一方、「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合では、47.1%と最も高い。

図表 II-6-7. 教育・研修の実施状況（Q26）



n=	(% )						
	積極的にやっている	行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
(1) 物流現場を担当する課長・係長クラス	18.3	45.2	22.1	5.8	8.7	63.5	27.9
(2) 物流現場で働く主任・リーダークラス	15.4	46.2	26.0	6.7	5.8	61.5	32.7
(3) その他の常勤社員（新入社員含む）	18.3	46.2	24.0	6.7	4.8	64.4	30.8
(4) 物流現場で働く有期雇用者（パート・アルバイト・派遣）	16.3	26.9	32.7	14.4	9.6	43.3	47.1



【設問文】 Q26 現在の教育・研修の実施状況がどのようになっているか、教えてください。

(1) 物流現場を担当する課長・係長クラス

- 物流現場を担当する課長・係長クラスでは、「行っている」が最も高く、45.2%。「あまり行っていない」22.1%、「積極的にしている」18.3%が続く。
- 「積極的にしている」「行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、63.5%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、27.9%。

図表 II-6-7①. 教育・研修の実施状況  
(1) 物流現場を担当する課長・係長クラス (Q26)

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			■ 積極的にしている	□ 行っている	□ あまり行っていない	□ 行っていない	■ 分からない		
TOTAL		104	18.3	45.2	22.1	5.8	8.7	63.5	27.9
(%)									
		n=	積極的にしている	行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
	TOTAL	104	18.3	45.2	22.1	5.8	8.7	63.5	27.9
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	4.3	56.5	26.1	8.7	4.3	60.9	34.8
	3PL事業者 (※)	12	25.0	41.7	25.0	8.3	0.0	66.7	33.3
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	29.8	42.6	14.9	6.4	6.4	72.3	21.3
	倉庫業者	12	8.3	33.3	41.7	0.0	16.7	41.7	41.7
	その他	10	0.0	50.0	20.0	0.0	30.0	50.0	20.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	41.4	34.5	6.9	3.4	55.2	41.4
	10~100億円未満	32	15.6	43.8	21.9	9.4	9.4	59.4	31.3
	100億円以上	32	28.1	50.0	18.8	0.0	3.1	78.1	18.8
	分からない	11	9.1	45.5	0.0	9.1	36.4	54.5	9.1
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	9.7	45.2	29.0	12.9	3.2	54.8	41.9
	100~500人未満	34	17.6	41.2	23.5	2.9	14.7	58.8	26.5
	500人以上	38	26.3	50.0	15.8	2.6	5.3	76.3	18.4
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	17.0	57.4	19.1	4.3	2.1	74.5	23.4
	卸し・小売り業	12	8.3	25.0	41.7	8.3	16.7	33.3	50.0
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	21.7	43.5	17.4	8.7	8.7	65.2	26.1
	倉庫業	19	26.3	31.6	26.3	0.0	15.8	57.9	26.3
	その他	3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	15.4	53.8	23.1	0.0	7.7	69.2	23.1
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	17.4	39.1	30.4	8.7	4.3	56.5	39.1
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	20.0	43.6	18.2	7.3	10.9	63.6	25.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	5.0	42.5	32.5	7.5	12.5	47.5	40.0
	30~100人未満	28	28.6	35.7	25.0	3.6	7.1	64.3	28.6
	100~500人未満	16	25.0	62.5	6.3	6.3	0.0	87.5	12.5
	500人以上	15	26.7	60.0	13.3	0.0	0.0	86.7	13.3
	分からない	5	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0

【設問文】 Q26 現在の教育・研修の実施状況がどのようになっているか、教えてください。

(2) 物流現場で働く主任・リーダークラス

- 物流現場で働く主任・リーダークラスでは、「行っている」が最も高く、46.2%。「あまり行っていない」26.0%、「積極的にしている」15.4%が続く。
- 「積極的にしている」「行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、61.5%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、32.7%。

図表 II-6-7②. 教育・研修の実施状況  
(2) 物流現場で働く主任・リーダークラス (Q26)

		n=	(% )					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			■ 積極的にしている	■ 行っている	■ あまり行っていない	■ 行っていない	■ 分からない		
TOTAL		104	15.4	46.2	26.0	6.7	5.8	61.5	32.7
			(% )						
		n=	積極的にしている	行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
Q3 所属の会社	TOTAL	104	15.4	46.2	26.0	6.7	5.8	61.5	32.7
	発注者のグループ内の物流子会社	23	8.7	56.5	21.7	8.7	4.3	65.2	30.4
	3PL事業者 (※)	12	25.0	33.3	33.3	8.3	0.0	58.3	41.7
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	21.3	44.7	23.4	6.4	4.3	66.0	29.8
	倉庫業者	12	8.3	33.3	41.7	0.0	16.7	41.7	41.7
その他	10	0.0	60.0	20.0	10.0	10.0	60.0	30.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	34.5	34.5	13.8	3.4	48.3	48.3
	10~100億円未満	32	15.6	46.9	25.0	6.3	6.3	62.5	31.3
	100億円以上	32	18.8	53.1	25.0	0.0	3.1	71.9	25.0
	分からない	11	9.1	54.5	9.1	9.1	18.2	63.6	18.2
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	6.5	48.4	29.0	12.9	3.2	54.8	41.9
	100~500人未満	34	14.7	44.1	29.4	5.9	5.9	58.8	35.3
	500人以上	38	23.7	47.4	21.1	2.6	5.3	71.1	23.7
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	19.1	46.8	29.8	4.3	0.0	66.0	34.0
	卸し・小売り業	12	0.0	41.7	33.3	16.7	8.3	41.7	50.0
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	13.0	52.2	13.0	13.0	8.7	65.2	26.1
	倉庫業	19	21.1	31.6	31.6	0.0	15.8	52.6	31.6
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	15.4	46.2	26.9	3.8	7.7	61.5	30.8
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	13.0	52.2	26.1	8.7	0.0	65.2	34.8
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	16.4	43.6	25.5	7.3	7.3	60.0	32.7
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	7.5	37.5	40.0	7.5	7.5	45.0	47.5
	30~100人未満	28	17.9	53.6	14.3	10.7	3.6	71.4	25.0
	100~500人未満	16	18.8	43.8	31.3	6.3	0.0	62.5	37.5
	500人以上	15	33.3	53.3	13.3	0.0	0.0	86.7	13.3
	分からない	5	0.0	60.0	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0

【設問文】 Q26 現在の教育・研修の実施状況がどのようになっているか、教えてください。

(3) その他の常勤社員（新入社員含む）

- その他の常勤社員（新入社員含む）では、「行っている」が最も高く、46.2%。「あまり行っていない」24.0%、「積極的にしている」18.3%が続く。
- 「積極的にしている」「行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、64.4%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、30.8%。

図表 II-6-7③. 教育・研修の実施状況  
(3) その他の常勤社員（新入社員含む）（Q26）

		n=	%					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			■ 積極的にしている	■ 行っている	■ あまり行っていない	■ 行っていない	■ 分からない		
TOTAL		104	18.3	46.2	24.0	6.7	4.8	64.4	30.8
			(%)						
		n=	積極的にしている	行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
Q3 所属の会社	TOTAL	104	18.3	46.2	24.0	6.7	4.8	64.4	30.8
	発注者のグループ内の物流子会社	23	8.7	56.5	26.1	4.3	4.3	65.2	30.4
	3PL事業者（※）	12	33.3	33.3	25.0	8.3	0.0	66.7	33.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	19.1	46.8	27.7	4.3	2.1	66.0	31.9
	倉庫業者	12	8.3	41.7	16.7	16.7	16.7	50.0	33.3
その他	10	30.0	40.0	10.0	10.0	10.0	70.0	20.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	10.3	48.3	20.7	17.2	3.4	58.6	37.9
	10～100億円未満	32	18.8	40.6	34.4	0.0	6.3	59.4	34.4
	100億円以上	32	28.1	56.3	12.5	3.1	0.0	84.4	15.6
	分からない	11	9.1	27.3	36.4	9.1	18.2	36.4	45.5
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	6.5	48.4	29.0	12.9	3.2	54.8	41.9
	100～500人未満	34	20.6	47.1	23.5	2.9	5.9	67.6	26.5
	500人以上	38	26.3	44.7	21.1	5.3	2.6	71.1	26.3
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	25.5	40.4	29.8	4.3	0.0	66.0	34.0
	卸し・小売り業	12	8.3	41.7	41.7	0.0	8.3	50.0	41.7
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	8.7	65.2	13.0	8.7	4.3	73.9	21.7
	倉庫業	19	21.1	36.8	10.5	15.8	15.8	57.9	26.3
	その他	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	19.2	50.0	26.9	0.0	3.8	69.2	26.9
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	21.7	39.1	21.7	17.4	0.0	60.9	39.1
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	16.4	47.3	23.6	5.5	7.3	63.6	29.1
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	7.5	42.5	35.0	10.0	5.0	50.0	45.0
	30～100人未満	28	17.9	50.0	21.4	7.1	3.6	67.9	28.6
	100～500人未満	16	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
	500人以上	15	46.7	46.7	0.0	6.7	0.0	93.3	6.7
	分からない	5	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0

【設問文】 Q26 現在の教育・研修の実施状況がどのようになっているか、教えてください。

(4) 物流現場で働く有期雇用者 (パート・アルバイト・派遣)

- 物流現場で働く有期雇用者 (パート・アルバイト・派遣) では、「あまり行っていない」が最も高く、32.7%。「行っている」26.9%、「積極的にしている」16.3%が続く。
- 「積極的にしている」「行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、43.3%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、47.1%。

図表 II-6-7④. 教育・研修の実施状況

(4) 物流現場で働く有期雇用者 (パート・アルバイト・派遣) (Q26)

	n=	実施状況					割合 (%)	
		積極的にしている	行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL	104	16.3	26.9	32.7	14.4	9.6	43.3	47.1

	n=	(%)							
		積極的にしている	行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
TOTAL	104	16.3	26.9	32.7	14.4	9.6	43.3	47.1	
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	13.0	34.8	30.4	13.0	8.7	47.8	43.5
	3PL事業者 (※)	12	25.0	16.7	41.7	16.7	0.0	41.7	58.3
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	21.3	23.4	34.0	10.6	10.6	44.7	44.7
	倉庫業者	12	8.3	8.3	41.7	25.0	16.7	16.7	66.7
	その他	10	0.0	60.0	10.0	20.0	10.0	60.0	30.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	17.2	41.4	20.7	6.9	31.0	62.1
	10~100億円未満	32	21.9	21.9	37.5	12.5	6.3	43.8	50.0
	100億円以上	32	18.8	37.5	25.0	9.4	9.4	56.3	34.4
	分からない	11	0.0	36.4	18.2	18.2	27.3	36.4	36.4
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	6.5	22.6	35.5	25.8	9.7	29.0	61.3
	100~500人未満	34	20.6	26.5	32.4	8.8	11.8	47.1	41.2
	500人以上	38	21.1	31.6	31.6	10.5	5.3	52.6	42.1
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	19.1	25.5	34.0	17.0	4.3	44.7	51.1
	卸し・小売り業	12	16.7	33.3	33.3	8.3	8.3	50.0	41.7
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	13.0	34.8	30.4	8.7	13.0	47.8	39.1
	倉庫業	19	15.8	10.5	36.8	15.8	21.1	26.3	52.6
	その他	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	19.2	23.1	34.6	11.5	11.5	42.3	46.2
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	26.1	26.1	34.8	13.0	0.0	52.2	47.8
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	10.9	29.1	30.9	16.4	12.7	40.0	47.3
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	7.5	20.0	42.5	17.5	12.5	27.5	60.0
	30~100人未満	28	17.9	25.0	39.3	14.3	3.6	42.9	53.6
	100~500人未満	16	31.3	25.0	31.3	6.3	6.3	56.3	37.5
	500人以上	15	26.7	53.3	6.7	13.3	0.0	80.0	20.0
	分からない	5	0.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	20.0

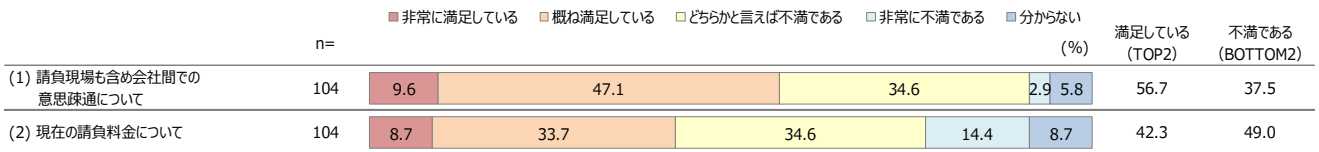
## 7. 発注者との関係

### (1) 発注者との関係性

【設問文】 Q27 発注者との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 発注者との関係性について、「非常に満足している」「概ね満足している」を合わせた「満足している（TOP2）」の割合が高いのは、『（1）物流現場を担当する課長・係長クラス』（56.7%）で5割を超える。「どちらかと言えば不満である」「非常に不満である」を合わせた「不満である（BOTTOM2）」の割合が高いのは、『（2）現在の請負料金について』（49.0%）で5割に満たない。

図表 II-7-1. 発注者との関係性（Q27）



n=	満足している (TOP2)							不満である (BOTTOM2)	
	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)		
(1) 請負現場も含め会社間での意思疎通について	9.6	47.1	34.6	2.9	5.8	56.7	37.5		
(2) 現在の請負料金について	8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0		

【設問文】 Q27 発注者との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

(1) 請負現場も含め会社間での意思疎通について

- 請負現場も含め会社間での意思疎通については、「概ね満足している」が最も高く、47.1%。「どちらかと言えば不満である」34.6%、「非常に満足している」9.6%が続く。
- 「非常に満足している」「概ね満足している」を合わせた「満足している (TOP2)」の割合は、56.7%。「どちらかと言えば不満である」「非常に不満である」を合わせた「不満である (BOTTOM2)」の割合は、37.5%。

図表 II-7-1①. 発注者との関係性

(1) 請負現場も含め会社間での意思疎通について (Q27)

	n=	満足している (TOP2)					不満である (BOTTOM2)	
		非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	(%)	(%)
TOTAL	104	9.6	47.1	34.6	2.9	5.8	56.7	37.5

	n=	満足している (TOP2)								不満である (BOTTOM2)	
		非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)	(%)	(%)	
TOTAL	104	9.6	47.1	34.6	2.9	5.8	56.7	37.5			
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	8.7	43.5	34.8	4.3	8.7	52.2	39.1		
	3PL事業者 (※)	12	16.7	58.3	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0		
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	10.6	48.9	29.8	2.1	8.5	59.6	31.9		
	倉庫業者	12	8.3	25.0	58.3	8.3	0.0	33.3	66.7		
	その他	10	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0		
Q4 年間売上高	10億円未満	29	3.4	55.2	31.0	6.9	3.4	58.6	37.9		
	10~100億円未満	32	15.6	34.4	43.8	3.1	3.1	50.0	46.9		
	100億円以上	32	9.4	62.5	21.9	0.0	6.3	71.9	21.9		
	分からない	11	9.1	18.2	54.5	0.0	18.2	27.3	54.5		
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	3.2	48.4	35.5	9.7	3.2	51.6	45.2		
	100~500人未満	34	14.7	41.2	38.2	0.0	5.9	55.9	38.2		
	500人以上	38	10.5	52.6	31.6	0.0	5.3	63.2	31.6		
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	12.8	51.1	34.0	2.1	0.0	63.8	36.2		
	卸し・小売り業	12	8.3	41.7	33.3	8.3	8.3	50.0	41.7		
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	0.0	60.9	34.8	0.0	4.3	60.9	34.8		
	倉庫業	19	15.8	21.1	42.1	5.3	15.8	36.8	47.4		
	その他	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0		
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	15.4	42.3	30.8	7.7	3.8	57.7	38.5		
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	17.4	39.1	39.1	0.0	4.3	56.5	39.1		
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	3.6	52.7	34.5	1.8	7.3	56.4	36.4		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	5.0	47.5	45.0	2.5	0.0	52.5	47.5		
	30~100人未満	28	10.7	46.4	28.6	7.1	7.1	57.1	35.7		
	100~500人未満	16	12.5	56.3	31.3	0.0	0.0	68.8	31.3		
	500人以上	15	20.0	46.7	26.7	0.0	6.7	66.7	26.7		
	分からない	5	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	20.0		

【設問文】 Q27 発注者との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

(2) 現在の請負料金について

- 現在の請負料金についてでは、「どちらかと言えば不満である」が最も高く、34.6%。「概ね満足している」33.7%、「非常に不満である」14.4%が続く。
- 「非常に満足している」「概ね満足している」を合わせた「満足している (TOP2)」の割合は、42.3%。「どちらかと言えば不満である」「非常に不満である」を合わせた「不満である (BOTTOM2)」の割合は、49.0%。

図表 II-7-1②. 発注者との関係性  
(2) 現在の請負料金について (Q27)

■非常に満足している ■概ね満足している □どちらかと言えば不満である □非常に不満である □分からない

		n=	n=					満足している (TOP2)		不満である (BOTTOM2)	
			8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0		
TOTAL		104	8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0		
			(%)								
		n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)		
Q3 所属の会社	TOTAL	104	8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0		
	発注者のグループ内の物流子会社	23	8.7	34.8	26.1	17.4	13.0	43.5	43.5		
	3PL事業者 (※)	12	16.7	41.7	41.7	0.0	0.0	58.3	41.7		
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	8.5	27.7	42.6	10.6	10.6	36.2	53.2		
	倉庫業者	12	8.3	41.7	16.7	25.0	8.3	50.0	41.7		
その他	10	0.0	40.0	30.0	30.0	0.0	40.0	60.0			
Q4 年間売上高	10億円未満	29	10.3	37.9	20.7	24.1	6.9	48.3	44.8		
	10~100億円未満	32	12.5	28.1	37.5	15.6	6.3	40.6	53.1		
	100億円以上	32	6.3	37.5	43.8	6.3	6.3	43.8	50.0		
	分からない	11	0.0	27.3	36.4	9.1	27.3	27.3	45.5		
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	3.2	35.5	32.3	22.6	6.5	38.7	54.8		
	100~500人未満	34	14.7	32.4	35.3	11.8	5.9	47.1	47.1		
	500人以上	38	7.9	34.2	36.8	10.5	10.5	42.1	47.4		
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	12.8	42.6	27.7	14.9	2.1	55.3	42.6		
	卸し・小売り業	12	8.3	25.0	50.0	8.3	8.3	33.3	58.3		
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	0.0	26.1	47.8	17.4	8.7	26.1	65.2		
	倉庫業	19	10.5	21.1	31.6	15.8	21.1	31.6	47.4		
その他	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0			
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	11.5	42.3	30.8	7.7	7.7	53.8	38.5		
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	17.4	34.8	26.1	17.4	4.3	52.2	43.5		
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	3.6	29.1	40.0	16.4	10.9	32.7	56.4		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	2.5	37.5	35.0	15.0	10.0	40.0	50.0		
	30~100人未満	28	7.1	35.7	28.6	21.4	7.1	42.9	50.0		
	100~500人未満	16	18.8	31.3	43.8	6.3	0.0	50.0	50.0		
	500人以上	15	20.0	26.7	33.3	13.3	6.7	46.7	46.7		
	分からない	5	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	40.0		

## (2) 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応

【設問文】 Q28 発注者に請負料金値上げの申し入れを行ったとき、発注者はどのような対応でしたか、直近の場合でお答えください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応では、「協議に応じ、ある程度の値上げを認めてもらった」が最も高く、43.3%。「協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった」21.2%、「分からない」12.5%が続く。
- 「快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めてもらった」「協議に応じ、ある程度の値上げを認めてもらった」を合わせた「値上げを認めてもらった（TOP2）」の割合は、49.0%。

図表 II-7-2. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応（Q28）

		n=	5.8	43.3	21.2	5.8	1.9	9.6	12.5	49.0
TOTAL		104								

- 快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めてもらった
- 協議に応じ、ある程度の値上げを認めてもらった
- 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
- 協議に応じてもらえたが、取引の縮小、他社へ発注を打診された
- 協議に応じてもらえなかった
- 申し入れを行っていない
- 分からない

値上げを認めて  
もらった  
(TOP2)  
(%)

		n=	5.8	43.3	21.2	5.8	1.9	9.6	12.5	49.0
TOTAL		104	5.8	43.3	21.2	5.8	1.9	9.6	12.5	49.0
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	8.7	34.8	17.4	0.0	8.7	13.0	17.4	43.5
	3PL事業者（※）	12	8.3	25.0	25.0	8.3	0.0	16.7	16.7	33.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	2.1	46.8	23.4	6.4	0.0	8.5	12.8	48.9
	倉庫業者	12	16.7	41.7	8.3	16.7	0.0	8.3	8.3	58.3
	その他	10	0.0	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	3.4	48.3	13.8	10.3	6.9	10.3	6.9	51.7
	10～100億円未満	32	6.3	43.8	25.0	6.3	0.0	12.5	6.3	50.0
	100億円以上	32	9.4	37.5	21.9	3.1	0.0	9.4	18.8	46.9
	分からない	11	0.0	45.5	27.3	0.0	0.0	0.0	27.3	45.5
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	3.2	51.6	12.9	9.7	3.2	12.9	6.5	54.8
	100～500人未満	34	5.9	41.2	26.5	5.9	2.9	8.8	8.8	47.1
	500人以上	38	7.9	39.5	23.7	2.6	0.0	7.9	18.4	47.4
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	6.4	46.8	19.1	6.4	2.1	12.8	6.4	53.2
	卸・小売業	12	0.0	33.3	41.7	0.0	0.0	16.7	8.3	33.3
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	4.3	43.5	21.7	8.7	4.3	0.0	17.4	47.8
	倉庫業	19	10.5	36.8	15.8	5.3	0.0	10.5	21.1	47.4
	その他	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	11.5	30.8	26.9	7.7	3.8	7.7	11.5	42.3
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	4.3	47.8	17.4	4.3	0.0	17.4	8.7	52.2
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	3.6	47.3	20.0	5.5	1.8	7.3	14.5	50.9
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	0.0	45.0	22.5	7.5	0.0	12.5	12.5	45.0
	30～100人未満	28	7.1	46.4	14.3	3.6	3.6	14.3	10.7	53.6
	100～500人未満	16	6.3	43.8	25.0	12.5	6.3	6.3	0.0	50.0
	500人以上	15	20.0	40.0	26.7	0.0	0.0	0.0	13.3	60.0
	分からない	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0



## 8. 発注者との取り決め

### (1) 契約内容の把握状況

【設問文】 Q29 請負業務に関する契約内容の把握について、状況を教えてください。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- 契約内容の把握状況では、「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」が最も高く、43.3%。「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」25.0%、「契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない」15.4%が続く。
- 「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」を合わせた「内容を把握している（TOP2）」の割合は、68.3%。「契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない」「契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない」を合わせた「内容は把握していない（BOTTOM2）」の割合は、25.0%。

図表 II-8-1. 契約内容の把握状況（Q29）

		(% )					内容を把握している (TOP2)		内容は把握していない (BOTTOM2)	
n=		25.0	43.3	15.4	9.6	6.7	68.3	25.0		
TOTAL	104									

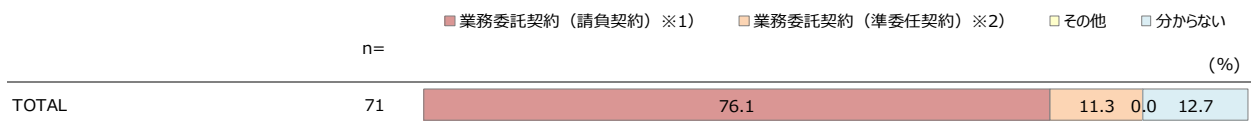
		(% )							
		n=	契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している	契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している	契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない	契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない	契約書等があることも把握していない	内容を把握している (TOP2)	内容は把握していない (BOTTOM2)
TOTAL		104	25.0	43.3	15.4	9.6	6.7	68.3	25.0
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	26.1	34.8	17.4	8.7	13.0	60.9	26.1
	3PL事業者（※）	12	25.0	41.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	29.8	44.7	8.5	12.8	4.3	74.5	21.3
	倉庫業者	12	8.3	58.3	25.0	8.3	0.0	66.7	33.3
	その他	10	20.0	40.0	30.0	10.0	0.0	60.0	40.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	44.8	24.1	6.9	10.3	58.6	31.0
	10～100億円未満	32	18.8	50.0	25.0	3.1	3.1	68.8	28.1
	100億円以上	32	43.8	34.4	0.0	15.6	6.3	78.1	15.6
	分からない	11	18.2	45.5	9.1	18.2	9.1	63.6	27.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	12.9	45.2	25.8	6.5	9.7	58.1	32.3
	100～500人未満	34	20.6	52.9	20.6	0.0	5.9	73.5	20.6
	500人以上	38	39.5	34.2	2.6	21.1	2.6	73.7	23.7
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	19.1	46.8	21.3	8.5	4.3	66.0	29.8
	卸し・小売り業	12	16.7	58.3	16.7	0.0	8.3	75.0	16.7
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	52.2	26.1	0.0	13.0	8.7	78.3	13.0
	倉庫業	19	15.8	47.4	15.8	10.5	10.5	63.2	26.3
	その他	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	23.1	30.8	23.1	15.4	7.7	53.8	38.5
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	17.4	52.2	8.7	13.0	8.7	69.6	21.7
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	29.1	45.5	14.5	5.5	5.5	74.5	20.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	17.5	45.0	25.0	7.5	5.0	62.5	32.5
	30～100人未満	28	21.4	42.9	17.9	7.1	10.7	64.3	25.0
	100～500人未満	16	31.3	56.3	6.3	6.3	0.0	87.5	12.5
	500人以上	15	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0
	分からない	5	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0

## (2) 請負業務の契約形態

【設問文】 Q30 前問の Q29 で「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」と答えた方にお聞きます。現在の請負業務に関する契約がどのような形態になっているか、次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- 請負業務の契約形態では、「業務委託契約（請負契約）※1」が最も高く、76.1%。「分からない」12.7%、「業務委託契約（準委任契約）※2」11.3%が続く。

図表 II-8-2. 請負業務の契約形態（Q30）



		n=				(%)
		業務委託契約 (請負契約) ※1	業務委託契約 (準委任契 約) ※2	その他	分からない	
TOTAL	71	76.1	11.3	0.0	12.7	

※1) 仕事の完成を目的とする契約。仕事の完成をもって報酬請求権が発生する。

※2) 法律行為でない仕事の委託を目的とする契約。仕事の完成義務を負わず、完成したかどうかにかかわらず報酬請求権が発生する。

### (3) 請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更

【設問文】 Q31 請負業務の内容・範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更が行われていますか。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- 請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更では、「その都度行っていると思う」が最も高く、33.7%。「契約の更新時に行われていると思う」19.2%、「委託先から申し出があれば行っていると思う」18.3%が続く。
- 「その都度行っていると思う」「委託先から申し出があれば行っていると思う」「契約の更新時に行われていると思う」を合わせた「行っていると思う (TOP3)」の割合は、71.2%。

図表 II-8-3. 請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 (Q31)

		n=	■ その都度行っていると思う	■ 委託先から申し出があれば行っていると思う	■ 契約の更新時に行われていると思う	■ 契約を見直したり変更することはないと思う	■ そもそも業務内容が変わることがないと思う	■ ほとんど行っていない	■ 分からない	(%) 行っていると思う (TOP3)	
TOTAL		104	33.7	18.3	19.2	6.7	5.8	1.9	14.4	71.2	
			(%)								
		n=	その都度行っていると思う	委託先から申し出があれば行っていると思う	契約の更新時に行われていると思う	契約を見直したり変更することはないと思う	そもそも業務内容が変わることがないと思う	ほとんど行っていない	分からない	行っていると思う (TOP3)	
Q3 所属の会社	TOTAL	104	33.7	18.3	19.2	6.7	5.8	1.9	14.4	71.2	
	発注者のグループ内の物流子会社	23	34.8	21.7	17.4	4.3	4.3	0.0	17.4	73.9	
	3PL事業者 (※)	12	41.7	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	16.7	58.3	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	36.2	19.1	17.0	6.4	4.3	2.1	14.9	72.3	
	倉庫業者	12	25.0	33.3	8.3	0.0	8.3	8.3	16.7	66.7	
	その他	10	20.0	10.0	50.0	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	31.0	20.7	10.3	6.9	13.8	3.4	13.8	62.1	
	10～100億円未満	32	31.3	25.0	25.0	9.4	0.0	0.0	9.4	81.3	
	100億円以上	32	43.8	9.4	15.6	6.3	6.3	3.1	15.6	68.8	
	分からない	11	18.2	18.2	36.4	0.0	0.0	0.0	27.3	72.7	
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	41.9	22.6	6.5	3.2	9.7	3.2	12.9	71.0	
	100～500人未満	34	23.5	17.6	29.4	8.8	5.9	0.0	14.7	70.6	
	500人以上	38	36.8	15.8	21.1	7.9	2.6	2.6	13.2	73.7	
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	38.3	19.1	21.3	4.3	6.4	2.1	8.5	78.7	
	卸・小売り業	12	41.7	25.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3	
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	21.7	13.0	17.4	17.4	8.7	0.0	21.7	52.2	
	倉庫業	19	36.8	15.8	15.8	5.3	5.3	5.3	15.8	68.4	
	その他	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	26.9	26.9	19.2	7.7	3.8	0.0	15.4	73.1	
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	34.8	17.4	26.1	4.3	4.3	0.0	13.0	78.3	
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	36.4	14.5	16.4	7.3	7.3	3.6	14.5	67.3	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の全体的人員数	30人未満	40	32.5	15.0	12.5	7.5	10.0	2.5	20.0	60.0	
	30～100人未満	28	35.7	21.4	21.4	3.6	7.1	0.0	10.7	78.6	
	100～500人未満	16	31.3	31.3	25.0	6.3	0.0	6.3	0.0	87.5	
	500人以上	15	46.7	13.3	26.7	13.3	0.0	0.0	0.0	86.7	
	分からない	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	

#### (4) 請負業務の料金設定・請求方法

【設問文】 Q32 請負業務の料金設定、請求方法がどのようになっているか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の料金設定・請求方法では、「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）」「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）」が最も高く、28.8%。「請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している」20.2%が続く。

図表 II-8-4. 請負業務の料金設定・請求方法（Q32）

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している
- 商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決められた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他
- 分からない

TOTAL	104	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5
-------	-----	------	------	------	-----	-----	-----	------

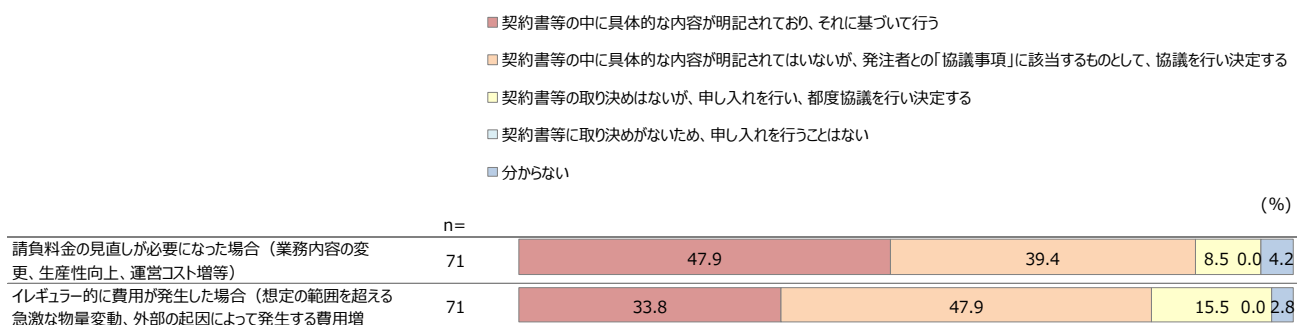
		n=	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5
		n=	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5
			請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している	商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決められた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他	分からない
	TOTAL	104	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	26.1	34.8	13.0	0.0	4.3	4.3	17.4
	3PL事業者（※）	12	41.7	25.0	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	29.8	29.8	19.1	4.3	4.3	0.0	12.8
	倉庫業者	12	25.0	16.7	33.3	8.3	0.0	0.0	16.7
	その他	10	20.0	30.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	24.1	27.6	13.8	13.8	3.4	0.0	17.2
	10～100億円未満	32	34.4	31.3	18.8	0.0	3.1	3.1	9.4
	100億円以上	32	31.3	25.0	28.1	3.1	3.1	0.0	9.4
	分からない	11	18.2	36.4	18.2	0.0	0.0	0.0	27.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	35.5	12.9	19.4	9.7	6.5	0.0	16.1
	100～500人未満	34	26.5	47.1	8.8	2.9	0.0	0.0	14.7
	500人以上	38	26.3	26.3	31.6	2.6	2.6	2.6	7.9
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q7 取引先（発注者）の業種	製造業	47	27.7	34.0	19.1	4.3	4.3	0.0	10.6
	卸・小売り業	12	33.3	33.3	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	26.1	26.1	17.4	4.3	4.3	4.3	17.4
	倉庫業	19	31.6	21.1	26.3	5.3	0.0	0.0	15.8
	その他	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	26.9	34.6	19.2	3.8	0.0	0.0	15.4
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	34.8	30.4	8.7	13.0	0.0	4.3	8.7
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	27.3	25.5	25.5	1.8	5.5	0.0	14.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	22.5	27.5	17.5	12.5	2.5	0.0	17.5
	30～100人未満	28	35.7	21.4	28.6	0.0	3.6	0.0	10.7
	100～500人未満	16	37.5	43.8	12.5	0.0	6.3	0.0	0.0
	500人以上	15	33.3	40.0	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0
	分からない	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0

## (5) 請負料金見直しに関する取り決め

【設問文】 Q33 請負料金の見直し等に関する取り決め、対応について、次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 請負料金見直しに関する取り決めでは、『請負料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）』は、「契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う」が最も高く、47.9%。「契約書等の中に具体的な内容が明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当するものとして、協議を行い決定する」39.4%、「契約書等の取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する」8.5%が続く。
- 『イレギュラー的に費用が発生した場合（想定範囲を超える急激な物量変動、外部の起因によって発生する費用増等）』は、「契約書等の中に具体的な内容が明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当するものとして、協議を行い決定する」が最も高く、47.9%。「契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う」33.8%、「契約書等の取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する」15.5%が続く。

図表 II-8-5. 請負料金見直しに関する取り決め（Q33）



		(%)				
n=		契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う	契約書等の中に具体的な内容が明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当するものとして、協議を行い決定する	契約書等の取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないため、申し入れを行うことはない	分からない
請負料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）	71	47.9	39.4	8.5	0.0	4.2
イレギュラー的に費用が発生した場合（想定範囲を超える急激な物量変動、外部の起因によって発生する費用増）	71	33.8	47.9	15.5	0.0	2.8

## 9. 今後の事業運営

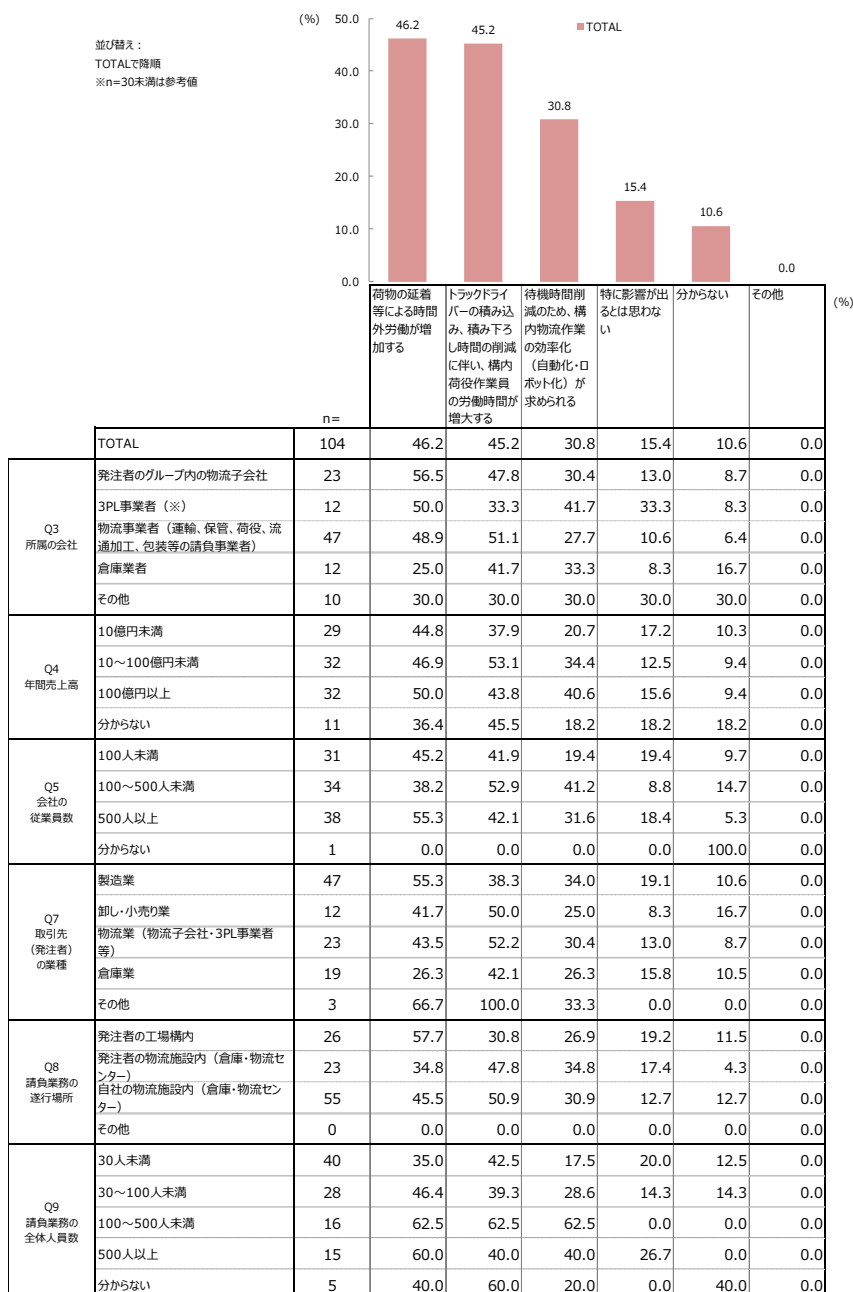
### (1) 2024年問題が請負業務に与える影響

【設問文】 Q34 2024年問題（※）が現在の請負業務にどのような影響を与えますか。次の中から該当するものを選んでください。（複数回答可）

※2024年問題とは、2024年4月1日以降、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限を960時間とする規制が設けられることによって生じる問題の総称のことをいいます。

- 2024年問題が請負業務に与える影響では、「荷物の延着等による時間外労働が増加する」が最も高く、46.2%。「トラックドライバーの積み込み、積み下ろし時間の削減に伴い、構内荷役作業員の労働時間が増大する」45.2%、「待機時間削減のため、構内物流作業の効率化（自動化・ロボット化）が求められる」30.8%が続く。

図表 II-9-1. 2024年問題が請負業務に与える影響（Q34） \* 複数回答 \*



## (2) AI化、自動化、デジタル化(物流DX)への対応

【設問文】 Q35 労働力不足に対応するため、物流のIT化、自動化、デジタル化の進展が予測される中で、今後の方向性についてお聞かせください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- AI化、自動化、デジタル化への対応では、「現在、投資も含め計画を検討中である」が最も高く、26.0%。「現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない」25.0%、「既に投資を行っており、今後も進めていく」20.2%が続く。

図表 II-9-2. AI化、自動化、デジタル化への対応 (Q35)

		n=							(%)
		104	20.2	26.0	25.0	11.5	3.8	13.5	
		n=							(%)
TOTAL		104	20.2	26.0	25.0	11.5	3.8	13.5	
		n=							(%)
		TOTAL	104	20.2	26.0	25.0	11.5	3.8	13.5
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	17.4	26.1	30.4	0.0	8.7	17.4	
	3PL事業者 (※)	12	25.0	33.3	25.0	8.3	0.0	8.3	
	物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者)	47	19.1	27.7	25.5	17.0	0.0	10.6	
	倉庫業者	12	25.0	8.3	33.3	8.3	8.3	16.7	
	その他	10	20.0	30.0	0.0	20.0	10.0	20.0	
Q4 年間売上高	10億円未満	29	13.8	24.1	27.6	10.3	6.9	17.2	
	10~100億円未満	32	18.8	34.4	25.0	9.4	3.1	9.4	
	100億円以上	32	34.4	21.9	28.1	3.1	3.1	9.4	
	分からない	11	0.0	18.2	9.1	45.5	0.0	27.3	
Q5 会社の従業員数	100人未満	31	16.1	22.6	25.8	12.9	6.5	16.1	
	100~500人未満	34	14.7	29.4	26.5	14.7	2.9	11.8	
	500人以上	38	28.9	26.3	23.7	7.9	2.6	10.5	
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
Q7 取引先(発注者)の業種	製造業	47	25.5	27.7	19.1	12.8	2.1	12.8	
	卸し・小売り業	12	8.3	41.7	33.3	8.3	0.0	8.3	
	物流業 (物流子会社・3PL事業者等)	23	13.0	30.4	26.1	8.7	8.7	13.0	
	倉庫業	19	26.3	5.3	36.8	10.5	5.3	15.8	
	その他	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	
Q8 請負業務の遂行場所	発注者の工場構内	26	23.1	30.8	23.1	3.8	3.8	15.4	
	発注者の物流施設内 (倉庫・物流センター)	23	13.0	21.7	30.4	21.7	4.3	8.7	
	自社の物流施設内 (倉庫・物流センター)	55	21.8	25.5	23.6	10.9	3.6	14.5	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q9 請負業務の全体人員数	30人未満	40	5.0	20.0	30.0	20.0	5.0	20.0	
	30~100人未満	28	32.1	25.0	25.0	3.6	3.6	10.7	
	100~500人未満	16	12.5	43.8	31.3	12.5	0.0	0.0	
	500人以上	15	53.3	20.0	13.3	6.7	6.7	0.0	
	分からない	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	

### (3) 今後の請負事業の方針

【設問文】 Q36 今後、請負事業は、どのようになるとお考えですか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

- 今後の請負事業の方針では、「現状維持」が最も高く、32.7%。「多少拡大する」29.8%、「拡大する」15.4%が続く。
- 「拡大する」「多少拡大する」を合わせた「拡大する（TOP2）」の割合は、45.2%。「多少縮小する」「縮小する」を合わせた「縮小する（BOTTOM2）」の割合は、12.5%。

図表 II-9-3. 今後の請負事業の方針（Q36）

		n=						(% )	
		拡大する	多少拡大する	現状維持	多少縮小する	縮小する	分からない	拡大する (TOP2)	縮小する (BOTTOM2)
TOTAL	104	15.4	29.8	32.7	5.8	6.7	9.6	45.2	12.5

		(% )								
		n=	拡大する	多少拡大する	現状維持	多少縮小する	縮小する	分からない	拡大する (TOP2)	縮小する (BOTTOM2)
	TOTAL	104	15.4	29.8	32.7	5.8	6.7	9.6	45.2	12.5
Q3 所属の会社	発注者のグループ内の物流子会社	23	21.7	17.4	30.4	13.0	4.3	13.0	39.1	17.4
	3PL事業者（※）	12	16.7	33.3	33.3	0.0	8.3	8.3	50.0	8.3
	物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）	47	8.5	42.6	31.9	4.3	4.3	8.5	51.1	8.5
	倉庫業者	12	25.0	0.0	41.7	0.0	16.7	16.7	25.0	16.7
	その他	10	20.0	30.0	30.0	10.0	10.0	0.0	50.0	20.0
Q4 年間売上高	10億円未満	29	6.9	13.8	41.4	6.9	17.2	13.8	20.7	24.1
	10～100億円未満	32	18.8	34.4	28.1	12.5	0.0	6.3	53.1	12.5
	100億円以上	32	21.9	37.5	25.0	0.0	6.3	9.4	59.4	6.3
	分からない	11	9.1	36.4	45.5	0.0	0.0	9.1	45.5	0.0
Q5 会社の 従業員数	100人未満	31	9.7	16.1	35.5	12.9	12.9	12.9	25.8	25.8
	100～500人未満	34	17.6	29.4	38.2	2.9	2.9	8.8	47.1	5.9
	500人以上	38	18.4	42.1	26.3	2.6	5.3	5.3	60.5	7.9
	分からない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q7 取引先 (発注者) の業種	製造業	47	17.0	36.2	31.9	4.3	2.1	8.5	53.2	6.4
	卸し・小売り業	12	16.7	33.3	16.7	25.0	0.0	8.3	50.0	25.0
	物流業（物流子会社・3PL事業者等）	23	8.7	30.4	39.1	0.0	13.0	8.7	39.1	13.0
	倉庫業	19	21.1	10.5	31.6	5.3	15.8	15.8	31.6	21.1
	その他	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
Q8 請負業務の 遂行場所	発注者の工場構内	26	11.5	30.8	38.5	3.8	3.8	11.5	42.3	7.7
	発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）	23	8.7	26.1	47.8	4.3	8.7	4.3	34.8	13.0
	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	55	20.0	30.9	23.6	7.3	7.3	10.9	50.9	14.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q9 請負業務の 全体人員数	30人未満	40	5.0	25.0	40.0	10.0	7.5	12.5	30.0	17.5
	30～100人未満	28	25.0	25.0	25.0	7.1	7.1	10.7	50.0	14.3
	100～500人未満	16	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0
	500人以上	15	20.0	46.7	20.0	0.0	13.3	0.0	66.7	13.3
	分からない	5	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0

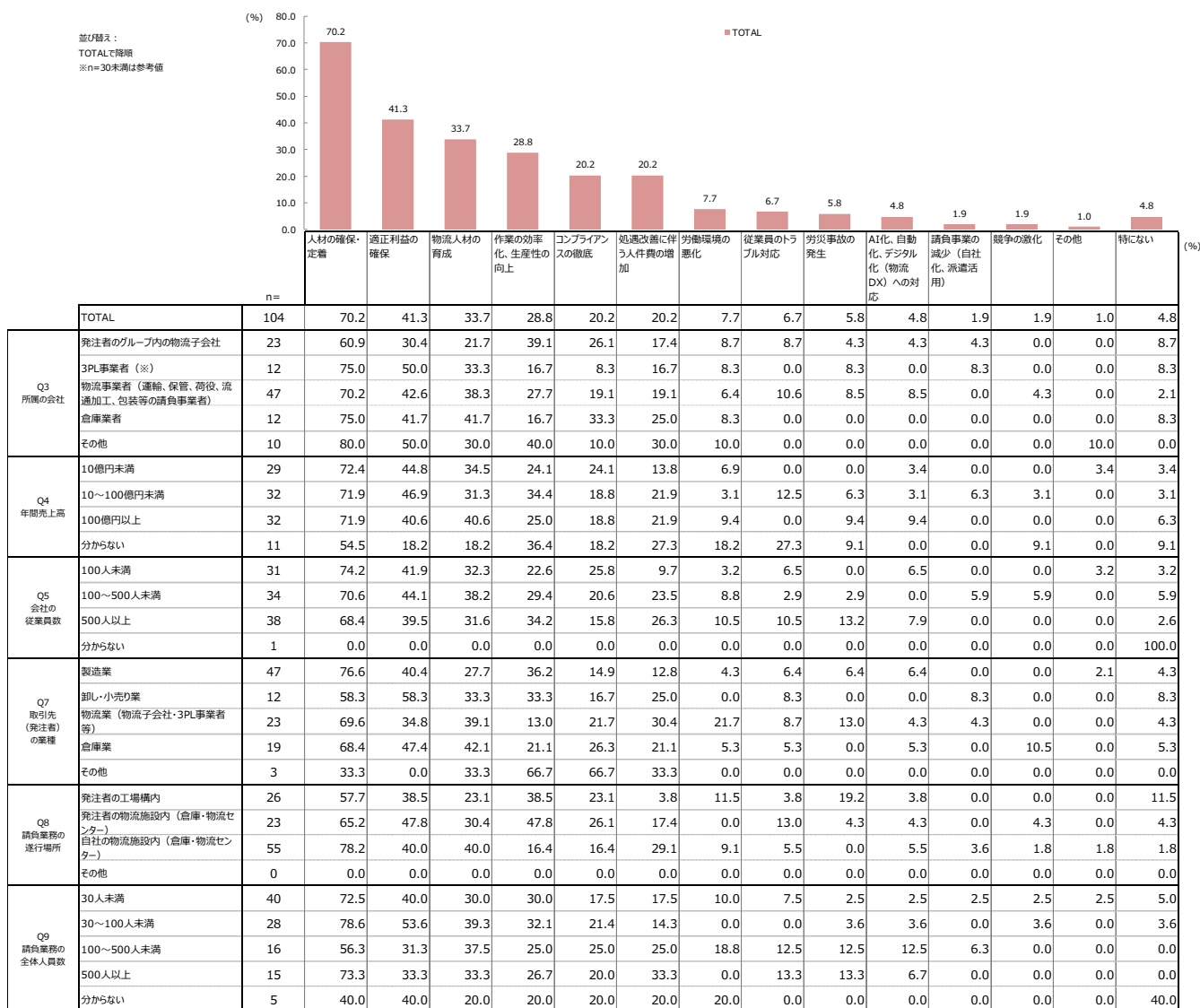


## (4) 経営・事業運営上の課題

【設問文】 Q37 今後事業を継続していく上で、現在最も課題と思われるものについて、次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

- 経営・事業運営上の課題では、「人材の確保・定着」が最も高く、70.2%。「適正利益の確保」41.3%、「物流人材の育成」33.7%が続く。

図表 II-9-4. 経営・事業運営上の課題（Q37） \* 複数回答 \*





### III. 請負労働者

# 1. 請負労働者の概要

## (1) 請負労働者の概要と現在の労働環境

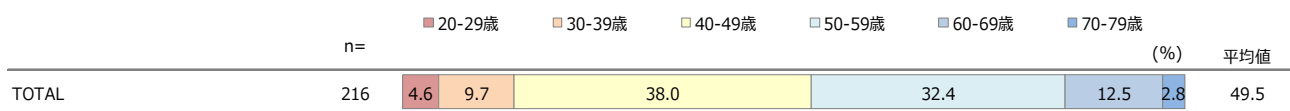
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 III-1-1①. 回答者の性別 (Q1)



図表 III-1-1②. 回答者の年齢 (Q2)



【設問文】 Q3 あなたの現在の雇用形態について、当てはまるものを1つ選んでください。

- 現在の雇用形態では、「正社員（無期雇用社員）」が最も高く、71.3%。「パート・アルバイト」18.5%、「契約社員」5.6%が続く。

図表 III-1-1③. 現在の雇用形態（Q3）



---

※補足説明※

表側の Q7 については、アンケート調査時は以下のように説明文を付記した。

梱包・包装 : 製品（商品）を保護、装飾（ラッピング）、持ち運びに便利なようにするために、段ボールや紙等を使って行う作業

荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等） : 工場や物流センター等に納入された製品（部品・商品）の受取り、検品、運搬、棚入れ、仕分け、出荷等を行う作業

ピッキング : 工場や物流センター等の保管場所から出荷伝票や注文書に基づいて、製品（部品・商品）を取り出して、集める作業

流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等） : 商品の出荷時に行われる作業で、値札・タグ付け、検針、ハンガー掛け、ラベル貼り、箱詰め、袋詰め等を行う作業

在庫管理、受発注業務 : 製品（商品・部品）の受注・出荷管理や在庫管理（倉庫管理）等の物流情報管理に携わる業務

【設問文】 Q4 あなたの雇用契約の期間について、当てはまるものを1つ選んでください。

- 現在の雇用契約の期間では、「期間の定めなし（無期雇用）」が最も高く、73.6%。「1年単位」11.6%、「6ヵ月単位」6.0%が続く。

図表 III-1-1④. 現在の雇用契約の期間（Q4）



Q3 現在の 雇用形態	n=	期間の定めなし（無期雇用）									
		1日単位	1週間単位	1か月単位	3か月単位	6か月単位	1年単位	その他	分からない		
TOTAL	216	73.6	0.5	0.0	2.3	3.7	6.0	11.6	0.5	1.9	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	88.3	0.0	0.0	1.9	1.9	1.3	3.9	0.6	1.9
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	38.6	1.8	0.0	3.5	3.5	17.5	33.3	0.0	1.8
	派遣社員	5	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 役職	一般クラス	112	63.4	0.9	0.0	1.8	4.5	9.8	16.1	0.9	2.7
	リーダー、主任クラス	36	77.8	0.0	0.0	5.6	0.0	2.8	11.1	0.0	2.8
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	77.8	0.0	0.0	5.6	11.1	0.0	5.6	0.0	0.0
	管理職	46	95.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0
	その他	4	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	69.6	4.3	0.0	0.0	8.7	4.3	13.0	0.0	0.0
	荷役	64	67.2	0.0	0.0	3.1	4.7	7.8	14.1	0.0	3.1
	ピッキング	21	76.2	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	9.5	0.0	0.0
	流通加工	9	66.7	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0
	在庫管理・受発注業務	74	79.7	0.0	0.0	2.7	2.7	2.7	8.1	1.4	2.7
	その他	25	76.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	16.0	0.0	0.0

## (2) 役職

【設問文】 Q5 あなたの役職を教えてください。当てはまるものを1つ選んでください。

- 役職では、「一般クラス」が最も高く、51.9%。「管理職」21.3%、「リーダー、主任クラス」16.7%が続く。

図表 III-1-2. 役職 (Q5)

		n=	(%)					
			■ 一般クラス	■ リーダー、主任クラス	□ 監督者、現場責任者、係長クラス	□ 管理職	■ その他	
TOTAL		216	51.9	16.7	8.3	21.3	1.9	
			(%)					
		n=	一般クラス	リーダー、主任クラス	監督者、現場責任者、係長クラス	管理職	その他	
Q3 現在の雇用形態		TOTAL	216	51.9	16.7	8.3	21.3	1.9
Q3 現在の雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	37.7	20.8	11.7	29.9	0.0	
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	89.5	7.0	0.0	0.0	3.5	
	派遣社員	5	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 雇用契約の期間		期間の定めなし（無期雇用）	159	44.7	17.6	8.8	27.7	1.3
Q4 雇用契約の期間	1か月単位以下	6	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	
	3か月単位	8	62.5	0.0	25.0	0.0	12.5	
	6か月単位	13	84.6	7.7	0.0	0.0	7.7	
	1年単位	25	72.0	16.0	4.0	8.0	0.0	
	その他/分からない	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
Q7 従事している業務		梱包・包装	23	65.2	17.4	17.4	0.0	0.0
Q7 従事している業務	荷役	64	68.8	12.5	6.3	10.9	1.6	
	ピッキング	21	85.7	9.5	0.0	0.0	4.8	
	流通加工	9	44.4	22.2	11.1	22.2	0.0	
	在庫管理・受発注業務	74	32.4	24.3	12.2	29.7	1.4	
	その他	25	28.0	8.0	0.0	60.0	4.0	

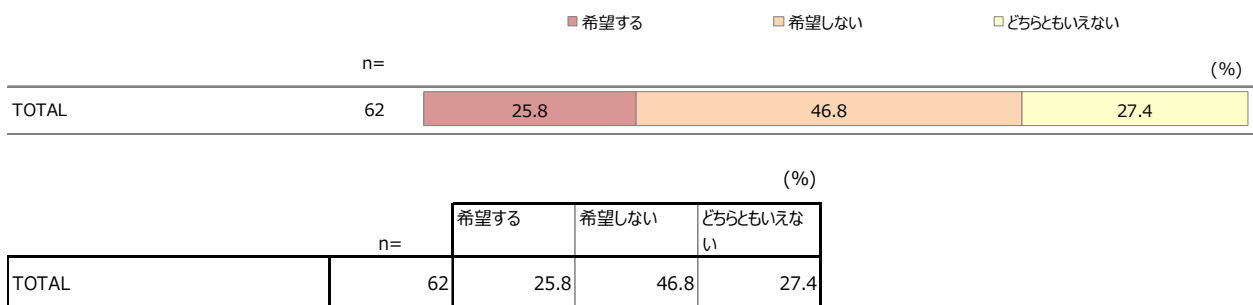


### (3) 無期雇用転換への希望

【設問文】 Q6 有期雇用の契約社員、パート・アルバイト、嘱託員、派遣社員、日々雇用・スポットワーカーの方にお聞きます。正社員としての仕事を希望しますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 無期雇用転換への希望では、「希望しない」が最も高く、46.8%。「どちらともいえない」27.4%、「希望する」25.8%が続く。

図表 III-1-3. 無期雇用転換への希望 (Q6)



## 2. 業務の実態

### (1) 業務内容

【設問文】 Q7 現在、あなたが主に従事している業務を次の中から1つ選んでください。

- 業務内容では、「在庫管理、受発注業務：製品（商品・部品）の受注・出荷管理や在庫管理（倉庫管理）等の物流情報管理に携わる業務」が最も高く、34.3%。「荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け等）：工場や物流センター等に納入された製品（部品・商品）の受取り、検品、運搬、棚入れ、仕分け、出荷等を行う作業」29.6%、「梱包・包装：製品（商品）を保護、装飾（ラッピング）、持ち運びに便利なおよにするために、段ボールや紙等を使って行う作業」10.6%が続く。

図表 III-2-1. 業務内容（Q7）

- 梱包・包装：製品（商品）を保護、装飾（ラッピング）、持ち運びに便利なおよにするために、段ボールや紙等を使って行う作業
- 荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け等）：工場や物流センター等に納入された製品（部品・商品）の受取り、検品、運搬、棚入れ、仕分け、出荷等を行う作業
- ピッキング：工場や物流センター等の保管場所から出荷伝票や注文書に基づいて、製品（部品・商品）を取り出して、集める作業
- 流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て等）：商品の出荷時に行われる作業で、値札・タグ付け、検針、ハンガー掛け、ラベル貼り、箱詰め、袋詰め等を行う作業
- 在庫管理、受発注業務：製品（商品・部品）の受注・出荷管理や在庫管理（倉庫管理）等の物流情報管理に携わる業務
- その他

	n=						(%)
TOTAL	216	10.6	29.6	9.7	4.2	34.3	11.6

		(%)						
		n=	梱包・包装：製品（商品）を保護、装飾（ラッピング）、持ち運びに便利にするために、段ボールや紙等を使って行う作業	荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け等）：工場や物流センター等に納入された製品（部品・商品）の受取り、検品、運搬、棚入れ、仕分け、出荷等を行う作業	ピッキング：工場や物流センター等の保管場所から出荷伝票や注文書に基づいて、製品（部品・商品）を取り出して、集める作業	流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て等）：商品の出荷時に行われる作業で、値札・タグ付け、検針、ハンガー掛け、ラベル貼り、箱詰め、袋詰め等を行う作業	在庫管理、受発注業務：製品（商品・部品）の受注・出荷管理や在庫管理（倉庫管理）等の物流情報管理に携わる業務	その他
TOTAL		216	10.6	29.6	9.7	4.2	34.3	11.6
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	9.1	27.3	5.8	3.9	40.9	13.0
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	15.8	36.8	19.3	5.3	17.5	5.3
	派遣社員	5	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	10.1	27.0	10.1	3.8	37.1	11.9
	1ヵ月単位以下	6	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0
	3ヵ月単位	8	25.0	37.5	0.0	0.0	25.0	12.5
	6ヵ月単位	13	7.7	38.5	23.1	7.7	15.4	7.7
	1年単位	25	12.0	36.0	8.0	4.0	24.0	16.0
	その他/分からない	5	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0
Q5 役職	一般クラス	112	13.4	39.3	16.1	3.6	21.4	6.3
	リーダー、主任クラス	36	11.1	22.2	5.6	5.6	50.0	5.6
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	22.2	22.2	0.0	5.6	50.0	0.0
	管理職	46	0.0	15.2	0.0	4.3	47.8	32.6
	その他	4	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0

## (2) 業務の場所

【設問文】 Q8 あなたが主に従事している業務は、どこで行われていますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 業務の場所では、「自社の物流施設内（倉庫・物流センター）」が最も高く、58.8%。「発注者（顧客）の工場構内」18.1%、「発注者（顧客）の物流施設内（倉庫・物流センター）」16.2%が続く。

図表 III-2-2. 業務の場所（Q8）

		n=	(%)				
		n=	■ 発注者（顧客）の工場構内	■ 発注者（顧客）の物流施設内（倉庫・物流センター）	■ 自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	■ その他	■ 分からない
TOTAL		216	18.1	16.2	58.8	6.0	0.9
			(%)				
		n=	発注者（顧客）の工場構内	発注者（顧客）の物流施設内（倉庫・物流センター）	自社の物流施設内（倉庫・物流センター）	その他	分からない
	TOTAL	216	18.1	16.2	58.8	6.0	0.9
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	19.5	13.6	59.7	6.5	0.6
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	15.8	21.1	59.6	1.8	1.8
	派遣社員	5	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	18.2	13.2	61.6	6.3	0.6
	1か月単位以下	6	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	3か月単位	8	37.5	12.5	37.5	12.5	0.0
	6か月単位	13	23.1	30.8	38.5	7.7	0.0
	1年単位	25	4.0	16.0	76.0	4.0	0.0
	その他/分からない	5	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0
Q5 役職	一般クラス	112	21.4	17.0	58.0	2.7	0.9
	リーダー、主任クラス	36	8.3	25.0	66.7	0.0	0.0
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	33.3	16.7	38.9	11.1	0.0
	管理職	46	13.0	4.3	65.2	15.2	2.2
	その他	4	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	34.8	4.3	60.9	0.0	0.0
	荷役	64	20.3	20.3	57.8	0.0	1.6
	ピッキング	21	14.3	33.3	52.4	0.0	0.0
	流通加工	9	11.1	22.2	55.6	11.1	0.0
	在庫管理・受発注業務	74	17.6	13.5	63.5	5.4	0.0
	その他	25	4.0	8.0	52.0	32.0	4.0

### (3) 発注者からの業務についての指示

【設問文】 Q9 あなたが主に従事している業務に関し、発注者（顧客）の従業員の方から直接指示を受けることがあると思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 発注者からの業務についての指示では、「たまにあると思う」が最も高く、43.1%。「ないと思う」31.0%、「よくあると思う」22.2%が続く。
- 「よくあると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う（TOP2）」の割合は、65.3%。

図表 III-2-3. 発注者からの業務についての指示（Q9）

		n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2) (%)
TOTAL		216	22.2	43.1	31.0	3.7	65.3
			(%)				
		n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)
Q3 現在の 雇用形態	TOTAL	216	22.2	43.1	31.0	3.7	65.3
	正社員（無期雇用社員）	154	27.3	44.8	26.0	1.9	72.1
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	7.0	40.4	43.9	8.8	47.4
	派遣社員	5	40.0	20.0	40.0	0.0	60.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	25.2	40.9	30.8	3.1	66.0
	1か月単位以下	6	50.0	16.7	33.3	0.0	66.7
	3か月単位	8	25.0	62.5	12.5	0.0	87.5
	6か月単位	13	7.7	53.8	38.5	0.0	61.5
	1年単位	25	4.0	56.0	32.0	8.0	60.0
	その他/分からない	5	20.0	20.0	40.0	20.0	40.0
Q5 役職	一般クラス	112	18.8	42.9	33.9	4.5	61.6
	リーダー、主任クラス	36	25.0	44.4	30.6	0.0	69.4
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	33.3	38.9	27.8	0.0	72.2
	管理職	46	23.9	45.7	23.9	6.5	69.6
	その他	4	25.0	25.0	50.0	0.0	50.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	26.1	43.5	26.1	4.3	69.6
	荷役	64	18.8	51.6	25.0	4.7	70.3
	ピッキング	21	23.8	33.3	42.9	0.0	57.1
	流通加工	9	22.2	55.6	11.1	11.1	77.8
	在庫管理・受発注業務	74	25.7	40.5	32.4	1.4	66.2
	その他	25	16.0	32.0	44.0	8.0	48.0

## (4) 業務の現場の状況

【設問文】 Q10 あなたが主に従事している業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。

- 業務の現場の状況では、「自社の従業員だけで業務を行っていると思う」が最も高く、54.2%。「発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行っていると思う」15.3%、「他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行っていると思う」13.4%が続く。

図表 III-2-4. 業務の現場の状況（Q10）

		n=						(%)
		n=	自社の従業員だけで業務を行っていると思う	発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行っていると思う	発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行う場合があると思う	他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行っていると思う	他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行う場合があると思う	分からない
TOTAL		216	54.2	15.3	10.2	13.4	4.2	4.22.8
								(%)
Q3 現在の 雇用形態	TOTAL	216	54.2	15.3	10.2	13.4	4.2	2.8
	正社員（無期雇用社員）	154	52.6	16.9	11.7	12.3	3.9	2.6
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	59.6	8.8	7.0	17.5	5.3	1.8
	派遣社員	5	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	59.1	14.5	8.8	11.9	3.8	1.9
	1ヵ月単位以下	6	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	3ヵ月単位	8	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5
	6ヵ月単位	13	61.5	7.7	7.7	23.1	0.0	0.0
	1年単位	25	48.0	12.0	12.0	20.0	8.0	0.0
	その他/分からない	5	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0
Q5 役職	一般クラス	112	54.5	17.0	10.7	11.6	3.6	2.7
	リーダー、主任クラス	36	44.4	22.2	5.6	16.7	5.6	5.6
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	55.6	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0
	管理職	46	60.9	2.2	13.0	15.2	6.5	2.2
	その他	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	52.2	21.7	8.7	8.7	8.7	0.0
	荷役	64	50.0	17.2	12.5	15.6	3.1	1.6
	ピッキング	21	52.4	23.8	9.5	14.3	0.0	0.0
	流通加工	9	55.6	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1
	在庫管理・受発注業務	74	58.1	12.2	6.8	12.2	6.8	4.1
	その他	25	56.0	8.0	16.0	16.0	0.0	4.0

## (5) 業務の内容、範囲の明確化

【設問文】 Q11 あなたが主に従事している業務の内容、範囲は、明確になっていますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 業務の内容、範囲の明確化では、「おおむね明確になっている」が最も高く、48.6%。「明確になっている」39.8%、「あまり明確になっていない」7.9%が続く。
- 「明確になっている」「おおむね明確になっている」を合わせた「明確になっている（TOP2）」の割合は、88.4%。「あまり明確になっていない」「明確になっていない」を合わせた「明確になっていない（BOTTOM2）」の割合は、10.6%。

図表 III-2-5. 業務の内容、範囲の明確化（Q11）

		n=	n=					明瞭になっている (TOP2)		明瞭になっていない (BOTTOM2)	
			■ 明確になっている	■ おおむね明確になっている	■ あまり明確になっていない	■ 明確になっていない	■ 分からない	(%)			
TOTAL		216	39.8	48.6	7.9	2.8	0.9	88.4	10.6		
								(%)			
		n=	明確になっている	おおむね明確になっている	あまり明確になっていない	明確になっていない	分からない	明確になっている (TOP2)	明瞭になっていない (BOTTOM2)		
	TOTAL	216	39.8	48.6	7.9	2.8	0.9	88.4	10.6		
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	39.0	49.4	7.1	3.2	1.3	88.3	10.4		
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	40.4	47.4	10.5	1.8	0.0	87.7	12.3		
	派遣社員	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	41.5	46.5	8.2	2.5	1.3	88.1	10.7		
	1ヵ月単位以下	6	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
	3ヵ月単位	8	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	87.5	12.5		
	6ヵ月単位	13	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0	84.6	15.4		
	1年単位	25	28.0	64.0	8.0	0.0	0.0	92.0	8.0		
	その他/分からない	5	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0		
Q5 役職	一般クラス	112	40.2	48.2	7.1	3.6	0.9	88.4	10.7		
	リーダー、主任クラス	36	36.1	50.0	8.3	5.6	0.0	86.1	13.9		
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	27.8	66.7	5.6	0.0	0.0	94.4	5.6		
	管理職	46	45.7	43.5	8.7	0.0	2.2	89.1	8.7		
	その他	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0		
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	39.1	47.8	8.7	4.3	0.0	87.0	13.0		
	荷役	64	35.9	53.1	4.7	4.7	1.6	89.1	9.4		
	ピッキング	21	52.4	28.6	19.0	0.0	0.0	81.0	19.0		
	流通加工	9	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
	在庫管理・受発注業務	74	37.8	51.4	8.1	2.7	0.0	89.2	10.8		
	その他	25	48.0	40.0	8.0	0.0	4.0	88.0	8.0		

## (6) 業務内容・範囲を超えた仕事

【設問文】 Q12 決められた業務の内容・範囲を越えて業務を行うことはありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 業務内容・範囲を超えた仕事では、「たまにある」が最も高く、50.9%。「ない」29.6%、「よくある」17.1%が続く。
- 「よくある」「たまにある」を合わせた「ある（TOP2）」の割合は、68.1%。

図表 III-2-6. 業務内容・範囲を超えた仕事（Q12）

		n=	(% )				ある (TOP2)
			よくある	たまにある	ない	分からない	
TOTAL		216	17.1	50.9	29.6	2.3	68.1
			(% )				
		n=	よくある	たまにある	ない	分からない	ある (TOP2)
	TOTAL	216	17.1	50.9	29.6	2.3	68.1
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	18.2	50.6	27.9	3.2	68.8
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	14.0	49.1	36.8	0.0	63.2
	派遣社員	5	20.0	80.0	0.0	0.0	100.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	17.0	49.7	30.2	3.1	66.7
	1か月単位以下	6	0.0	83.3	16.7	0.0	83.3
	3か月単位	8	25.0	62.5	12.5	0.0	87.5
	6か月単位	13	30.8	38.5	30.8	0.0	69.2
	1年単位	25	8.0	56.0	36.0	0.0	64.0
	その他/分からない	5	40.0	40.0	20.0	0.0	80.0
Q5 役職	一般クラス	112	16.1	53.6	28.6	1.8	69.6
	リーダー、主任クラス	36	16.7	52.8	27.8	2.8	69.4
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	22.2	55.6	22.2	0.0	77.8
	管理職	46	17.4	41.3	37.0	4.3	58.7
	その他	4	25.0	50.0	25.0	0.0	75.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	21.7	39.1	30.4	8.7	60.9
	荷役	64	17.2	56.3	25.0	1.6	73.4
	ピッキング	21	23.8	57.1	19.0	0.0	81.0
	流通加工	9	11.1	44.4	44.4	0.0	55.6
	在庫管理・受発注業務	74	16.2	52.7	31.1	0.0	68.9
	その他	25	12.0	40.0	40.0	8.0	52.0

### 3. 教育・研修

#### (1) 入社時の安全衛生教育の受講状況

【設問文】 Q13 現在あなたが在籍している会社に入社した時、業務に従事する前に「安全衛生教育」を受けましたか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 入社時の安全衛生教育の受講状況では、「受けている」が最も高く、58.8%。「受けていない」31.9%、「分からない」9.3%が続く。

図表 III-3-1. 入社時の安全衛生教育の受講状況 (Q13)

		n=	■ 受けている	■ 受けていない	□ 分からない	(%)
TOTAL		216	58.8	31.9	9.3	
			(%)			
		n=	受けている	受けていない	分からない	
	TOTAL	216	58.8	31.9	9.3	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	61.7	29.9	8.4	
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	50.9	36.8	12.3	
	派遣社員	5	60.0	40.0	0.0	
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	57.9	32.7	9.4	
	1か月単位以下	6	50.0	33.3	16.7	
	3か月単位	8	75.0	25.0	0.0	
	6か月単位	13	53.8	46.2	0.0	
	1年単位	25	76.0	16.0	8.0	
	その他/分からない	5	0.0	60.0	40.0	
Q5 役職	一般クラス	112	57.1	35.7	7.1	
	リーダー、主任クラス	36	52.8	27.8	19.4	
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	66.7	27.8	5.6	
	管理職	46	65.2	26.1	8.7	
	その他	4	50.0	50.0	0.0	
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	52.2	43.5	4.3	
	荷役	64	56.3	35.9	7.8	
	ピッキング	21	57.1	28.6	14.3	
	流通加工	9	44.4	33.3	22.2	
	在庫管理・受発注業務	74	64.9	24.3	10.8	
	その他	25	60.0	36.0	4.0	

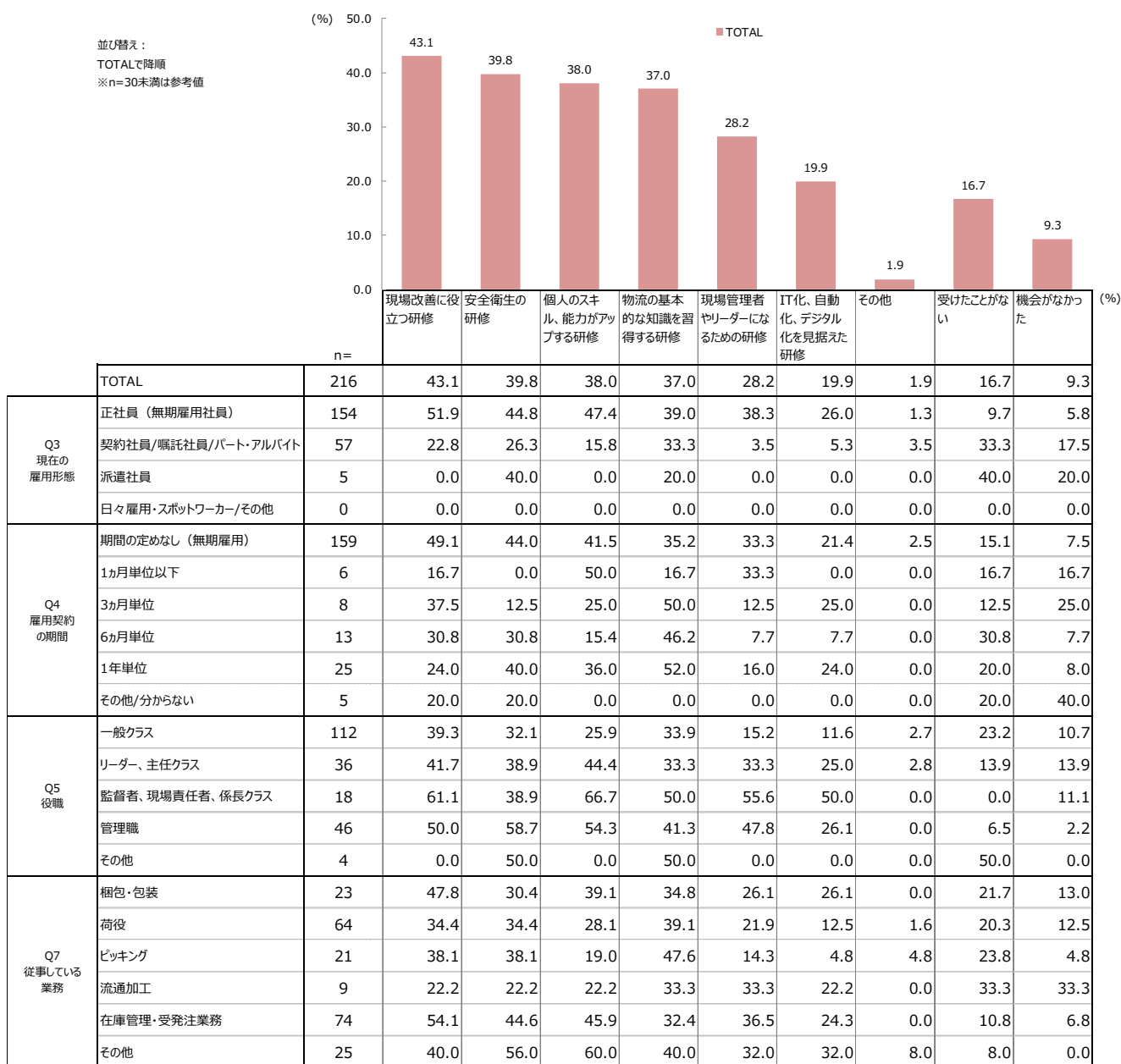


## (2) 教育・研修を受けた経験

【設問文】 Q14 現在あなたが在籍している会社で、前問の「安全衛生教育」以外に、これまでにどのような教育・研修を受けましたか。次の中から当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

- 教育・研修を受けた経験では、「現場改善に役立つ研修」が最も高く、43.1%。「安全衛生の研修」39.8%、「個人のスキル、能力がアップする研修」38.0%が続く。

図表 III-3-2. 教育・研修を受けた経験 (Q14) \* 複数回答 \*

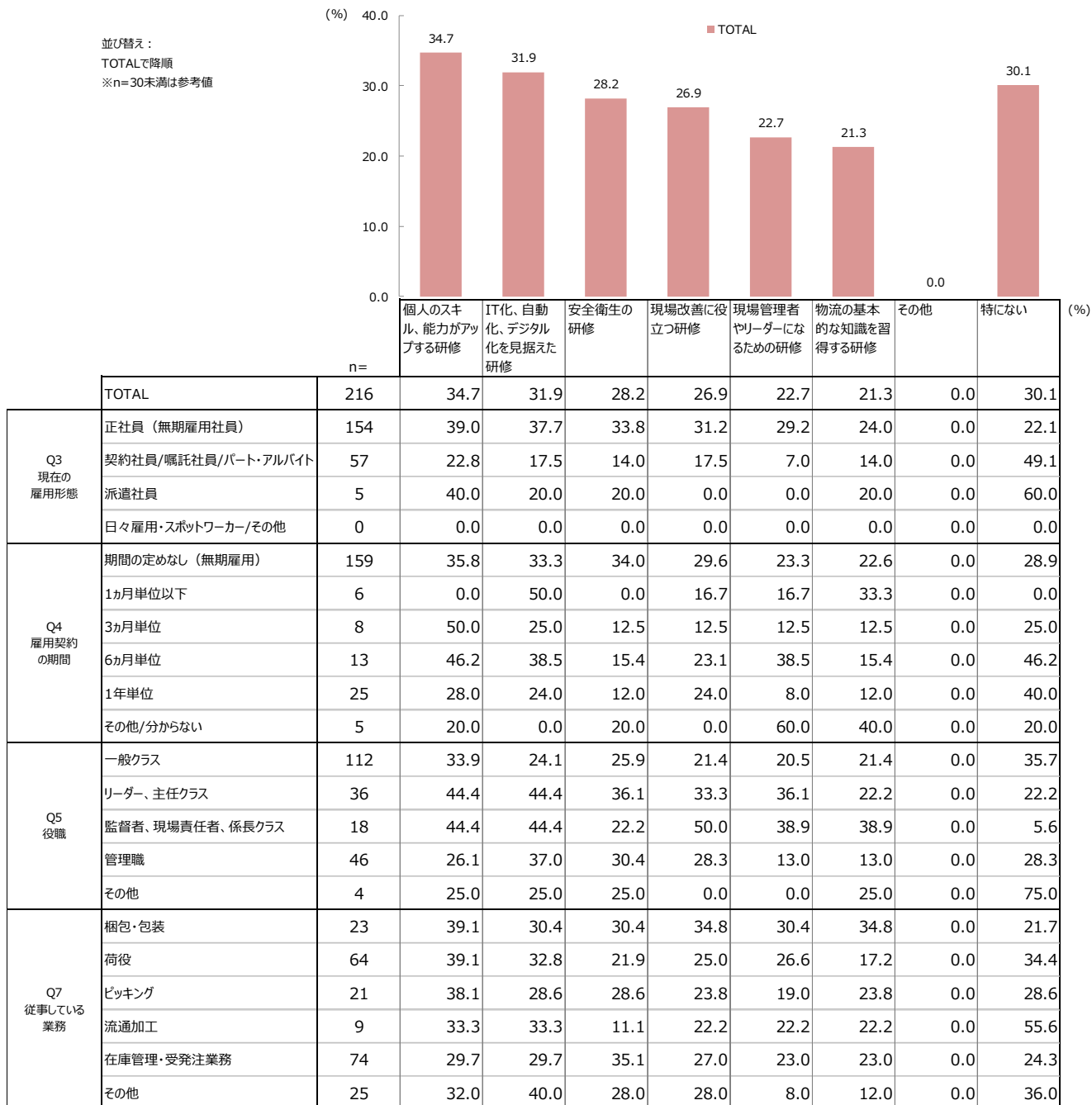


### (3) 今後受けたい教育・研修

【設問文】 Q15 あなたが今後受けたい教育・研修はどれですか。次の中から当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

- 今後受けたい教育・研修では、「個人のスキル、能力がアップする研修」が最も高く、34.7%。「IT化、自動化、デジタル化を見据えた研修」31.9%、「安全衛生の研修」28.2%が続く。

図表 III-3-3. 今後受けたい教育・研修 (Q15) \* 複数回答 \*



## 4. キャリア形成支援

### (1) キャリアパスの提示

【設問文】 Q16 あなたは、現在あなたが在籍している会社から、今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたことがありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- キャリアパスの提示では、「示されたことがない」が最も高く、53.2%。「示されたことがある」37.5%、「分からない」9.3%が続く。

図表 III-4-1. キャリアパスの提示（Q16）

		n=	示されたことがある	示されたことがない	分からない
			（%）		
TOTAL		216	37.5	53.2	9.3
			（%）		
		n=	示されたことがある	示されたことがない	分からない
	TOTAL	216	37.5	53.2	9.3
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	46.1	49.4	4.5
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	15.8	63.2	21.1
	派遣社員	5	20.0	60.0	20.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	39.0	52.8	8.2
	1ヵ月単位以下	6	50.0	50.0	0.0
	3ヵ月単位	8	37.5	37.5	25.0
	6ヵ月単位	13	30.8	69.2	0.0
	1年単位	25	36.0	44.0	20.0
	その他/分からない	5	0.0	100.0	0.0
Q5 役職	一般クラス	112	25.0	61.6	13.4
	リーダー、主任クラス	36	55.6	38.9	5.6
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	66.7	33.3	0.0
	管理職	46	43.5	50.0	6.5
	その他	4	25.0	75.0	0.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	34.8	52.2	13.0
	荷役	64	29.7	59.4	10.9
	ピッキング	21	23.8	71.4	4.8
	流通加工	9	44.4	44.4	11.1
	在庫管理・受発注業務	74	44.6	47.3	8.1
	その他	25	48.0	44.0	8.0

## (2) キャリア面談を受けた経験

【設問文】 Q17 あなたは、現在、在籍している会社から、あなたの今後の仕事やキャリアについての面談を受けたことがありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- キャリア面談を受けた経験では、「受けたことがない」が最も高く、49.1%。「たまに受けている」25.0%、「定期的に受けている」23.6%が続く。
- 「定期的に受けている」「たまに受けている」を合わせた「受けている（TOP2）」の割合は、48.6%。

図表 III-4-2. キャリア面談を受けた経験（Q17）

		n=	定期的に受けている	たまに受けている	受けたことがない	分からない	受けている (TOP2) (%)
TOTAL		216	23.6	25.0	49.1	2.3	48.6
			(%)				
		n=	定期的に受けている	たまに受けている	受けたことがない	分からない	受けている (TOP2)
TOTAL		216	23.6	25.0	49.1	2.3	48.6
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	30.5	25.3	42.2	1.9	55.8
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	7.0	24.6	64.9	3.5	31.6
	派遣社員	5	0.0	20.0	80.0	0.0	20.0
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	27.0	23.3	47.2	2.5	50.3
	1か月単位以下	6	16.7	33.3	50.0	0.0	50.0
	3か月単位	8	37.5	25.0	37.5	0.0	62.5
	6か月単位	13	15.4	30.8	53.8	0.0	46.2
	1年単位	25	8.0	36.0	52.0	4.0	44.0
	その他/分からない	5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q5 役職	一般クラス	112	15.2	29.5	54.5	0.9	44.6
	リーダー、主任クラス	36	25.0	19.4	50.0	5.6	44.4
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	44.4	22.2	33.3	0.0	66.7
	管理職	46	37.0	19.6	39.1	4.3	56.5
	その他	4	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	26.1	17.4	52.2	4.3	43.5
	荷役	64	15.6	26.6	57.8	0.0	42.2
	ピッキング	21	19.0	23.8	57.1	0.0	42.9
	流通加工	9	33.3	11.1	44.4	11.1	44.4
	在庫管理・受発注業務	74	25.7	31.1	40.5	2.7	56.8
	その他	25	36.0	16.0	44.0	4.0	52.0

## 5. 能力評価、処遇

### (1) 今年度の賃上げの状況

【設問文】 Q18 あなたは、今年度の賃金はおよそどれくらい上がりましたか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 今年度の賃上げの状況では、「上がらなかった（0%）」が最も高く、35.6%。「1～2%程度」29.2%、「3～4%程度」16.2%が続く。
- 「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」を合わせた「上がった」の割合は、55.6%。

図表 III-5-1. 今年度の賃上げの状況（Q18）

		n=	(% )							上がった
			上がらなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	下がった	分からない	上がった	
TOTAL		216	35.6	29.2	16.2	10.2	4.6	4.2	55.6	
		n=	上がらなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	下がった	分からない	上がった	
Q3 現在の 雇用形態	TOTAL	216	35.6	29.2	16.2	10.2	4.6	4.2	55.6	
	正社員（無期雇用社員）	154	27.9	31.2	20.1	11.7	5.2	3.9	63.0	
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	52.6	26.3	5.3	7.0	3.5	5.3	38.6	
	派遣社員	5	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	31.4	32.7	15.7	10.1	5.0	5.0	58.5	
	1ヵ月単位以下	6	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0	
	3ヵ月単位	8	37.5	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	62.5	
	6ヵ月単位	13	38.5	30.8	15.4	7.7	7.7	0.0	53.8	
	1年単位	25	52.0	20.0	16.0	12.0	0.0	0.0	48.0	
	その他/分からない	5	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	
Q5 役職	一般クラス	112	43.8	30.4	10.7	7.1	4.5	3.6	48.2	
	リーダー、主任クラス	36	30.6	30.6	16.7	11.1	2.8	8.3	58.3	
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	5.6	27.8	44.4	16.7	0.0	5.6	88.9	
	管理職	46	28.3	28.3	17.4	15.2	8.7	2.2	60.9	
	その他	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	30.4	43.5	4.3	17.4	4.3	0.0	65.2	
	荷役	64	37.5	26.6	18.8	7.8	6.3	3.1	53.1	
	ピッキング	21	42.9	33.3	4.8	19.0	0.0	0.0	57.1	
	流通加工	9	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	44.4	
	在庫管理・受発注業務	74	28.4	31.1	21.6	6.8	2.7	9.5	59.5	
	その他	25	44.0	16.0	12.0	16.0	12.0	0.0	44.0	

## (2) 評価の仕組みの有無・説明状況

【設問文】 Q19 あなたの能力や実績など、仕事の貢献度等を評価する仕組みについて教えてください。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 評価の仕組みの有無・説明状況では、「仕組みがあることは知っており、説明も受けている」が最も高く、41.7%。「仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない」24.1%、「仕組みがない」23.1%が続く。
- 「仕組みがあることは知っており、説明も受けている」「仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は、65.7%。

図表 III-5-2. 評価の仕組みの有無・説明状況（Q19）

		n=	■ 仕組みがあることは知っており、説明も受けている	■ 仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	□ 仕組みがない	□ 分からない	(%)	認知率 (TOP2)	
TOTAL		216	41.7	24.1	23.1	11.1	65.7		
			(%)						
		n=	仕組みがあることは知っており、説明も受けている	仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	仕組みがない	分からない	認知率 (TOP2)		
	TOTAL	216	41.7	24.1	23.1	11.1	65.7		
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	50.6	21.4	19.5	8.4	72.1		
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	21.1	29.8	29.8	19.3	50.9		
	派遣社員	5	0.0	40.0	60.0	0.0	40.0		
	日々雇用・スポットワーク/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	45.9	20.8	21.4	11.9	66.7		
	1ヵ月単位以下	6	0.0	66.7	16.7	16.7	66.7		
	3ヵ月単位	8	25.0	50.0	25.0	0.0	75.0		
	6ヵ月単位	13	15.4	53.8	30.8	0.0	69.2		
	1年単位	25	48.0	12.0	24.0	16.0	60.0		
	その他/分からない	5	20.0	20.0	60.0	0.0	40.0		
Q5 役職	一般クラス	112	30.4	27.7	27.7	14.3	58.0		
	リーダー、主任クラス	36	33.3	27.8	30.6	8.3	61.1		
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	66.7	27.8	0.0	5.6	94.4		
	管理職	46	69.6	8.7	13.0	8.7	78.3		
	その他	4	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0		
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	30.4	21.7	26.1	21.7	52.2		
	荷役	64	34.4	28.1	23.4	14.1	62.5		
	ピッキング	21	23.8	47.6	23.8	4.8	71.4		
	流通加工	9	44.4	0.0	33.3	22.2	44.4		
	在庫管理・受発注業務	74	54.1	23.0	18.9	4.1	77.0		
	その他	25	48.0	8.0	28.0	16.0	56.0		

### (3) 仕事上の貢献の処遇への反映

【設問文】 Q20 あなたの能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献は、給与などに反映されていると思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 仕事上の貢献の処遇への反映では、「ある程度反映されている」が最も高く、34.3%。「反映されていない」26.4%、「あまり反映されていない」24.1%が続く。
- 「十分反映されている」「ある程度反映されている」を合わせた「反映されている（TOP2）」の割合は、44.4%。「あまり反映されていない」「反映されていない」を合わせた「反映されていない（BOTTOM2）」の割合は、50.5%。

図表 III-5-3. 仕事上の貢献の処遇への反映（Q20）

		n=	十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	(%)	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)	
TOTAL		216	10.2	34.3	24.1	26.4	5.1		44.4	50.5	
			(%)								
	TOTAL	n=	十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)		
	TOTAL	216	10.2	34.3	24.1	26.4	5.1	44.4	50.5		
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	154	13.0	37.0	24.7	22.1	3.2	50.0	46.8		
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	57	1.8	29.8	22.8	35.1	10.5	31.6	57.9		
	派遣社員	5	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	80.0		
	日々雇用・スポットワーカー/その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q4 雇用契約 の期間	期間の定めなし（無期雇用）	159	11.3	34.6	24.5	25.8	3.8	45.9	50.3		
	1か月単位以下	6	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	50.0		
	3か月単位	8	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0	37.5	62.5		
	6か月単位	13	7.7	23.1	23.1	30.8	15.4	30.8	53.8		
	1年単位	25	8.0	44.0	20.0	20.0	8.0	52.0	40.0		
	その他/分からない	5	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	20.0	80.0		
Q5 役職	一般クラス	112	8.0	33.9	21.4	30.4	6.3	42.0	51.8		
	リーダー、主任クラス	36	11.1	33.3	27.8	25.0	2.8	44.4	52.8		
	監督者、現場責任者、係長クラス	18	16.7	50.0	22.2	11.1	0.0	66.7	33.3		
	管理職	46	13.0	32.6	30.4	19.6	4.3	45.7	50.0		
	その他	4	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	75.0		
Q7 従事している 業務	梱包・包装	23	17.4	30.4	13.0	34.8	4.3	47.8	47.8		
	荷役	64	12.5	26.6	31.3	21.9	7.8	39.1	53.1		
	ピッキング	21	4.8	28.6	19.0	42.9	4.8	33.3	61.9		
	流通加工	9	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2	44.4	33.3		
	在庫管理・受発注業務	74	2.7	47.3	24.3	24.3	1.4	50.0	48.6		
	その他	25	24.0	24.0	20.0	28.0	4.0	48.0	48.0		

## 6. 働き方について

### (1) 仕事の満足度

【設問文】 Q21 あなたの現在の仕事に関する満足度を聞かせてください。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 仕事の満足度では、「不満だが、転職先がなく仕方なく続けている」が最も高く、25.0%。「やりがいがあり、とても満足している」24.5%、「あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい」16.7%が続く。
- 「あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい」「満足していない。できれば転職したい」「不満だが、転職先がなく仕方なく続けている」を合わせた「満足していない」の割合は、55.1%

図表 III-6-1. 仕事の満足度 (Q21)

		n=	満足していない (%)							
			やりがいがあり、とても満足している	あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい	満足していない。できれば転職したい	不満だが、転職先がなく仕方なく続けている	考えたことがない	その他	分からない	満足していない
TOTAL		216	24.5	16.7	13.4	25.0	12.5	3.2	4.6	55.1
			(%)							
		n=	やりがいがあり、とても満足している	あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい	満足していない。できれば転職したい	不満だが、転職先がなく仕方なく続けている	考えたことがない	その他	分からない	満足していない
Q3 現在の雇用形態										
TOTAL		216	24.5	16.7	13.4	25.0	12.5	3.2	4.6	55.1
正社員（無期雇用社員）		154	24.7	20.8	14.9	22.7	11.7	1.3	3.9	58.4
契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト		57	24.6	7.0	5.3	31.6	15.8	8.8	7.0	43.9
派遣社員		5	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0
日々雇用・スポットワーカー/その他		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 雇用契約の期間										
期間の定めなし（無期雇用）		159	23.3	17.0	12.6	27.7	11.9	3.1	4.4	57.3
1ヵ月単位以下		6	16.7	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	66.7
3ヵ月単位		8	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
6ヵ月単位		13	30.8	7.7	0.0	38.5	7.7	7.7	7.7	46.2
1年単位		25	32.0	12.0	12.0	16.0	16.0	4.0	8.0	40.0
その他/分からない		5	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0
Q5 役職										
一般クラス		112	21.4	13.4	13.4	27.7	15.2	3.6	5.4	54.5
リーダー、主任クラス		36	36.1	13.9	11.1	27.8	8.3	2.8	0.0	52.8
監督者、現場責任者、係長クラス		18	22.2	38.9	5.6	22.2	11.1	0.0	0.0	66.7
管理職		46	26.1	19.6	17.4	17.4	10.9	2.2	6.5	54.4
その他		4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	50.0
Q7 従事している業務										
梱包・包装		23	30.4	13.0	21.7	26.1	4.3	0.0	4.3	60.8
荷役		64	26.6	15.6	15.6	23.4	14.1	0.0	4.7	54.6
ピッキング		21	14.3	9.5	9.5	38.1	19.0	9.5	0.0	57.1
流通加工		9	11.1	44.4	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	55.5
在庫管理・受発注業務		74	23.0	18.9	10.8	28.4	13.5	1.4	4.1	58.1
その他		25	32.0	12.0	16.0	12.0	4.0	16.0	8.0	40.0

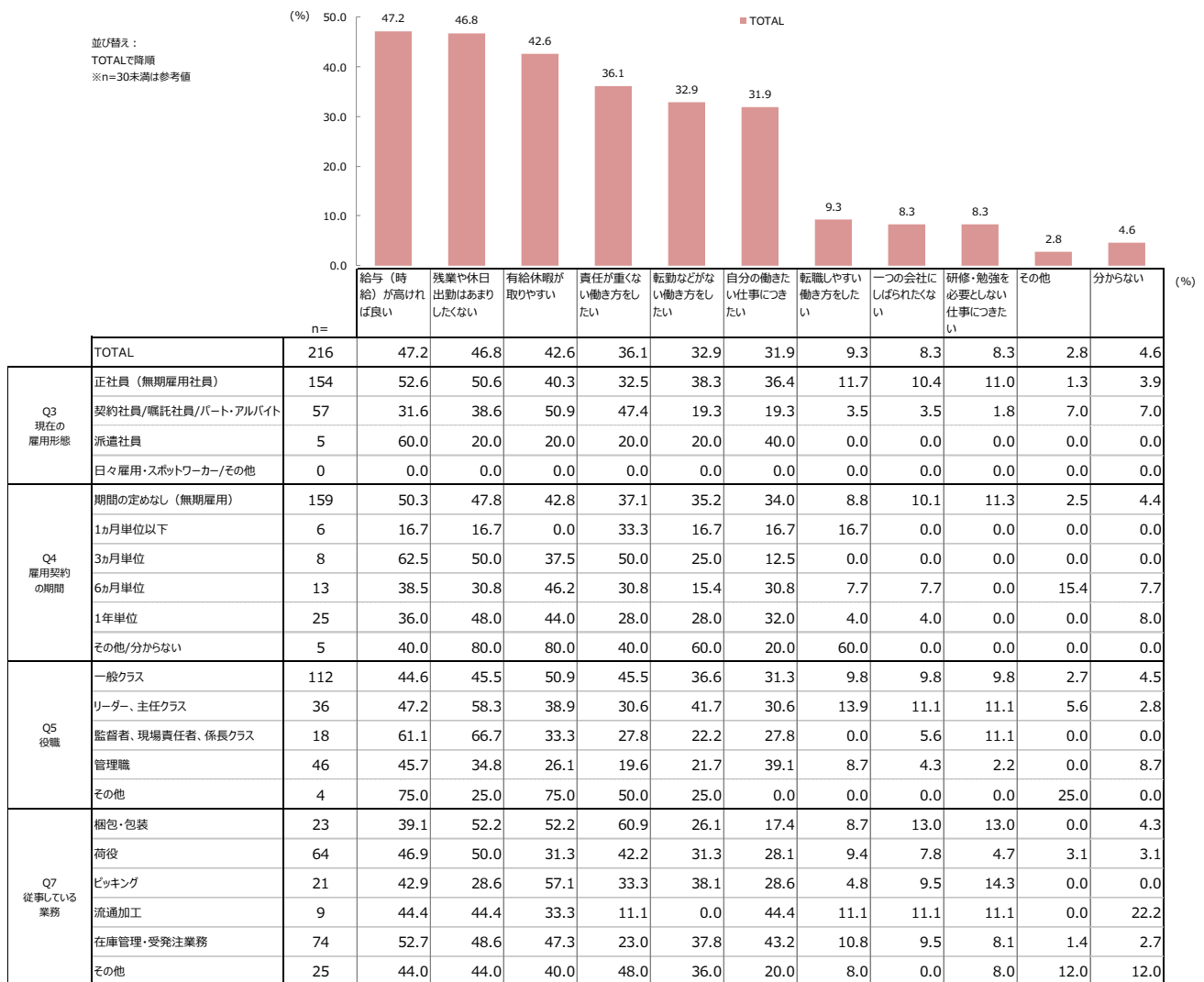


## (2) 仕事や働き方に関して重視していること

【設問文】 Q22 あなたの今後の働き方について、どのようなことを重視していますか。次の中から当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

- 仕事や働き方に関して重視していることでは、「給与（時給）が高ければ良い」が最も高く、47.2%。「残業や休日出勤はあまりしたくない」46.8%、「有給休暇が取りやすい」42.6%が続く。

図表 III-6-2. 仕事や働き方に関して重視していること（Q22）＊複数回答＊





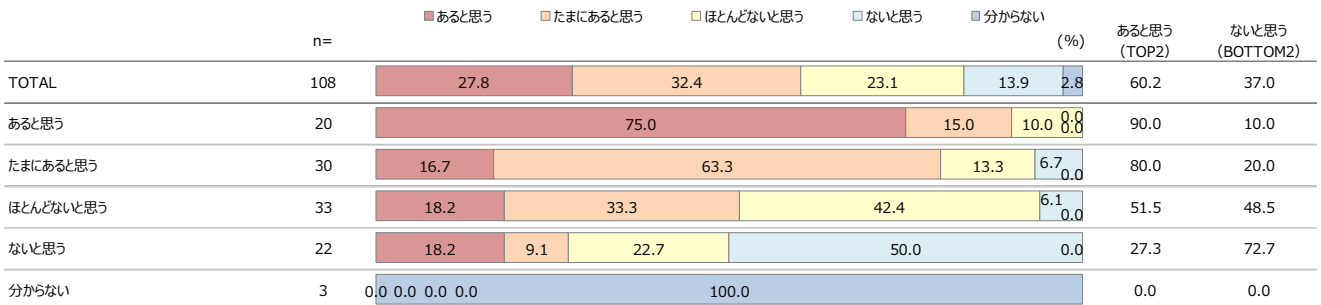
## IV. テーマ別調査結果

# 1. コンプライアンス

## (1) 発注者(委託元)

【1】委託業務を行っている現場の状況について(Q12)(1)委託先従業員への直接指示[図表①~③]

図表 IV-1-1①. 委託業務を行っている現場の状況 (1) 委託先従業員への直接指示  
【委託業務を行っている現場の状況別】(2) 委託先従業員との混在



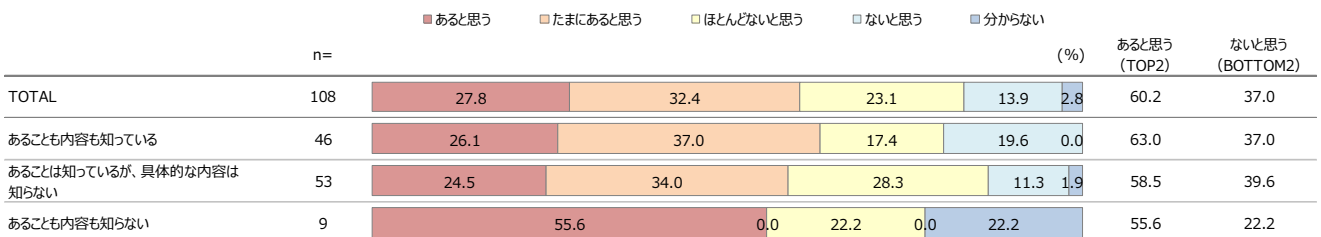
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8	60.2	37.0
あると思う	20	75.0	15.0	10.0	0.0	0.0	90.0	10.0
たまにあると思う	30	16.7	63.3	13.3	6.7	0.0	80.0	20.0
ほとんどないと思う	33	18.2	33.3	42.4	6.1	0.0	51.5	48.5
ないと思う	22	18.2	9.1	22.7	50.0	0.0	27.3	72.7
分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

図表 IV-1-1②. 委託業務を行っている現場の状況 (1) 委託先従業員への直接指示  
【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第 37 号)

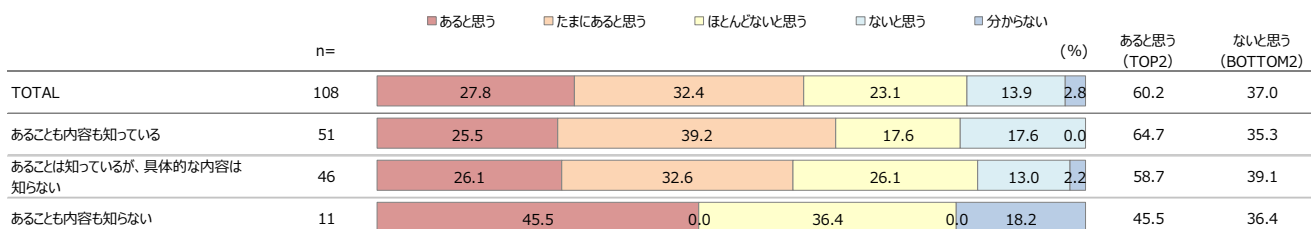


※n=30未満は参考値

(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8	60.2	37.0
あることも内容も知っている	46	26.1	37.0	17.4	19.6	0.0	63.0	37.0
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	53	24.5	34.0	28.3	11.3	1.9	58.5	39.6
あることも内容も知らない	9	55.6	0.0	22.2	0.0	22.2	55.6	22.2

図表 IV-1-1③. 委託業務を行っている現場の状況(1)委託先従業員への直接指示  
【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】  
(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド

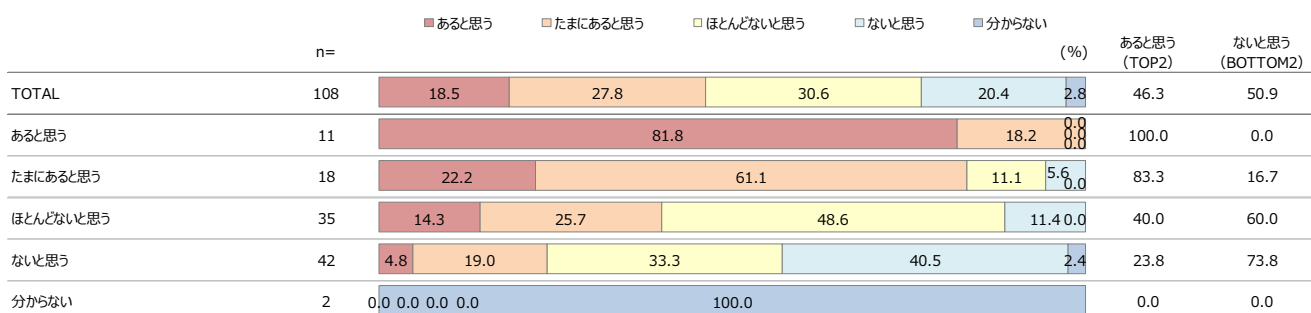


※n=30未満は参考値

							(%)	
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	27.8	32.4	23.1	13.9	2.8	60.2	37.0
あることも内容も知っている	51	25.5	39.2	17.6	17.6	0.0	64.7	35.3
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	26.1	32.6	26.1	13.0	2.2	58.7	39.1
あることも内容も知らない	11	45.5	0.0	36.4	0.0	18.2	45.5	36.4

【2】委託業務を行っている現場の状況(Q12)(2)委託先従業員との混在[図表④～⑥]

図表 IV-1-1④. 委託業務を行っている現場の状況(2)委託先従業員との混在  
【委託業務を行っている現場の状況別】(3)決められた業務の内容・範囲外の依頼



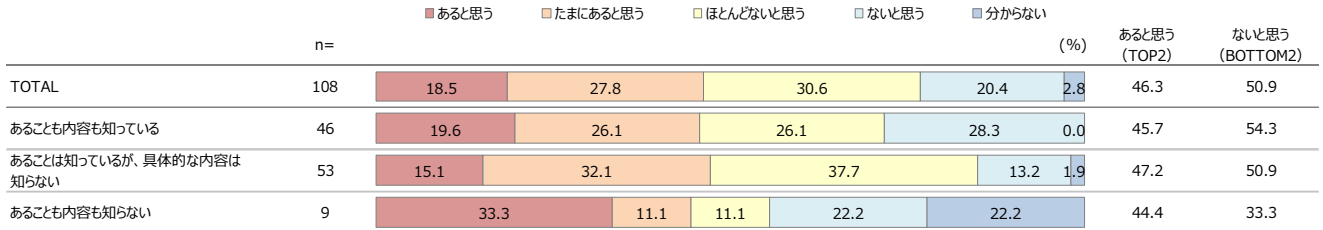
※n=30未満は参考値

							(%)	
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
あると思う	11	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
たまにあると思う	18	22.2	61.1	11.1	5.6	0.0	83.3	16.7
ほとんどないと思う	35	14.3	25.7	48.6	11.4	0.0	40.0	60.0
ないと思う	42	4.8	19.0	33.3	40.5	2.4	23.8	73.8
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

図表 IV-1-1⑤. 委託業務を行っている現場の状況(2)委託先従業員との混在

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第 37 号)



※n=30未満は参考値

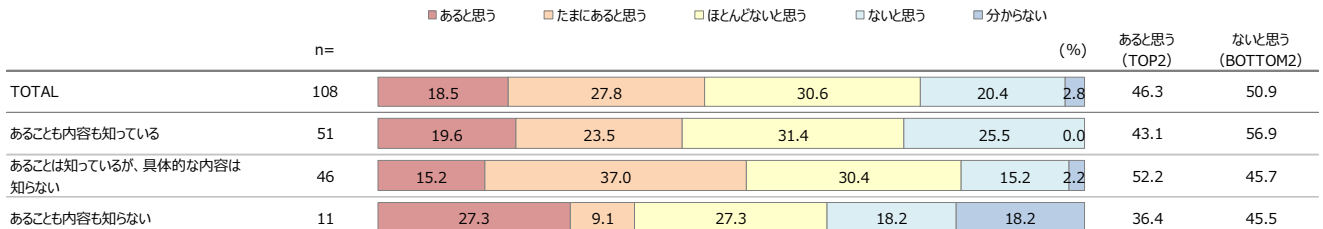
(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
あることも内容も知っている	46	19.6	26.1	26.1	28.3	0.0	45.7	54.3
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	53	15.1	32.1	37.7	13.2	1.9	47.2	50.9
あることも内容も知らない	9	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2	44.4	33.3

図表 IV-1-1⑥. 委託業務を行っている現場の状況(2)委託先従業員との混在

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド



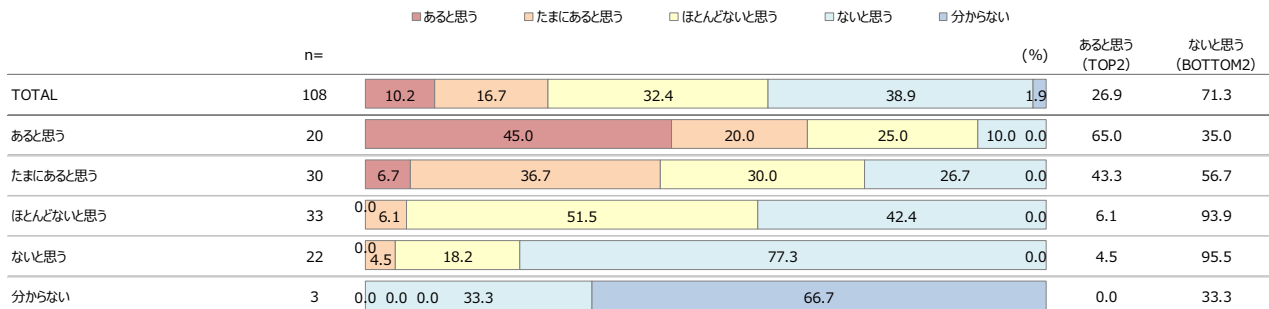
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	18.5	27.8	30.6	20.4	2.8	46.3	50.9
あることも内容も知っている	51	19.6	23.5	31.4	25.5	0.0	43.1	56.9
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	15.2	37.0	30.4	15.2	2.2	52.2	45.7
あることも内容も知らない	11	27.3	9.1	27.3	18.2	18.2	36.4	45.5

【3】委託業務を行っている現場の状況について(Q12)(3)決められた業務の内容・範囲外の依頼[図表⑦～⑧]

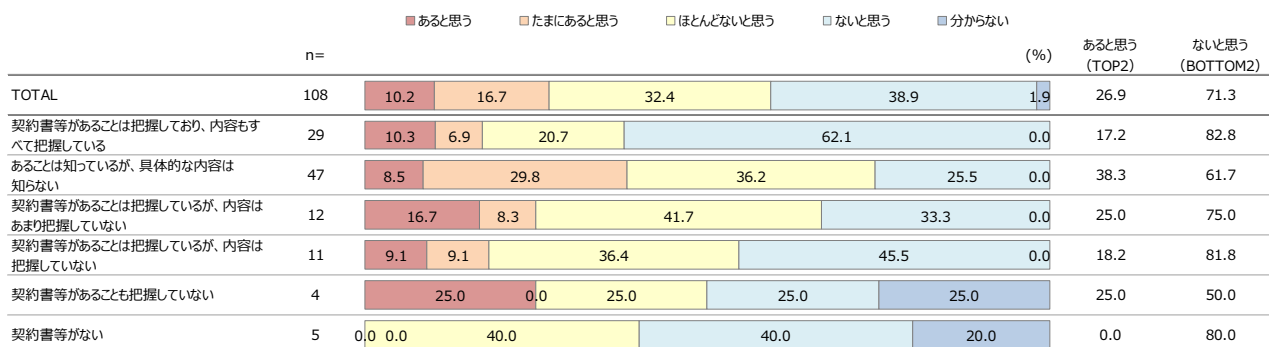
図表 IV-1-1⑦. 委託業務を行っている現場の状況（3）決められた業務の内容・範囲外の依頼  
【委託業務を行っている現場の状況別】（2）委託先従業員との混在



※n=30未満は参考値

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	10.2	16.7	32.4	38.9	1.9	26.9	71.3
あると思う	20	45.0	20.0	25.0	10.0	0.0	65.0	35.0
たまにあると思う	30	6.7	36.7	30.0	26.7	0.0	43.3	56.7
ほとんどないと思う	33	0.0	6.1	51.5	42.4	0.0	6.1	93.9
ないと思う	22	0.0	4.5	18.2	77.3	0.0	4.5	95.5
分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3

図表 IV-1-1⑧. 委託業務を行っている現場の状況（3）決められた業務の内容・範囲外の依頼  
【契約内容の把握状況別】



※n=30未満は参考値

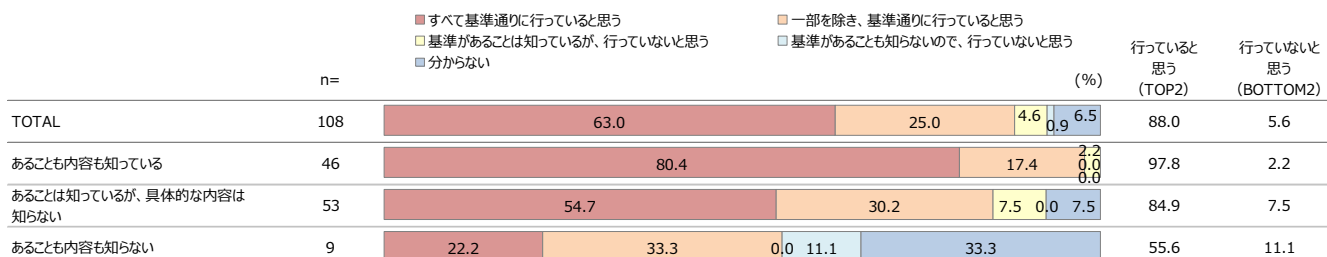
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	108	10.2	16.7	32.4	38.9	1.9	26.9	71.3
契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している	29	10.3	6.9	20.7	62.1	0.0	17.2	82.8
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	47	8.5	29.8	36.2	25.5	0.0	38.3	61.7
契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない	12	16.7	8.3	41.7	33.3	0.0	25.0	75.0
契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない	11	9.1	9.1	36.4	45.5	0.0	18.2	81.8
契約書等があることも把握していない	4	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0
契約書等がない	5	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	80.0

【4】委託業務での機械・設備等の使用状況について(Q13)[図表⑨～⑩]

図表 IV-1-1⑨. 委託業務での機械・設備等の使用状況

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度知別】

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）



※n=30未満は参考値

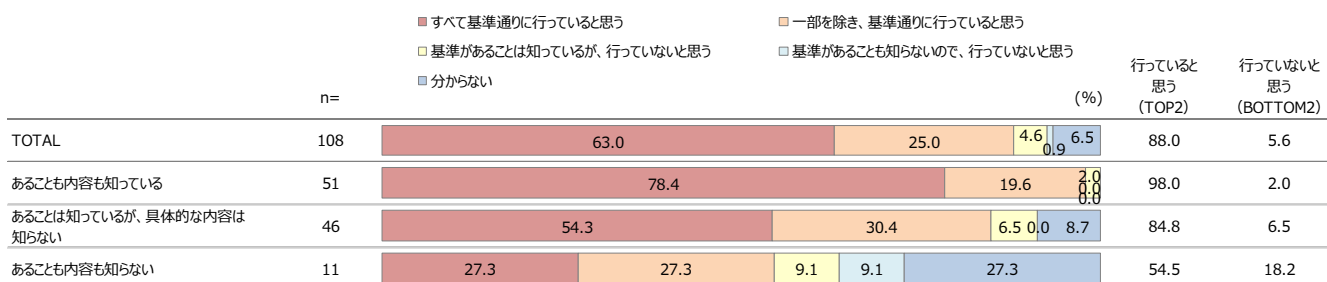
(%)

n=	すべて基準通りに行っていると思う	一部を除き、基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らないで、行っていないと思う	分からない	行っていると思う (TOP2)	行っていないと思う (BOTTOM2)	
TOTAL	108	63.0	25.0	4.6	0.9	6.5	88.0	5.6
あることも内容も知っている	46	80.4	17.4	2.2	0.0	0.0	97.8	2.2
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	53	54.7	30.2	7.5	0.0	7.5	84.9	7.5
あることも内容も知らない	9	22.2	33.3	0.0	11.1	33.3	55.6	11.1

図表 IV-1-1⑩. 委託業務での機械・設備等の使用状況

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度知別】

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド



※n=30未満は参考値

(%)

n=	すべて基準通りに行っていると思う	一部を除き、基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らないで、行っていないと思う	分からない	行っていると思う (TOP2)	行っていないと思う (BOTTOM2)	
TOTAL	108	63.0	25.0	4.6	0.9	6.5	88.0	5.6
あることも内容も知っている	51	78.4	19.6	2.0	0.0	0.0	98.0	2.0
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	54.3	30.4	6.5	0.0	8.7	84.8	6.5
あることも内容も知らない	11	27.3	27.3	9.1	9.1	27.3	54.5	18.2



【5】委託料金の設定・支払い方法について(Q24)[図表①～⑬]

図表 IV-1-1⑪. 委託料金の設定・支払い方法

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度知別】

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第 37 号)

- 事前に取り決めた委託 (請負) 単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている (個建て制度)
- 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数 (人数×時間) を乗じて委託料金を支払っている (人工制度)
- 発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。
- 商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている (通過額フィー率制度)
- 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
- その他
- 分からない

	n=	(%)							
TOTAL	108	34.3	27.8	13.9	7.4	1.9	0.0	14.8	
あることも内容も知っている	46	41.3	28.3	17.4	8.7	2.2	0.0	2.2	
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	53	32.1	30.2	11.3	5.7	1.9	0.0	18.9	
あることも内容も知らない	9	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	55.6	

※n=30未満は参考値

	n=	(%)							
		事前に取り決めた委託 (請負) 単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている (個建て制度)	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数 (人数×時間) を乗じて委託料金を支払っている (人工制度)	発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。	商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている (通過額フィー率制度)	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	その他	分からない	
TOTAL	108	34.3	27.8	13.9	7.4	1.9	0.0	14.8	
あることも内容も知っている	46	41.3	28.3	17.4	8.7	2.2	0.0	2.2	
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	53	32.1	30.2	11.3	5.7	1.9	0.0	18.9	
あることも内容も知らない	9	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	55.6	

図表 IV-1-1⑫. 委託料金の設定・支払い方法  
【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度知別】

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド

- 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
- 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
- 発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。
- 商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）
- 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
- その他
- 分からない

	n=	(%)						
TOTAL	108	34.3	27.8	13.9	7.4	1.9	0.0	14.8
あることも内容も知っている	51	41.2	27.5	19.6	7.8	2.0	0.0	2.0
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	30.4	32.6	6.5	6.5	2.2	0.0	21.7
あることも内容も知らない	11	18.2	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	45.5

※n=30未満は参考値

	n=	(%)						
		事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。	商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	その他	分からない
TOTAL	108	34.3	27.8	13.9	7.4	1.9	0.0	14.8
あることも内容も知っている	51	41.2	27.5	19.6	7.8	2.0	0.0	2.0
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	30.4	32.6	6.5	6.5	2.2	0.0	21.7
あることも内容も知らない	11	18.2	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	45.5

図表 IV-1-1⑬. 委託料金の設定・支払い方法【業務委託の契約形態別】

- 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
- 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
- 発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。
- 商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）
- 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
- その他
- 分からない

	n=	(%)							
TOTAL	76	36.8	34.2	15.8	7.9	2.6	2.6	0.0	0.0
業務委託契約（請負契約）※1	55	40.0	30.9	16.4	10.9	0.0	0.0	0.0	1.8
業務委託契約（準委任契約）※2	15	20.0	46.7	13.3	0.0	13.3	0.0	0.0	6.7
その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分からない	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

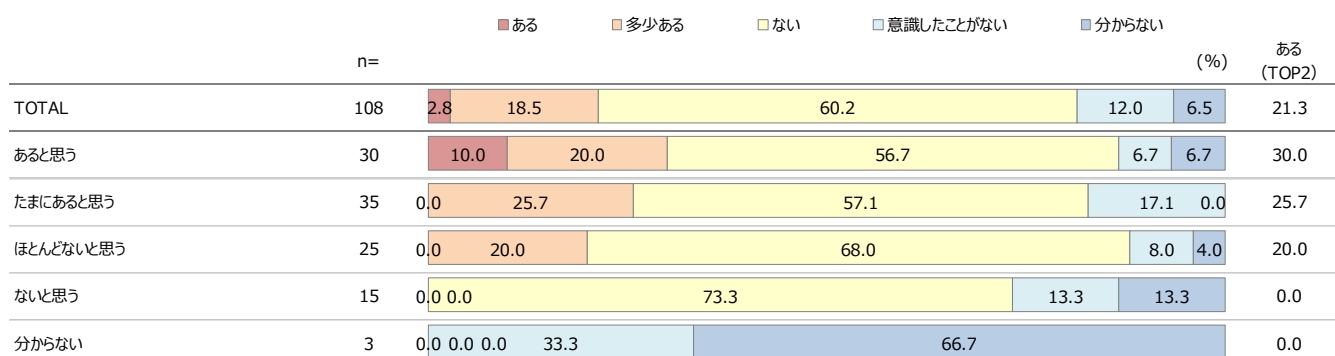
※n=30未満は参考値

	n=	(%)							
		事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。	商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	その他	分からない	
TOTAL	76	36.8	34.2	15.8	7.9	2.6	0.0	2.6	
業務委託契約（請負契約）※1	55	40.0	30.9	16.4	10.9	0.0	0.0	1.8	
業務委託契約（準委任契約）※2	15	20.0	46.7	13.3	0.0	13.3	0.0	6.7	
その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
分からない	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【6】偽装請負への不安について(Q14)[図表⑭～⑯]

図表 IV-1-1⑭. 偽装請負への不安【委託業務を行っている現場の状況別】

(1) 委託先従業員への直接指示

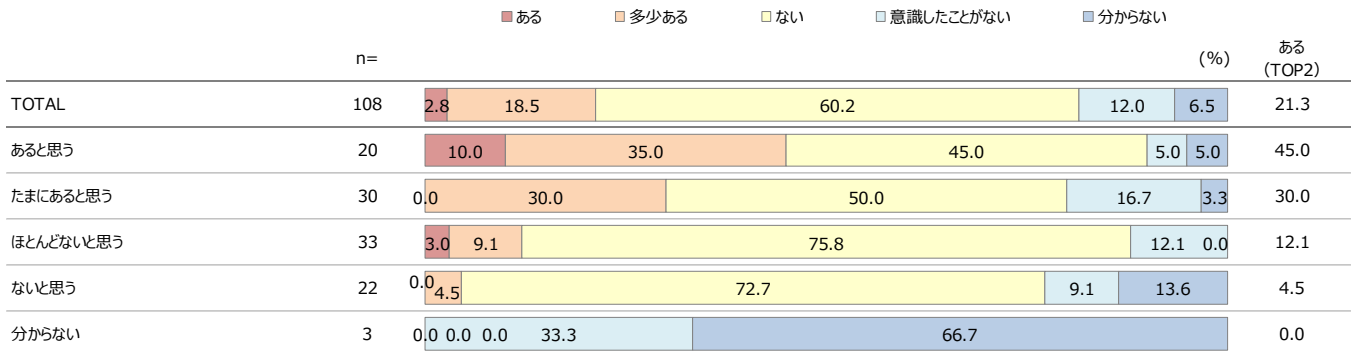


※n=30未満は参考値

		(%)					
	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	108	2.8	18.5	60.2	12.0	6.5	21.3
あると思う	30	10.0	20.0	56.7	6.7	6.7	30.0
たまにあると思う	35	0.0	25.7	57.1	17.1	0.0	25.7
ほとんどないと思う	25	0.0	20.0	68.0	8.0	4.0	20.0
ないと思う	15	0.0	0.0	73.3	13.3	13.3	0.0
分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0

図表 IV-1-1⑮. 偽装請負への不安【委託業務を行っている現場の状況別】

(2) 委託先従業員との混在

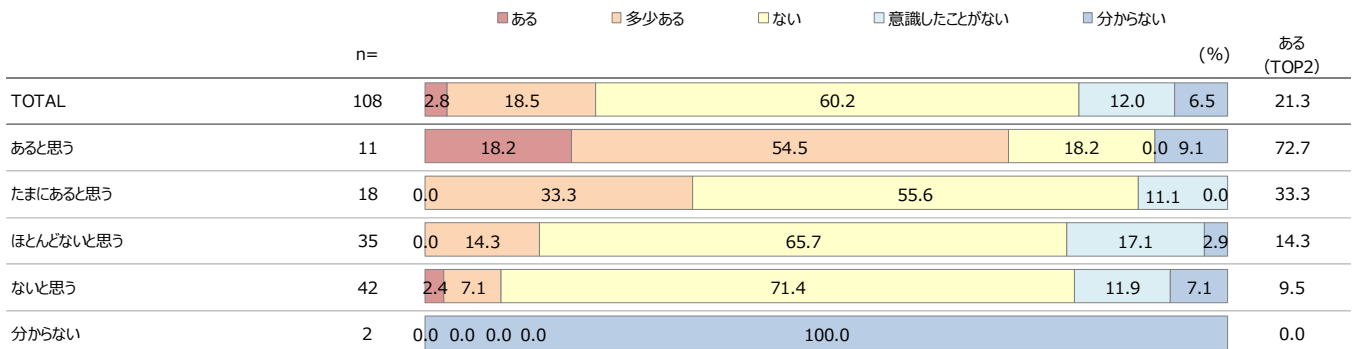


※n=30未満は参考値

		(%)					
	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	108	2.8	18.5	60.2	12.0	6.5	21.3
あると思う	20	10.0	35.0	45.0	5.0	5.0	45.0
たまにあると思う	30	0.0	30.0	50.0	16.7	3.3	30.0
ほとんどないと思う	33	3.0	9.1	75.8	12.1	0.0	12.1
ないと思う	22	0.0	4.5	72.7	9.1	13.6	4.5
分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0

図表 IV-1-1⑯. 偽装請負への不安【委託業務を行っている現場の状況別】

(3) 決められた業務の内容・範囲外の依頼



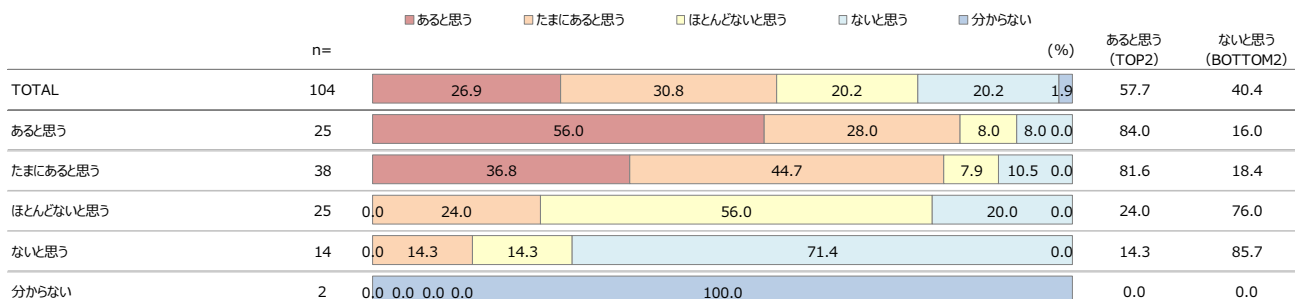
※n=30未満は参考値

		(%)					
	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	108	2.8	18.5	60.2	12.0	6.5	21.3
あると思う	11	18.2	54.5	18.2	0.0	9.1	72.7
たまにあると思う	18	0.0	33.3	55.6	11.1	0.0	33.3
ほとんどないと思う	35	0.0	14.3	65.7	17.1	2.9	14.3
ないと思う	42	2.4	7.1	71.4	11.9	7.1	9.5
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

## (2) 受託者(請負事業者)

### 【1】請負業務を行っている現場の状況について(Q12)(1)発注者からの直接指示[図表①～③]

図表 IV-1-2①. 請負業務を行っている現場の状況 (1) 発注者からの直接指示  
【請負業務を行っている現場の状況別】(2) 発注者従業員との混在



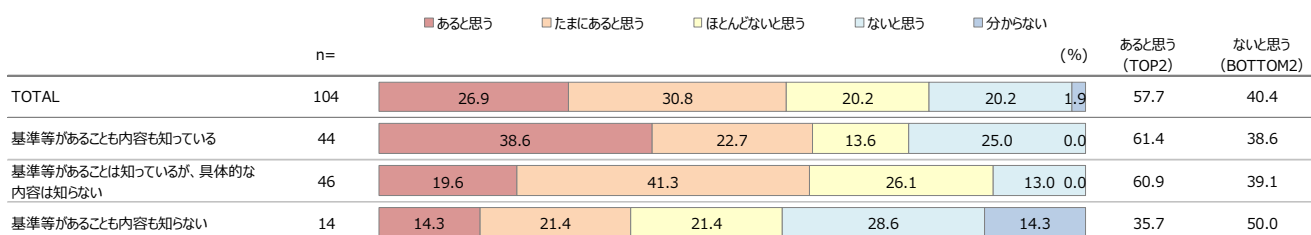
※n=30未満は参考値

(%)

n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9	57.7
あると思う	25	56.0	28.0	8.0	8.0	0.0	84.0
たまにあると思う	38	36.8	44.7	7.9	10.5	0.0	81.6
ほとんどないと思う	25	0.0	24.0	56.0	20.0	0.0	24.0
ないと思う	14	0.0	14.3	14.3	71.4	0.0	14.3
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

図表 IV-1-2②. 請負業務を行っている現場の状況 (1) 発注者からの直接指示  
【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

#### (1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第 37 号)

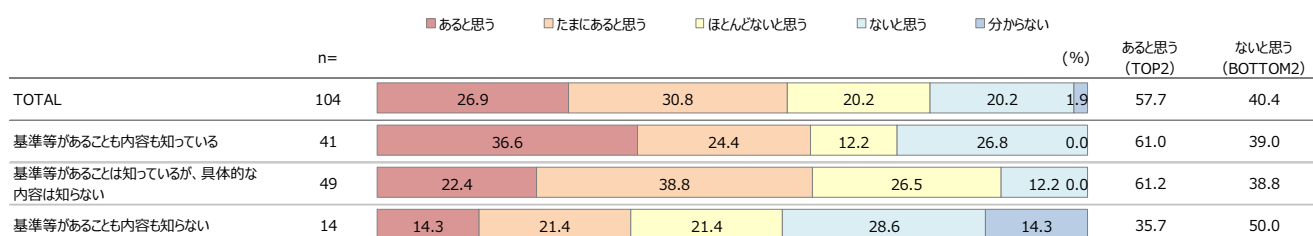


※n=30未満は参考値

(%)

n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9	57.7
基準等があることも内容も知っている	44	38.6	22.7	13.6	25.0	0.0	61.4
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	19.6	41.3	26.1	13.0	0.0	60.9
基準等があることも内容も知らない	14	14.3	21.4	21.4	28.6	14.3	35.7

図表 IV-1-2③. 請負業務を行っている現場の状況（１）発注者からの直接指示  
 【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】  
 （２）労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド



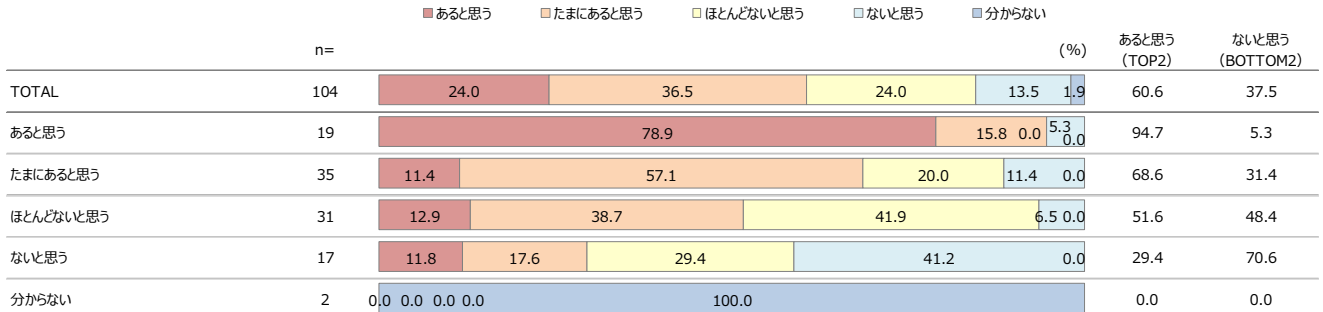
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.9	30.8	20.2	20.2	1.9	57.7	40.4
基準等があることも内容も知っている	41	36.6	24.4	12.2	26.8	0.0	61.0	39.0
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	49	22.4	38.8	26.5	12.2	0.0	61.2	38.8
基準等があることも内容も知らない	14	14.3	21.4	21.4	28.6	14.3	35.7	50.0

【2】委託業務を行っている現場の状況(Q12)(2)発注者従業員との混在[図表④～⑥]

図表 IV-1-2④. 請負業務を行っている現場の状況（２）発注者従業員との混在  
【請負業務を行っている現場の状況別】（３）決められた業務の内容・範囲外の対応



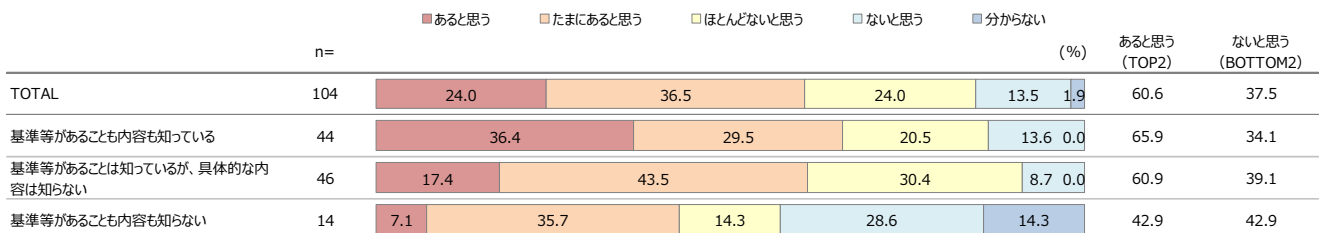
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
あると思う	19	78.9	15.8	0.0	5.3	0.0	94.7	5.3
たまにあると思う	35	11.4	57.1	20.0	11.4	0.0	68.6	31.4
ほとんどないと思う	31	12.9	38.7	41.9	6.5	0.0	51.6	48.4
ないと思う	17	11.8	17.6	29.4	41.2	0.0	29.4	70.6
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

図表 IV-1-2⑤. 請負業務を行っている現場の状況（２）発注者従業員との混在  
【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

（１）労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）



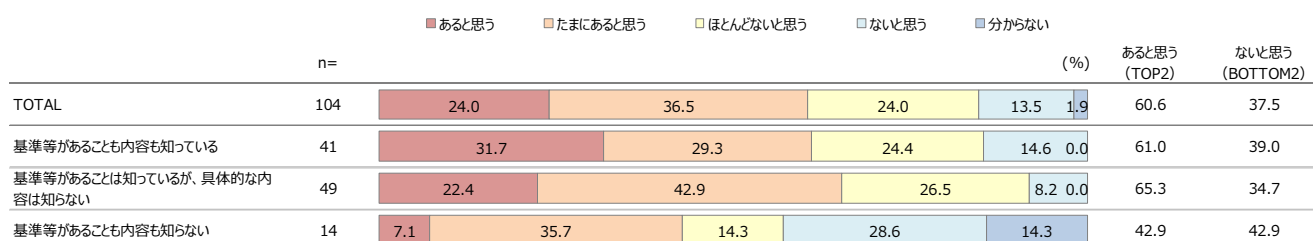
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
基準等があることも内容も知っている	44	36.4	29.5	20.5	13.6	0.0	65.9	34.1
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	17.4	43.5	30.4	8.7	0.0	60.9	39.1
基準等があることも内容も知らない	14	7.1	35.7	14.3	28.6	14.3	42.9	42.9



図表 IV-1-2⑥. 請負業務を行っている現場の状況（２）発注者従業員との混在  
 【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】  
 （２）労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド



※n=30未満は参考値

(%)

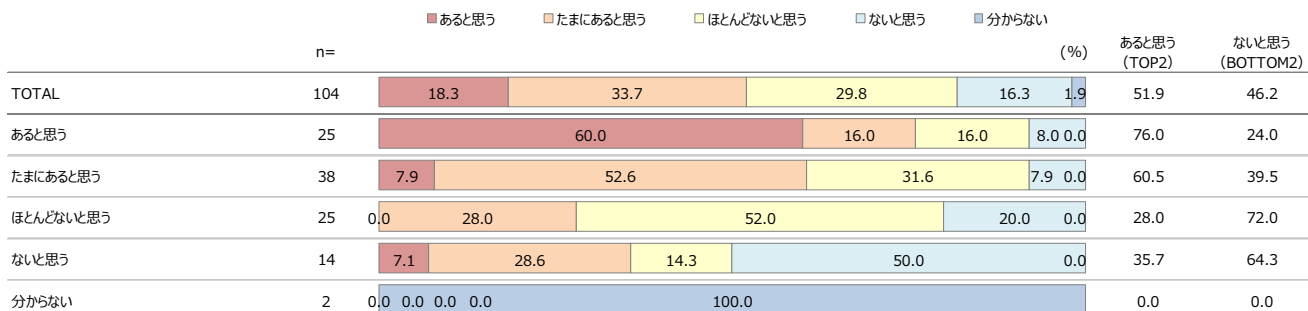
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	24.0	36.5	24.0	13.5	1.9	60.6	37.5
基準等があることも内容も知っている	41	31.7	29.3	24.4	14.6	0.0	61.0	39.0
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	49	22.4	42.9	26.5	8.2	0.0	65.3	34.7
基準等があることも内容も知らない	14	7.1	35.7	14.3	28.6	14.3	42.9	42.9

【3】請負業務を行っている現場の状況について(Q12)(3)決められた業務の内容・範囲外の対応[図表⑦～⑧]

図表 IV-1-2⑦. 請負業務を行っている現場の状況 (3) 決められた業務の内容・範囲外の対応

【請負業務を行っている現場の状況別】

(2) 発注者従業員との混在

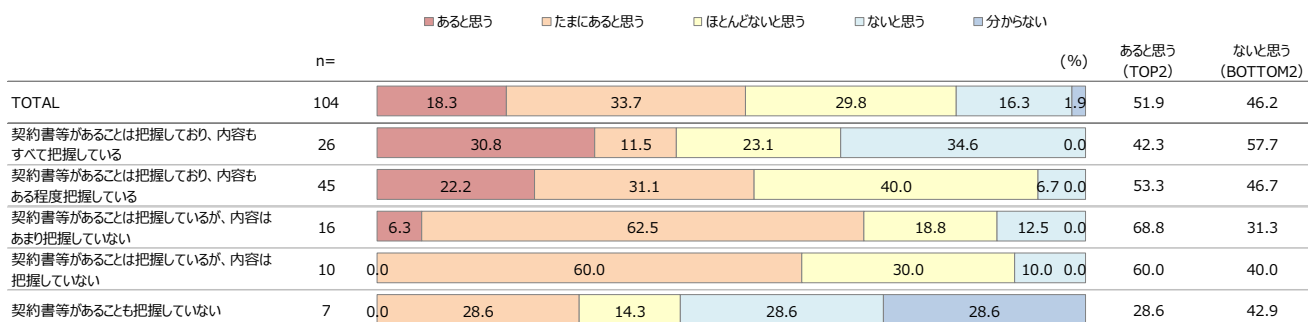


※n=30未満は参考値

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	18.3	33.7	29.8	16.3	1.9	51.9	46.2
あると思う	25	60.0	16.0	16.0	8.0	0.0	76.0	24.0
たまにあると思う	38	7.9	52.6	31.6	7.9	0.0	60.5	39.5
ほとんどないと思う	25	0.0	28.0	52.0	20.0	0.0	28.0	72.0
ないと思う	14	7.1	28.6	14.3	50.0	0.0	35.7	64.3
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

図表 IV-1-2⑧. 請負業務を行っている現場の状況 (3) 決められた業務の内容・範囲外の対応

【契約内容の把握状況別】



※n=30未満は参考値

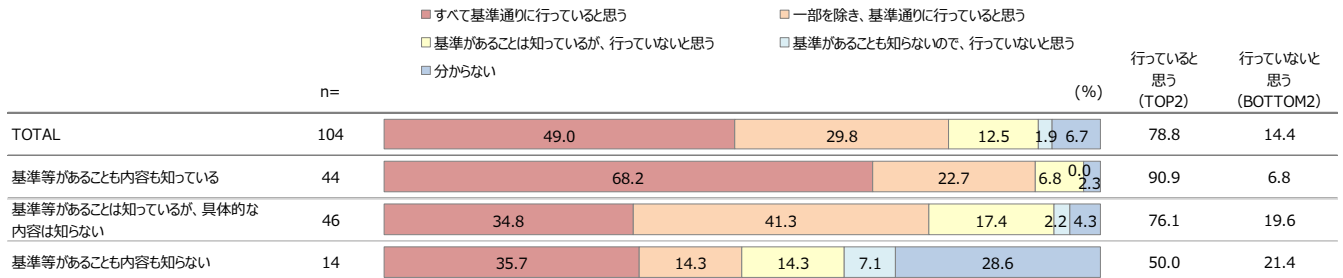
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	104	18.3	33.7	29.8	16.3	1.9	51.9	46.2
契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している	26	30.8	11.5	23.1	34.6	0.0	42.3	57.7
契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している	45	22.2	31.1	40.0	6.7	0.0	53.3	46.7
契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない	16	6.3	62.5	18.8	12.5	0.0	68.8	31.3
契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない	10	0.0	60.0	30.0	10.0	0.0	60.0	40.0
契約書等があることも把握していない	7	0.0	28.6	14.3	28.6	28.6	28.6	42.9

【4】請負業務での機械、設備等の使用状況について(Q13)[図表⑨～⑩]

図表 IV-1-2⑨. 請負業務での機械、設備等の使用状況

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準 (労働省告示第 37 号)



※n=30未満は参考値

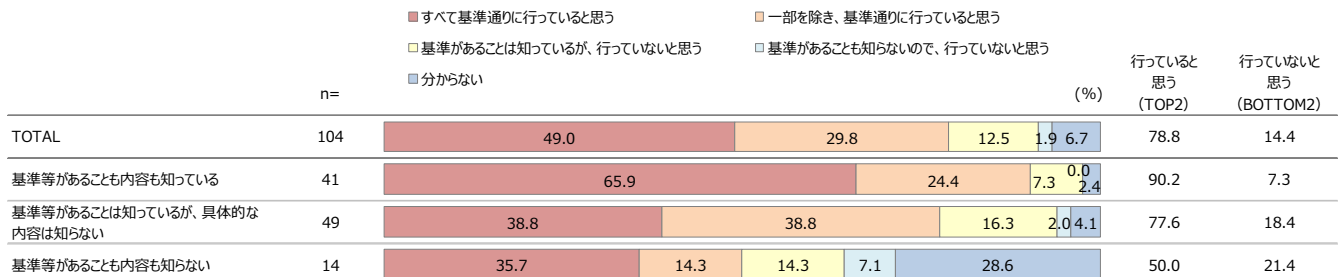
(%)

n=	すべて基準通りに行っていると思 う	一部を除き、基準 通りに行っていると思 う	基準があることは 知っているが、行っ ていないと思 う	基準があることも知 らないで、行っ ていないと思 う	分からない	行っていると思 う (TOP2)	行っていないと思 う (BOTTOM2)
TOTAL	104	49.0	29.8	12.5	1.9	6.7	14.4
基準等があることも内容も知っている	44	68.2	22.7	6.8	0.0	2.3	6.8
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	34.8	41.3	17.4	2.2	4.3	19.6
基準等があることも内容も知らない	14	35.7	14.3	14.3	7.1	28.6	21.4

図表 IV-1-2⑩. 請負業務での機械、設備等の使用状況

【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド



※n=30未満は参考値

(%)

n=	すべて基準通りに行っていると思 う	一部を除き、基準 通りに行っていると思 う	基準があることは 知っているが、行っ ていないと思 う	基準があることも知 らないで、行っ ていないと思 う	分からない	行っていると思 う (TOP2)	行っていないと思 う (BOTTOM2)
TOTAL	104	49.0	29.8	12.5	1.9	6.7	14.4
基準等があることも内容も知っている	41	65.9	24.4	7.3	0.0	2.4	7.3
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	49	38.8	38.8	16.3	2.0	4.1	18.4
基準等があることも内容も知らない	14	35.7	14.3	14.3	7.1	28.6	21.4

【5】請負業務の料金設定・請求方法について(Q32)[図表⑪～⑫]

図表 IV-1-2⑪. 請負業務の料金設定・請求方法 【適正な請負を行うための知識の認知別】

(1) 労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準（労働省告示第37号）

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している
- 商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決めされた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他
- 分からない

	n=	(%)							
TOTAL	104	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5	
基準等があることも内容も知っている	44	34.1	38.6	25.0	0.0	2.3	0.0	0.0	
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	28.3	26.1	19.6	8.7	0.0	2.2	15.2	
基準等があることも内容も知らない	14	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	0.0	50.0	

※n=30未満は参考値

	n=	(%)							
		請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している	商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決めされた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他	分からない	
TOTAL	104	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5	
基準等があることも内容も知っている	44	34.1	38.6	25.0	0.0	2.3	0.0	0.0	
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	28.3	26.1	19.6	8.7	0.0	2.2	15.2	
基準等があることも内容も知らない	14	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	0.0	50.0	

図表 IV-1-2⑫. 請負業務の料金設定・請求方法【適正な請負を行うための知識の認知別】

(2) 労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している
- 商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決めされた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他
- 分からない

	n=	(%)							
TOTAL	104	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5	
基準等があることも内容も知っている	41	36.6	41.5	19.5	0.0	0.0	0.0	2.4	
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	49	26.5	24.5	24.5	8.2	2.0	2.0	12.2	
基準等があることも内容も知らない	14	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	0.0	50.0	

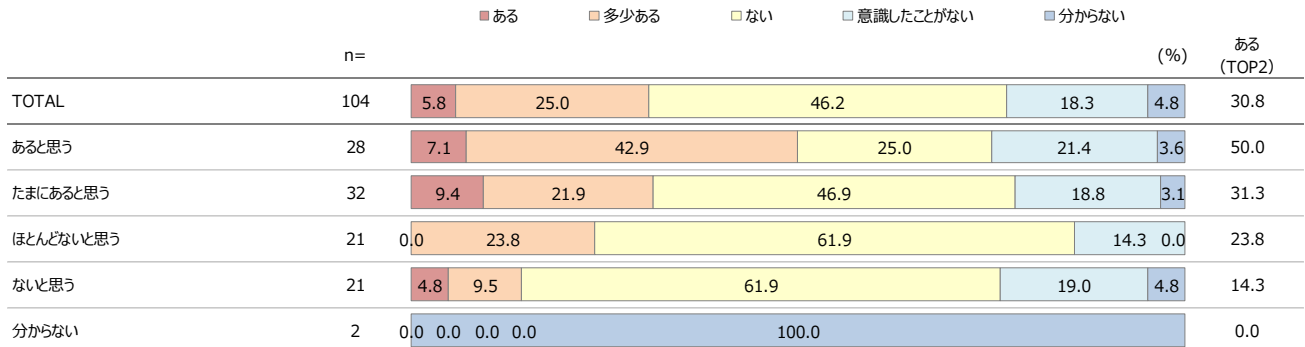
※n=30未満は参考値

	n=	(%)							
		請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している	商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決めされた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他	分からない	
TOTAL	104	28.8	28.8	20.2	4.8	2.9	1.0	13.5	
基準等があることも内容も知っている	41	36.6	41.5	19.5	0.0	0.0	0.0	2.4	
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	49	26.5	24.5	24.5	8.2	2.0	2.0	12.2	
基準等があることも内容も知らない	14	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	0.0	50.0	

【6】偽装請負への不安について(Q14)[図表⑬～⑮]

図表 IV-1-2⑬. 偽装請負への不安【請負業務を行っている現場の状況別】

(1) 発注者からの直接指示

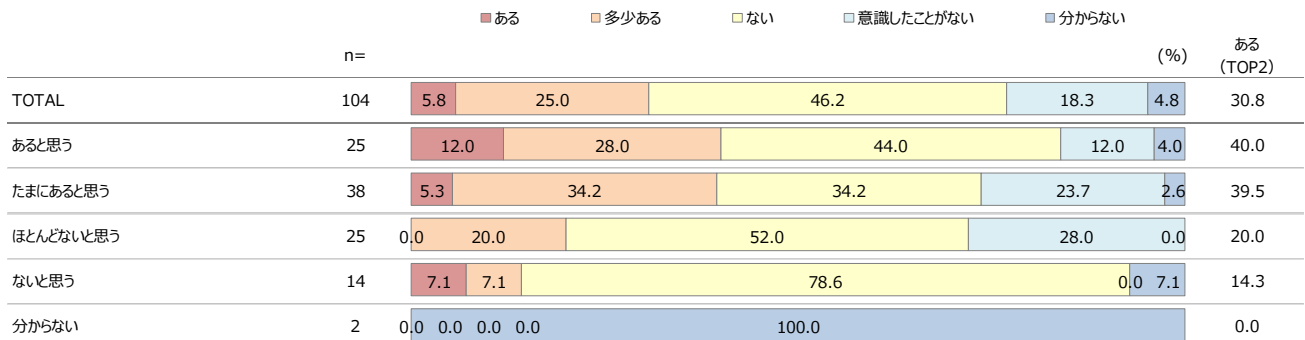


※n=30未満は参考値

	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	104	5.8	25.0	46.2	18.3	4.8	30.8
あると思う	28	7.1	42.9	25.0	21.4	3.6	50.0
たまにあると思う	32	9.4	21.9	46.9	18.8	3.1	31.3
ほとんどないと思う	21	0.0	23.8	61.9	14.3	0.0	23.8
ないと思う	21	4.8	9.5	61.9	19.0	4.8	14.3
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

図表 IV-1-2⑭. 偽装請負への不安【請負業務を行っている現場の状況別】

(2) 発注者従業員との混在

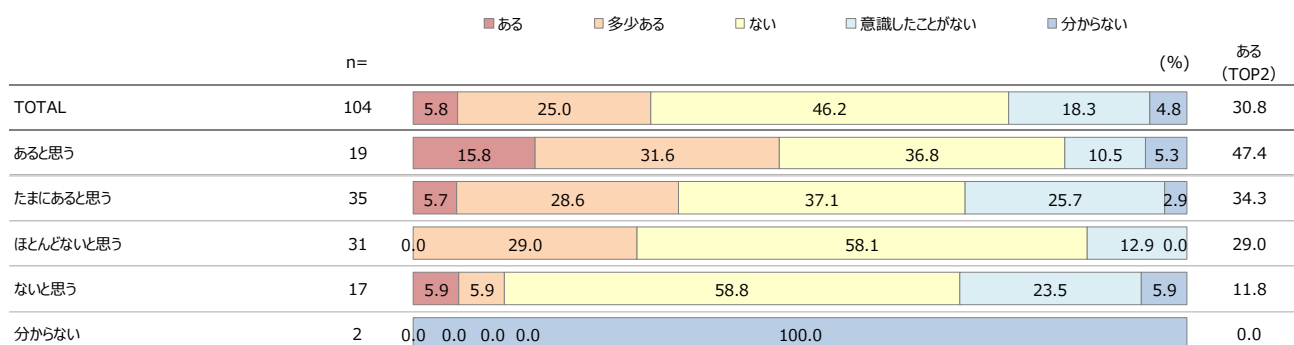


※n=30未満は参考値

	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	104	5.8	25.0	46.2	18.3	4.8	30.8
あると思う	25	12.0	28.0	44.0	12.0	4.0	40.0
たまにあると思う	38	5.3	34.2	34.2	23.7	2.6	39.5
ほとんどないと思う	25	0.0	20.0	52.0	28.0	0.0	20.0
ないと思う	14	7.1	7.1	78.6	0.0	7.1	14.3
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

図表 IV-1-2⑮. 偽装請負への不安【請負業務を行っている現場の状況別】

(3) 決められた業務の内容・範囲外の対応



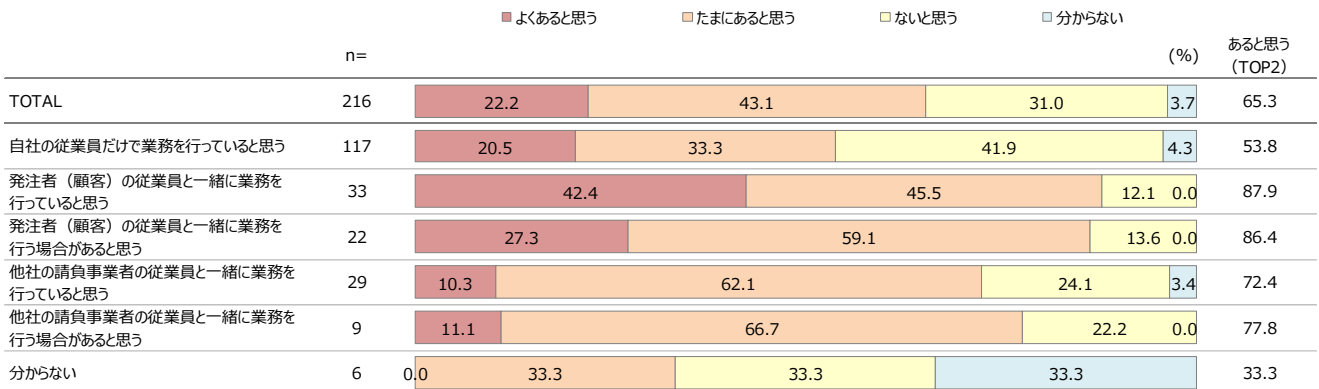
※n=30未満は参考値

	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	104	5.8	25.0	46.2	18.3	4.8	30.8
あると思う	19	15.8	31.6	36.8	10.5	5.3	47.4
たまにあると思う	35	5.7	28.6	37.1	25.7	2.9	34.3
ほとんどないと思う	31	0.0	29.0	58.1	12.9	0.0	29.0
ないと思う	17	5.9	5.9	58.8	23.5	5.9	11.8
分からない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

### (3) 請負労働者

#### 【1】発注者からの業務についての指示について(Q9)[図表①]

図表 IV-1-3①. 発注者からの業務についての指示 【業務の現場の状況別】



※n=30未満は参考値

		(%)				
	n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)
TOTAL	216	22.2	43.1	31.0	3.7	65.3
自社の従業員だけで業務を行っていると思う	117	20.5	33.3	41.9	4.3	53.8
発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行っていると思う	33	42.4	45.5	12.1	0.0	87.9
発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行う場合があると思う	22	27.3	59.1	13.6	0.0	86.4
他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行っていると思う	29	10.3	62.1	24.1	3.4	72.4
他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行う場合があると思う	9	11.1	66.7	22.2	0.0	77.8
分からない	6	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3



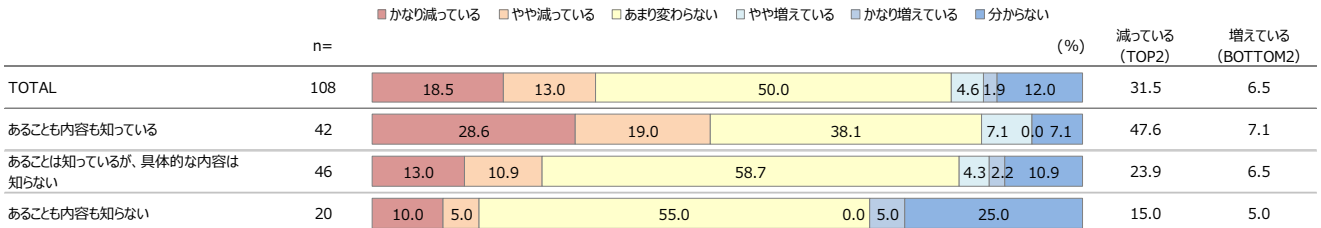
## 2. 労災事故の状況

### (1) 発注者(委託元)

#### 【1】労災事故の状況について(Q16)[図表①～⑥]

図表 IV-2-1①. 労災事故の状況【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知別】

#### (4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン

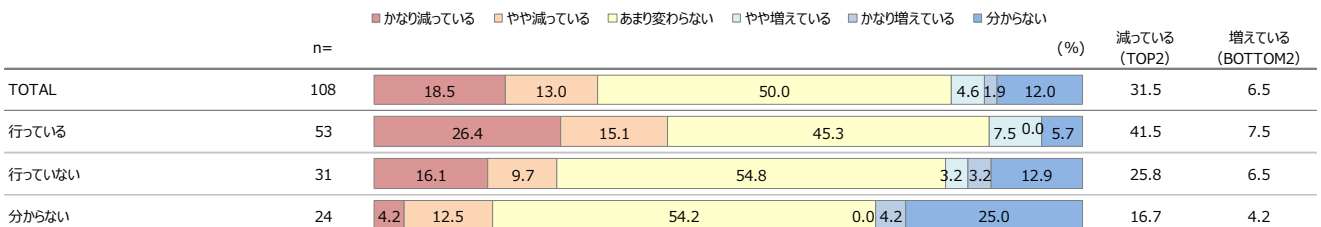


※n=30未満は参考値

		(%)								
	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)	
TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5	
あることも内容も知っている	42	28.6	19.0	38.1	7.1	0.0	7.1	47.6	7.1	
あることは知っているが、具体的な内容は知らない	46	13.0	10.9	58.7	4.3	2.2	10.9	23.9	6.5	
あることも内容も知らない	20	10.0	5.0	55.0	0.0	5.0	25.0	15.0	5.0	

図表 IV-2-1②. 労災事故の状況【安全衛生管理の委託先との連携別】

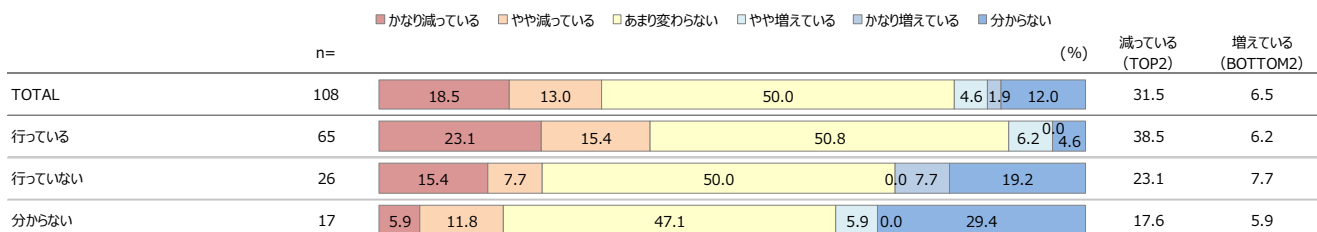
#### (1) 委託先が行う安全衛生委員会等への参加(合同開催を含む)



※n=30未満は参考値

		(%)								
	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)	
TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5	
行っている	53	26.4	15.1	45.3	7.5	0.0	5.7	41.5	7.5	
行っていない	31	16.1	9.7	54.8	3.2	3.2	12.9	25.8	6.5	
分からない	24	4.2	12.5	54.2	0.0	4.2	25.0	16.7	4.2	

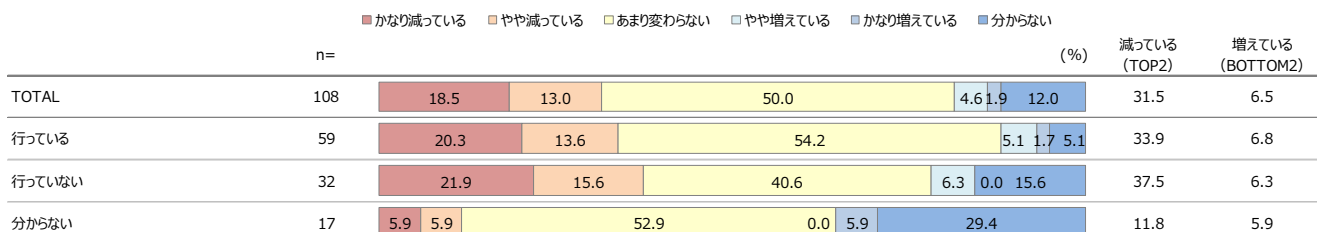
図表 IV-2-1③. 労災事故の状況【安全衛生管理の委託先との連携別】  
 (2) 委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加 (合同実施を含む)



※n=30未満は参考値

n=	(%)							減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない			
TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5
行っている	65	23.1	15.4	50.8	6.2	0.0	4.6	38.5	6.2
行っていない	26	15.4	7.7	50.0	0.0	7.7	19.2	23.1	7.7
分からない	17	5.9	11.8	47.1	5.9	0.0	29.4	17.6	5.9

図表 IV-2-1④. 労災事故の状況【安全衛生管理の委託先との連携別】  
 (3) 委託先が行う安全衛生 (防災) に関する教育、訓練への協力、参加 (合同開催)

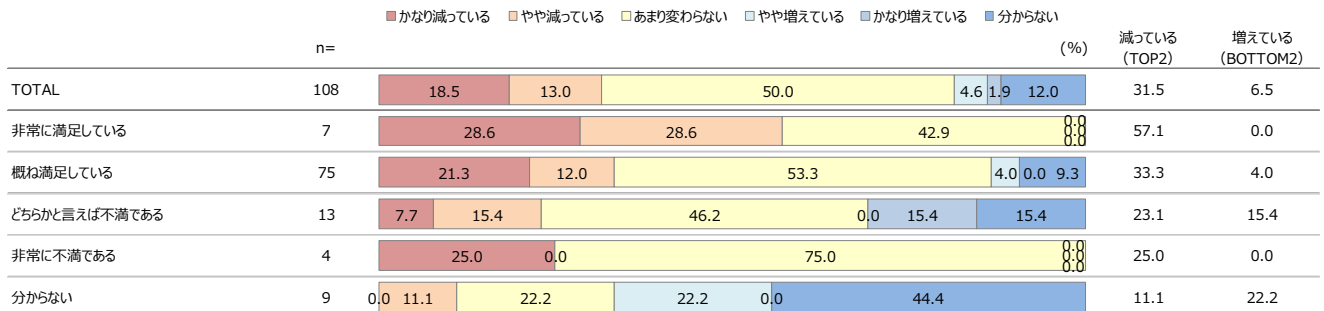


※n=30未満は参考値

n=	(%)							減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない			
TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5
行っている	59	20.3	13.6	54.2	5.1	1.7	5.1	33.9	6.8
行っていない	32	21.9	15.6	40.6	6.3	0.0	15.6	37.5	6.3
分からない	17	5.9	5.9	52.9	0.0	5.9	29.4	11.8	5.9

図表 IV-2-1⑤. 労災事故の状況【委託先との関係性別】

(1) 委託現場も含む会社間での意思疎通について

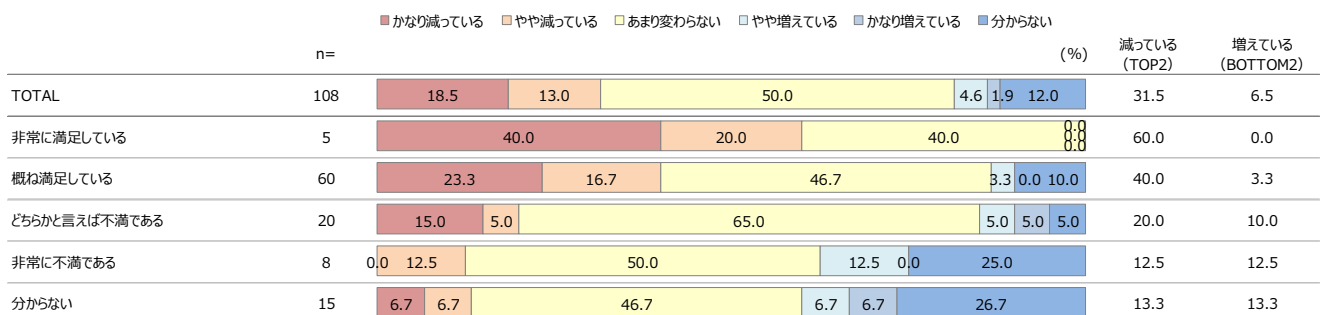


※n=30未満は参考値

	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5
非常に満足している	7	28.6	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0
概ね満足している	75	21.3	12.0	53.3	4.0	0.0	9.3	33.3	4.0
どちらかと言えば不満である	13	7.7	15.4	46.2	0.0	15.4	15.4	23.1	15.4
非常に不満である	4	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
分からない	9	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0	44.4	11.1	22.2

図表 IV-2-1⑥. 労災事故の状況【委託先との関係性別】

(2) 現在の委託料金について



※n=30未満は参考値

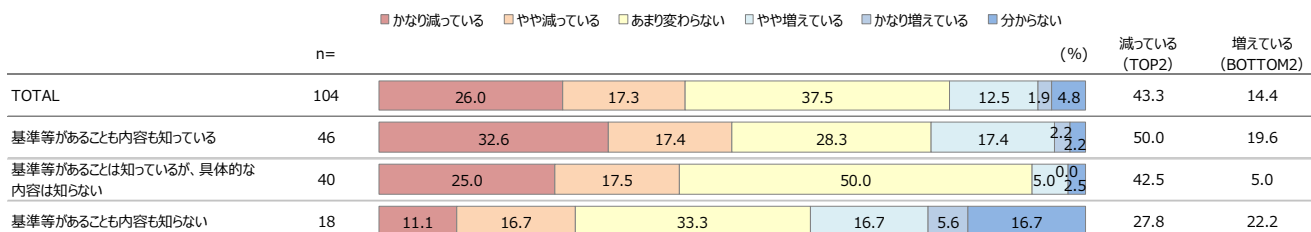
	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
TOTAL	108	18.5	13.0	50.0	4.6	1.9	12.0	31.5	6.5
非常に満足している	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
概ね満足している	60	23.3	16.7	46.7	3.3	0.0	10.0	40.0	3.3
どちらかと言えば不満である	20	15.0	5.0	65.0	5.0	5.0	5.0	20.0	10.0
非常に不満である	8	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0	25.0	12.5	12.5
分からない	15	6.7	6.7	46.7	6.7	6.7	26.7	13.3	13.3

## (2) 受託者(請負事業者)

### 【1】労災事故の状況について(Q16)[図表①～⑦]

図表 IV-2-2①. 労災事故の状況【請負事業の運営に関する基準、ガイドライン等の認知度別】

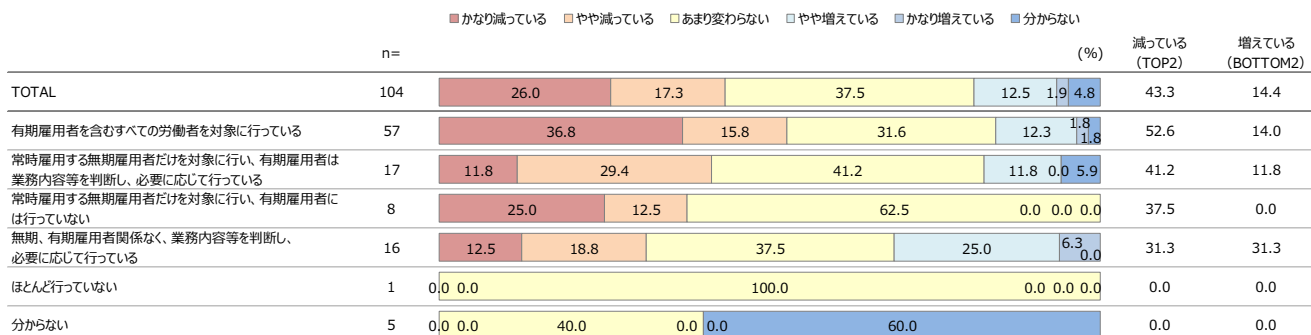
#### (4) 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン



※n=30未満は参考値

	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4
基準等があることも内容も知っている	46	32.6	17.4	28.3	17.4	2.2	2.2	50.0	19.6
基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない	40	25.0	17.5	50.0	5.0	0.0	2.5	42.5	5.0
基準等があることも内容も知らない	18	11.1	16.7	33.3	16.7	5.6	16.7	27.8	22.2

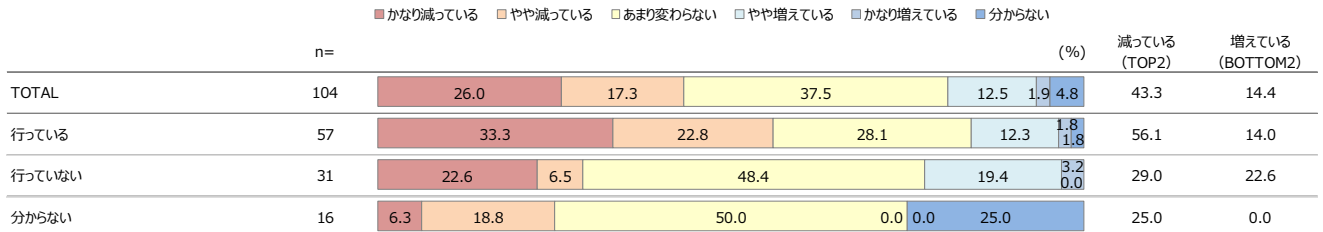
図表 IV-2-2②. 労災事故の状況【雇入れ時の安全衛生教育の実施状況別】



※n=30未満は参考値

	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4
有期雇用者を含むすべての労働者を対象に行っている	57	36.8	15.8	31.6	12.3	1.8	1.8	52.6	14.0
常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者は業務内容等を判断し、必要に応じて行っている	17	11.8	29.4	41.2	11.8	0.0	5.9	41.2	11.8
常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者には行っていない	8	25.0	12.5	62.5	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
無期、有期雇用者関係なく、業務内容等を判断し、必要に応じて行っている	16	12.5	18.8	37.5	25.0	6.3	0.0	31.3	31.3
ほとんど行っていない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分からない	5	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0

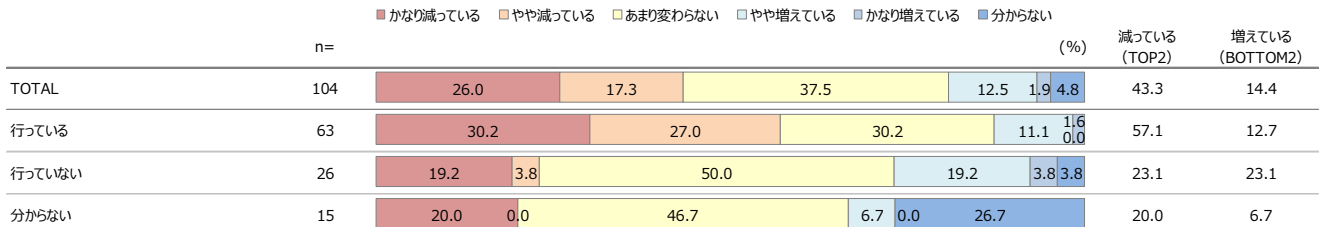
図表 IV-2-2③. 労災事故の状況【安全衛生管理の発注者との連携別】  
 (1) 発注者（委託元）が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）



※n=30未満は参考値

		(%)							減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
n=		かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない			
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4	
行っている	57	33.3	22.8	28.1	12.3	1.8	1.8	56.1	14.0	
行っていない	31	22.6	6.5	48.4	19.4	3.2	0.0	29.0	22.6	
分からない	16	6.3	18.8	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	

図表 IV-2-2④. 労災事故の状況【安全衛生管理の発注者との連携別】  
 (2) 発注者（委託元）が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）

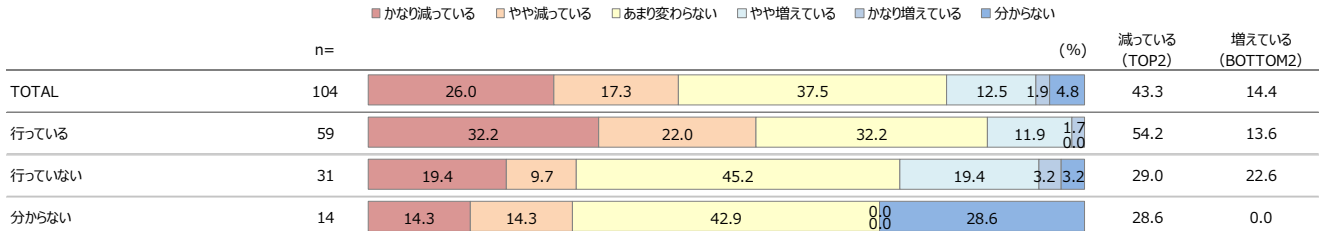


※n=30未満は参考値

		(%)							減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
n=		かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない			
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4	
行っている	63	30.2	27.0	30.2	11.1	1.6	0.0	57.1	12.7	
行っていない	26	19.2	3.8	50.0	19.2	3.8	3.8	23.1	23.1	
分からない	15	20.0	0.0	46.7	6.7	0.0	26.7	20.0	6.7	

図表 IV-2-2⑤. 労災事故の状況【安全衛生管理の発注者との連携別】

(3) 発注者（委託元）が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催含む）

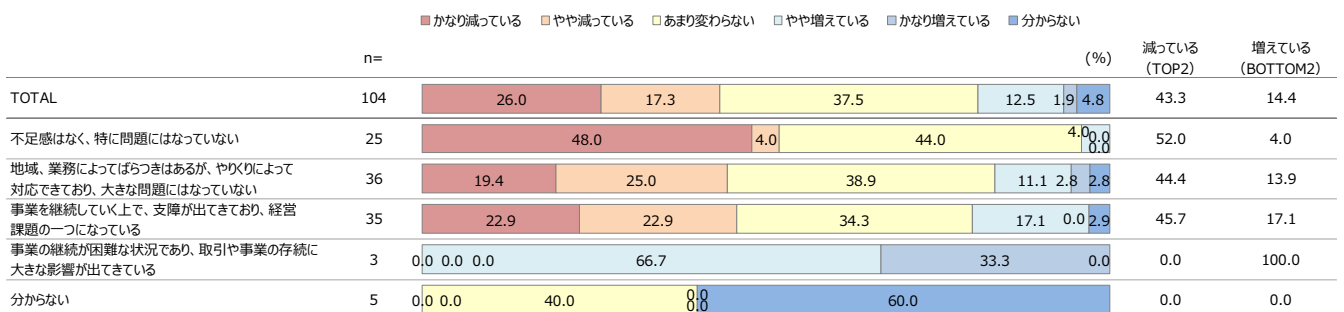


※n=30未満は参考値

(%)

	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4
行っている	59	32.2	22.0	32.2	11.9	1.7	0.0	54.2	13.6
行っていない	31	19.4	9.7	45.2	19.4	3.2	3.2	29.0	22.6
分からない	14	14.3	14.3	42.9	0.0	0.0	28.6	28.6	0.0

図表 IV-2-2⑥. 労災事故の状況【労働力不足の実態別】

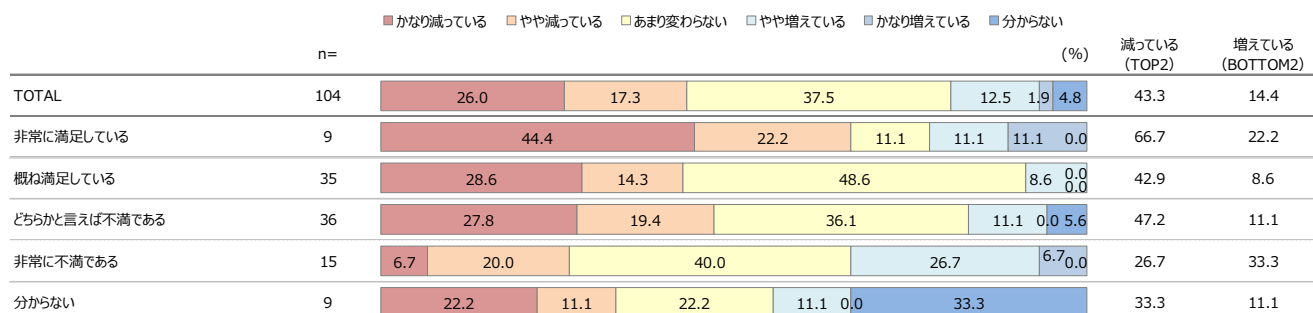


※n=30未満は参考値

(%)

	n=	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4
不足感はなく、特に問題にはなっていない	25	48.0	4.0	44.0	4.0	0.0	0.0	52.0	4.0
地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	36	19.4	25.0	38.9	11.1	2.8	2.8	44.4	13.9
事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	35	22.9	22.9	34.3	17.1	0.0	2.9	45.7	17.1
事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	100.0
分からない	5	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0

図表 IV-2-2⑦. 労災事故の状況【発注者との関係性別】  
 (2) 現在の請負料金について



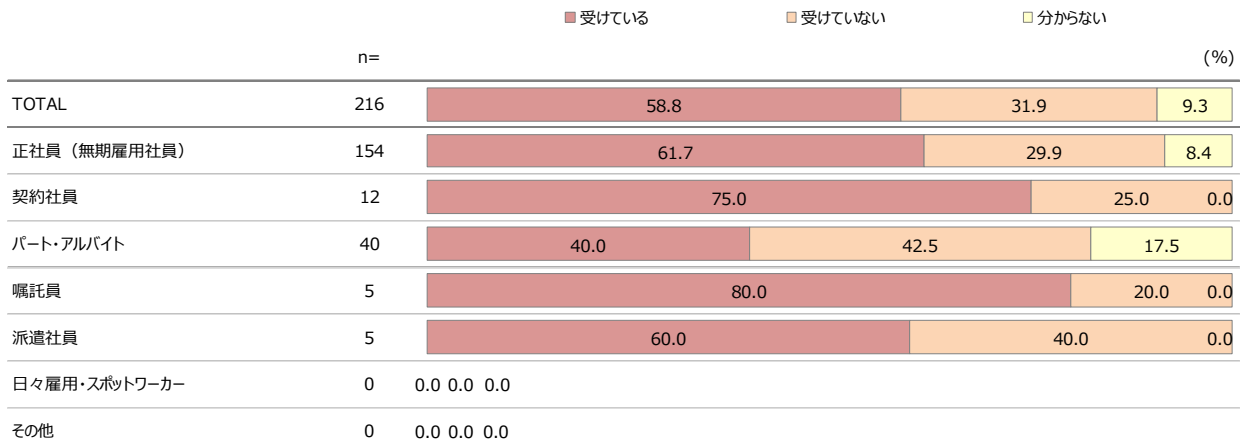
※n=30未満は参考値

n=	(% )								
	かなり減っている	やや減っている	あまり変わらない	やや増えている	かなり増えている	分からない	減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)	
TOTAL	104	26.0	17.3	37.5	12.5	1.9	4.8	43.3	14.4
非常に満足している	9	44.4	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	66.7	22.2
概ね満足している	35	28.6	14.3	48.6	8.6	0.0	0.0	42.9	8.6
どちらかと言えば不満である	36	27.8	19.4	36.1	11.1	0.0	5.6	47.2	11.1
非常に不満である	15	6.7	20.0	40.0	26.7	6.7	0.0	26.7	33.3
分からない	9	22.2	11.1	22.2	11.1	0.0	33.3	33.3	11.1

### (3) 請負労働者

#### 【1】入社時の安全衛生教育の受講状況について(Q13)[図表①～③]

図表 IV-2-3①. 入社時の安全衛生教育の受講状況【現在の雇用形態別】

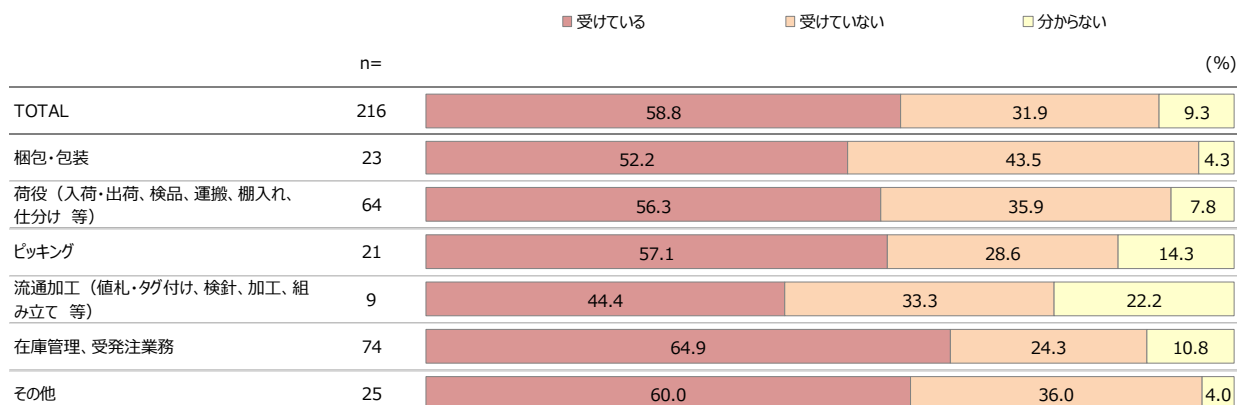


※n=30未満は参考値

		n=			(%)
	n=	受けている	受けていない	分からない	
TOTAL	216	58.8	31.9	9.3	
正社員（無期雇用社員）	154	61.7	29.9	8.4	
契約社員	12	75.0	25.0	0.0	
パート・アルバイト	40	40.0	42.5	17.5	
嘱託員	5	80.0	20.0	0.0	
派遣社員	5	60.0	40.0	0.0	
日々雇用・スポットワーカー	0	0.0	0.0	0.0	
その他	0	0.0	0.0	0.0	



図表 IV-2-3②. 入社時の安全衛生教育の受講状況【業務内容別】

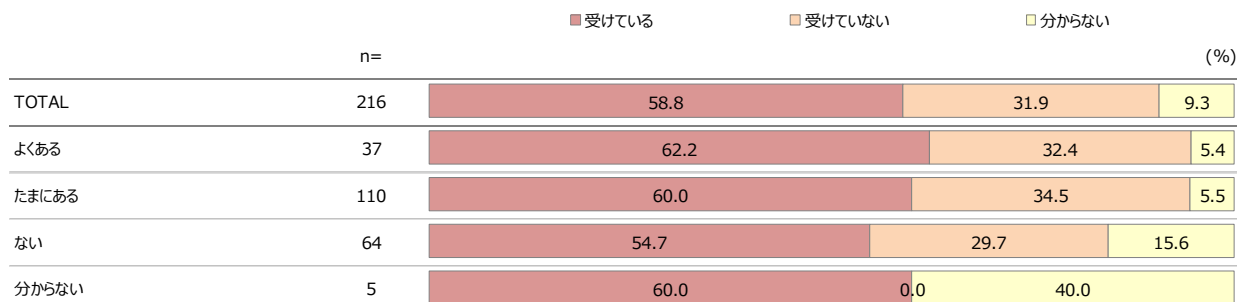


※n=30未満は参考値

(%)

	n=	受けている	受けていない	分からない
TOTAL	216	58.8	31.9	9.3
梱包・包装	23	52.2	43.5	4.3
荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）	64	56.3	35.9	7.8
ピッキング	21	57.1	28.6	14.3
流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等）	9	44.4	33.3	22.2
在庫管理、受発注業務	74	64.9	24.3	10.8
その他	25	60.0	36.0	4.0

図表 IV-2-3③. 入社時の安全衛生教育の受講状況【業務内容・範囲を超えた仕事別】



※n=30未満は参考値

(%)

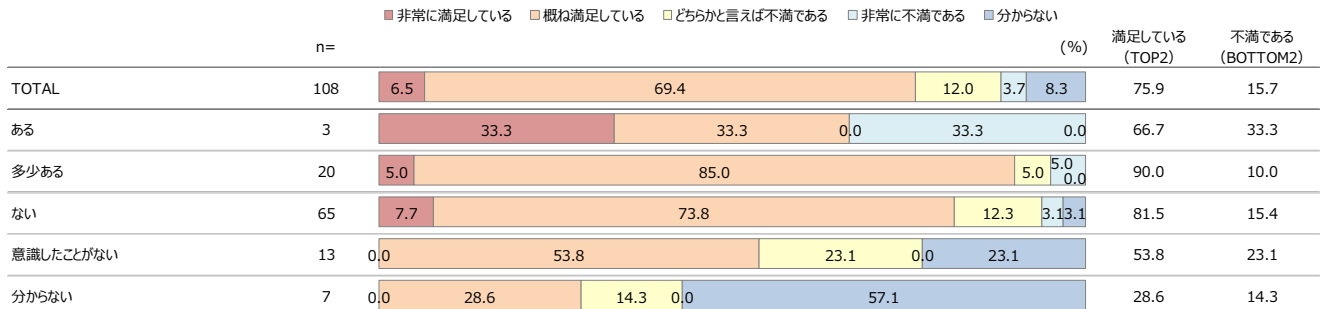
	n=	受けている	受けていない	分からない
TOTAL	216	58.8	31.9	9.3
よくある	37	62.2	32.4	5.4
たまにある	110	60.0	34.5	5.5
ない	64	54.7	29.7	15.6
分からない	5	60.0	0.0	40.0

### 3. 取引の現状

#### (1) 発注者(委託元)

【1】委託先との関係性について(Q19)(1)委託現場も含む会社間での意思疎通について[図表①~③]

図表 IV-3-1①. 委託先との関係性（1）委託現場も含む会社間での意思疎通について  
【偽装請負への不安別】

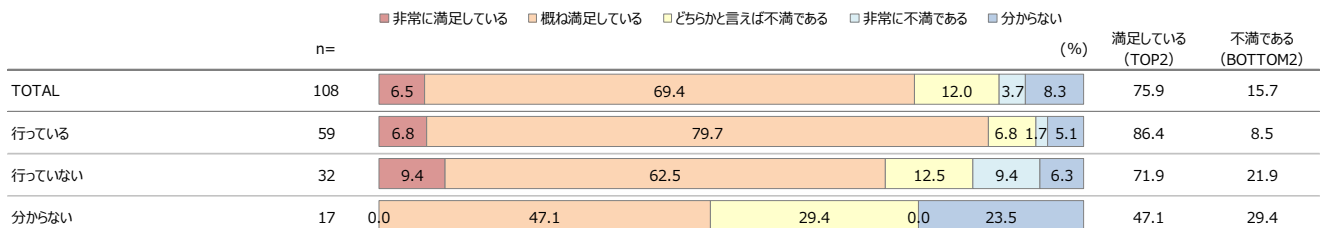


※n=30未満は参考値

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	108	6.5	69.4	12.0	3.7	8.3	75.9	15.7
ある	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3
多少ある	20	5.0	85.0	5.0	5.0	0.0	90.0	10.0
ない	65	7.7	73.8	12.3	3.1	3.1	81.5	15.4
意識したことがない	13	0.0	53.8	23.1	0.0	23.1	53.8	23.1
分からない	7	0.0	28.6	14.3	0.0	57.1	28.6	14.3

図表 IV-3-1②. 委託先との関係性（1）委託現場も含む会社間での意思疎通について  
【安全衛生管理の委託先との連携別】

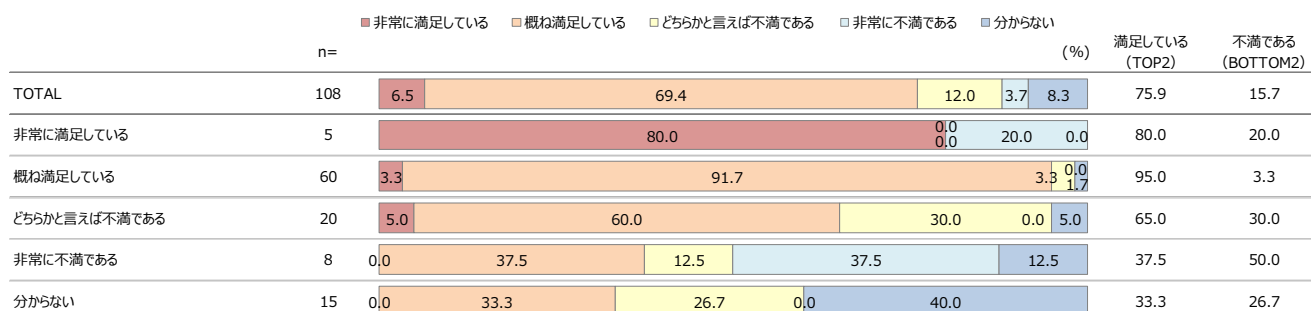
#### (3) 委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）



※n=30未満は参考値

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	108	6.5	69.4	12.0	3.7	8.3	75.9	15.7
行っている	59	6.8	79.7	6.8	1.7	5.1	86.4	8.5
行っていない	32	9.4	62.5	12.5	9.4	6.3	71.9	21.9
分からない	17	0.0	47.1	29.4	0.0	23.5	47.1	29.4

図表 IV-3-1③. 委託先との関係性（１）委託現場も含む会社間での意思疎通について  
 【委託先との関係性別】（２）現在の委託料金について

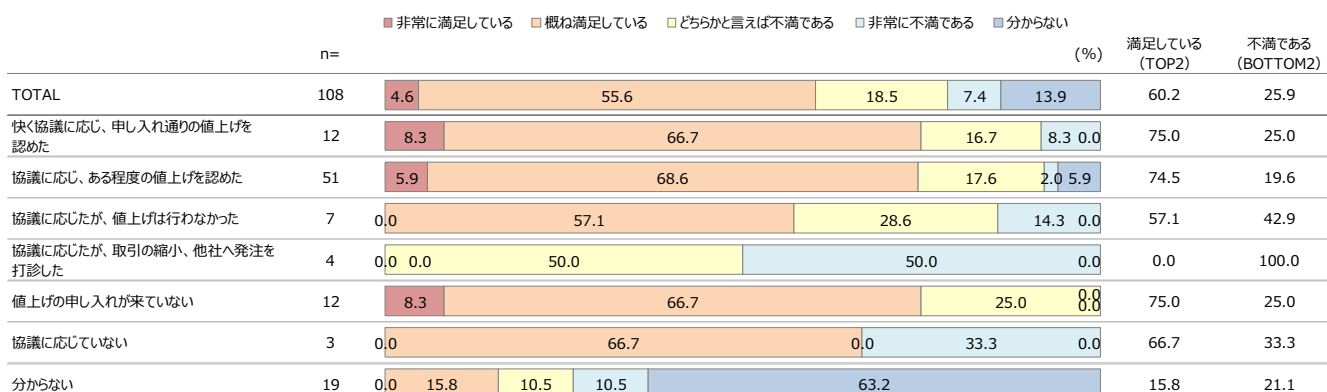


※n=30未満は参考値

		(%)						
	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	108	6.5	69.4	12.0	3.7	8.3	75.9	15.7
非常に満足している	5	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0
概ね満足している	60	3.3	91.7	3.3	0.0	1.7	95.0	3.3
どちらかと言えば不満である	20	5.0	60.0	30.0	0.0	5.0	65.0	30.0
非常に不満である	8	0.0	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5	50.0
分からない	15	0.0	33.3	26.7	0.0	40.0	33.3	26.7

【2】委託先との関係性について(Q19)(2)現在の委託料金について[図表④～⑥]

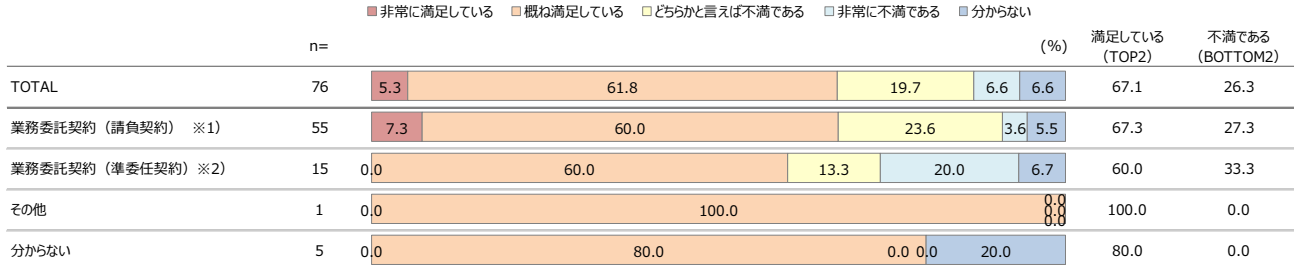
図表 IV-3-1④. 委託先との関係性 (2) 現在の委託料金について  
【委託料金の値上げの申し入れへの対応別】



※n=30未満は参考値

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	108	4.6	55.6	18.5	7.4	13.9	60.2	25.9
快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めた	12	8.3	66.7	16.7	8.3	0.0	75.0	25.0
協議に応じ、ある程度の値上げを認めた	51	5.9	68.6	17.6	2.0	5.9	74.5	19.6
協議に応じたが、値上げは行わなかった	7	0.0	57.1	28.6	14.3	0.0	57.1	42.9
協議に応じたが、取引の縮小、他社へ発注を打診した	4	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0
値上げの申し入れが来ていない	12	8.3	66.7	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
協議に応じていない	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3
分からない	19	0.0	15.8	10.5	10.5	63.2	15.8	21.1

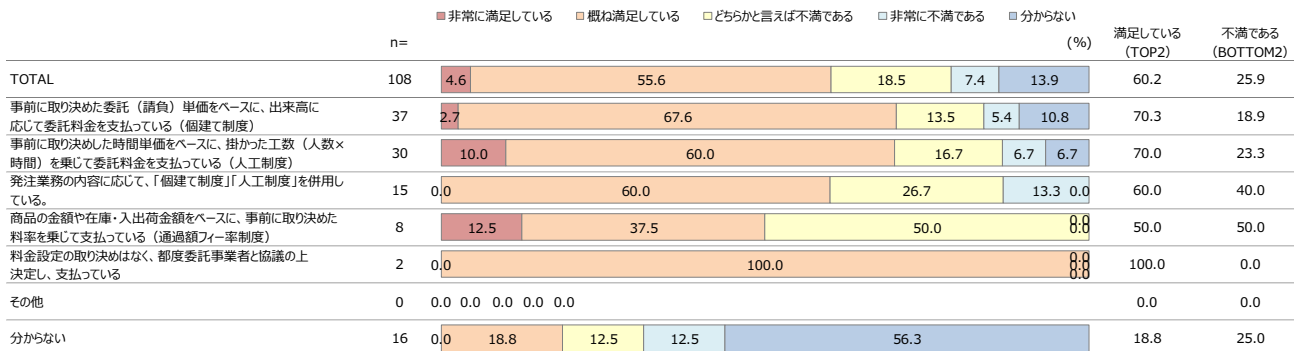
図表 IV-3-1⑤. 委託先との関係性（２）現在の委託料金について  
【業務委託の契約形態別】



※n=30未満は参考値

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	76	5.3	61.8	19.7	6.6	6.6	67.1	26.3
業務委託契約（請負契約）※1	55	7.3	60.0	23.6	3.6	5.5	67.3	27.3
業務委託契約（準委任契約）※2	15	0.0	60.0	13.3	20.0	6.7	60.0	33.3
その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
分からない	5	0.0	80.0	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0

図表 IV-3-1⑥. 委託先との関係性（２）現在の委託料金について  
【委託料金の設定・支払い方法別】



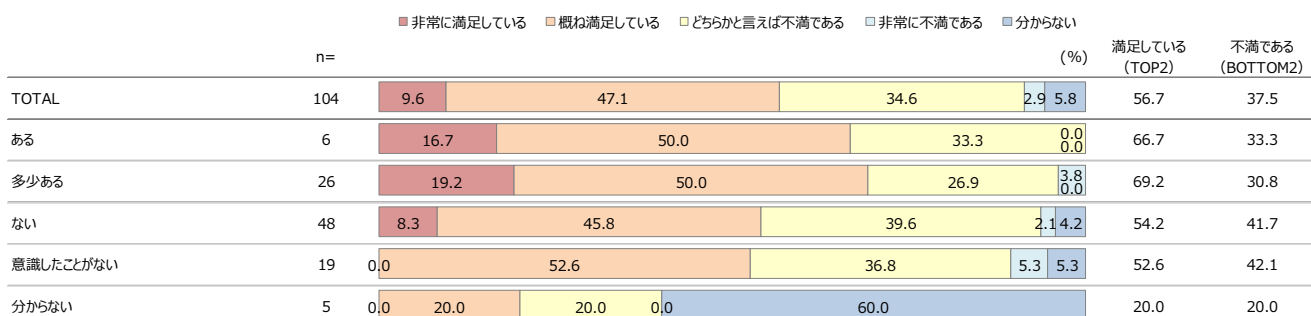
※n=30未満は参考値

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	108	4.6	55.6	18.5	7.4	13.9	60.2	25.9
事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	37	2.7	67.6	13.5	5.4	10.8	70.3	18.9
事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	30	10.0	60.0	16.7	6.7	6.7	70.0	23.3
発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。	15	0.0	60.0	26.7	13.3	0.0	60.0	40.0
商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）	8	12.5	37.5	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分からない	16	0.0	18.8	12.5	12.5	56.3	18.8	25.0

## (2) 受託者(請負事業者)

【1】発注者との関係性について(Q27)(1)請負現場も含め会社間での意思疎通について【図表①~③】

図表 IV-3-2①. 発注者との関係性 (1) 請負現場も含め会社間での意思疎通について【偽装請負への不安別】



※n=30未満は参考値

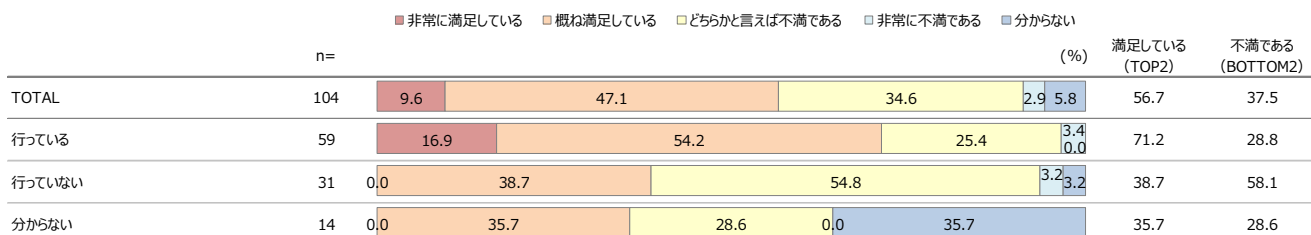
(%)

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	104	9.6	47.1	34.6	2.9	5.8	56.7	37.5
ある	6	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
多少ある	26	19.2	50.0	26.9	3.8	0.0	69.2	30.8
ない	48	8.3	45.8	39.6	2.1	4.2	54.2	41.7
意識したことがない	19	0.0	52.6	36.8	5.3	5.3	52.6	42.1
分からない	5	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	20.0

図表 IV-3-2②. 発注者との関係性 (1) 請負現場も含め会社間での意思疎通について

【安全衛生管理の発注者との連携別】

(3) 発注者(委託元)が行う安全衛生(防災)に関する教育、訓練への協力、参加(合同開催含む)

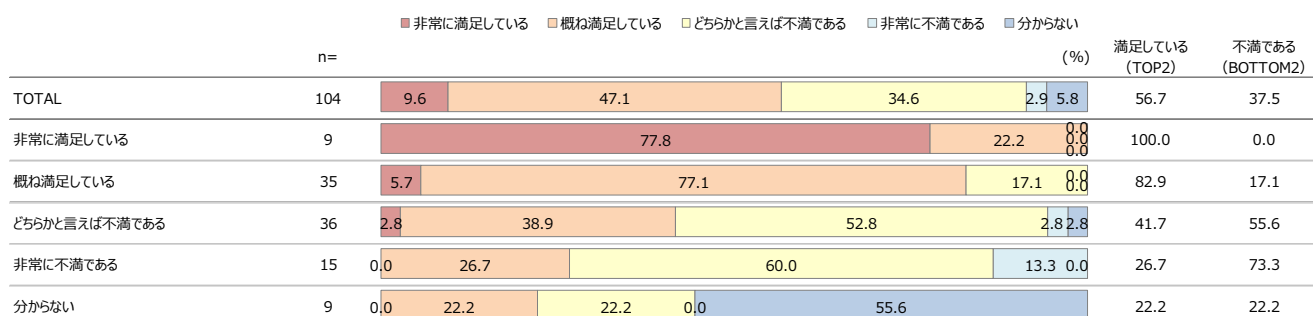


※n=30未満は参考値

(%)

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	104	9.6	47.1	34.6	2.9	5.8	56.7	37.5
行っている	59	16.9	54.2	25.4	3.4	0.0	71.2	28.8
行っていない	31	0.0	38.7	54.8	3.2	3.2	38.7	58.1
分からない	14	0.0	35.7	28.6	0.0	35.7	35.7	28.6

図表 IV-3-2③. 発注者との関係性（１）請負現場も含め会社間での意思疎通について  
 【発注者との関係性別】（２）現在の請負料金について



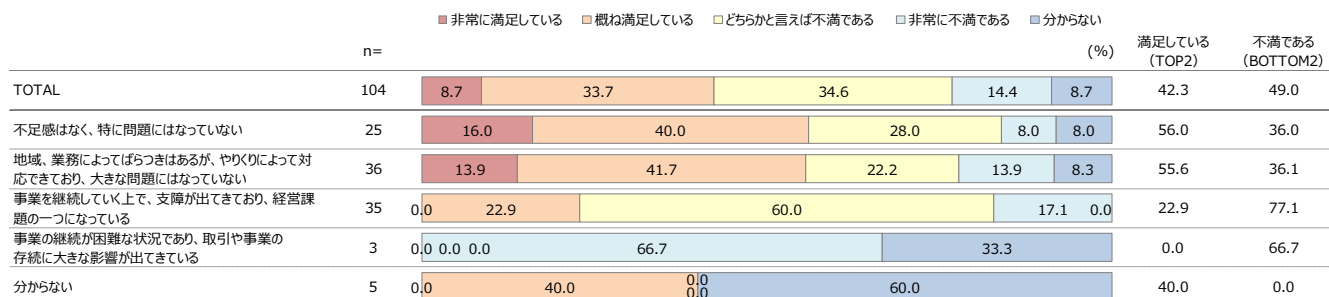
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL	104	9.6	47.1	34.6	2.9	5.8	56.7	37.5
非常に満足している	9	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
概ね満足している	35	5.7	77.1	17.1	0.0	0.0	82.9	17.1
どちらかと言えば不満である	36	2.8	38.9	52.8	2.8	2.8	41.7	55.6
非常に不満である	15	0.0	26.7	60.0	13.3	0.0	26.7	73.3
分からない	9	0.0	22.2	22.2	0.0	55.6	22.2	22.2

【2】発注者との関係性について(Q27)(2)現在の請負料金について[図表④～⑥]

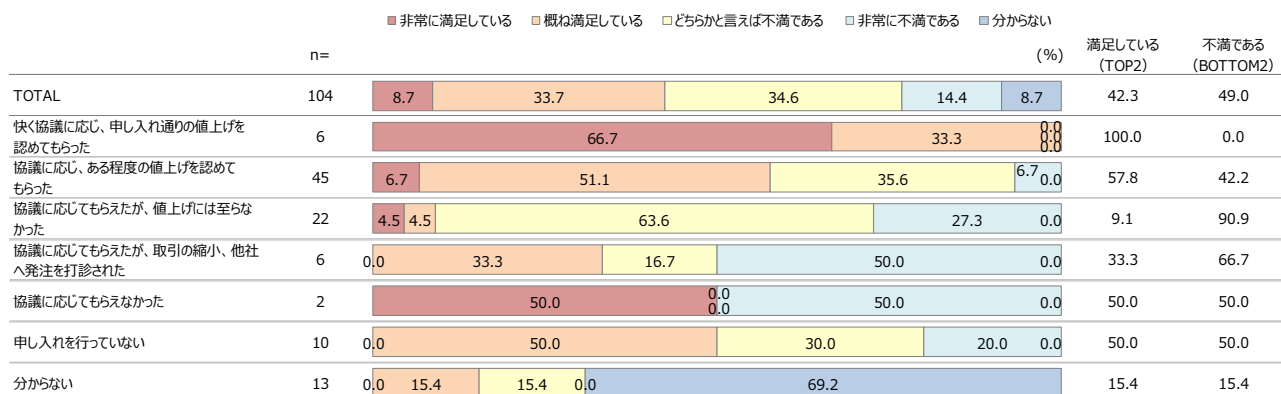
図表 IV-3-2④. 発注者との関係性（２）現在の請負料金について  
【労働力不足の実態別】



※n=30未満は参考値

項目	n=	満足している (TOP2)							不満である (BOTTOM2)	
		非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)		
TOTAL	104	8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0		
不足感はなく、特に問題にはなっていない	25	16.0	40.0	28.0	8.0	8.0	56.0	36.0		
地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	36	13.9	41.7	22.2	13.9	8.3	55.6	36.1		
事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	35	0.0	22.9	60.0	17.1	0.0	22.9	77.1		
事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	66.7		
分からない	5	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0		

図表 IV-3-2⑤. 発注者との関係性（２）現在の請負料金について  
【請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応別】



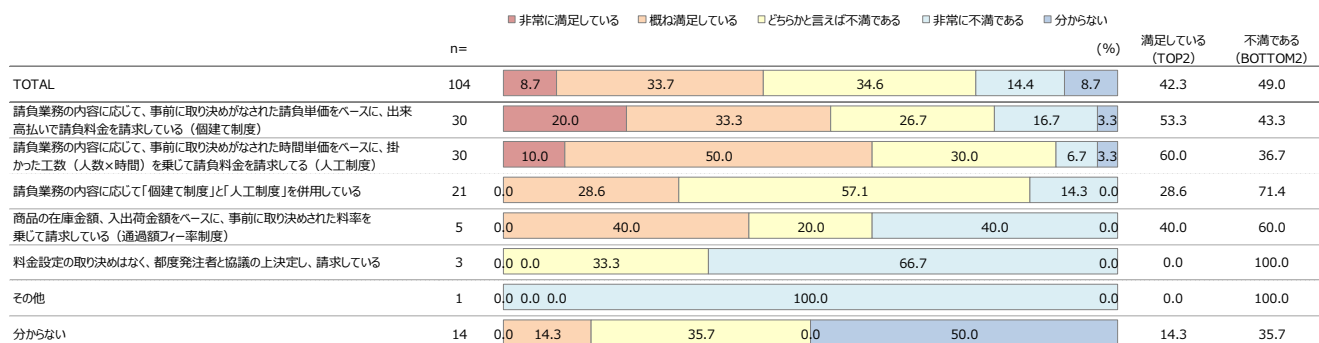
※n=30未満は参考値

項目	n=	満足している (TOP2)							不満である (BOTTOM2)	
		非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)		
TOTAL	104	8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0		
快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めてもらった	6	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
協議に応じ、ある程度の値上げを認めてもらった	45	6.7	51.1	35.6	6.7	0.0	57.8	42.2		
協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	22	4.5	4.5	63.6	27.3	0.0	9.1	90.9		
協議に応じてもらえたが、取引の縮小、他社へ発注を打診された	6	0.0	33.3	16.7	50.0	0.0	33.3	66.7		
協議に応じてもらえなかった	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0		
申し入れを行っていない	10	0.0	50.0	30.0	20.0	0.0	50.0	50.0		
分からない	13	0.0	15.4	15.4	0.0	69.2	15.4	15.4		



図表 IV-3-2⑥. 発注者との関係性（２）現在の請負料金について

【請負業務の料金設定・請求方法別】



※n=30未満は参考値

(%)

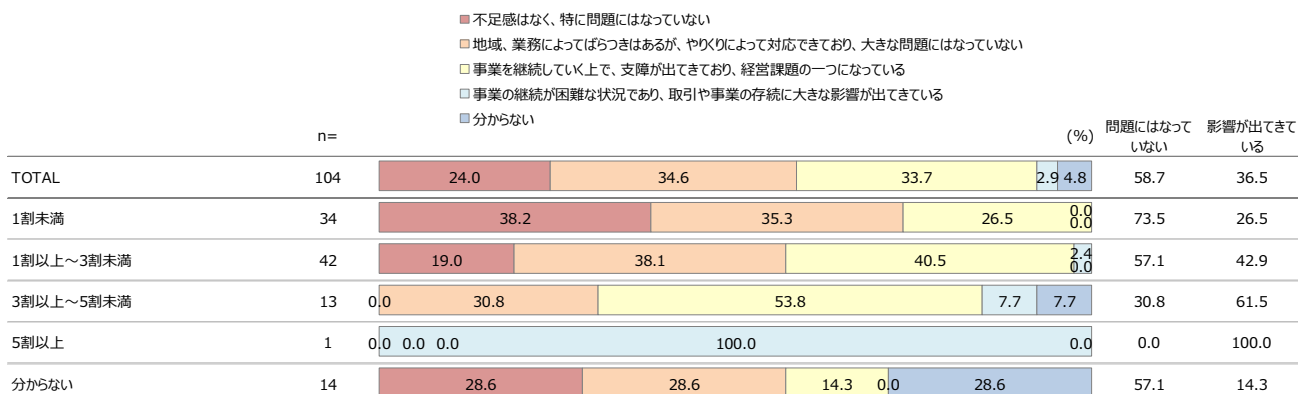
項目	n=	満足度 (%)					満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
		非常に満足している	概ね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない		
TOTAL	104	8.7	33.7	34.6	14.4	8.7	42.3	49.0
請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	30	20.0	33.3	26.7	16.7	3.3	53.3	43.3
請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	30	10.0	50.0	30.0	6.7	3.3	60.0	36.7
請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している	21	0.0	28.6	57.1	14.3	0.0	28.6	71.4
商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決められた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）	5	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	40.0	60.0
料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	100.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
分からない	14	0.0	14.3	35.7	0.0	50.0	14.3	35.7

## 4. 労働力不足の要因

### (1) 受託者(請負事業者)

#### 【1】労働力不足の実態について(Q20)[図表①～⑧]

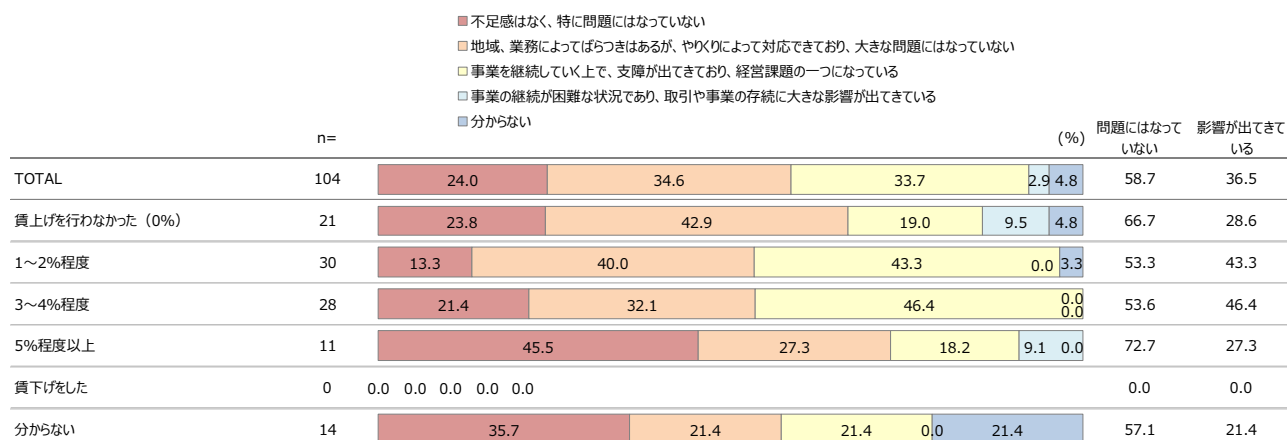
図表 IV-4-1①. 労働力不足の実態 (Q20) 【請負業務の従業員の1年以内の離職状況別】



※n=30未満は参考値

		原因						
		不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
	n=							
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
1割未満	34	38.2	35.3	26.5	0.0	0.0	73.5	26.5
1割以上～3割未満	42	19.0	38.1	40.5	2.4	0.0	57.1	42.9
3割以上～5割未満	13	0.0	30.8	53.8	7.7	7.7	30.8	61.5
5割以上	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
分からない	14	28.6	28.6	14.3	0.0	28.6	57.1	14.3

図表 IV-4-1②. 労働力不足の実態 (Q20) 【今年度の従業員の賃上げの実施状況別】

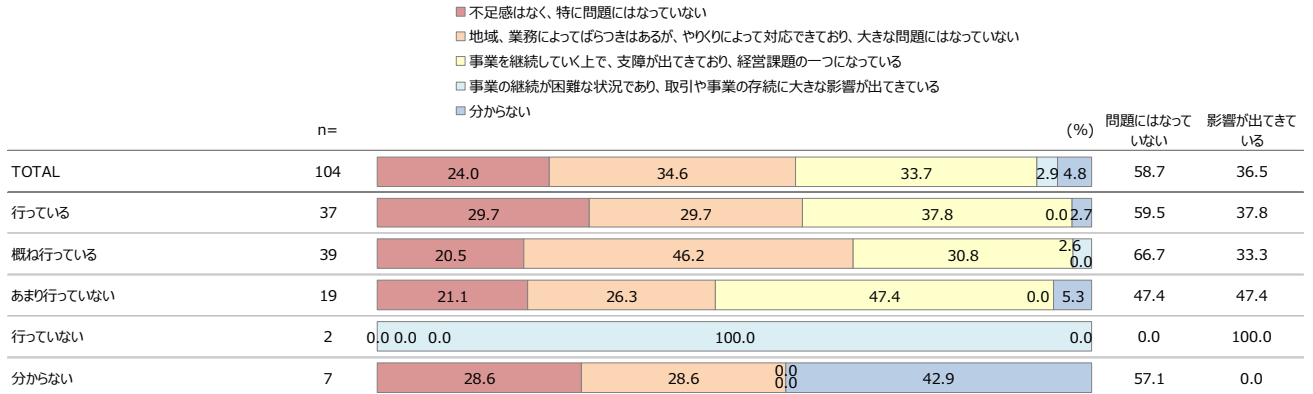


※n=30未満は参考値

	n=	(% )						
		不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
賃上げを行わなかった (0%)	21	23.8	42.9	19.0	9.5	4.8	66.7	28.6
1~2%程度	30	13.3	40.0	43.3	0.0	3.3	53.3	43.3
3~4%程度	28	21.4	32.1	46.4	0.0	0.0	53.6	46.4
5%程度以上	11	45.5	27.3	18.2	9.1	0.0	72.7	27.3
賃下げをした	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分からない	14	35.7	21.4	21.4	0.0	21.4	57.1	21.4

図表 IV-4-1③. 労働力不足の実態 (Q20) 【請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み別】

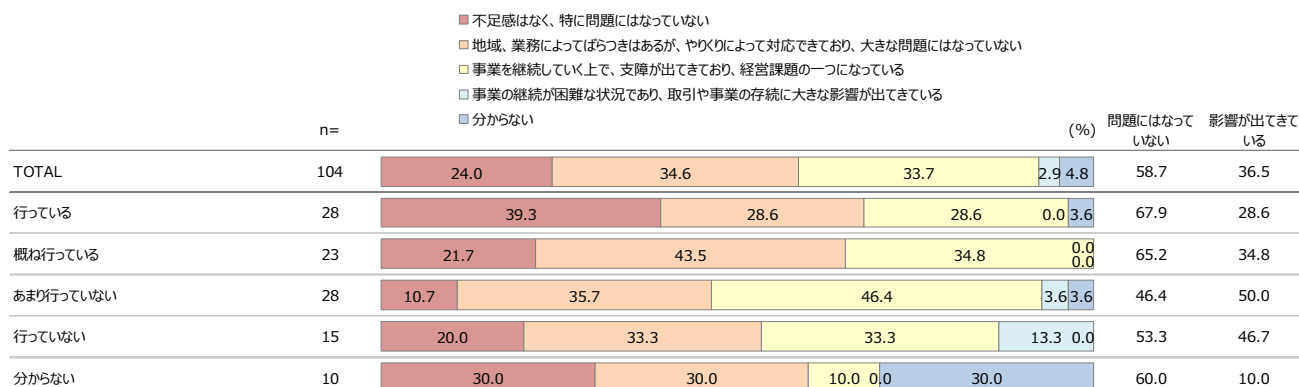
(1) 人材育成 (教育訓練) の実施



※n=30未満は参考値

	n=	不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
行っている	37	29.7	29.7	37.8	0.0	2.7	59.5	37.8
概ね行っている	39	20.5	46.2	30.8	2.6	0.0	66.7	33.3
あまり行っていない	19	21.1	26.3	47.4	0.0	5.3	47.4	47.4
行っていない	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
分からない	7	28.6	28.6	0.0	0.0	42.9	57.1	0.0

図表 IV-4-1④. 労働力不足の実態 (Q20) 【請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み別】  
(5) 業務や能力評価の賃金への反映



※n=30未満は参考値

		(%)						
	n=	不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
行っている	28	39.3	28.6	28.6	0.0	3.6	67.9	28.6
概ね行っている	23	21.7	43.5	34.8	0.0	0.0	65.2	34.8
あまり行っていない	28	10.7	35.7	46.4	3.6	3.6	46.4	50.0
行っていない	15	20.0	33.3	33.3	13.3	0.0	53.3	46.7
分からない	10	30.0	30.0	10.0	0.0	30.0	60.0	10.0

図表 IV-4-1⑤. 労働力不足の実態 (Q20) 【請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み別】  
(6) 福利厚生面の充実

- 不足感はなく、特に問題にはなっていない
- 地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない
- 事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている
- 事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている
- 分からない

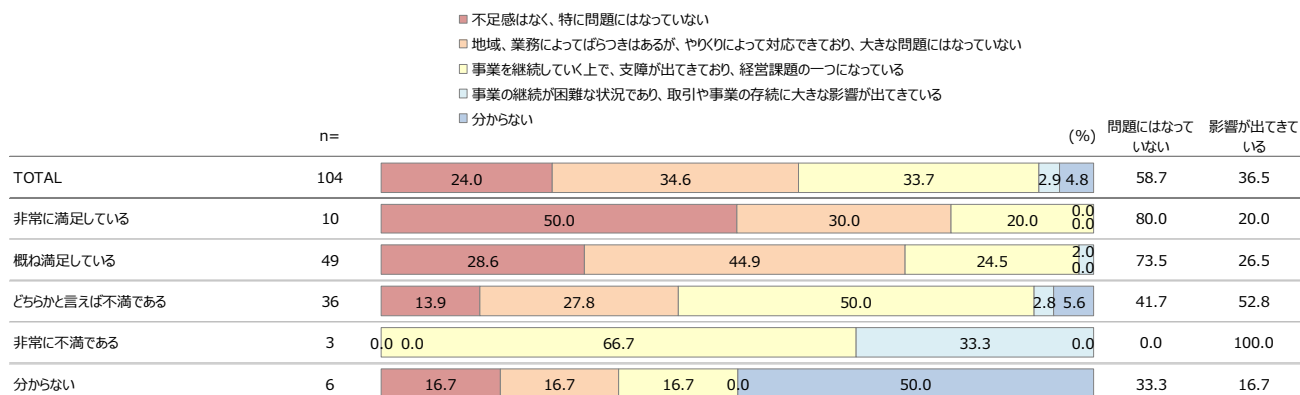
	n=	(%)				問題にはなっていない	影響が出てきている	
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
行っている	24	41.7	37.5	20.8	0.0	0.0	79.2	20.8
概ね行っている	28	28.6	35.7	32.1	3.6	0.0	64.3	35.7
あまり行っていない	32	3.1	34.4	59.4	0.0	3.1	37.5	59.4
行っていない	8	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	75.0	25.0
分からない	12	25.0	25.0	8.3	8.3	33.3	50.0	16.7

※n=30未満は参考値

		(%)						
	n=	不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
行っている	24	41.7	37.5	20.8	0.0	0.0	79.2	20.8
概ね行っている	28	28.6	35.7	32.1	3.6	0.0	64.3	35.7
あまり行っていない	32	3.1	34.4	59.4	0.0	3.1	37.5	59.4
行っていない	8	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	75.0	25.0
分からない	12	25.0	25.0	8.3	8.3	33.3	50.0	16.7

図表 IV-4-1⑥. 労働力不足の実態【発注者との関係性別】

(1) 請負現場も含め会社間での意思疎通について



※n=30未満は参考値

満足度	n	問題の状況 (%)						
		不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
非常に満足している	10	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0
概ね満足している	49	28.6	44.9	24.5	2.0	0.0	73.5	26.5
どちらかと言えば不満である	36	13.9	27.8	50.0	2.8	5.6	41.7	52.8
非常に不満である	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	100.0
分からない	6	16.7	16.7	16.7	0.0	50.0	33.3	16.7

図表 IV-4-1⑦. 労働力不足の実態【発注者との関係性別】

(2) 現在の請負料金について

- 不足感はなく、特に問題にはなっていない
- 地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない
- 事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている
- 事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている
- 分からない

	n=	n (%)				問題にはなっていない (%)	影響が出てきている (%)	
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
非常に満足している	9	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
概ね満足している	35	28.6	42.9	22.9	0.0	5.7	71.4	22.9
どちらかと言えば不満である	36	19.4	22.2	58.3	0.0	0.0	41.7	58.3
非常に不満である	15	13.3	33.3	40.0	13.3	0.0	46.7	53.3
分からない	9	22.2	33.3	0.0	11.1	33.3	55.6	11.1

※n=30未満は参考値

(%)

	n=	不足感はなく、特に問題にはなっていない	地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない	事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている	事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている	分からない	問題にはなっていない	影響が出てきている
TOTAL	104	24.0	34.6	33.7	2.9	4.8	58.7	36.5
非常に満足している	9	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
概ね満足している	35	28.6	42.9	22.9	0.0	5.7	71.4	22.9
どちらかと言えば不満である	36	19.4	22.2	58.3	0.0	0.0	41.7	58.3
非常に不満である	15	13.3	33.3	40.0	13.3	0.0	46.7	53.3
分からない	9	22.2	33.3	0.0	11.1	33.3	55.6	11.1

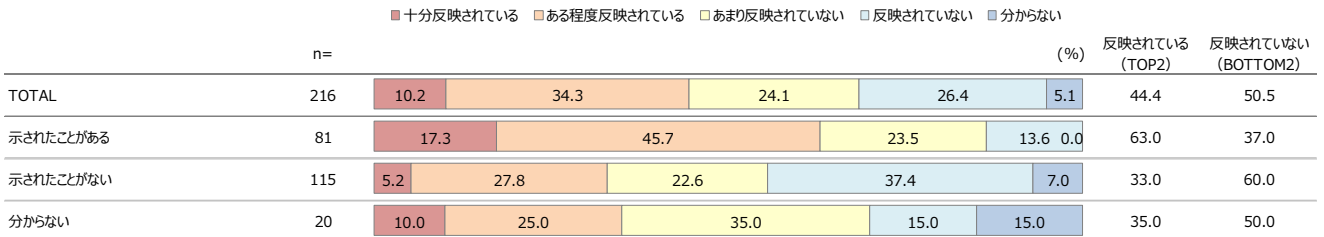


## 5. 能力評価の処遇への反映

### (1) 請負労働者

【1】仕事上の貢献の処遇への反映について(Q20)[図表①~⑤]

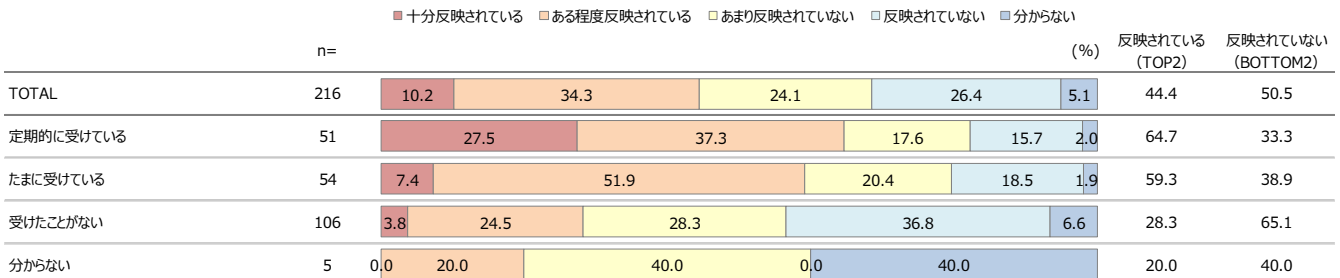
図表 IV-5-1①. 仕事上の貢献の処遇への反映【キャリアパスの提示別】



※n=30未満は参考値

	n=	(% )						
		十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
TOTAL	216	10.2	34.3	24.1	26.4	5.1	44.4	50.5
示されたことがある	81	17.3	45.7	23.5	13.6	0.0	63.0	37.0
示されたことがない	115	5.2	27.8	22.6	37.4	7.0	33.0	60.0
分からない	20	10.0	25.0	35.0	15.0	15.0	35.0	50.0

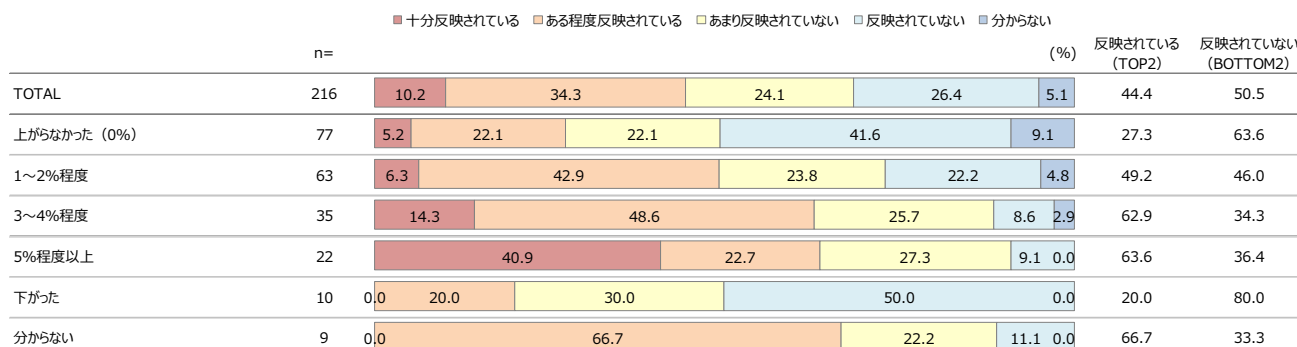
図表 IV-5-1②. 仕事上の貢献の処遇への反映【キャリア面談を受けた経験別】



※n=30未満は参考値

	n=	(% )						
		十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
TOTAL	216	10.2	34.3	24.1	26.4	5.1	44.4	50.5
定期的を受けている	51	27.5	37.3	17.6	15.7	2.0	64.7	33.3
たまに受けている	54	7.4	51.9	20.4	18.5	1.9	59.3	38.9
受けたことがない	106	3.8	24.5	28.3	36.8	6.6	28.3	65.1
分からない	5	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	40.0

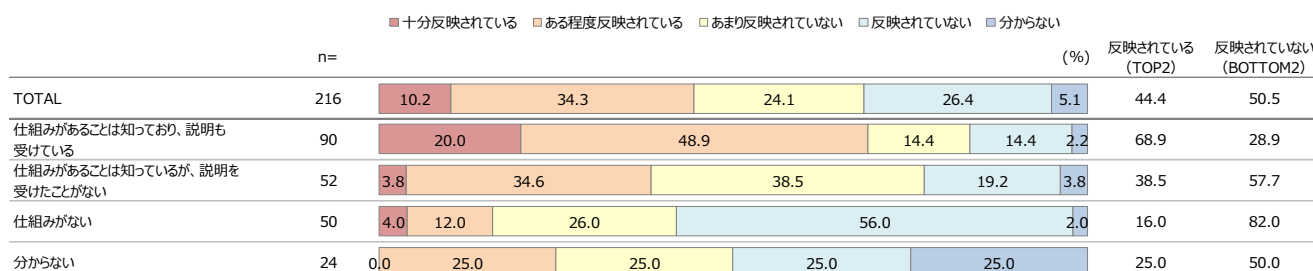
図表 IV-5-1③. 仕事上の貢献の処遇への反映【今年度の賃上げの状況別】



※n=30未満は参考値

状況	n=	十分反映されている					ある程度反映されている		あまり反映されていない		反映されていない		分からない		反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
		十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない					
TOTAL	216	10.2	34.3	24.1	26.4	5.1	44.4	50.5								
上がらなかった (0%)	77	5.2	22.1	22.1	41.6	9.1	27.3	63.6								
1~2%程度	63	6.3	42.9	23.8	22.2	4.8	49.2	46.0								
3~4%程度	35	14.3	48.6	25.7	8.6	2.9	62.9	34.3								
5%程度以上	22	40.9	22.7	27.3	9.1	0.0	63.6	36.4								
下がった	10	0.0	20.0	30.0	50.0	0.0	20.0	80.0								
分からない	9	0.0	66.7	22.2	11.1	0.0	66.7	33.3								

図表 IV-5-1④. 仕事上の貢献の処遇への反映【評価の仕組みの有無・説明状況別】

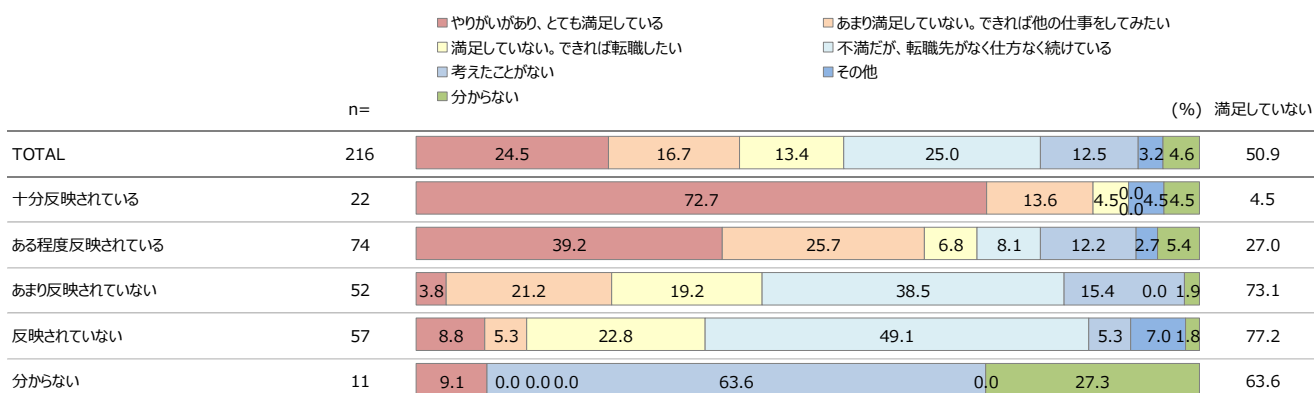


※n=30未満は参考値

状況	n=	十分反映されている					ある程度反映されている		あまり反映されていない		反映されていない		分からない		反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
		十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない					
TOTAL	216	10.2	34.3	24.1	26.4	5.1	44.4	50.5								
仕組みがあることは知っており、説明も受けている	90	20.0	48.9	14.4	14.4	2.2	68.9	28.9								
仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	52	3.8	34.6	38.5	19.2	3.8	38.5	57.7								
仕組みがない	50	4.0	12.0	26.0	56.0	2.0	16.0	82.0								
分からない	24	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0								

【2】仕事の満足度について(Q21)[図表⑤]

図表 IV-5-1⑤. 仕事の満足度【仕事上の貢献の処遇への反映別】



※n=30未満は参考値

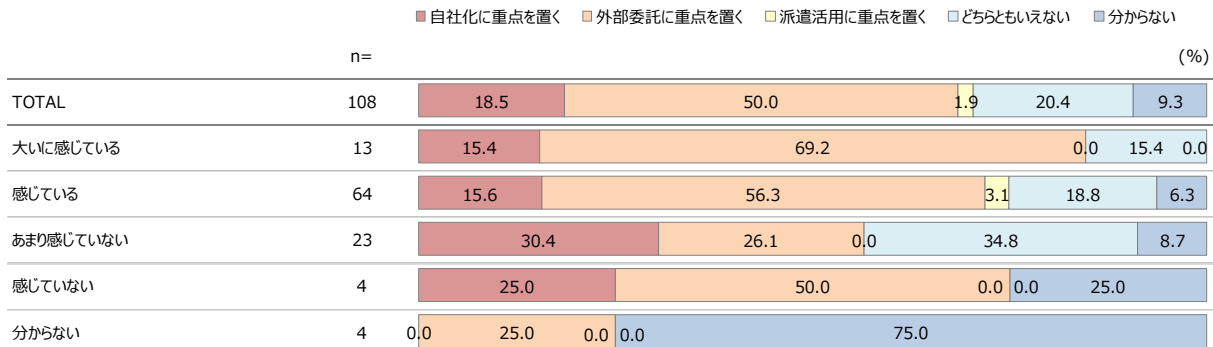
	n=	やりがいがあり、とても満足している	あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい	満足していない。できれば転職したい	不満だが、転職先がなく仕方なく続けている	考えたことがない	その他	分からない	満足していない
TOTAL	216	24.5	16.7	13.4	25.0	12.5	3.2	4.6	50.9
十分反映されている	22	72.7	13.6	4.5	0.0	0.0	4.5	4.5	4.5
ある程度反映されている	74	39.2	25.7	6.8	8.1	12.2	2.7	5.4	27.0
あまり反映されていない	52	3.8	21.2	19.2	38.5	15.4	0.0	1.9	73.1
反映されていない	57	8.8	5.3	22.8	49.1	5.3	7.0	1.8	77.2
分からない	11	9.1	0.0	0.0	0.0	63.6	0.0	27.3	63.6

## 6. アウトソーシングの今後

### (1) 発注者(委託元)

【1】物流業務のアウトソーシングの方針について(Q28)[図表①~④]

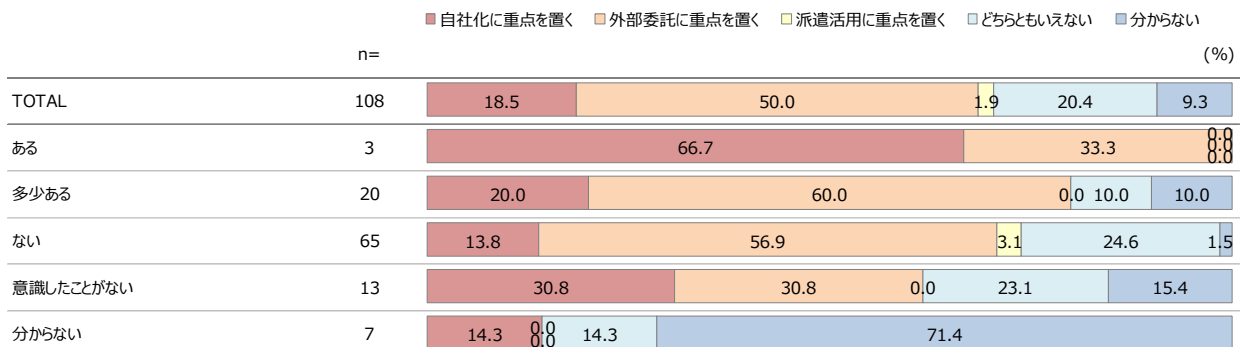
図表 IV-6-1①. 物流業務のアウトソーシングの方針【委託する目的の達成度別】



※n=30未満は参考値

	n=	自社化に重点を置く	外部委託に重点を置く	派遣活用に重点を置く	どちらともいえない	分からない
TOTAL	108	18.5	50.0	1.9	20.4	9.3
大いに感じている	13	15.4	69.2	0.0	15.4	0.0
感じている	64	15.6	56.3	3.1	18.8	6.3
あまり感じていない	23	30.4	26.1	0.0	34.8	8.7
感じていない	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
分からない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0

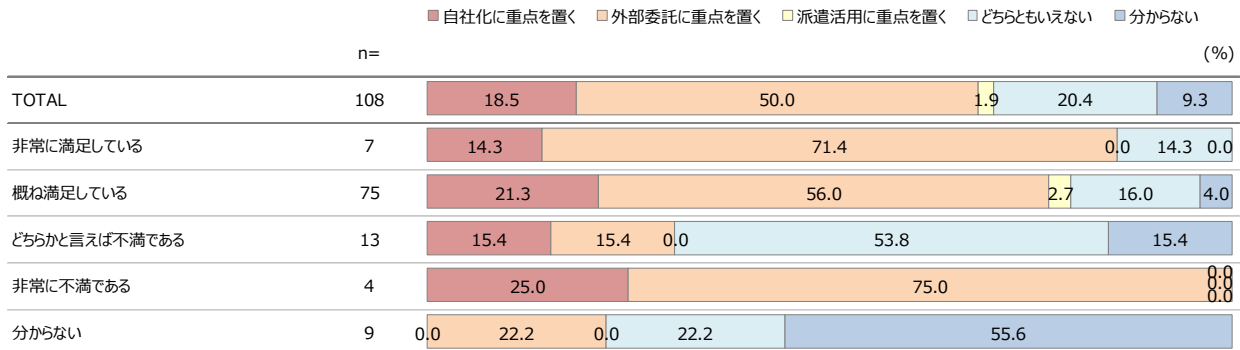
図表 IV-6-1②. 物流業務のアウトソーシングの方針【偽装請負への不安別】



※n=30未満は参考値

	n=	自社化に重点を置く	外部委託に重点を置く	派遣活用に重点を置く	どちらともいえない	分からない
TOTAL	108	18.5	50.0	1.9	20.4	9.3
ある	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
多少ある	20	20.0	60.0	0.0	10.0	10.0
ない	65	13.8	56.9	3.1	24.6	1.5
意識したことがない	13	30.8	30.8	0.0	23.1	15.4
分からない	7	14.3	0.0	0.0	14.3	71.4

図表 IV-6-1③. 物流業務のアウトソーシングの方針【委託先との関係性別】

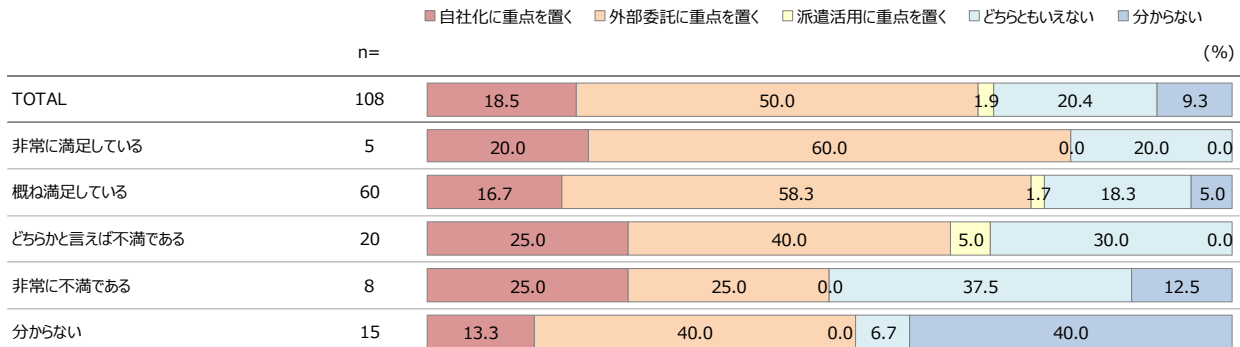


※n=30未満は参考値

(%)

	n	自社化に重点を置く	外部委託に重点を置く	派遣活用に重点を置く	どちらともいえない	分からない
TOTAL	108	18.5	50.0	1.9	20.4	9.3
非常に満足している	7	14.3	71.4	0.0	14.3	0.0
概ね満足している	75	21.3	56.0	2.7	16.0	4.0
どちらかと言えば不満である	13	15.4	15.4	0.0	53.8	15.4
非常に不満である	4	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
分からない	9	0.0	22.2	0.0	22.2	55.6

図表 IV-6-1④. 物流業務のアウトソーシングの方針【委託先との関係性別】



※n=30未満は参考値

(%)

	n	自社化に重点を置く	外部委託に重点を置く	派遣活用に重点を置く	どちらともいえない	分からない
TOTAL	108	18.5	50.0	1.9	20.4	9.3
非常に満足している	5	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0
概ね満足している	60	16.7	58.3	1.7	18.3	5.0
どちらかと言えば不満である	20	25.0	40.0	5.0	30.0	0.0
非常に不満である	8	25.0	25.0	0.0	37.5	12.5
分からない	15	13.3	40.0	0.0	6.7	40.0

## (参考) 調査票

## 7. スクリーニング票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 男性</li><li>2. 女性</li></ol>
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"><li>1. <input type="text"/> 歳</li></ol>
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたのお仕事についてお伺いします。 あなたの職業をお答えください。 <hr/> ※複数の職業にあてはまる方は、主に業務を行っている職業を1つお選びください。 <ol style="list-style-type: none"><li>1. 会社員（正社員・正職員）</li><li>2. 会社員（契約・嘱託）</li><li>3. 会社員（派遣）</li><li>4. 会社員（臨時・その他）</li><li>5. 経営者・会社役員</li><li>6. 医師・弁護士・公認会計士</li><li>7. 公務員・団体職員</li><li>8. 農林漁業</li><li>9. 自営業（SOHOを含む）</li><li>10. 学生（高校、高専、専門学校、短期大学、大学、大学院）</li><li>11. 受験浪人（予備校生、自宅浪人等）</li><li>12. 専業主婦／主夫</li><li>13. パート・アルバイト</li><li>14. 無職</li><li>15. その他</li></ol>
回答者条件 : Q3の選択肢『1.会社員（正社員・...』～『5.経営者・会社役員』、『13.パート・アルバイト』の中でいずれかを選択した 表示形式 : ラジオボタン	
Q4 SA 必	あなたのお仕事についてお伺いします。 あなたの役職をお答えください。 <hr/> ※複数の役職にあてはまる方は、主に業務を行っている役職を1つお選びください。 <ol style="list-style-type: none"><li>1. 一般クラス（正社員）</li><li>2. 一般クラス（契約社員、派遣、パート・アルバイト、臨時等）</li><li>3. 主任クラス（リーダー等）</li><li>4. 係長クラス</li><li>5. 課長クラス</li><li>6. 部長クラス</li><li>7. 経営・役員クラス</li><li>8. その他</li></ol>

回答者条件 : Q4の選択肢『1.一般クラス(正社員)』～『7.経営・役員クラス』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

あなたが勤務している事業所のおよその従業員数をお答えください。

※本日も事業所の一つとみなしてお答えください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. わからない

回答者条件 : Q5の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

あなたの会社の業種をお答えください。

※複数の業種にあてはまる方は、主に業務を行っている業種を1つお選びください。

※勤務先(実際に働いている現場)のことについてお答えください。

1. 農業、林業、漁業
2. 鉱業、採石業、砂利採取業
3. 建設業(※建築資材・部品等の製造に関わる方は製造業をお選びください。)
4. 製造業(機械関連)
5. 製造業(金属・鉄鋼関連)
6. 製造業(電子部品・電子デバイス関連)
7. 製造業(化学関連)
8. 製造業(食品・飲料関連)
9. 製造業(建築・住宅関連)
10. 製造業(医薬品関連)
11. 製造業(化粧品・ヘアケア関連)
12. 製造業(日用雑貨・トイレットリー関連)
13. 製造業(たばこ関連)
14. 製造業(家電製品関連)
15. 製造業(自動車・バイク関連)
16. 製造業(その他)
17. 電気・ガス・熱供給・水道業
18. 情報通信業
19. 運輸業(鉄道・道路・水運・航空)、郵便業 ※「物流業」は除く
20. 物流業(輸送・保管・荷役・包装・流通加工)
21. 倉庫業
22. 卸売業、小売業
23. 金融業、保険業
24. 不動産業、物品賃貸業
25. 学術研究、専門・技術サービス業
26. 宿泊業、飲食サービス業
27. 生活関連サービス業、娯楽業
28. 教育、学習支援業
29. 医療、福祉
30. 複合サービス事業(郵便局、協同組合)
31. 職業紹介・労働者派遣業・業務請負
32. サービス業(他に分類されないもの)
33. 公務
34. 分類不能の産業



回答者条件 : Q5の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

Q7

MA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、次にあてはまるものはありますか。

1. 業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている
2. 業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる
3. 業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している（人材派遣は除く）
4. あてはまるものはない・わからない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.業務の処理の全部...』、『3.業務の処理の全部...』の中でいずれかを選択した

Q8

MA

必

「業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している」または「業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、他社に発注（委託）している業務について、あてはまるものすべてをお答えください。

1. バックオフィス（経理・会計、人事・総務・庶務、給与計算、教育研修、福利厚生）
2. フロントオフィス（受付、窓口、コールセンター）
3. 情報処理（システム・ネットワークの設計・開発・運用・保守）
4. 製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）
5. 物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）
6. 技術開発（設計・開発）
7. 企画・販売（商品企画、マーケティング・調査、営業・販売）
8. 施設管理・保安（ビル・施設管理、清掃・廃棄物処理、警備・保安）
9. 食堂・売店（食堂・売店、給食）
10. その他（上記にあてはまらないもの）

回答者条件 : Q8の選択肢『4.製造（製造、組立...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

前問でお答えになった「他社に発注（委託）している製造業務」について伺います。

あなたが関与している他社に発注（委託）している製造業の委託業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場等
2. 発注（委託）先の工場等
3. その他
4. わからない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.業務の処理の全部...』、『2.業務の処理の全部...』の中でいずれかを選択した

Q10

MA

必

「業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」または「業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている」と答えられた方にお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、他社（発注者）から請け負っている業務について、あてはまるものすべてをお答えください。

1. バックオフィス（経理・会計、人事・総務・庶務、給与計算、教育研修、福利厚生）
2. フロントオフィス（受付、窓口、コールセンター）
3. 情報処理（システム・ネットワークの設計・開発・運用・保守）
4. 製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）
5. 物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）
6. 技術開発（設計・開発）
7. 企画・販売（商品企画、マーケティング・調査、営業・販売）
8. 施設管理・保安（ビル・施設管理、清掃・廃棄物処理、警備・保安）
9. 食堂・売店（食堂・売店、給食）
10. その他（上記にあてはまらないもの）

回答者条件 : Q10の選択肢『4.製造（製造、組立...）』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA

必

前問でお答えになった「他社から請け負って（受託して）いる製造業務」について伺います。

あなたが関与している製造業の請負業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場等
2. 発注（委託）元の工場等
3. その他
4. わからない

回答者条件 : Q8の選択肢『5.物流（輸送・配送...）』を選択した

Q12

MA

必

物流業務の全部または一部を、「他社への発注（委託）と他社からの請負（受託）の両方を行っている」または「他社に発注（委託）」と答えられた方にお伺いします。

あなたの会社が他社に発注（委託）している物流業務はどちらですか。あてはまるものすべてをお答えください。

1. 輸送・配送
2. 梱包・包装
3. 荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）
4. ピッキング
5. 流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等）
6. 在庫管理、受発注業務
7. その他（上記にあてはまるものがない）

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

MTM

必

前問でお答えになった「あなたの会社が他社に発注(委託)している**物流業務**」について伺います。

発注(委託)しているそれぞれの業務は、どこで行われていますか。

===== 項目 =====

1. 梱包・包装
2. 荷役(入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等)
3. ピッキング
4. 流通加工(値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等)
5. 在庫管理、受発注業務
6. その他

===== 選択肢 =====

1. 自社の倉庫・物流センター等
2. 自社の工場
3. 自社の店舗
4. 発注(委託)先の倉庫・物流センター等
5. その他
6. わからない

※

回答者条件 : Q10の選択肢『5.物流(輸送・配送...)』を選択した

Q14

MA

必

**物流業務**の全部または一部を、「他社から請負(受託)」または「他社への発注(委託)と他社からの請負(受託)の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

あなたの会社が他社(発注者)から請負っている**物流業務**はどちらですか。あてはまるものすべてをお答えください。

1. 輸送・配送
2. 梱包・包装
3. 荷役(入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等)
4. ピッキング
5. 流通加工(値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等)
6. 在庫管理、受発注業務
7. その他(上記にあてはまらないもの)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

MTM

必

前問でお答えになった「あなたの会社が他社(発注者)から請負っている**物流業務**」について伺います。

請負っているそれぞれの業務は、どこで行われていますか。

===== 項目 =====

1. 梱包・包装
2. 荷役(入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等)
3. ピッキング
4. 流通加工(値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等)
5. 在庫管理、受発注業務
6. その他

===== 選択肢 =====

1. 自社の倉庫・物流センター等
2. 発注(委託)元の倉庫・物流センター等
3. 発注(委託)元の工場
4. 発注(委託)元の店舗
5. その他
6. わからない

※

## 8. 本調査\_発注者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員	
AIS1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、  「物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している」  とお答えになりました。本アンケートでは、その「発注（委託）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。  1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。  1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたの会社が属している業種を次の中から選んでください。  1. 製造業 2. 卸・小売業 3. 物流業 4. 倉庫業 5. その他
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q4 SA 必	あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。  ※複数のお勤め先がある方は、主に業務を行っているお勤め先について該当するものを1つ選んでください。（以降の設問も主な業務についてお答えください。）  1. 10億円未満 2. 10～50億円未満 3. 50～100億円未満 4. 100～500億円未満 5. 500～1,000億円未満 6. 1,000億円以上 7. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたの会社の正社員（契約社員・パート社員等有期契約者を除く）のおよその人数について、該当するものを1つ選んでください。

1. 10人未満
2. 10～50人未満
3. 50～100人未満
4. 100～300人未満
5. 300～500人未満
6. 500～1,000人未満
7. 1,000～3,000人未満
8. 3,000人以上
9. 分からない

回答者条件 : 全員

Q6

MA

必

あなたの会社が他社に委託している物流業務（以下、「委託業務」という）を次の中から選んでください。（複数回答可）

1. 梱包・包装
2. 荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）
3. ピッキング
4. 流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等）
5. 在庫管理、受発注業務
6. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

◆以降の設問については、あなたの関わっている委託業務（「輸送」を除く）についてお答えください。

複数の委託業務に関わっている場合は、主な委託業務についてお答えください。

委託業務の主な委託先を次の中から該当するものを1つ選んでください。

（※）3PL（third party logistics）事業者とは、保管や輸配送、荷役、輸出入、物流コンサルといった個別の物流サービスだけではなく、物流全体を一括して請負うことで、調達から生産、販売といった物流全体の最適化・効率化の実現サービスを提供する事業者。

1. グループ内の物流子会社に委託している
2. 3PL事業者（※）に委託している
3. 物流事業者（運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者）に個別に委託している
4. 倉庫業者
5. 人材派遣事業者
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q8

SA

必

委託業務は、主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場構内
2. 自社の物流施設内（倉庫・物流センター）
3. 委託先の物流施設内（倉庫・物流センター）
4. その他

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q9

MA

必

業務を他社に委託する目的として、重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んで下さい。

1. 人件費・管理コストの軽減
2. 固定費の変動費化
3. 業務量変動への対応
4. 人材不足への対応
5. 雇用リスクの回避
6. 品質・作業効率の向上
7. 経営資源・人材の有効活用
8. グループ経営への貢献
9. AIやIoT等の技術革新の進展への対応
10. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q10

SA

必

前問で選んだ目的「%%＃Q9％％」は、達成されていると感じていますか。複数の目的を重要視している場合は、総合的な評価をお答えください。

1. 大いに感じている
2. 感じている
3. あまり感じていない
4. 感じていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q11

MA

必

業務の委託先を選定する際に、重視するポイントを次の中から、最大3つまで選んでください。

1. 業務処理能力・品質
2. 委託料金
3. 業務遂行のための必要人員の確保
4. 業務量変動への対応
5. 安全衛生管理
6. 専門知識・技術
7. 改善提案力
8. 会社の信頼性（法令遵守）
9. 会社の継続性（財務体質等）
10. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

MTS

必

現在、業務を委託している現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか
2. 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか
3. 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務をお願いすることがあると思いますか

===== 選択肢 =====

1. あると思う
2. たまにあると思う
3. ほとんどないと思う
4. ないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

委託業務に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。あなたの関わる委託業務では、この通りに行われていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。（フォークリフト、情報システム等も含まれる）

※「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示」（労働省告示第37号）

1. すべて基準通りに行っていると思う
2. 一部を除き、基準通りに行っていると思う
3. 基準があることは知っているが、行っていないと思う
4. 基準があることも知らないので、行っていないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

現在、委託している業務に関し、偽装請負への不安はありますか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

※ 偽装請負とは、請負事業と称しながらも、実態として、労働者派遣事業や労働者供給事業に該当する場合をいいます。（労働省告示第37号）

1. ある
2. 多少ある
3. ない
4. 意識したことがない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

MTS

必

請負業務を適正に運営するために策定された、下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

===== 項目 =====

1. 「労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準」(労働省告示第37号)
2. 「労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド」
3. 労働契約申込みみなし制度
4. 「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」
5. 「取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」
6. 「物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン」

===== 選択肢 =====

1. あることも内容も知っている
2. あることは知っているが、具体的な内容は知らない
3. あることも内容も知らない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

SA

必

委託現場における労災事故に関し、ここ2～3年の発生件数の傾向について教えてください。

1. かなり減っている
2. やや減っている
3. あまり変わらない
4. やや増えている
5. かなり増えている
6. 分からない

回答者条件 : Q16の選択肢『4.やや増えている』、『5.かなり増えている』の中でいずれかを選択した

選択個数制限 : 3個 以下

Q17

MA

必

Q16で「やや増えている」、「かなり増えている」と答えた方にお聞きします。増えている労災事故はどのようなものですか。次の中から該当するものを最大3つ選んでください。

1. 荷物を手作業で移動・運搬中に起こる転倒、災害性腰痛
2. トラックの荷台、テールゲートからの墜落、転落
3. フォークリフトによる接触、激突
4. 人力運搬機(ロールボックスパレット等)が絡んだ墜落、転落
5. その他設備、機械・器具を使用する際の挟まれ、接触、転倒
6. その他
7. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

MTS

必

安全衛生管理に関し、委託先との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

==== 項目 =====

1. 委託先が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）
2. 委託先が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）
3. 委託先が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催）

==== 選択肢 =====

1. 行っている
2. 行っていない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

MTS

必

委託先との関係性についてお聞きします。次の中から該当するものを1つ選んでください。

==== 項目 =====

1. 委託現場も含む会社間での意思疎通について
2. 現在の委託料金について

==== 選択肢 =====

1. 非常に満足している
2. 概ね満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 非常に不満である
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

SA

必

委託先からの請負料金値上げの申し入れに対して、どのような対応を行ったか、直近の場合でお答えください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 早く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めた
2. 協議に応じ、ある程度の値上げを認めた
3. 協議に応じたが、値上げは行わなかった
4. 協議に応じたが、取引の縮小、他社へ発注を打診した
5. 値上げの申し入れが来ていない
6. 協議に応じていない
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA

必

委託業務に関する契約内容の把握について、状況を教えてください。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

1. 契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している
2. 契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している
3. 契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない
4. 契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない
5. 契約書等があることも把握していない
6. 契約書等がない

回答者条件 : Q21の選択肢『1.契約書等があるこ...』、『2.契約書等があるこ...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA

必

前問のQ21で、「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」、「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」と答えた方にお聞きします。現在の委託業務に関する契約がどのような形態になっているか、次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- ※1) 仕事の完成を目的とする契約。仕事の完成をもって報酬請求権が発生する。  
※2) 法律行為でない仕事の委託を目的とする契約。仕事の完成義務を負わず、完成したかどうかにかかわらず報酬請求権が発生する。
1. 業務委託契約（請負契約） ※1)
  2. 業務委託契約（準委任契約） ※2)
  3. その他
  4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q23

SA

必

委託業務の内容・範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更を行っていますか。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

1. その都度行っていると思う
2. 委託先から申し出があれば行っていると思う
3. 契約の更新時に行っていると思う
4. ほとんど行っていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA

必

委託業務の料金設定、支払い方法がどのようになっているか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
2. 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
3. 発注業務の内容に応じて、「個建て制度」「人工制度」を併用している。
4. 商品の金額や在庫・入出荷金額をベースに、事前に取り決めた料率を乗じて支払っている（通過額フィー率制度）
5. 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : Q21の選択肢『1.契約書等があるこ...』、『2.契約書等があるこ...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q25

MTS

必

委託料金に関する取り決め、対応について教えてください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 委託料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）
2. イレギュラー的に費用が発生した場合（想定範囲を超える急激な物量変動、外部の起因によって発生する費用増等）

===== 選択肢 =====

1. 契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う
2. 契約書等の中に具体的な内容が明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当するものとして協議を行い決定する
3. 契約書等の取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する
4. 契約書等に取り決めがないため、申し入れがあっても対応しない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q26

SA

必

2024年問題（※）によって物流コストの上昇等が考えられますが、委託先と何らかの協議を行っているか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

※2024年問題とは、2024年4月1日以降、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限を960時間とする規制が設けられることによって生じる問題の総称のことをいいます。

1. 既に対応を協議している
2. 協議に向けた検討を行っている
3. 今のところ協議を行う予定はない
4. 協議を行う必要性を感じていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q27

SA

必

労働力不足に対応するため、物流のIT化、自動化、デジタル化の進展が予測される中で、今後の方向性についてお聞かせください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 既に投資を行っており、今後も進めていく
2. 現在、投資も含め計画を検討中である
3. 現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない
4. 関心はあるが、検討の必要性を感じていない
5. 委託先主体で行うため、必要性を感じていない
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q28

SA

必

今後、物流業務のアウトソーシングの方向性をどのようにお考えですか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 自社化に重点を置く
2. 外部委託に重点を置く
3. 派遣活用に重点を置く
4. どちらともいえない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q29

MA

必

今後、物流業務の外部委託を行っていく上で、課題と思われるものを、次の中から最大3つまで選んでください。

1. 2024年問題
2. 人手不足
3. 物流人材の育成
4. 物流コストの上昇
5. コンプライアンスの徹底
6. 作業の効率化、生産性の向上
7. 労災事故の発生
8. AI化、自動化、デジタル化（物流DX）への対応
9. 請負事業の減少（自社化、派遣活用）
10. その他
11. 特にない



## 9. 本調査\_受託者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 AIS2 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、  「物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」  とお答えになりました。本アンケートでは、その「受託（請負）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。  1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員 Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。  1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q3 SA 必	あなたが所属している会社は、どこに該当するか教えてください。該当するものを1つ選んでください。  (※) 3PL(third party logistics)事業者とは、保管や輸配送、荷役、輸出入、物流コンサルといった個別の物流サービスだけでなく 物流全体を一括して請負うことで、調達から生産、販売といった物流全体の最適化・効率化の実現サービスを提供する事業者。 1. 発注者のグループ内の物流子会社 2. 3PL事業者 (※) 3. 物流事業者 (運輸、保管、荷役、流通加工、包装等の請負事業者) 4. 倉庫業者 5. その他 <input type="text"/>

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q4

SA

必

あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。

※複数のお勤め先がある方は、主に業務を行っているお勤め先について該当するものを1つ選んでください。（以降の設問も主な業務についてお答えください。）

1. 1億円未満
2. 1～5億円未満
3. 5～10億円未満
4. 10～50億円未満
5. 50～100億円未満
6. 100億円以上
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたの会社の従業員（契約社員・パート社員等有期契約者、外国人労働者を含む）のおよその人数を教えてください。

1. 10人未満
2. 10～50人未満
3. 50～100人未満
4. 100～300人未満
5. 300～500人未満
6. 500～1,000人未満
7. 1,000～3,000人未満
8. 3,000人以上
9. 分からない

回答者条件 : 全員

Q6

MA

必

あなたの会社が他社から請負っている物流業務（以下、「請負業務」という）を次の中から選んでください。（複数回答可）

1. 梱包・包装
2. 荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）
3. ピッキング
4. 流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等）
5. 在庫管理、受発注業務
6. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

◆以降の設問については、あなたの関わっている請負業務（「輸送」を除く）についてお答えください。

複数の請負業務に関わっている場合は、主な請負業務についてお答えください。

請負業務を発注している取引先の業種について、該当するものを1つ選んでください。

1. 製造業
2. 卸し・小売り業
3. 物流業（物流子会社・3PL事業者等）
4. 倉庫業
5. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q8

SA



請負業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 発注者の工場構内
2. 発注者の物流施設内（倉庫・物流センター）
3. 自社の物流施設内（倉庫・物流センター）
4. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA



請負業務は、全体で何人くらいで行っていますか（派遣労働者を含む）。およその人数について、該当するものを1つ選んでください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. 分からない

回答者条件 : 全員

Q10

NF



請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合を教えてください。割合は年間を通しての概算値で結構です。

合計が100%になるように、それぞれの項目におよその割合の数字を整数で入力してください。合計は自動で計算されます。

※有期雇用者とは、パート、アルバイト、嘱託などの呼称にかかわらず、期間の定めのある労働者。

1. 正社員（無期雇用者）  %
2. 有期雇用者  %
3. 外国人労働者  %
4. 派遣労働者  %
5. 日々雇用・スポットワーカー  %

回答者条件 : 全員

Q11

MA



請負業務を継続していく上で、今後増やしていきたいと考えている雇用形態を次の中から選んでください。（複数回答可）

※有期雇用者とは、パート、アルバイト、嘱託などの呼称にかかわらず、期間の定めのある労働者。

1. 正社員（無期雇用者）
2. 有期雇用者
3. 外国人労働者
4. 派遣労働者
5. 日々雇用・スポットワーカー
6. 増やすことは考えていない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

MTS

必

現在、請負現場の状況がどのようになっているか、該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 発注者から自社の従業員に直接指示をされることがあると思いますか
2. 請負現場で発注者の従業員（派遣含む）と一緒に業務を行うことがあると思いますか
3. 契約で決められている請負業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか

===== 選択肢 =====

1. あると思う
2. たまにあると思う
3. ほとんどないと思う
4. ないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

請負業務に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。現在の請負業務は、その通りに行われていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。（フォークリフト、情報システム等も含まれる）

※「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示」（労働省告示第37号）

1. すべて基準通りに行っていると思う
2. 一部を除き、基準通りに行っていると思う
3. 基準があることは知っているが、行っていないと思う
4. 基準があることも知らないので、行っていないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

現在、請負っている業務に関し、偽装請負への不安はありますか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

※偽装請負とは、請負事業と称しながらも、実態として、労働者派遣事業や労働者供給事業に該当する場合をいいます。（労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」）

1. ある
2. 多少ある
3. ない
4. 意識したことがない
5. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

MTS

必

請負事業の適正な運営に関する下記の基準、ガイドラインをご存知ですか。

- =====**項目**=====
1. 「労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準」(労働省告示第37号)
  2. 「労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド」
  3. 労働契約申込みみなし制度
  4. 「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」
  5. 「取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」
  6. 「物流適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者に関するガイドライン」

=====**選択肢**=====

1. 基準等があることも内容も知っている
2. 基準等があることは知っているが、具体的な内容は知らない
3. 基準等があることも内容も知らない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

SA

必

請負現場における労災事故に関し、ここ2~3年の発生件数の傾向について教えてください。

1. かなり減っている
2. やや減っている
3. あまり変わらない
4. やや増えている
5. かなり増えている
6. 分からない

回答者条件 : Q16の選択肢『4.やや増えている』、『5.かなり増えている』の中でいずれかを選択した

選択個数制限 : 3個 以下

Q17

MA

必

Q16で「やや増えている」「かなり増えている」と答えた方にお聞きします。増えている労災事故はどのようなものですか。次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 荷物を手作業で移動・運搬中に起こる転倒、災害性腰痛
2. トラックの荷台、テールゲートからの墜落、転落
3. フォークリフトによる接触、激突
4. 人力運搬機(ロールボックスパレット等)が絡んだ墜落、転落
5. その他設備、機械・器具を使用する際の挟まれ、接触、転倒
6. その他

7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

雇入れ時に行う「安全衛生教育」の実施状況について教えてください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 有期雇用者を含むすべての労働者を対象に行っている
2. 常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者は業務内容等を判断し、必要に応じて行っている
3. 常時雇用する無期雇用者だけを対象に行い、有期雇用者には行っていない
4. 無期、有期雇用者関係なく、業務内容等を判断し、必要に応じて行っている
5. ほとんど行っていない
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

MTS

必

安全衛生管理に関し、発注者（委託元）との情報共有、連携をどのように行っているか、それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 発注者（委託元）が行う安全衛生委員会等への参加（合同開催を含む）
2. 発注者（委託元）が行う職場巡視、安全パトロールへの参加（合同実施を含む）
3. 発注者（委託元）が行う安全衛生（防災）に関する教育、訓練への協力、参加（合同開催含む）

===== 選択肢 =====

1. 行っている
2. 行っていない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

SA

必

請負事業における労働力不足の現状について、次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 不足感はなく、特に問題にはなっていない
2. 地域、業務によってばらつきはあるが、やりくりによって対応できており、大きな問題にはなっていない
3. 事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている
4. 事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている
5. 分からない

回答者条件 : Q20の選択肢『3.事業を継続してい...』、『4.事業の継続が困難...』の中でいずれかを選択した

選択個数制限 : 3個 以下

Q21

MA

必

Q20の「事業を継続していく上で、支障が出てきており、経営課題の一つになっている」または「事業の継続が困難な状況であり、取引や事業の存続に大きな影響が出てきている」を選んだ方にお伺いします。現在、労働力不足への対応として、どのような方策を検討、実施しているか、次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 定着率の向上
2. 採用方法・条件の見直し
3. 多能工化による生産性向上
4. デジタル化、業務見直し等による生産性の向上
5. 外国人労働者の活用
6. 人材ビジネスの活用（人材派遣、人材紹介、スポットワーク）
7. 発注者、請負業務、協力会社の見直し、選別
8. M&Aの検討、実施
9. その他
10. 特に無し

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA

必

従業員（請負労働者）が採用後1年以内に離職するおおよその割合（有期の雇用契約の満了によるものも含む）を教えてください。

1. 1割未満
2. 1割以上～3割未満
3. 3割以上～5割未満
4. 5割以上
5. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q23

MA

必

従業員（請負労働者）の採用、定着に必要な、有益と思われる施策（行政、業界団体への要望含む）を、次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 処遇の改善（賃上げ等）
2. 労働時間、労働条件の改善
3. 働きやすい職場環境の整備
4. 定年延長、シニアの再雇用
5. 福利厚生の充実
6. 公平公正な人事評価
7. 働き方の多様化、ワークライフバランスの促進
8. IT化、自動化、デジタル化への積極的な投資
9. 業界のイメージの向上（働き甲斐、インフラとしての役割等）
10. 優良企業を対象にした優良認定制度の創設、取得
11. その他
12. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA

必

今年度の従業員（請負労働者）の賃上げ状況についてお伺いします。平均賃上げ率はおよそ何パーセント程度だったか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 賃上げを行わなかった（0%）
2. 1～2%程度
3. 3～4%程度
4. 5%程度以上
5. 賃下げをした
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q25

MTS

必

受託（請負）業務の職場で働いている従業員の処遇の向上やスキルアップの取り組み状況を教えてください。

===== 項目 =====

1. 人材の育成（教育訓練）の実施
2. 必要な職務知識、資格等の明示
3. リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示
4. 定期的な面談による本人の希望の聴取
5. 業務や能力評価の賃金への反映
6. 福利厚生面の充実
7. その他

===== 選択肢 =====

1. 行っている
2. 概ね行っている
3. あまり行っていない
4. 行っていない
5. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q26

MTS

必

現在の教育・研修の実施状況がどのようになっているか、教えてください。

==== 項目 =====

1. 物流現場を担当する課長・係長クラス
2. 物流現場で働く主任・リーダークラス
3. その他の常勤社員（新入社員含む）
4. 物流現場で働く有期雇用者（パート・アルバイト・派遣）

==== 選択肢 =====

1. 積極的に行っている
2. 行っている
3. あまり行っていない
4. 行っていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q27

MTS

必

発注者との関係性についてお聞きます。次の中から該当するものを1つ選んでください。

==== 項目 =====

1. 請負現場も含め会社間での意思疎通について
2. 現在の請負料金について

==== 選択肢 =====

1. 非常に満足している
2. 概ね満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 非常に不満である
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q28

SA

必

発注者に請負料金値上げの申し入れを行ったとき、発注者はどのような対応でしたか、直近の場合でお答えください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 快く協議に応じ、申し入れ通りの値上げを認めてもらった
2. 協議に応じ、ある程度の値上げを認めてもらった
3. 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
4. 協議に応じてもらえたが、取引の縮小、他社へ発注を打診された
5. 協議に応じてもらえなかった
6. 申し入れを行っていない
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q29

SA

必

請負業務に関する契約内容の把握について、状況を教えてください。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

1. 契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している
2. 契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している
3. 契約書等があることは把握しているが、内容はあまり把握していない
4. 契約書等があることは把握しているが、内容は把握していない
5. 契約書等があることも把握していない

回答者条件 : Q29の選択肢『1.契約書等があるこ...』、『2.契約書等があるこ...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q30

SA

必

前問のQ29で「契約書等があることは把握しており、内容もすべて把握している」「契約書等があることは把握しており、内容もある程度把握している」と答えた方にお聞きします。現在の請負業務に関する契約がどのような形態になっているか、次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

- ※1) 仕事の完成を目的とする契約。仕事の完成をもって報酬請求権が発生する。  
※2) 法律行為でない仕事の委託を目的とする契約。仕事の完成義務を負わず、完成したかどうかにかかわらず報酬請求権が発生する。
1. 業務委託契約（請負契約）※1)
  2. 業務委託契約（準委任契約）※2)
  3. その他
  4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q31

SA

必

請負業務の内容・範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更が行われていますか。次の中から該当すると思われるものを1つ選んでください。

1. その都度行っていると思う
2. 委託先から申し出があれば行っていると思う
3. 契約の更新時に行われていると思う
4. 契約を見直したり変更することはないと思う
5. そもそも業務内容が変わることがないと思う
6. ほとんど行っていない
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q32

SA

必

請負業務の料金設定、請求方法がどのようになっているか、次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
2. 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
3. 請負業務の内容に応じて「個建て制度」と「人工制度」を併用している
4. 商品の在庫金額、入出荷金額をベースに、事前に取り決めされた料率を乗じて請求している（通過額フィー率制度）
5. 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : Q29の選択肢『1.契約書等があるこ...』、『2.契約書等があるこ...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q33

MTS

必

請負料金の見直し等に関する取り決め、対応について、次の中から該当するものを1つ選んでください。

=====**項目**=====

1. 請負料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）
2. イレギュラー的に費用が発生した場合（想定範囲を超える急激な物量変動、外部の起因によって発生する費用増等）

=====**選択肢**=====

1. 契約書等の中に具体的な内容が明記されており、それに基づいて行う
2. 契約書等の中に具体的な内容が明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当するものとして、協議を行い決定する
3. 契約書等の取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する
4. 契約書等に取り決めがないため、申し入れを行うことはない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

Q34

MA

必

2024年問題（※）が現在の請負業務にどのような影響を与えますか。次の中から該当するものを選んでください。（複数回答可）

※2024年問題とは、2024年4月1日以降、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限を960時間とする規制が設けられることによって生じる問題の総称のことをいいます。

1. 特に影響が出るとは思わない
2. 荷物の延着等による時間外労働が増加する
3. 待機時間削減のため、構内物流作業の効率化（自動化・ロボット化）が求められる
4. トラックドライバーの積み込み、積み下ろし時間の削減に伴い、構内荷役作業員の労働時間が増大する
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q35

SA

必

労働力不足に対応するため、物流のIT化、自動化、デジタル化の進展が予測される中で、今後の方向性についてお聞かせください。次の中から該当するものを1つ選んでください。

※《IT化、自動化、デジタル化の例》

自動倉庫、自動包装機、無人搬送機、デジタルピッキング、倉庫・在庫管理システム（WMS）、自動仕分けシステム、ピッキングロボット、RFID（電子タグ）等

1. 既に投資を行っており、今後も進めていく
2. 現在、投資も含め計画を検討中である
3. 現在検討中だが、具体的な計画まで至っていない
4. 関心はあるが、検討の必要性を感じていない
5. 発注者主体で行うため、必要性を感じていない
6. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q36

SA

必

今後、請負事業は、どのようになるとお考えですか。次の中から該当するものを1つ選んでください。

1. 拡大する
2. 多少拡大する
3. 現状維持
4. 多少縮小する
5. 縮小する
6. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q37

MA

必

今後事業を継続していく上で、現在最も課題と思われるものについて、次の中から該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 人材の確保・定着
2. 物流人材の育成
3. 適正利益の確保
4. コンプライアンスの徹底
5. 作業の効率化、生産性の向上
6. 処遇改善に伴う人件費の増加
7. 労災事故の発生
8. 従業員のトラブル対応
9. 請負事業の減少（自社化、派遣活用）
10. AI化、自動化、デジタル化（物流DX）への対応
11. 労働環境の悪化
12. 競争の激化
13. その他
14. 特にない

## 10. 本調査\_労働者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員	
AIS1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、  「物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）業務の処理の全部または一部を他社から受託（請負）している」  とお答えになりました。本アンケートでは、その「受託（請負）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。  1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。  1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたの現在の雇用形態について、次の中から当てはまるものを1つ選んでください。  ※複数の雇用形態にあてはまる方は、主としている雇用形態を1つお選びください。 1. 正社員（無期雇用社員） 2. 契約社員 3. パート・アルバイト 4. 嘱託員 5. 派遣社員 6. 日々雇用・スポットワーカー 7. その他 <input type="text"/>
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q4 SA 必	あなたの雇用契約の期間について、当てはまるものを1つ選んでください。  1. 期間の定めなし（無期雇用） 2. 1日単位 3. 1週間単位 4. 1ヵ月単位 5. 3ヵ月単位 6. 6ヵ月単位 7. 1年単位 8. その他 <input type="text"/> 9. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたの役職を教えてください。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 一般クラス
2. リーダー、主任クラス
3. 監督者、現場責任者、係長クラス
4. 管理職
5. その他

回答者条件 : Q3の選択肢『2.契約社員』～『6.日々雇用・スポット...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

有期雇用の契約社員、パート・アルバイト、嘱託員、派遣社員、日々雇用・スポットワーカーの方にお聞きます。正社員としての仕事を希望しますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 希望する
2. 希望しない
3. どちらともいえない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

現在、あなたが主に従事している業務を次の中から1つ選んでください。

1. 梱包・包装 : 製品（商品）を保護、装飾（ラッピング）、持ち運びに便利にするために、段ボールや紙等を使って行う作業
2. 荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等） : 工場や物流センター等に納入された製品（部品・商品）の受取り、検品、運搬、棚入れ、仕分け、出荷等を行う作業
3. ピッキング : 工場や物流センター等の保管場所から出荷伝票や注文書に基づいて、製品（部品・商品）を取り出して、集める作業
4. 流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等） : 商品の出荷時に行われる作業で、値札・タグ付け、検針、ハンガー掛け、ラベル貼り、箱詰め、袋詰め等を行う作業
5. 在庫管理、受発注業務 : 製品（商品・部品）の受注・出荷管理や在庫管理（倉庫管理）等の物流情報管理に携わる業務
6. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q8

SA

必

あなたが主に従事している業務は、どこで行われていますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 発注者（顧客）の工場構内
2. 発注者（顧客）の物流施設内（倉庫・物流センター）
3. 自社の物流施設内（倉庫・物流センター）
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

あなたが主に従事している業務に関し、発注者（顧客）の従業員の方から直接指示を受けることがあると思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. よくあると思う
2. たまにあると思う
3. ないと思う
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q10

SA

必

あなたが主に従事している業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。

1. 自社の従業員だけで業務を行っていると思う
2. 発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行っていると思う
3. 発注者（顧客）の従業員と一緒に業務を行う場合があると思う
4. 他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行っていると思う
5. 他社の請負事業者の従業員と一緒に業務を行う場合があると思う
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA

必

あなたが主に従事している業務の内容、範囲は、明確になっていますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 明確になっている
2. おおむね明確になっている
3. あまり明確になっていない
4. 明確になっていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

SA

必

決められた業務の内容・範囲を越えて業務を行うことはありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. よくある
2. たまにある
3. ない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

現在あなたが在籍している会社に入社した時、業務に従事する前に「安全衛生教育」を受けましたか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 受けている
2. 受けていない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

Q14

MA

必

現在あなたが在籍している会社で、前問の「安全衛生教育」以外に、これまでにどのような教育・研修を受けましたか。次の中から当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

1. 現場改善に役立つ研修
2. 個人のスキル、能力がアップする研修
3. IT化、自動化、デジタル化を見据えた研修
4. 現場管理者やリーダーになるための研修
5. 物流の基本的な知識を習得する研修
6. 安全衛生の研修
7. その他
8. 受けたことがない
9. 機会がなかった

回答者条件 : 全員

Q15

MA

必

あなたが今後受けてみたい教育・研修はどれですか。次の中から当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

1. 現場改善に役立つ研修
2. 個人のスキル、能力がアップする研修
3. IT化、自動化、デジタル化を見据えた研修
4. 現場管理者やリーダーになるための研修
5. 物流の基本的な知識を習得する研修
6. 安全衛生の研修
7. その他
8. 特にない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

SA

必

あなたは、現在あなたが在籍している会社から、今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など(キャリアパス)を示されたことがありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

※キャリアパスとは、目標とする職務や職位に就くために必要なスキルや経験、そこに到達するまでの順序や道筋のことです。

1. 示されたことがある
2. 示されたことがない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q17

SA

必

あなたは、現在、在籍している会社から、あなたの今後の仕事やキャリアについての面談を受けたことがありますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

※キャリア面談とは、従業員の中長期的なキャリア形成とその実現に向けて話し合い、自律的な成長を促進する機会です。

1. 定期的に受けている
2. たまに受けている
3. 受けたことがない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

あなたは、今年度の賃金はおよそどれくらい上がりましたか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 上がらなかった (0%)
2. 1~2%程度
3. 3~4%程度
4. 5%程度以上
5. 下がった
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

SA

必

あなたの能力や実績など、仕事の貢献度等を評価する仕組みについて教えてください。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 仕組みがあることは知っており、説明も受けている
2. 仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない
3. 仕組みがない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

SA

必

あなたの能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献は、給与などに反映されていると思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 十分反映されている
2. ある程度反映されている
3. あまり反映されていない
4. 反映されていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA

必

あなたの現在の仕事に関する満足度を聞かせてください。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. やりがいがあり、とても満足している
2. あまり満足していない。できれば他の仕事をしてみたい
3. 満足していない。できれば転職したい
4. 不満だが、転職先がなく仕方なく続けている
5. 考えたことがない
6. その他
7. 分からない



Q22

MA

必

あなたの今後の働き方について、どのようなことを重視していますか。次の中から当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

1. 責任が重くない働き方をしたい
2. 転勤などがない働き方をしたい
3. 残業や休日出勤はあまりしたくない
4. 転職しやすい働き方をしたい
5. 給与（時給）が高ければ良い
6. 一つの会社にしばられたくない
7. 自分の働きたい仕事につきたい
8. 研修・勉強を必要としない仕事につきたい
9. 有給休暇が取りやすい
10. その他
11. 分からない

2023年度厚生労働省委託事業 請負事業適正化・雇用管理改善推進事業  
物流請負事業実態把握調査 報告書

2024年 3月

---

一般社団法人 日本BPO協会

〒105-0004 東京都港区新橋4-5-1 アーバン新橋ビル9F

TEL:03-6721-5361 FAX:03-6721-5362